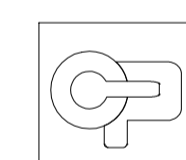


令和 6 年度

小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事



株式会社 クレイズプラン

図面リスト

図面番号	図名	縮尺	図面番号	図名	縮尺	図面番号	図名	縮尺	図面番号	図名	縮尺
A-00	表紙		A-40	詳細図2	1／20						
A-01	図面リスト	—	A-41	詳細図3	1／10,20						
A-02	改修工事特記仕様書-1	—	A-42	1階家具キープラン(改修後)	1／100						
A-03	改修工事特記仕様書-2	—	A-43	2階家具キープラン(改修後)	1／100						
A-04	改修工事特記仕様書-3	—	A-44	家具詳細図1	1／20						
A-05	改修工事特記仕様書-4	—	A-45	家具詳細図2	1／20						
A-06	改修工事特記仕様書-5	—	A-46	家具詳細図3	1／20						
A-07	改修工事特記仕様書-6	—	A-47	家具詳細図4	1／20						
A-08	案内図・配置図	1／400	A-48	家具詳細図5	1／20						
A-09	建築概要・仕上表1	—	A-49	家具詳細図6	1／20						
A-10	仕上表2	—	A-50	家具詳細図7	1／20						
A-11	仕上表3	—	A-51	家具詳細図8	1／20						
A-12	仕上表4	—	A-52	家具詳細図9	1／20						
A-13	1階平面図(改修後)	1／100	A-53	家具詳細図10	1／20						
A-14	2階平面図(改修後)	1／100	A-54	家具詳細図11	1／20						
A-15	R階平面図(改修後)	1／100	A-55	家具詳細図12	1／20						
A-16	立面図1(改修後)	1／100	A-56	家具詳細図13	1／20						
A-17	立面図2(改修後)	1／100	A-57	家具詳細図14	1／20						
A-18	断面図1(改修後)	1／100	A-58	外構図(改修後)	1／150						
A-19	断面図2(改修後)	1／100	A-59	屋外雨水排水縦断面図	1／20,100						
A-20	矩計図1(改修後)	1／30									
A-21	矩計図2(改修後)	1／30	S-01	総合図1(1階平面図)	1／100						
A-22	階段詳細図(改修後)	1／30	S-02	総合図2(2階平面図)	1／100						
A-23	1階平面詳細図1(改修後)	1／50	S-03	総合図3(R階平面図)	1／100						
A-24	1階平面詳細図2(改修後)	1／50	S-04	総合図4(1階天井伏図)	1／100						
A-25	2階平面詳細図1(改修後)	1／50	S-05	総合図5(2階天井伏図)	1／100						
A-26	2階平面詳細図2(改修後)	1／50									
A-27	トイレ詳細図(改修前・改修後)	1／30	K-01	仮設計画図1	1／200						
A-28	建具表1(改修後)	1／50	K-02	仮設計画図2	1／100						
A-29	建具表2(改修後)	1／50	K-03	仮設計画図3	1／100						
A-30	建具表3(改修後)	1／50									
A-31	1階天井伏図(改修後)	1／100									
A-32	2階天井伏図(改修後)	1／100									
A-33	展開図1(改修後)	1／50									
A-34	展開図2(改修後)	1／50									
A-35	展開図3(改修後)	1／50									
A-36	展開図4(改修後)	1／50									
A-37	展開図5(改修後)	1／50									
A-38	展開図6(改修後)	1／50									
A-39	詳細図1	1／5,10,20									

小千谷中学校特別教室棟

長寿命化改良工事設計図

仕 様 書

I 共通仕様

1. 共通仕様及び特記仕様に記載されていない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和 4 年版」（以下「改修標仕」という。）により、改修標仕に記載されていない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版」（以下「標仕」という。）による。

2. 改修標仕に用いられている用語を、次のとおり読み替える。
(1) 「工事請負契約書」を「小千谷市財務規則（平成12年3月31日新潟県規則第20号）別記（第164条関係）建設工事請負基準約款」（以下「約款」という。）に読み替える。
(2) 「監督職員」を「監督員」に読み替える。
(3) 「特記仕様書」を「特記仕様」に読み替える。

3. 次の各号に該当する改修標仕の項目について、改修標仕の規定を別表に置き換えて適用する。
(1) 1 章 1.1.2 用語の定義の(7)、(e)及び(4)
(2) " 1.4.2 材料の品質等の(1)及び(2)
(3) " 1.4.4 材料の検査等の(1)
(4) " 1.7.1 工事検査の(2)及び(3)

4. 改修標仕の次の項目の規定は適用しない。
1 章 1.1.2 用語の定義の(二)
" 1.7.2 技術検査

別 表（建築改修工事）

号	項 目	置 き 換 え 後 の 改 修 標 仕 の 規 定
1 章 一般共通事項		
(1) 1.1.2 用語の定義	(7)「監督員」とは、約款第10条に基づき受注者に通知された者をいう。 (e)「書面」とは発行年月日が記載され、署名又は押印された文書、及び新潟県CALSシステム上で電子決済処理された電磁的記録をいう。 (4)「工事検査」とは、約款に基づく次の各事項の確認をするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来ばえの検査を含む。 (ただし、②に係る検査を除く。) ①工事の完成（約款第32条） ②部分払の請求に係る出来形部分又は部分払指定工事材料等（約款第38条） ③部分引渡しの指定部分に係る工事の完成（約款第39条） ④契約の解除時における出来形部分（約款第49条） ⑤必要があると認めたときの臨時検査（約款第50条）	
(2) 1.4.2 材料の品質等	(1) 工事に使用する材料は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（一般社団法人公共建築協会）契約時の最新版」の名簿に記載されている品目については、当該名簿に記載されている材料又は製造所の製品とするほか、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、新品とする。ただし、設計図書に定めのある場合は、この限りでない。 なお、「新品」とは、品質及び性能が製造所から出荷された状態であるものを指し、製造者による使用期限等の定めがある場合を除き、製造後一定期間以内であることを条件とするものではない。 (2) 使用する材料が設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を、監督員に提出する。 ただし、設計図書に定める J I S 又は J A S の材料で、J I S 又は J A S のマーク表示のあるものを使用する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合（次の(7)から(4)のいずれかに該当する材料を使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受けたとみなすことができる。）は、この限りでない。 (7) 建築基準法その他の認定品で、マーク等の確認ができる材料 (4) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿に記載されている材料又は製造所の製品（特記で改修標仕及び標仕の規定に基づく品質及び性能以外を規定した場合を除く。） (4) 特記により指定された材料又は製造者の製品	
(3) 1.4.4 材料の検査等	(1) 工事現場に搬入した材料は、種別ごとに監督員の検査を受ける。 ただし、次の(7)若しくは(4)に該当する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 (7) 工事完成検査時又は工事写真で、J I S 若しくは J A S のマークを確認できる場合 (4) 建築基準法その他の認定品と指定された材料で、工事完成検査時又は工事写真で品質、性能を証明するマーク等を確認できる場合	
(4) 1.7.1 工事検査	(2) 約款に基づく部分払を請求する場合は、当該請求に係る出来形部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。 (3) (1)の通知又は(2)の請求に基づく検査及び約款第48条及び第50条に規定する検査は、発注者から通知された検査日に受ける。	

II 特記仕様

1. 項目は、番号に ○ 印の付いたものを適用する。
2. 特記事項は、○ 印の付いたものを適用する。
○ 印の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。
○ 印と※ 印の付いた場合は、共に適用する。
3. 特記事項の記載の[. . .]内表示番号は、改修標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の(. . .)内表示番号は、標仕の当該項目、当該図または当該表を示す。
4. 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また()内は製品名を示す。

章	項 目	特 記 事 項
① 各章共通事項	① 工事実績情報 サービス (GOORINS) への登録 2 概成工期	※請負工事費500万円以上の場合、登録する [1.1.4] ※無し ・有(工期 令和 年 月 日) [1.2.1]
③ 内部の工事期間等		※着手 令和 年 月 日 ～ 終了 令和 年 月 日までとする。 ※工事請負約款第34条に基づき、部分使用承諾書により、施設内部の使用を開始する。 ※次の作業は内部工事着手前に行える。ただし、着手日、作業箇所は施設及び監督員と協議のうえ決定する。 ※外部足場組等の仮設工事 ※工場制作のための現場寸法調査
④ 品質計画等		建築基準法に基づき指定する条件 [1.2.2] ○地区の区分に応じた風速 (Vo (m/sec)) ○ 3 0 ・ 3 2 ・地表面粗度区分 ・ I ・ II ○ III ・ IV ○多雪地域の指定 積雪区分 建造令第 1 4 5 5 号 別表 (29)
⑤ 電気保安技術者		※要 [1.3.3]
⑥ 発生材の処理等		1 〇追加特記 7 「発生材の処理等」による。 [1.3.12]
⑦ 特別な材料の工法		改修標仕及び標仕に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定工法による。
⑧ 施工数量調査の方法		目視及び打診（必要に応じて破壊）による調査を行う。調査範囲及び調査内容は各章による。 [1.5.2]
⑨ 技能士		[1.6.2]
10 見本施工		※実施する [1.6.5]
⑪ 化学物質の濃度測定		1 〇追加特記 8 「化学物質の濃度測定」による。 [1.6.9]
⑫ 完成図等		※下記のものを作成し提出する。なお、作成方法等は、監督員の指示による。 ○案内図及び配置図 ○平面図 ○立面図 ○断面図 [1.8.1～1.8.3] ○仕上表 ○建物の保全に関する説明書（取扱説明書を含む。） ○その他監督員が指示した図面 ※完成図 (A1 部 A3見開き冊子 3 部 C A Dデータ)
⑬ 施工図等の取扱		施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用权は、発注者に委譲するものとする。
⑭ 工事完成写真		※同一箇所の改修前と改修後が比較出来るように整理のうえ監督員に提出する。 ※提出部数 2 部
⑮ 工事施工状況写真		※工事施工状況写真の撮影は、工事に係る材料、施工及び品質管理の状況が確認できるように行うものとし、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 営繕工事写真撮影要領（平成28年版）による工事写真撮影ガイドブック建築工事編及び解体工事編（平成30年版）」を参考に、撮影計画書を作成して、監督員に提出する。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、撮影計画書の作成を省略できる。 ※提出部数 2 部
⑯ 設備工事との取合い		1 〇追加特記 6 「工事区分表」による。

② 仮設工事

① 騒音・粉じん等の対策
② 監督員事務所等

③ 工 事 用 水
④ 工 事 用 電 力
⑤ 仮 設 建 物 等
⑥ 足 場
⑦ 養生
⑧ 仮設間仕切り

③ ① 施工数量調査
② 防水の保証等
3 アスファルト防水

・防音パネル ・防音シート [2.1.3]
防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲：
・監督員事務所 ・10 ・20 ・35 ・65 ・ m程度を設ける。 [2.4.1]
・仮設事務所の中に監督員用空間を m程度確保する。
○監督員が使用できる備品として、下記のものを工事期間中現場に用意し、貸与する。
○保護帽 3 ケ ○雨具 3 着 ○長靴 3 足 ○安全帯 3 組
構内既存の施設 ・利用できない ※利用できる（※有償 ・無償）
構内既存の施設 ・利用できない ※利用できる（※有償 ・無償）
現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、 [2.2.1]
同ガイドラインの別紙 1「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
外部足場 ※枠組足場（設置範囲： ・工事に必要な範囲 ・ ）
・ 内部足場 ○架台足場 ・枠組棚足場
既存部分の養生 ※ビニールシート、合板等 [2.3.1]
既存家具等の養生 ※ビニールシート等 ・ [2.3.1]
備品等の移動 [2.3.1]
※監督員の指示による施設内移動とする。（対象備品の移動先は、図示による）
・行わない
仮設間仕切り等の種別 [2.3.2][表2.3.1]
種 別 下 地 仕 上 げ 材 (厚さmm) 充填材 (mm) 塗 装
・A種 ※軽量鉄骨 ※せつこうボード (※9.5 ・) 厚さ() ※無し
※B種 ・木造 ・合板 (※9 ・) 厚さ() ・片面
・C種 単管 防炎シート 厚さ() ・片面
仮設扉 ※木製扉 合板張り程度 ・行う ※無し
・ 厚さ() ・片面
下記の調査結果について、施工方法、施工箇所、施工数量等をまとめた施工数量調査報告書を提出し、監督員の承諾を得て施工する。
調査範囲
屋根、底等の防水改修工事の対象となる既存コンクリート面、タイル面等
調査内容
ひび割れの幅及び長さを屋根面等に図示する。
浮き部分、欠損部を屋根面等に表示する。また、脆弱部を調査する。
部分的な水はけ不良部や勾配不良の箇所を屋根面等に表示する。
※防水工事は、新潟県防水工事業協同組合員の施工とし、受注者は新潟県防水工事業協同組合と連名の保証書を提出する。ただし、県が認めた場合は、組合員外の施工とすることができる。この場合は、受注者と施工者との連名の保証書とする。
工 法 種 別 施 工 箇 所 保 証 期 間
○合成高分子防水材防水断熱工法 屋上・玄関屋根 1 〇年間
・ 工法 1 〇年間
・ 工法 1 〇年間
※保証書の提出部数 部
アスファルトの種類 ※3種 ・ [3.2.2][3.3.2]
・二重ドレンの設置（・POD工法 ・PODI工法） [3.2.5]
・既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去（M4C工法、M4D工法） [3.2.6]
・粘着層付改質アスファルトフィング 厚さ(mm) ※1.5以上 ・ [3.3.2]
・改質アスファルトフィング 厚さ(mm) ※3.0以上 ・ [3.3.2]
・断熱材（屋根保護又は露出防水断熱工法） [3.3.2]
厚さ (mm) ※25 ・
材質 屋根保護防水断熱工法 ・押出法※リシレンフォーム断熱材3種bA547層付き (JIS A 9521 建築用断熱材)
材質 屋根露出防水断熱工法 ・ビーズ法※リシレンフォーム断熱材
・押出法※リシレンフォーム断熱材
・硬質ウレタンフォーム断熱材（2種1号又は2号の場合、透湿係数を除くJIS A 9521の規格に準ずるもの）
・※リシレンフォーム断熱材
・フェルフォーム断熱材

③ 防水改修工事

3 アスファルト防水

⑥ 塗膜防水

7 脱気装置

乾式保護材の材料 [3.3.2]
種 類 寸法 (mm)：厚さ×幅 摘 要
・押出成型セメント板 ※I 類 ※15 × ・無石綿に限る
（窯業系ハル材） ・II 種 ・ ×
・金属複合板 ※12 ×
コンクリート仕上がりの平たんさ ・a種 ・b種 ・c種 [3.3.5][表8.1.5]
改質アスファルト防水 [3.1.4][表3.1.1][3.4.2][3.4.3][表3.4.1～表3.4.3]
防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種別 シートの厚さ (mm)
密着工法 ・M 4 A S ・AS-T1 下層用 ※2.5以上 ・
上層用 ※3.0以上 ・
・AS-T2 ※4.0以上 ・
・AS-J2 ※3.0以上 ・
・M 3 A S ・AS-T3 下層用 ※1.5以上 ・
・P O A S 上層用 ※3.0以上 ・
・AS-T4 ※4.0以上 ・
・AS-J1 ※1.5以上 ・
※2.0以上 ・
・AS-J3 ※3.0以上 ・
・M 3 A S I ・AS1-T1 下層用 ※1.5以上 ・
・M 4 A S I 上層用 ※3.0以上 ・
・P O A S I 上層用 ※1.5以上 ・
・二重ドレンの設置（POAS工法及びPOASI工法の場合） [3.2.5]
・既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去（M4AS工法及びM4ASI工法） [3.2.6]
・断熱工法の断熱材 厚さ (mm) ・材質 ・ [3.4.2]
・下地に部分的に密着又は接着を行う工法 ※製造所の標準仕様 ・ [3.4.4]
合成高分子系
ルフィングシート防水 [3.1.4][表3.1.1][3.5.2][3.5.3][表3.5.1]～[表3.5.3]
防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 備 考
（厚さ (mm)） 脱気装置 二重ドレン
・P O S 工法 ・S-F1 (※1.2 ・) POS工法 POS工法
○S 4 S 工法 ・S-F2 (※2.0 ・) ・設ける ・設ける
○S-M1 (※1.5 ・)
・S-M2 (※1.5 ・)
・S-M3 (※1.2 ・)
・S 3 S 工法 ・S-F1 (※1.2 ・) ・設ける
・S-F2 (※2.0 ・)
・M 4 S 工法 ・S-M1 (※1.5 ・)
・S-M2 (※1.5 ・)
・S-M3 (※1.2 ・)
断熱工法
・P O S I
○S 4 S I ・S1-F1 (※1.2 ・) POSI工法 POSI工法
・S1-F2 (※2.0 ・) ・設ける ・設ける
○S1-M1 (※1.5 ・)
・S1-M2 (※1.5 ・)
・S 3 S I ・S1-F1 (※1.2 ・) ・設ける
・S1-F2 (※2.0 ・)
・M 4 S I ・S1-M1 (※1.5 ・)
・S1-M2 (※1.5 ・)
・S1-M3 (※1.0 ・)
・P 1 S 工法
仕上げ塗料塗り (S-F1, S1-F1, S-M1, S1-M1の場合) ・シムバー ・カー
新規防水層の使用分類 ※非歩行 ・軽歩行
断熱工法の断熱材 厚さ (mm) ・40 材質 ・硬質ポリスチレンフォーム板 [3.5.2]
ポリイソシアネート部材下地 [3.5.4]
目地処理（接着工法） ※図示
入隅部の増張り（種別S-F1、S1-F1の場合） ・行う（幅 mm程度）
塗膜防水 [3.1.4][表3.1.1][3.6.3][表3.6.1][表3.6.2]
防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 仕 上 げ 塗 料 塗 り
○P O X 材 質 屋根 ※X-1 ○X-2 ・シムバー
・L 4 X ・X-1 ※X-2 ○カー
・P 1 Y ※Y-2
・P 2 Y ※Y-2
・二重ドレンの設置（POX工法の場合） [3.2.5]
・既存塗膜防水層表面仕上げ塗装の除去（L4X工法の場合） [3.2.6]
・保護層 ・設ける（PIY、P2Y工法の場合） [3.6.3]
脱気装置 [3.3.3][表3.3.8][表3.3.9][3.4.3][表3.4.2][表3.4.3][3.5.3][3.6.3]
種 類 仕 様 材 料
・平面部脱気型 ※製造所標準仕様（立上り型） ※7M鋳造製
・ステンレス製
・立上り部脱気型 ※製造所標準仕様
・
※設置数量は製造所指定数量による。

図面特記

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号
設計補助
工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 改修工事工事特記仕様書 1
設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=ー A3=ー
図面番号 A-02

③ 防水改修工事	⑧ シーリング	<table><tr><th colspan="2">[3.1.4][表3.1.2][3.7.4～3.7.7]</th></tr><tr><th colspan="2">施 工 箇 所</th></tr><tr><td>改修工法の種類</td><td>図示による</td></tr><tr><td>○シーリング 充填工法</td><td>図示による</td></tr><tr><td>○シーリング 再充填工法</td><td>図示による</td></tr><tr><td>・ 拡幅シーリング 再充填工法</td><td></td></tr><tr><td>・ プラリッジ 工法</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">シーリング 材の種類及び施工箇所</td></tr><tr><td colspan="2">※下表以外は、改修標仕表3.7.1を標準とする</td></tr><tr><td>施 工 箇 所</td><td>シーリング 材の種類（記号）</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">接着性試験</td></tr><tr><td colspan="2">※簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験（対象施工部位）</td></tr><tr><td colspan="2">ただし試験成績書を監督員に提出し、承諾を得た場合は試験を省略できる</td></tr><tr><td colspan="2">撤去既存シーリング の処理</td></tr><tr><td colspan="2">事前調査等 ・ 行う（下記の要領で分析する） ・ 行わない</td></tr><tr><td colspan="2">現場においてサンプルを採集し、専門分析機関で分析を行う。</td></tr><tr><td colspan="2">採取箇所 ※外壁目地 ・ 建具周囲目地 ・ 図示</td></tr><tr><td colspan="2">採取箇所数 ・ 部材が異なる毎に1箇所 ・ 図示</td></tr><tr><td colspan="2">分析によりPCBの含有が確認された場合は、下記により施工調査等を行い、適切に処理を行う</td></tr><tr><td colspan="2">調査範囲 ※今回改修工事範囲全て ・ 図示</td></tr><tr><td colspan="2">調査内容 シーリング 使用部位及び長さの確認</td></tr><tr><td colspan="2">施工範囲と工事監理区分の確認</td></tr><tr><td colspan="2">仮設計画</td></tr><tr><td colspan="2">廃棄物等の搬出方法</td></tr></table>	[3.1.4][表3.1.2][3.7.4～3.7.7]		施 工 箇 所		改修工法の種類	図示による	○シーリング 充填工法	図示による	○シーリング 再充填工法	図示による	・ 拡幅シーリング 再充填工法		・ プラリッジ 工法		シーリング 材の種類及び施工箇所		※下表以外は、改修標仕表3.7.1を標準とする		施 工 箇 所	シーリング 材の種類（記号）					接着性試験		※簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験（対象施工部位）		ただし試験成績書を監督員に提出し、承諾を得た場合は試験を省略できる		撤去既存シーリング の処理		事前調査等 ・ 行う（下記の要領で分析する） ・ 行わない		現場においてサンプルを採集し、専門分析機関で分析を行う。		採取箇所 ※外壁目地 ・ 建具周囲目地 ・ 図示		採取箇所数 ・ 部材が異なる毎に1箇所 ・ 図示		分析によりPCBの含有が確認された場合は、下記により施工調査等を行い、適切に処理を行う		調査範囲 ※今回改修工事範囲全て ・ 図示		調査内容 シーリング 使用部位及び長さの確認		施工範囲と工事監理区分の確認		仮設計画		廃棄物等の搬出方法		4-2 コン クリ ート 打 放 し 仕 上 げ 外 壁 改 修 工 事	① ひび割れ部改修工法	<table><tr><th colspan="3">[4.1.4][4.2.2][4.3.5]</th></tr><tr><th>充 填 材 料</th><th>種 別</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・ シーリング 材</td><td>※1成形成又は2成形成 ※リウレタン系シーリング 材</td><td>※リマーセメントモルタルの充填 ※行わない ・ 行う</td></tr><tr><td colspan="3">○可とう性モルタル 杉樹脂</td></tr><tr><td colspan="3">・ シール工法</td></tr><tr><td colspan="3">シール材料</td></tr><tr><td colspan="3">・ パテ状モルタル 杉樹脂</td></tr><tr><td colspan="3">・ 可とう性モルタル 杉樹脂</td></tr><tr><td colspan="3">※改修標仕4.3.6(2)の「プライマーを塗布したのち、シール材をパテへら等でクラックに押し込み、周囲と平滑に仕上げる。」と読み替える。</td></tr><tr><td colspan="3">※充填工法</td></tr><tr><td colspan="3">充填材料</td></tr><tr><td colspan="3">○モルタル 杉樹脂モルタル</td></tr><tr><td colspan="3">・ ※リマーセメントモルタル</td></tr><tr><td colspan="3">※リマーセメントモルタルの塗り厚が20mmを超える場合、または現状成形成が不可能な場合は監督員と協議すること。</td></tr></table>	[4.1.4][4.2.2][4.3.5]			充 填 材 料	種 別	備 考	・ シーリング 材	※1成形成又は2成形成 ※リウレタン系シーリング 材	※リマーセメントモルタルの充填 ※行わない ・ 行う	○可とう性モルタル 杉樹脂			・ シール工法			シール材料			・ パテ状モルタル 杉樹脂			・ 可とう性モルタル 杉樹脂			※改修標仕4.3.6(2)の「プライマーを塗布したのち、シール材をパテへら等でクラックに押し込み、周囲と平滑に仕上げる。」と読み替える。			※充填工法			充填材料			○モルタル 杉樹脂モルタル			・ ※リマーセメントモルタル			※リマーセメントモルタルの塗り厚が20mmを超える場合、または現状成形成が不可能な場合は監督員と協議すること。			4-4 タ イル 張 り 仕 上 げ 外 壁 改 修 工 事	1 既存タイル張りの撤去 撤去範囲 ※下地モルタルまで ・ 張付けモルタルまで	2 ひび割れ部改修工法 改修箇所 ※既存タイル張り面 ・ 既存タイル撤去面（・コンクリート面 ・モルタル面）	4-5 塗 り 仕 上 げ 外 壁 改 修 工 事	③ 仕上げ塗材	<table><tr><th colspan="3">[4.1.5][4.2.2][表4.2.4][表4.2.5]</th></tr><tr><th>種 類</th><th>呼 び 名</th><th>仕 上 げ の 形 状</th></tr><tr><td>○薄付け仕上塗材</td><td>※外装薄塗材E</td><td>※砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状</td></tr><tr><td colspan="3">○複層仕上塗材</td></tr><tr><td colspan="3">・ 複層塗材CE</td></tr><tr><td colspan="3">○複層塗材E</td></tr><tr><td colspan="3">・ 複層塗材RE</td></tr><tr><td colspan="3">※防水形複層塗材E</td></tr><tr><td colspan="3">・ 溶媒 ※水系 ・ 溶剤形</td></tr><tr><td colspan="3">・ 樹脂 ※アクリル系 ・ ※リウレタン系</td></tr><tr><td colspan="3">・ 外観 ※つやあり ・ つやなし ・ マトリック</td></tr><tr><td colspan="3">・ 防水形の増塗材 ※行う</td></tr><tr><td colspan="3">防火材料 ・ 建築基準法に基づく指定又は認定を受けた材料とする。</td></tr><tr><td colspan="3">[4.2.2]</td></tr></table>	[4.1.5][4.2.2][表4.2.4][表4.2.5]			種 類	呼 び 名	仕 上 げ の 形 状	○薄付け仕上塗材	※外装薄塗材E	※砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状	○複層仕上塗材			・ 複層塗材CE			○複層塗材E			・ 複層塗材RE			※防水形複層塗材E			・ 溶媒 ※水系 ・ 溶剤形			・ 樹脂 ※アクリル系 ・ ※リウレタン系			・ 外観 ※つやあり ・ つやなし ・ マトリック			・ 防水形の増塗材 ※行う			防火材料 ・ 建築基準法に基づく指定又は認定を受けた材料とする。			[4.2.2]		
		[3.1.4][表3.1.2][3.7.4～3.7.7]																																																																																																																																																	
		施 工 箇 所																																																																																																																																																	
改修工法の種類	図示による																																																																																																																																																		
○シーリング 充填工法	図示による																																																																																																																																																		
○シーリング 再充填工法	図示による																																																																																																																																																		
・ 拡幅シーリング 再充填工法																																																																																																																																																			
・ プラリッジ 工法																																																																																																																																																			
シーリング 材の種類及び施工箇所																																																																																																																																																			
※下表以外は、改修標仕表3.7.1を標準とする																																																																																																																																																			
施 工 箇 所	シーリング 材の種類（記号）																																																																																																																																																		
接着性試験																																																																																																																																																			
※簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験（対象施工部位）																																																																																																																																																			
ただし試験成績書を監督員に提出し、承諾を得た場合は試験を省略できる																																																																																																																																																			
撤去既存シーリング の処理																																																																																																																																																			
事前調査等 ・ 行う（下記の要領で分析する） ・ 行わない																																																																																																																																																			
現場においてサンプルを採集し、専門分析機関で分析を行う。																																																																																																																																																			
採取箇所 ※外壁目地 ・ 建具周囲目地 ・ 図示																																																																																																																																																			
採取箇所数 ・ 部材が異なる毎に1箇所 ・ 図示																																																																																																																																																			
分析によりPCBの含有が確認された場合は、下記により施工調査等を行い、適切に処理を行う																																																																																																																																																			
調査範囲 ※今回改修工事範囲全て ・ 図示																																																																																																																																																			
調査内容 シーリング 使用部位及び長さの確認																																																																																																																																																			
施工範囲と工事監理区分の確認																																																																																																																																																			
仮設計画																																																																																																																																																			
廃棄物等の搬出方法																																																																																																																																																			
[4.1.4][4.2.2][4.3.5]																																																																																																																																																			
充 填 材 料	種 別	備 考																																																																																																																																																	
・ シーリング 材	※1成形成又は2成形成 ※リウレタン系シーリング 材	※リマーセメントモルタルの充填 ※行わない ・ 行う																																																																																																																																																	
○可とう性モルタル 杉樹脂																																																																																																																																																			
・ シール工法																																																																																																																																																			
シール材料																																																																																																																																																			
・ パテ状モルタル 杉樹脂																																																																																																																																																			
・ 可とう性モルタル 杉樹脂																																																																																																																																																			
※改修標仕4.3.6(2)の「プライマーを塗布したのち、シール材をパテへら等でクラックに押し込み、周囲と平滑に仕上げる。」と読み替える。																																																																																																																																																			
※充填工法																																																																																																																																																			
充填材料																																																																																																																																																			
○モルタル 杉樹脂モルタル																																																																																																																																																			
・ ※リマーセメントモルタル																																																																																																																																																			
※リマーセメントモルタルの塗り厚が20mmを超える場合、または現状成形成が不可能な場合は監督員と協議すること。																																																																																																																																																			
[4.1.5][4.2.2][表4.2.4][表4.2.5]																																																																																																																																																			
種 類	呼 び 名	仕 上 げ の 形 状																																																																																																																																																	
○薄付け仕上塗材	※外装薄塗材E	※砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状																																																																																																																																																	
○複層仕上塗材																																																																																																																																																			
・ 複層塗材CE																																																																																																																																																			
○複層塗材E																																																																																																																																																			
・ 複層塗材RE																																																																																																																																																			
※防水形複層塗材E																																																																																																																																																			
・ 溶媒 ※水系 ・ 溶剤形																																																																																																																																																			
・ 樹脂 ※アクリル系 ・ ※リウレタン系																																																																																																																																																			
・ 外観 ※つやあり ・ つやなし ・ マトリック																																																																																																																																																			
・ 防水形の増塗材 ※行う																																																																																																																																																			
防火材料 ・ 建築基準法に基づく指定又は認定を受けた材料とする。																																																																																																																																																			
[4.2.2]																																																																																																																																																			
⑨ とい	⑨ 7ミリ製笠木	4-3 モ ル タ ル 塗 り 仕 上 げ 外 壁 改 修 工 事	1 既存モルタル塗りの撤去 ・ 行う（※全面 ・ 図示の範囲）	2 ひび割れ部改修工法 ・ 既存モルタル撤去工法（範囲は図示 撤去部分の補修は3.欠損部改修工法による）	4-5 タ イル 張 り 仕 上 げ 外 壁 改 修 工 事	3 欠損部改修工法	・ タイル部分張替え工法 接着材の種類 ※※リマーセメントモルタル ・ JIS A 5557に基づく一液反応硬化型変成シリコン樹脂系 ・ タイル張替え工法 張替え用材料 ・ 接着剤 JIS A 5557に基づく一液反応硬化型変成シリコン樹脂系 ・ 張付けモルタル（・現場調査材料 ・既調査モルタル） 伸縮調整目地及び、ひび割れ誘発目地 位置 ※改修標仕表4.5.1による ・ 図示	4 浮き部改修工法 タイルを撤去しない場合[4.1.4][4.2.2][4.4.10～4.4.15][4.5.4][表4.4.3][表4.4.4]	5 タイル張り	5 網戸	6 樹脂製建具	7 鋼製建具 （標準型鋼製建具を含む）																																																																																																																																							
		① 施工数量調査	下記の劣化状況調査の結果について、施工方法、施工箇所、施工数量等をまとめた施工数量調査報告書を提出し、監督員の承諾を得て施工する。 調査範囲 仕上塗材仕上げる下地となる外壁、庇等の躯体コンクリート面、既存モルタル、タイル等の面 調査内容 ひび割れの幅及び長さを壁面等に図示する。 ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。 浮き部分を壁面に表示する。また、モルタルの剥離・剥落など欠陥部分を調査する。 コンクリートの表面の剥がれ及び剥落部を壁面に表示する。 仕上塗材等の劣化部分、剥落部等を壁面に表示する。 新規仕上塗材の美観に影響を与えるおそれのある段差部等を壁面に表示する。	3 欠損部改修工法		・ 充填工法 充填材料 ・ モルタル 杉樹脂モルタル ・ ※リマーセメントモルタル ・ モルタル塗替え工法 現場調査材料 （セメントは本特記仕様書8-1、8-2「セメントの種類」による） ・ 既調査合材料（ ） 仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※ステンレス製アンカーピンを縦横200mm程度の間隔に打ち込み、ステンレス等を張る。 ・ 図示 既製目地材 ・ 適用する（形状 ※図示 ・ ）	4 浮き部改修工法 モルタルを撤去しない場合	4-5 塗 り 仕 上 げ 外 壁 改 修 工 事	① 既存塗膜等の除去及び下地処理	既存塗膜劣化部の除去、下地処理の工法 工 法 処 理 範 囲 ・ サンダー工法 ※既存仕上り面全体 ・ 下地ひび割れ部等の補修 ・ サンダー工法 ※既存仕上り面全体 ・ 下地ひび割れ部等の補修 ※高圧水洗工法 ※既存外装薄塗材仕上げ面 30Mpa ※既存防水型複層塗材仕上げ面 15Mpa ・ 塗膜はく離剤工法 ※既存仕上り面全体 ・ 下地ひび割れ部等の補修 ・ 水洗い工法 ※上記処理範囲以外の既存仕上り面全体 ※下地調整塗材 ・ ※リマーセメントモルタル	② 下地調整	④ 改修工法 改修工法 適 用 箇 所 ○かぶせ工法 ※建具表による ○撤去工法 ※建具表による	2 見本の製作等 ・ 見本の製作（建具番号） ・ 特殊な建具の仮組（建具番号）	3 防犯建物部品 ※適用する（適用部品及び適用位置は図示による）	4 7ミリ製建具 外部に面する建具の性能等級 種別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施工箇所 ・ A種 S－4 ※A－3 ※W－4 ※70 ※B種 S－5 ・ ・ ・ C種 S－6 A－4 W－5 表面処理 施工箇所 種 別 色 合 い 等 外部建具 ※B－1種 無着色 ・ B－2種 標準色（・ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー） ・ 内部建具 ※B－1種 無着色 ・ B－2種 標準色（・ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー） ・ 防虫網 材質 ※合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ○ステンレス(SUS316)製 線径 ※0.25mm以上 網目 ※16～18メッシュ 形式 ・ 外部可動式 ・ 固定式 ・ 図示	5 網戸 外部に面する建具の性能等級 種別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施工箇所 ・ A種 S－4 ※W－4 ※B種 S－5 A－4 W－5 ・ C種 S－6 外部に面する建具の遮音性能等級 種別 遮音性能 施工箇所 ・ T－A種 ・ T－1 ・ T－B種 ・ T－2	6 樹脂製建具 外部に面する建具の性能等級 種別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施工箇所 ・ A種 S－4 ※W－4 ※B種 S－5 A－4 W－5 ・ C種 S－6 外部に面する建具の断熱性能等級 種別 断熱性能 熱貫流率(W/(㎡・K)) 施工箇所 ・ H－A種 ・ H－4 2.91以下 ・ H－B種 ・ H－5 2.33以下 ・ H－C種 ・ H－6 1.90以下 ガラス ※複層ガラス 表面色 標準色（・ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー） 水切り ※図示	7 鋼製建具 （標準型鋼製建具を含む） 簡易気密扉の簡易気密型17の性能値 ※適用する（適用箇所は建具表による） 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S－4 ○S－5 ・ S－6 鋼板厚さ（1枚戸の有効開口幅950mm又は有効高さ2,100mmを超える場合） ※下表以外は表5.4.2による 区 分 使用箇所 厚さ(mm) 窓 枠類 外部の下枠、水切り板 2.3 出入口 枠類 外部に面するスイングドアの建具 2.3 戸 中骨 2.3 ・ 図示																																																																																																																																	
		④ 外壁改修の保証等	※外壁改修工事（劣化状況調査、劣化部補修及び下地処理、シーリング、仕上塗材仕上）は、新潟県外壁補修工事業協同組合員（以下、「組合員」という。）の施工とする。 ただし、やむを得ない場合は、劣化部補修を組合員以外の施工とすることができる。その場合は、組合員の施工指示による。 ※外壁改修工事について、受注者は新潟県外壁補修工事業協同組合と連名の保証書を提出する。 ※コンクリートブロック造の外壁は保証対象範囲外	4-1 コン クリ ート 打 放 し 仕 上 げ 外 壁 改 修 工 事		① ひび割れ部改修工法	・ 樹脂注入工法 注入工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(ml/m) ※自動式低圧モルタル 杉 0.2以上～1.0以下 ※200～300 ※130 樹脂注入工法 ・ ・ ・ 手動式モルタル 杉 0.2以上～0.3以下 ※50～100 ※40 ・ 樹脂注入工法 0.3を超え～0.5以下 ※100～200 ※70 ・ ・ 機械式モルタル 杉 0.5を超え～1.0以下 ※150～250 ※130 ・ 樹脂注入工法 ・ ・ 注入材料 ※建築補修用及び建築補強用モルタル 杉樹脂 (JIS A6024低粘度形又は中粘度形) ・ 検査（コ抜き取り） ※行わない ・ 行う 抜取り部の補修方法 ※充填工法（・モルタル 杉樹脂モルタル ・ ※リマーセメントモルタル）	4-2 塗 り 仕 上 げ 外 壁 改 修 工 事	① 既存塗膜等の除去及び下地処理	既存塗膜劣化部の除去、下地処理の工法 工 法 処 理 範 囲 ・ サンダー工法 ※既存仕上り面全体 ・ 下地ひび割れ部等の補修 ・ サンダー工法 ※既存仕上り面全体 ・ 下地ひび割れ部等の補修 ※高圧水洗工法 ※既存外装薄塗材仕上げ面 30Mpa ※既存防水型複層塗材仕上げ面 15Mpa ・ 塗膜はく離剤工法 ※既存仕上り面全体 ・ 下地ひび割れ部等の補修 ・ 水洗い工法 ※上記処理範囲以外の既存仕上り面全体 ※下地調整塗材 ・ ※リマーセメントモルタル	② 下地調整	④ 改修工法 改修工法 適 用 箇 所 ○かぶせ工法 ※建具表による ○撤去工法 ※建具表による	2 見本の製作等 ・ 見本の製作（建具番号） ・ 特殊な建具の仮組（建具番号）	3 防犯建物部品 ※適用する（適用部品及び適用位置は図示による）	4 7ミリ製建具 外部に面する建具の性能等級 種別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施工箇所 ・ A種 S－4 ※A－3 ※W－4 ※70 ※B種 S－5 ・ ・ ・ C種 S－6 A－4 W－5 表面処理 施工箇所 種 別 色 合 い 等 外部建具 ※B－1種 無着色 ・ B－2種 標準色（・ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー） ・ 内部建具 ※B－1種 無着色 ・ B－2種 標準色（・ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー） ・ 防虫網 材質 ※合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ○ステンレス(SUS316)製 線径 ※0.25mm以上 網目 ※16～18メッシュ 形式 ・ 外部可動式 ・ 固定式 ・ 図示	5 網戸 外部に面する建具の性能等級 種別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施工箇所 ・ A種 S－4 ※W－4 ※B種 S－5 A－4 W－5 ・ C種 S－6 外部に面する建具の遮音性能等級 種別 遮音性能 施工箇所 ・ T－A種 ・ T－1 ・ T－B種 ・ T－2	6 樹脂製建具 外部に面する建具の性能等級 種別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施工箇所 ・ A種 S－4 ※W－4 ※B種 S－5 A－4 W－5 ・ C種 S－6 外部に面する建具の断熱性能等級 種別 断熱性能 熱貫流率(W/(㎡・K)) 施工箇所 ・ H－A種 ・ H－4 2.91以下 ・ H－B種 ・ H－5 2.33以下 ・ H－C種 ・ H－6 1.90以下 ガラス ※複層ガラス 表面色 標準色（・ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー） 水切り ※図示	7 鋼製建具 （標準型鋼製建具を含む） 簡易気密扉の簡易気密型17の性能値 ※適用する（適用箇所は建具表による） 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S－4 ○S－5 ・ S－6 鋼板厚さ（1枚戸の有効開口幅950mm又は有効高さ2,100mmを超える場合） ※下表以外は表5.4.2による 区 分 使用箇所 厚さ(mm) 窓 枠類 外部の下枠、水切り板 2.3 出入口 枠類 外部に面するスイングドアの建具 2.3 戸 中骨 2.3 ・ 図示																																																																																																																																	

⑧ 鋼製軽量建具
(標準型鋼製軽量
建具を含む)

9 ステンレス製建具

⑩ 木製建具

⑪ 建具用金具

12 自動ドア開閉装置

13 自閉式上吊り
引戸装置

14 重量シャッター

15 軽量シャッター

16 オペレータードア

⑦ ガラス

⑩ ガラス留め材

簡易気密型ドアの性能値の適用は建具表による

鋼板類の種類
・亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・ガル鋼板 ・ステンレス鋼板

簡易気密型ドアの性能値の適用は建具表による

外部に面する建具の耐風圧性
・S-4 ・S-5 ・S-6

かまち戸の樹種 かまち(米松) 鏡板(米松)
ふすまの種類 ・Ⅰ類 ・Ⅱ類
ふすまの上張り ※新鳥の子又はビニル紙程度 ・鳥の子
ふすまの縁の仕上げ ・塗り縁 ・生地縁

マスター
錠札数量
かざ箱

製作する(2 本) ※製作しない
錠前1組に2枚とする ・錠前1組に 枚とする
市販品 形式 ◎30組用 ・60組用 ・120組用 ・

自動ドアの開閉機構

開閉方法
電子マツスイチ ・タッチスイッチ ※光線(反射)センサー
・スイングドア ・音波センサー ・熱線センサー ・光電センサー
・押しボタンスイッチ ・多機能トランスミッター

凍結防止措置 ※行わない ・行う ()

※適用する (適用建具及び適用位置は図示による)

外部に面するシャッターの耐風圧強度 () N/m²
開閉機能 ※上部電動式(手動併用) ・上部手動式
二重フェン、急降下制動装置、急降下停止装置等を設けた電動シャッターの
設置箇所 ・図示 ・
障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ・図示 ・
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構
・設ける (設置箇所： ・図示 ・)
一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない

開閉形式 ※手動式 ・上部手動式(手動併用)
外部に面するシャッターの耐風圧強度 () N/m²
スラット 厚さ(mm) ・0.5 ・0.6 ・0.8 ・1.0
材質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板又は鋼帯
形状 ※インナーロック形 ・オペレーター形
ガイドレール等 ※鋼板製 ・ステンレス製SUS304(厚さ1.5mm)
シャッターケース 厚さ(mm) ・0.4 ・0.8

下記以外は、建具表による
・合わせガラス
特性による種類 ※Ⅱ-1類
◎強化ガラス

材料板ガラスによる種類

特性による種類

材料板ガラスによる種類

色 調

材料板ガラスによる種類

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

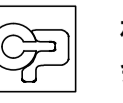
色 調

材料板ガラスによる種類の名称

色 調

材料板ガラスによる種類の名称

内装改修工事	⑥ 21 吸音材	<table><tr><th colspan="3">[表6.13.1]</th></tr><tr><th>種 類</th><th>記 号</th><th>厚さ (mm)</th></tr><tr><td>・ ロックウール吸音ボード1号</td><td>RW－B</td><td>※25 ・</td></tr><tr><td>※グラスウール吸音ボード32K</td><td>GW－B</td><td>※25 ・</td></tr></table>	[表6.13.1]			種 類	記 号	厚さ (mm)	・ ロックウール吸音ボード1号	RW－B	※25 ・	※グラスウール吸音ボード32K	GW－B	※25 ・	⑥ 内装改修工事	⑩ 階段手すり	<table><tr><th colspan="2">種 類</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td colspan="2">※集成材がアラカ仕上げ (市販品 径 約45mm又は約60mm)</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">○ビニル製ハンドレール (幅 約50mm)</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">・</td><td></td></tr></table>	種 類		施工箇所	※集成材がアラカ仕上げ (市販品 径 約45mm又は約60mm)			○ビニル製ハンドレール (幅 約50mm)			・			④1 屋内掲示板	<table><tr><th>改修工法</th><th>枠の材質</th><th>表面の材質</th><th>下地</th></tr><tr><td>・ かぶせ工法</td><td>※アルミ製</td><td>※特殊発砲ビニル張り</td><td>・ 図示による</td></tr><tr><td>○撤去工法</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table>	改修工法	枠の材質	表面の材質	下地	・ かぶせ工法	※アルミ製	※特殊発砲ビニル張り	・ 図示による	○撤去工法	・	・	・	⑦ 塗装改修工事	⑪ 合成樹脂エポキシ模様塗料塗り (EP-T)	<table><tr><th colspan="2">塗 替 え の 場 合</th><th>新規塗りの種別</th></tr><tr><td>下地調整</td><td>塗替えの種別</td><td>・ A種 ※B種</td></tr><tr><td>R B種の場合</td><td>※A種 ・ B種 ・ C種</td><td>下地調整は表の注意書きによる</td></tr></table>	塗 替 え の 場 合		新規塗りの種別	下地調整	塗替えの種別	・ A種 ※B種	R B種の場合	※A種 ・ B種 ・ C種	下地調整は表の注意書きによる
	[表6.13.1]																																																						
	種 類	記 号	厚さ (mm)																																																				
	・ ロックウール吸音ボード1号	RW－B	※25 ・																																																				
	※グラスウール吸音ボード32K	GW－B	※25 ・																																																				
	種 類		施工箇所																																																				
	※集成材がアラカ仕上げ (市販品 径 約45mm又は約60mm)																																																						
	○ビニル製ハンドレール (幅 約50mm)																																																						
	・																																																						
	改修工法	枠の材質	表面の材質	下地																																																			
・ かぶせ工法	※アルミ製	※特殊発砲ビニル張り	・ 図示による																																																				
○撤去工法	・	・	・																																																				
塗 替 え の 場 合		新規塗りの種別																																																					
下地調整	塗替えの種別	・ A種 ※B種																																																					
R B種の場合	※A種 ・ B種 ・ C種	下地調整は表の注意書きによる																																																					
22 壁紙張り	<table><tr><th colspan="3">[6.14.2]</th></tr><tr><th>施工箇所</th><th>壁紙の種類</th><th>防火性能の級別</th></tr><tr><td>紙製 繊維 ビニル 化学繊維 無機質</td><td></td><td></td></tr><tr><td>図示</td><td>○</td><td>※不燃・準不燃・難燃</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>※不燃・準不燃・難燃</td></tr></table>	[6.14.2]			施工箇所	壁紙の種類	防火性能の級別	紙製 繊維 ビニル 化学繊維 無機質			図示	○	※不燃・準不燃・難燃	・	・	※不燃・準不燃・難燃	③1 黒板及びホワイトボード	32 室名札	<table><tr><th colspan="2">種 類</th><th>寸法 (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>○黒板</td><td>※焼付け</td><td>○鋼製 図示</td><td>※平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分</td></tr><tr><td>○ホワイトボード</td><td>・</td><td>・ ほうろう 図示</td><td>※平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分</td></tr></table>	種 類		寸法 (mm)	備 考	○黒板	※焼付け	○鋼製 図示	※平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分	○ホワイトボード	・	・ ほうろう 図示	※平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分	⑦ 塗装改修工事	⑫ カルシウム樹脂ワニス塗り (UC)	<table><tr><td>塗替えの種別</td><td>・ A種 ※B種</td><td>[7.12.2][表7.12.1]</td></tr><tr><td>新規塗りの種別</td><td>・ A種 ※B種</td><td></td></tr></table>	塗替えの種別	・ A種 ※B種	[7.12.2][表7.12.1]	新規塗りの種別	・ A種 ※B種																
[6.14.2]																																																							
施工箇所	壁紙の種類	防火性能の級別																																																					
紙製 繊維 ビニル 化学繊維 無機質																																																							
図示	○	※不燃・準不燃・難燃																																																					
・	・	※不燃・準不燃・難燃																																																					
種 類		寸法 (mm)	備 考																																																				
○黒板	※焼付け	○鋼製 図示	※平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分																																																				
○ホワイトボード	・	・ ほうろう 図示	※平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分																																																				
塗替えの種別	・ A種 ※B種	[7.12.2][表7.12.1]																																																					
新規塗りの種別	・ A種 ※B種																																																						
23 モルタル塗り	<table><tr><td>モルタル ○現場調合材料 (セメントは本特記仕様書8-1、8-2「セメントの種類」による) ・既調合材料</td><td>[6.15.3]</td></tr><tr><td>既製目地材 ※適用しない ・適用する (形状は図示による)</td><td>[6.15.3]</td></tr><tr><td>仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置</td><td>[6.15.5][4.4.9]</td></tr></table>	モルタル ○現場調合材料 (セメントは本特記仕様書8-1、8-2「セメントの種類」による) ・既調合材料	[6.15.3]	既製目地材 ※適用しない ・適用する (形状は図示による)	[6.15.3]	仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置	[6.15.5][4.4.9]	③2 プラインド	33 プラインドボックス	⑦ 塗装改修工事	13 オイルステイン塗り (OS)	<table><tr><th colspan="2">適用箇所</th><th>塗 料</th></tr><tr><td>・</td><td>・油性 ・水性</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>・油性 ・水性</td><td></td></tr></table>	適用箇所		塗 料	・	・油性 ・水性		・	・油性 ・水性																																			
モルタル ○現場調合材料 (セメントは本特記仕様書8-1、8-2「セメントの種類」による) ・既調合材料	[6.15.3]																																																						
既製目地材 ※適用しない ・適用する (形状は図示による)	[6.15.3]																																																						
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置	[6.15.5][4.4.9]																																																						
適用箇所		塗 料																																																					
・	・油性 ・水性																																																						
・	・油性 ・水性																																																						
24 タイル	<table><tr><th colspan="3">タイルの種類</th><th colspan="3">[6.16.3]</th></tr><tr><th>施工場所・用途</th><th>形状寸法 (mm)</th><th>耐凍害性</th><th>うわぐすり</th><th>役 物</th><th>色 標準 特注</th></tr><tr><td>玄関床</td><td>100角</td><td>○</td><td>・</td><td>・</td><td>○</td></tr><tr><td>キッチン床</td><td>100角</td><td>○</td><td>・</td><td>・</td><td>○</td></tr><tr><td>キッチン外壁</td><td>二丁掛</td><td>○</td><td>・</td><td>・</td><td>○</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table>	タイルの種類			[6.16.3]			施工場所・用途	形状寸法 (mm)	耐凍害性	うわぐすり	役 物	色 標準 特注	玄関床	100角	○	・	・	○	キッチン床	100角	○	・	・	○	キッチン外壁	二丁掛	○	・	・	○	・	・	・	・	・	・	③4 プラインドボックス及びカーテンボックス	35 ロールスクリーン	⑦ 塗装改修工事	14 木材保護塗料塗り (WP)	<table><tr><td>塗替えの種別</td><td>・ A種 ※B種</td><td>[7.14.2][表7.14.1]</td></tr><tr><td>新規塗りの種別</td><td>・ A種 ※B種</td><td></td></tr></table>	塗替えの種別	・ A種 ※B種	[7.14.2][表7.14.1]	新規塗りの種別	・ A種 ※B種								
タイルの種類			[6.16.3]																																																				
施工場所・用途	形状寸法 (mm)	耐凍害性	うわぐすり	役 物	色 標準 特注																																																		
玄関床	100角	○	・	・	○																																																		
キッチン床	100角	○	・	・	○																																																		
キッチン外壁	二丁掛	○	・	・	○																																																		
・	・	・	・	・	・																																																		
塗替えの種別	・ A種 ※B種	[7.14.2][表7.14.1]																																																					
新規塗りの種別	・ A種 ※B種																																																						
25 フリーアセリア	<table><tr><th colspan="3">タイルの試験張り</th><th colspan="3">[6.16.3]</th></tr><tr><td>タイルの見本焼き</td><td>※行わない</td><td>・行う</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>コンクリート素地面の処理</td><td>・目荒し工法</td><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>壁タイル張りの工法</td><td>※タイル接着剤張り</td><td>・積上げ張り</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	タイルの試験張り			[6.16.3]			タイルの見本焼き	※行わない	・行う				コンクリート素地面の処理	・目荒し工法	・				壁タイル張りの工法	※タイル接着剤張り	・積上げ張り				③5 ロールスクリーン	36 カーテン及びカーテンレール	⑦ 塗装改修工事	15 鉄筋の補修	<table><tr><th>種類の記号</th><th>呼 び 名 (mm)</th></tr><tr><td>○SD295A</td><td>○D16以下</td></tr><tr><td>・SD345</td><td>・D19以上</td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr></table>	種類の記号	呼 び 名 (mm)	○SD295A	○D16以下	・SD345	・D19以上	・																		
タイルの試験張り			[6.16.3]																																																				
タイルの見本焼き	※行わない	・行う																																																					
コンクリート素地面の処理	・目荒し工法	・																																																					
壁タイル張りの工法	※タイル接着剤張り	・積上げ張り																																																					
種類の記号	呼 び 名 (mm)																																																						
○SD295A	○D16以下																																																						
・SD345	・D19以上																																																						
・																																																							
26 可動間仕切	<table><tr><th colspan="3">タイルの試験張り</th><th colspan="3">[6.16.3]</th></tr><tr><td>タイルの見本焼き</td><td>※行わない</td><td>・行う</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>コンクリート素地面の処理</td><td>・目荒し工法</td><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>壁タイル張りの工法</td><td>※タイル接着剤張り</td><td>・積上げ張り</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	タイルの試験張り			[6.16.3]			タイルの見本焼き	※行わない	・行う				コンクリート素地面の処理	・目荒し工法	・				壁タイル張りの工法	※タイル接着剤張り	・積上げ張り				③6 カーテン及びカーテンレール	37 天井点検口	⑦ 塗装改修工事	16 鉄筋の補修	<table><tr><th colspan="2">種類の記号</th><th>呼 び 名 (mm)</th></tr><tr><td>○SD295A</td><td>○D16以下</td><td></td></tr><tr><td>・SD345</td><td>・D19以上</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr></table>	種類の記号		呼 び 名 (mm)	○SD295A	○D16以下		・SD345	・D19以上		・															
タイルの試験張り			[6.16.3]																																																				
タイルの見本焼き	※行わない	・行う																																																					
コンクリート素地面の処理	・目荒し工法	・																																																					
壁タイル張りの工法	※タイル接着剤張り	・積上げ張り																																																					
種類の記号		呼 び 名 (mm)																																																					
○SD295A	○D16以下																																																						
・SD345	・D19以上																																																						
・																																																							
27 移動間仕切	<table><tr><th colspan="3">タイルの試験張り</th><th colspan="3">[6.16.3]</th></tr><tr><td>タイルの見本焼き</td><td>※行わない</td><td>・行う</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>コンクリート素地面の処理</td><td>・目荒し工法</td><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>壁タイル張りの工法</td><td>※タイル接着剤張り</td><td>・積上げ張り</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	タイルの試験張り			[6.16.3]			タイルの見本焼き	※行わない	・行う				コンクリート素地面の処理	・目荒し工法	・				壁タイル張りの工法	※タイル接着剤張り	・積上げ張り				③7 天井点検口	38 床点検口	⑦ 塗装改修工事	17 鉄筋の補修	<table><tr><th colspan="2">種類の記号</th><th>呼 び 名 (mm)</th></tr><tr><td>○SD295A</td><td>○D16以下</td><td></td></tr><tr><td>・SD345</td><td>・D19以上</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr></table>	種類の記号		呼 び 名 (mm)	○SD295A	○D16以下		・SD345	・D19以上		・															
タイルの試験張り			[6.16.3]																																																				
タイルの見本焼き	※行わない	・行う																																																					
コンクリート素地面の処理	・目荒し工法	・																																																					
壁タイル張りの工法	※タイル接着剤張り	・積上げ張り																																																					
種類の記号		呼 び 名 (mm)																																																					
○SD295A	○D16以下																																																						
・SD345	・D19以上																																																						
・																																																							
28 トイレブース	<table><tr><th colspan="3">タイルの試験張り</th><th colspan="3">[6.16.3]</th></tr><tr><td>タイルの見本焼き</td><td>※行わない</td><td>・行う</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>コンクリート素地面の処理</td><td>・目荒し工法</td><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>壁タイル張りの工法</td><td>※タイル接着剤張り</td><td>・積上げ張り</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	タイルの試験張り			[6.16.3]			タイルの見本焼き	※行わない	・行う				コンクリート素地面の処理	・目荒し工法	・				壁タイル張りの工法	※タイル接着剤張り	・積上げ張り				③8 床点検口	39 くつつきマット	⑦ 塗装改修工事	18 鉄筋の補修	<table><tr><th colspan="2">種類の記号</th><th>呼 び 名 (mm)</th></tr><tr><td>○SD295A</td><td>○D16以下</td><td></td></tr><tr><td>・SD345</td><td>・D19以上</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr></table>	種類の記号		呼 び 名 (mm)	○SD295A	○D16以下		・SD345	・D19以上		・															
タイルの試験張り			[6.16.3]																																																				
タイルの見本焼き	※行わない	・行う																																																					
コンクリート素地面の処理	・目荒し工法	・																																																					
壁タイル張りの工法	※タイル接着剤張り	・積上げ張り																																																					
種類の記号		呼 び 名 (mm)																																																					
○SD295A	○D16以下																																																						
・SD345	・D19以上																																																						
・																																																							
29 階段滑止め	<table><tr><th colspan="3">タイルの試験張り</th><th colspan="3">[6.16.3]</th></tr><tr><td>タイルの見本焼き</td><td>※行わない</td><td>・行う</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>コンクリート素地面の処理</td><td>・目荒し工法</td><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>壁タイル張りの工法</td><td>※タイル接着剤張り</td><td>・積上げ張り</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	タイルの試験張り			[6.16.3]			タイルの見本焼き	※行わない	・行う				コンクリート素地面の処理	・目荒し工法	・				壁タイル張りの工法	※タイル接着剤張り	・積上げ張り				③9 床点検口	40 人研ぎ製造流し等	⑦ 塗装改修工事	19 鉄筋の補修	<table><tr><th colspan="2">種類の記号</th><th>呼 び 名 (mm)</th></tr><tr><td>○SD295A</td><td>○D16以下</td><td></td></tr><tr><td>・SD345</td><td>・D19以上</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr></table>	種類の記号		呼 び 名 (mm)	○SD295A	○D16以下		・SD345	・D19以上		・															
タイルの試験張り			[6.16.3]																																																				
タイルの見本焼き	※行わない	・行う																																																					
コンクリート素地面の処理	・目荒し工法	・																																																					
壁タイル張りの工法	※タイル接着剤張り	・積上げ張り																																																					
種類の記号		呼 び 名 (mm)																																																					
○SD295A	○D16以下																																																						
・SD345	・D19以上																																																						
・																																																							

図面特記	<div><div></div><div>株式会社 一級建築士事務所 新潟県知事登録 (ホ) 第3764号</div></div> <div>クレイズプラン</div> <div>設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広 設計</div> <div>設計補助</div> <div>工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事 図名 改修工事工事特記仕様書 4 縮尺 A1=― A3=―</div> <div>設計年月日 2024. 3 図面番号 A-05</div>
------	--

8-2 耐震改修工事	1 コンクリートの類別及び強度、品質	レディーミクストコンクリートの類別 ※Ⅰ類・Ⅱ類 普通コンクリートの設計基準強度 ※普通コンクリートの強度は構造標準図による コンクリートの仕上りの平たんさ・a種・b種・c種	[8. 1. 3][表8. 1. 1] [8. 1. 3][8. 1. 4] [8. 1. 4][表8. 1. 5]	8-2 耐震改修工事	14 連続繊維シート巻き	材料・形状 採用した工法の規定を満足するもの 材質 引張り強度(含浸硬化後) ・2500N/mm ² 以上 ・3000N/mm ² 以上 ヤング係数(含浸硬化後) ・2.35×10 ⁴ N/mm ² 程度 ・2.00×10 ⁴ N/mm ² 以上 工法 ※(一財)日本建築防災協会の評価を受けた工法	[8. 2. 13] [8. 2. 13] [8. 24. 6]	8-2 耐震改修工事	27 耐火被覆	種別 ・耐火材 吹付け ・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・ ・耐火板張り ・耐火材巻付け ・5mm厚の珪藻土塗り ・耐火塗料 耐火性能 ※建築基準法の規定に基づく所定の性能を有すること。	[8. 18. 2] [8. 18. 3]	9 環境配慮改修工事	① 石綿含有建材の処理	※建築物の解体工事、アスベスト除去について、以下の基準を適用する。 ・建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にはく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針(平成26年3月31日付け 技術上の指針公示第21号) ・石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル[2. 20版] 平成30年3月(厚生労働省) ・建築物の解体工事における石綿粉じんへのばく露防止マニュアル(建設労働災害防止協会) ・建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル2014. 6(環境省水・大気環境局大気環境課) ・石綿含有仕上塗材の除去等作業における石綿飛散防止対策について(平成29年5月30日付け 環水大大発第1705301号)	② 石綿含有吹付け材の除去	除去工法 ※改修標仕9. 1. 3による。	9. 1. 3]	3 石綿含有保温材等の除去	除去工法 ※粉じん飛散抑制剤等による湿潤化の後、手ばらしで行う。 ・掻き落し・破碎・切断等による除去を行う。 ※9. 1. 3 [石綿含有吹付け材の除去]により、作業場を隔離する。	9. 1. 4]	4 石綿含有成形板の除去	養生等 建物内部で除去を行う場合、除去作業場所と他の場所を隔てるため、開閉部位(出入口、換気口、窓等)は閉とし、ガラスの破損箇所等で開となっている部位を養生シート等で塞ぐ。 石綿含有成形板の種類 材 料 名 使 用 部 位 厚 さ (mm) 備 考 仕上表による [9. 1. 5]	5 除去した石綿等の処分等	除去した石綿等の処理 ※各種廃棄物分類に応じた最終処分場で埋立処分 ・中間処理 ・アスベストの中間処理に適する溶融施設において溶融処理 ・大臣認定を受けた無害化処理施設において無害化処理	[9. 1. 3][9. 1. 4][9. 1. 5]	6 断熱アスファルト防水改修	9. 2. 3]	7 外断熱改修	9. 3. 2]	8 ガラス改修	9. 4. 2]	9 断熱・防露改修	9. 5. 2]	10 屋上緑化改修	9. 6. 3]	11 透水性アスファルト舗装改修	9. 7. 2]																																																																																														
	2 鉄骨製作工場	・監督員の承諾する製作工場 ・建築基準法第7条の4第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた(株)日本鉄骨評価センター又は(株)全国鉄骨評価機構の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場	[8. 1. 5]	3 施工管理技術者	※適用する	[8. 1. 6]	4 鉄筋の種類	種類の記号 呼 び 名 (mm) ・SD295A ・D16以下 ・SD345 ・D19以上 ・	[8. 2. 1][表8. 2. 1]	5 溶接金網	網目の形状、寸法及び鉄線の径 網目の形状、寸法(たて×よこ) 鉄線の径または呼び(mm) ※100×100 ※6. 0 ・	[8. 2. 2]	6 あと施工アーカーの材料	あと施工アーカーの材料 ・金属拡張アーカー ※接着系アーカー かつ 珪の種類の ※有機系	[8. 2. 4]	7 セメントの種類	※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、リチウムセメントA種又は フライッシュセメントA種 ・普通エコセメント ・高炉セメントB種() 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。 水和熱 7 d 352J/g以下 2 8 d 402J/g以下	[8. 2. 5][表8. 2. 3]	8 骨材の品質	7d圧縮強度による区分 ・A ※B(コンクリート中の7d圧縮強度Rt≧3. 0kg/m ³)	[8. 2. 5]	9 混和材料の種類	※混和剤 ・混和材(※JIS A 6202による膨脹材・)	[8. 2. 5]	10 型枠	スラブの材料、規格等 ・図示	[8. 2. 7]	11 鋼材	鋼材の材質 種類の記号 適 用 箇 所 規 格 等 ・SS400 ※JIS規格による ・S400B ※JIS規格による ・ ※JIS規格による	[8. 2. 8][表8. 2. 7]	12 高力ボルト	高力ボルトの適用 ※トリプル高力ボルト・JIS形高力ボルト・溶融亜鉛めっき高力ボルト	[8. 2. 9]	13 モルタル及びグラウト材	柱底均しモルタル ※無収縮モルタル ・ グラウト材 ※無収縮グラウト材 ※プレミックス形 ・現場調合形 無収縮モルタルの品質及び試験方法 ※圧縮強度試験は、公的機関で行う。 ブリーディング ・練混ぜ2時間後のブリーディング率：2. 0%以下 無収縮性 ・材齢 7日：収縮しない 圧縮強度 ・材齢 3日： N/mm ² 以上 ・材齢 28日： N/mm ² 以上 コンスタンシー ・JIS A 1132(コンクリートの強度試験用供試体の作り方)に準じて、直径50mm、高さ100mmの円柱とする。圧縮試験は、JIS A 1108(圧縮強度の試験方法)により行う。 ・図示による。	[8. 2. 12] [8. 2. 12] [表8. 2. 10]	14 鉄筋の継手	継手工法 継手方法 呼び名(mm) 適 用 箇 所 ・ガス圧接 ・重ね継手 ・ 柱の配筋 帯筋の組立ての形 ※各部配筋参考図2. 2による 種別 ※H形・W-I形 ・図示	[8. 3. 4] [8. 3. 4][各部配筋参考図]	15 鉄筋の最小かぶり厚さ	最小かぶり厚さは、目地底から算定する。 ・耐久性上不利な箇所の鉄筋のかぶり厚さは下表による。 施 工 箇 所 改修標仕表8. 3. 6の値に加える寸法(mm) 柱、梁、壁及び庇などの外気に接する打放し面 ※10・	[8. 3. 5][表8. 3. 6]	16 打増し壁に用いるジョイントの種類	現場打ちコンクリート壁の打増し部に用いる既存部とのジョイントの種類 ※「6 あと施工アーカーの材料」による 間隔(mm) ※500×500・図示	[8. 3. 7]	17 圧接完了後の試験	圧接部の確認試験 ※超音波探傷試験 ・引張試験	[8. 3. 8]	18 あと施工アーカーの施工	穿孔前の埋込み配管等の探索方法 ※電磁波レーダー法 ・電磁誘導法 ・X線法	[8. 12. 4]	19 あと施工アーカーの施工確認試験	※全数の打音検査 ※引抜き耐力試験 範囲 ※改修標仕8. 12. 7による ・補強壁1枚あたり3本(梁下・柱・床(または梁上)各1本)以上 確認強度 ※あと施工アーカーの確認強度は構造標準図による	[8. 12. 7]	20 鉄骨の工作図	高力ボルト及び普通ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ※建築工事監理指針による ・図示	[8. 13. 2]	21 鉄骨工作仮組	※行う	[8. 13. 10]	22 開先形状	※鉄骨工事技術指針による ・図示	[8. 15. 4]	23 スカラップ	※図示による ・監督員の指示による	[8. 15. 7]	24 溶接部の試験	完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ※行う	[8. 15. 12]	25 錆止め塗料	※工場1回塗り、工事現場1回塗り ・工場2回塗り 耐火被覆材の接着する面の塗装 ・行う(塗装範囲：※図示・ ※行わない 上記以外 ※改修標仕8. 17. 2(1)による ・図示 塗料種別 ※A種・B種	[8. 17. 2]～[8. 17. 4]	26 耐火被覆	種別 ・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・ ・耐火板張り ・耐火材巻付け ・5mm厚の珪藻土塗り ・耐火塗料 耐火性能 ※建築基準法の規定に基づく所定の性能を有すること。	[8. 18. 2] [8. 18. 3]	27 耐火被覆	種別 ・耐火材 吹付け ・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・ ・耐火板張り ・耐火材巻付け ・5mm厚の珪藻土塗り ・耐火塗料 耐火性能 ※建築基準法の規定に基づく所定の性能を有すること。	[8. 18. 2] [8. 18. 3]	28 溶融亜鉛メッキ高力ボルト接合	摩擦面の処理 ※プラスト処理 ・りん酸塩処理	[8. 20. 5]	29 既存コンクリート面の目荒し	目荒らしの程度 ※柱・梁面 打継ぎ面の15～30%程度 ※増打ち壁増設 既存壁打継ぎ面の10～15%程度 ※平均深さ2～5mm(最大5～7mm)程度の凹部を施す ・監督員の指示による	[8. 21. 3]	30 増設・補強工事のコンクリートの打込み	工法の種類 ※流し込み工法 ・圧入工法	[8. 21. 8][8. 23. 5]	31 柱補強	溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法 柱頭柱脚の隙間部間の型枠 ※ポリスチレンフォーム保温材等を埋込む ・図示	[8. 23. 5]	32 スリットの施工	幅 ※30mm～50mm程度 ・長さ ※300mm以上 形状 ※完全スリット(※既存鉄筋切断・既存鉄筋を本残す) ・部分スリット(既存コンクリートを厚さ50mm程度残す) 撤去部の補修 ・撤去材と同一材 ※無収縮珪藻土(圧縮強度30N/mm ² 以上)	[8. 25. 2]	9 環境配慮改修工事	① 石綿含有建材の処理	施工調査 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貨与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ ・図示 貨与資料 ○アスベスト含有調査結果書 分析による石綿含有建材の調査 ・行う ○行わない 分析方法 材 料 名 定性分析方法 定量分析方法 ・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う ○行わない 測定時期、場所及び測定点 適用測定名称 測定時期 測定場所 測定箇所数(各処理作業ごと) ・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・()点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定3 処理作業中 処理作業室内 ・()点 ・測定4 セキュリティゲート入口 ・()点 ・測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 1m/s以下の位置各1点 ・()点 ・測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定7 処理作業後 処理作業室内 ・()点 ・測定8 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 粉じん相対濃度(ダスト粉じん)計、パーティクルカウンター、 ・測定5 繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-IIに基づいた測定 測定名称 マンダリンの直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 25 5 30 ・ ・測定 ・測定 47 10 120 ・測定 47 10 240 ・測定	9. 1. 1]	① 石綿含有建材の処理	施工調査 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貨与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ ・図示 貨与資料 ○アスベスト含有調査結果書 分析による石綿含有建材の調査 ・行う ○行わない 分析方法 材 料 名 定性分析方法 定量分析方法 ・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う ○行わない 測定時期、場所及び測定点 適用測定名称 測定時期 測定場所 測定箇所数(各処理作業ごと) ・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・()点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定3 処理作業中 処理作業室内 ・()点 ・測定4 セキュリティゲート入口 ・()点 ・測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 1m/s以下の位置各1点 ・()点 ・測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定7 処理作業後 処理作業室内 ・()点 ・測定8 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 粉じん相対濃度(ダスト粉じん)計、パーティクルカウンター、 ・測定5 繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-IIに基づいた測定 測定名称 マンダリンの直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 25 5 30 ・ ・測定 ・測定 47 10 120 ・測定 47 10 240 ・測定	9. 1. 1]	① 石綿含有建材の処理	施工調査 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貨与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ ・図示 貨与資料 ○アスベスト含有調査結果書 分析による石綿含有建材の調査 ・行う ○行わない 分析方法 材 料 名 定性分析方法 定量分析方法 ・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う ○行わない 測定時期、場所及び測定点 適用測定名称 測定時期 測定場所 測定箇所数(各処理作業ごと) ・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・()点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定3 処理作業中 処理作業室内 ・()点 ・測定4 セキュリティゲート入口 ・()点 ・測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 1m/s以下の位置各1点 ・()点 ・測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定7 処理作業後 処理作業室内 ・()点 ・測定8 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 粉じん相対濃度(ダスト粉じん)計、パーティクルカウンター、 ・測定5 繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-IIに基づいた測定 測定名称 マンダリンの直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 25 5 30 ・ ・測定 ・測定 47 10 120 ・測定 47 10 240 ・測定	9. 1. 1]	① 石綿含有建材の処理	施工調査 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貨与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ ・図示 貨与資料 ○アスベスト含有調査結果書 分析による石綿含有建材の調査 ・行う ○行わない 分析方法 材 料 名 定性分析方法 定量分析方法 ・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う ○行わない 測定時期、場所及び測定点 適用測定名称 測定時期 測定場所 測定箇所数(各処理作業ごと) ・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・()点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定3 処理作業中 処理作業室内 ・()点 ・測定4 セキュリティゲート入口 ・()点 ・測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 1m/s以下の位置各1点 ・()点 ・測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定7 処理作業後 処理作業室内 ・()点 ・測定8 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 粉じん相対濃度(ダスト粉じん)計、パーティクルカウンター、 ・測定5 繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-IIに基づいた測定 測定名称 マンダリンの直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 25 5 30 ・ ・測定 ・測定 47 10 120 ・測定 47 10 240 ・測定	9. 1. 1]	① 石綿含有建材の処理	施工調査 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貨与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ ・図示 貨与資料 ○アスベスト含有調査結果書 分析による石綿含有建材の調査 ・行う ○行わない 分析方法 材 料 名 定性分析方法 定量分析方法 ・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う ○行わない 測定時期、場所及び測定点 適用測定名称 測定時期 測定場所 測定箇所数(各処理作業ごと) ・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・()点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定3 処理作業中 処理作業室内 ・()点 ・測定4 セキュリティゲート入口 ・()点 ・測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 1m/s以下の位置各1点 ・()点 ・測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定7 処理作業後 処理作業室内 ・()点 ・測定8 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 粉じん相対濃度(ダスト粉じん)計、パーティクルカウンター、 ・測定5 繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-IIに基づいた測定 測定名称 マンダリンの直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 25 5 30 ・ ・測定 ・測定 47 10 120 ・測定 47 10 240 ・測定	9. 1. 1]	① 石綿含有建材の処理	施工調査 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貨与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ ・図示 貨与資料 ○アスベスト含有調査結果書 分析による石綿含有建材の調査 ・行う ○行わない 分析方法 材 料 名 定性分析方法 定量分析方法 ・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う ○行わない 測定時期、場所及び測定点 適用測定名称 測定時期 測定場所 測定箇所数(各処理作業ごと) ・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・()点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定3 処理作業中 処理作業室内 ・()点 ・測定4 セキュリティゲート入口 ・()点 ・測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 1m/s以下の位置各1点 ・()点 ・測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定7 処理作業後 処理作業室内 ・()点 ・測定8 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 粉じん相対濃度(ダスト粉じん)計、パーティクルカウンター、 ・測定5 繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-IIに基づいた測定 測定名称 マンダリンの直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 25 5 30 ・ ・測定 ・測定 47 10 120 ・測定 47 10 240 ・測定	9. 1. 1]	① 石綿含有建材の処理	施工調査 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貨与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ ・図示 貨与資料 ○アスベスト含有調査結果書 分析による石綿含有建材の調査 ・行う ○行わない 分析方法 材 料 名 定性分析方法 定量分析方法 ・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う ○行わない 測定時期、場所及び測定点 適用測定名称 測定時期 測定場所 測定箇所数(各処理作業ごと) ・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・()点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定3 処理作業中 処理作業室内 ・()点 ・測定4 セキュリティゲート入口 ・()点 ・測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 1m/s以下の位置各1点 ・()点 ・測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定7 処理作業後 処理作業室内 ・()点 ・測定8 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 粉じん相対濃度(ダスト粉じん)計、パーティクルカウンター、 ・測定5 繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-IIに基づいた測定 測定名称 マンダリンの直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 25 5 30 ・ ・測定 ・測定 47 10 120 ・測定 47 10 240 ・測定	9. 1. 1]	① 石綿含有建材の処理	施工調査 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貨与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ ・図示 貨与資料 ○アスベスト含有調査結果書 分析による石綿含有建材の調査 ・行う ○行わない 分析方法 材 料 名 定性分析方法 定量分析方法 ・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う ○行わない 測定時期、場所及び測定点 適用測定名称 測定時期 測定場所 測定箇所数(各処理作業ごと) ・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・()点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定3 処理作業中 処理作業室内 ・()点 ・測定4 セキュリティゲート入口 ・()点 ・測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 1m/s以下の位置各1点 ・()点 ・測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定7 処理作業後 処理作業室内 ・()点 ・測定8 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 粉じん相対濃度(ダスト粉じん)計、パーティクルカウンター、 ・測定5 繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-IIに基づいた測定 測定名称 マンダリンの直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 25 5 30 ・ ・測定 ・測定 47 10 120 ・測定 47 10 240 ・測定	9. 1. 1]	① 石綿含有建材の処理	施工調査 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貨与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ ・図示 貨与資料 ○アスベスト含有調査結果書 分析による石綿含有建材の調査 ・行う ○行わない 分析方法 材 料 名 定性分析方法 定量分析方法 ・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う ○行わない 測定時期、場所及び測定点 適用測定名称 測定時期 測定場所 測定箇所数(各処理作業ごと) ・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・()点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定3 処理作業中 処理作業室内 ・()点 ・測定4 セキュリティゲート入口 ・()点 ・測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 1m/s以下の位置各1点 ・()点 ・測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定7 処理作業後 処理作業室内 ・()点 ・測定8 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 粉じん相対濃度(ダスト粉じん)計、パーティクルカウンター、 ・測定5 繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-IIに基づいた測定 測定名称 マンダリンの直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 25 5 30 ・ ・測定 ・測定 47 10 120 ・測定 47 10 240 ・測定	9. 1. 1]	① 石綿含有建材の処理	施工調査 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貨与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ ・図示 貨与資料 ○アスベスト含有調査結果書 分析による石綿含有建材の調査 ・行う ○行わない 分析方法 材 料 名 定性分析方法 定量分析方法 ・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う ○行わない 測定時期、場所及び測定点 適用測定名称 測定時期 測定場所 測定箇所数(各処理作業ごと) ・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・()点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定3 処理作業中 処理作業室内 ・()点 ・測定4 セキュリティゲート入口 ・()点 ・測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 1m/s以下の位置各1点 ・()点 ・測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定7 処理作業後 処理作業室内 ・()点 ・測定8 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 粉じん相対濃度(ダスト粉じん)計、パーティクルカウンター、 ・測定5 繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-IIに基づいた測定 測定名称 マンダリンの直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 25 5 30 ・ ・測定 ・測定 47 10 120 ・測定 47 10 240 ・測定	9. 1. 1]	① 石綿含有建材の処理	施工調査 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貨与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ ・図示 貨与資料 ○アスベスト含有調査結果書 分析による石綿含有建材の調査 ・行う ○行わない 分析方法 材 料 名 定性分析方法 定量分析方法 ・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う ○行わない 測定時期、場所及び測定点 適用測定名称 測定時期 測定場所 測定箇所数(各処理作業ごと) ・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・()点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定3 処理作業中 処理作業室内 ・()点 ・測定4 セキュリティゲート入口 ・()点 ・測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 1m/s以下の位置各1点 ・()点 ・測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定7 処理作業後 処理作業室内 ・()点 ・測定8 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 粉じん相対濃度(ダスト粉じん)計、パーティクルカウンター、 ・測定5 繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-IIに基づいた測定 測定名称 マンダリンの直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 25 5 30 ・ ・測定 ・測定 47 10 120 ・測定 47 10 240 ・測定	9. 1. 1]	① 石綿含有建材の処理	施工調査 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貨与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形版、建築材料等の使用の有無について調査する 調査範囲 ・ ・図示 貨与資料 ○アスベスト含有調査結果書 分析による石綿含有建材の調査 ・行う ○行わない 分析方法 材 料 名 定性分析方法 定量分析方法 ・JIS A 1481-1 ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 ・JIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 その他、石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル(厚生労働省)による 石綿粉じん濃度測定 ・行う ○行わない 測定時期、場所及び測定点 適用測定名称 測定時期 測定場所 測定箇所数(各処理作業ごと) ・測定1 処理作業前 処理作業室内 ・()点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定3 処理作業中 処理作業室内 ・()点 ・測定4 セキュリティゲート入口 ・()点 ・測定5 集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合) 1m/s以下の位置各1点 ・()点 ・測定6 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 ・測定7 処理作業後 処理作業室内 ・()点 ・測定8 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 ・4方向各1点 ・()点 測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 粉じん相対濃度(ダスト粉じん)計、パーティクルカウンター、 ・測定5 繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-IIに基づいた測定 測定名称 マンダリンの直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定4 ・測定5 25 5 30 ・ ・測定 ・測定 47 10 120 ・測定 47 10 240 ・測定	9. 1. 1]	① 石綿含有建材の処理

10追加特記

1公共事業労務費調査への協力

2工事監理方式

3適用基準等

4総合図

5

5工事成績評定

※協力する

共同監理 ・ 有り ・ 無し

・ 営繕工事電子納品要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課施設評価室）
※工事運行マニュアル（新潟県土木部都市局営繕課作成）

※作成する

※受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や工事特性に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。
（様式等は、工事運行マニュアルによる。）

6工事区分表

注)原則○印を適用する。ただし、複数記載してある項目についての区分はその項目を必要とする施工者に適用する。

項	目	建電空衛昇	備	考		
躯体関係						
1.RC造(梁・壁・床)の貫通孔・開口部	貫通スリフ材及び取付け	○	○	○	○	
	補強を要する型枠材及び取付け	○				
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○	防火区画、防煙区画
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○	防火区画、防煙区画
	貫通孔・開口部の補強	○				
スリフ・型枠の穴埋め		○	○	○	○	
	2.S・SRC造・はり貫通口	S・SRC造貫通鋼管スリフ・補強	○			
	使用されたスリフの穴埋め	○	○	○	○	
3.設備機器の基礎	予備スリフの穴埋め	○	○	○	○	
	建築設計図に記入のあるもの	○				
	室内の基礎（建築設計図に記入のないもの）	○	○	○		
	屋外・屋上の基礎	○				
	屋上基礎で押さえコンにアッカーしない軽微なもの		○	○	○	
	機器取付け用アッカー・架台		○	○	○	
屋内受水タンク用の基礎	○					
仕上げ関係						
軽鉄天井・壁下地	補強を用するボルトの切り込み及び下地の補強	○				
	補強を要しないボルトの切り込み		○	○	○	
	開口部の墨出し			○	○	
電気関係						
電気配管配線	機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)			○	○	二次側
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線		○			一次側
	機器付属操作スイッチの取付及び渡り配管配線			○	○	
その他（工事区分を特に間違えやすい項目）						
天井材	取外し再取付(各種配管配線作業用)	○	△	△	△	小規模は要協議
床はつり補修	各種配管配線作業用	○	△	△	△	小規模は要協議
流し台、ガス台		○				
便所手洗いカウンター		○				衛生陶器は衛生設備
洗面化粧台					○	
ガス漏れ警報器					○	
24H換気扇	機器納入				○	取付は電気設備
連動スイッチ	取付		○			機器納入は衛生設備
湯沸器	機器納入				○	取付は電気設備
連動スイッチ	取付		○			機器納入は衛生設備

7発生材の処理等

1再生資材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再生資材名	規格	使用箇所	再資源化施設名・所在地	備考

2建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備考

3建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。

受入工事名／施設名称
工事場所／施設所在地
連絡先
仮置場所の有無
備考

10追加特記

4建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとし積算している。

搬出する廃棄物名
処理施設名称
施設所在地
連絡先
備考

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、同法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

7協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。

8化学物質の濃度測定

1)測定時期

測定時期は家具設置等の別途工事が行われる前とする。ただし、内装又は塗装等の施工が終了し、その後十分な換気が行われていること、及び中央式空調と設備のように換気を行いながら空調を行う設備がある場合は、設備の試運転が終了していることとする。

測定時期は工事完了時とする。なお、内部工事期間等が特記されている場合は、内部工事完了時とする。

※測定時期の決定は、測定結果が指針値を超えた場合に、6)の措置を講じる時間を見込むこと。

2)測定対象物質

※ホルムアルデヒド（指定値0.08ppm以下）

※トルエン（指定値0.07ppm以下）

※キシレン（指定値0.05ppm以下）

※エチルベンゼン（指定値0.88ppm以下）

※スチレン（指定値0.05ppm以下）

○パラジクロロベンゼン（指定値0.04ppm以下）

3)測定室

○1階

○2階

・3階

・4階

○通級指導教室、調理実習室

○相談室、第1理科室

・

・

室（測定箇所各2箇所）

室（測定箇所各2箇所）

室（測定箇所箇所）

室（測定箇所箇所）

4)測定方法

測定機器

※パッシブ型採取機器

・監督員の承諾する機器

測定要領（パッシブ型測定法の場合）

※測定前の措置

測定を開始する前に、測定対象室のすべての窓及び扉（造りつけ家具、押入等の収納部分の扉を含む。）を開放し、30分間換気する。その後、測定対象室のすべての窓及び扉を5時間閉鎖する。ただし、造りつけ家具、押入等の収納部分の扉は開放したままとする。

※測定は次のイ～ハによる。

イ上記測定前の措置の状態のまま測定する。

ロ測定時間は、原則として24時間とする。ただし、工程等の都合により、24時間測定が行えない場合は、8時間測定とする。なお、8時間測定の場合は、午後2時～3時が測定時間帯の中央となるよう10時30分から18時30分までの時間帯で測定する。

ハ測定回数は1回とし、複数回の測定は不要とする。

※その他

上記測定前の措置及び測定においては、換気設備又は空調と設備は稼働させたままとする。ただし、局所的な換気扇等で常時稼働させないものは停止させたままとする。

※測定結果の分析

測定対象化学物質を採取したパッシブ型採取機器を分析機関に送付し濃度を測定する。

5)測定結果が指針値を超えた場合の措置

※測定結果が厚生労働省の指針値を超えていた場合は、発散源を特定し、換気等の措置を講じた後、再度4)、5)により、測定を行う。

6)報告書の提出

※完了検査日までに報告書を提出する。なお、内部工事期間等が特記されている場合は、内部工事完了までに測定結果速報を監督員に提出する。

図面特記

株式会社

クレイズプラン

一級建築士事務所

新潟県知事登録（木）第3764号

設計

設計

一級建築士 登録第333500号 安田 幹広

設計補助

工事名称

小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事

図名

改修工事工事特記仕様書 6

設計年月日

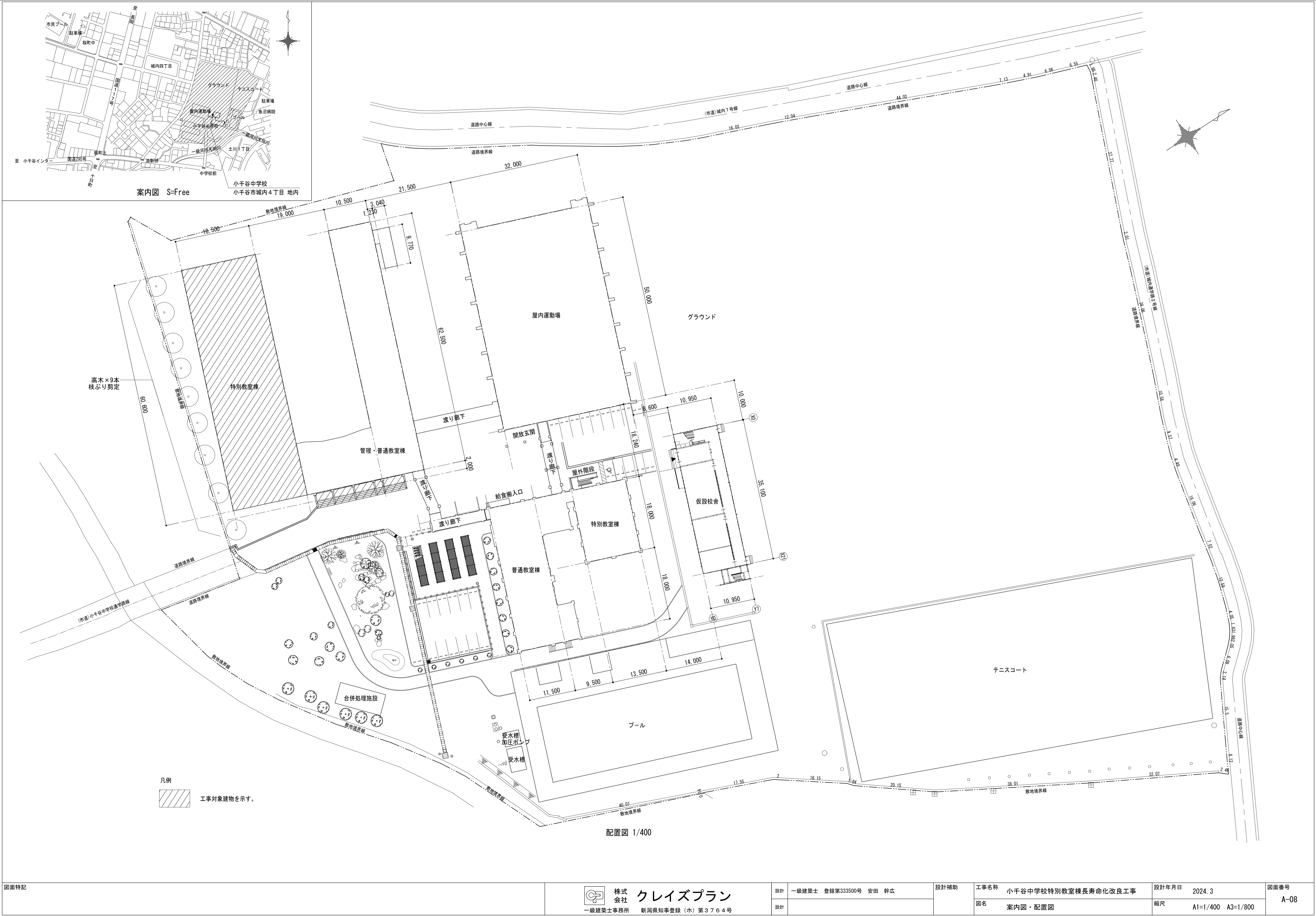
2024. 3

縮尺

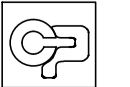
A1=ー A3=ー


図面番号

A-07

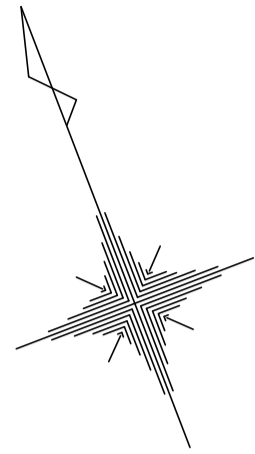


<

内 部 仕 上 表																																		
棟	階	室名札	改修前・後	室 名	床高	天井高	床		幅 木			腰・壁				天 井				備 考														
							詳細番号	下 地	仕 上	詳細番号	仕 上	塗装	詳細番号	下 地	仕 上	塗装	詳細番号	下 地	仕 上						塗装	廻縁	CBX	カーテン(レール共)						
特別教室棟	1	△ (新設)	改修前	家庭科室(被服)	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	ビ ン床シート=2.5(※)	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板t=5.5(目透し)	(残置) AEP塗装 (撤去) SOP塗装	—	(撤去)	LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去)	GB-D t=9											
			改修後	調理実習室	±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シート=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19		(新設)	GB-D t=9.5										
	△ (新設)	改修前	染色実習室	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	合成樹脂塗床t=2.0	—	—	珧矧金ゴ ー H=100	VEP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板t=5.5(目透し)	(残置) VEP塗装 (残置) VEP塗装	—	(撤去)	LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去)	石綿珧酸ｶﾙｼｳﾑt=6(目透し)(※)	AEP	塩ビ										
		改修後	調理準備室	±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シート=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19		(新設)	GB-D t=9.5											
	△ (新設)	改修前	技術室(木工)	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	ビ ン床シート=2.5(※)	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板t=5.5(目透し)	(残置) VEP塗装 (残置) VEP塗装	—	(撤去)	LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去)	GB-D t=9												
		改修後	被服室	±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シート=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1t=5.5(目透し)												UC	—	(新設)LGS19		(新設)	GB-D t=9.5
	△ (新設)	改修前	被服準備室	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	ビ ン床シート=2.5(※)	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板t=5.5(目透し)	(残置) AEP塗装 (撤去) SOP塗装	—	(撤去)	LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去)	GB-D t=9												
		改修後		±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シート=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1t=5.5(目透し)												UC	—	(新設)LGS19		(新設)	GB-D t=9.5
	△ (新設)	改修前	技術室(金工)	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	合成樹脂塗床t=2.0	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板t=5.5(目透し)	(残置) VEP塗装 (残置) VEP塗装	—	(撤去)	LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去)	GB-D t=9												
		改修後		±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シート=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1t=5.5(目透し)												UC	—	(新設)LGS19		(新設)	GB-D t=9.5
	○ (新設)	改修前	技術準備室1	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	ビ ン床シート=2.5(※)	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板t=5.5(目透し)	(残置) VEP塗装 (残置) VEP塗装	—	(撤去)	LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去)	GB-D t=9												
		改修後		±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シート=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1t=5.5(目透し)												UC	—	(新設)LGS19		(新設)	GB-D t=9.5
	○ (新設)	改修前	機械室	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	合成樹脂塗床t=2.0	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板t=5.5(目透し)	(残置) VEP塗装 (残置) VEP塗装	—	(撤去)	LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去)	GB-D t=9												
		改修後		±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シート=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1t=5.5(目透し)												UC	—	(新設)LGS19		(新設)	GB-D t=9.5
	○ (新設)	改修前	技術準備室2	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	ビ ン床シート=2.5(※)	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板t=5.5(目透し)	(残置) VEP塗装 (残置) VEP塗装	—	(撤去)	LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去)	GB-D t=9												
		改修後		±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シート=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1t=5.5(目透し)												UC	—	(新設)LGS19		(新設)	GB-D t=9.5
	△ (新設)	改修前	ｺﾋﾞﾂﾅﾅ-教室1	±0	3000	—	(撤去)	ﾌﾘｰﾌｵﾔﾌﾞｸﾞH=50	(撤去)	ﾀｲﾙｶｰﾍﾞｯﾄt=6.5		(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板t=5.5(目透し)	(残置) AEP塗装 (撤去) SOP塗装	—	(撤去)	LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去)	化粧石膏 ー ト t=9												
				改修後	±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シート=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 (新設) GB-R t=12.5												(新設) 珧合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19		(新設)
		改修後	男子更衣室	±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シート=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19		(新設)	GB-D t=9.5											
				±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シート=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19		(新設)	GB-D t=9.5											
	△ (新設)	改修前	ｺﾋﾞﾂﾅﾅ-教室2	±0	3000	—	(撤去)	ﾌﾘｰﾌｵﾔﾌﾞｸﾞH=50	(撤去)	ﾀｲﾙｶｰﾍﾞｯﾄt=6.5		(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(撤去) R C (撤去) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板t=5.5(目透し)	(撤去) AEP塗装 (撤去) SOP塗装	—	(撤去)	LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去)	化粧石膏 ー ト t=9												
		改修後		±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ﾀｲﾙｶｰﾍﾞｯﾄt=6.5	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1t=5.5(目透し)												UC	—	(新設)LGS19 (新設) GB-R t=12.5	(新設)	DR t=9	
図面特記													<div><div></div><div>株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号</div></div>				設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広				設計補助	工事名称	小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事				設計年月日	2024.3		図面番号		A-10	
													設計						図名	仕上表 2				縮尺	A1=— A3=—									

内 部 仕 上 表																																		
棟	階	室名札	改修前・後	室 名	床高	天井高	床			幅 木			腰・壁						天 井							備 考								
							詳細番号	下 地		仕 上	詳細番号	仕 上		塗装	詳細番号	下 地			仕 上			塗装	詳細番号	下 地						仕 上		塗装	廻縁	CBX
特別教室棟	2	△ (新設)	改修前	図書室	±0	3000	—	—	モルタル金ゴテt=30	(撤去)ビニル床シートt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面	—	RC	—	パライトモルタル金ゴテ(※)	—	AEP塗装	—	(撤去)LGS19	(撤去)プラスチックボードt=24	(撤去)GB-D t=9									
			改修後										—	内壁面	—	RC	—	パライトモルタル金ゴテ(※)	(撤去)SOP塗装	—	AEP塗装	(撤去)SOP塗装												
		△ (新設)	改修前		±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)ビニル床シートt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面	(新設)LGS65	(新設)	GB-R t=12.5	(新設)シ合板T1t=5.5(目透し)		UC	(新設)LGS19	(新設)GB-R t=12.5	(新設)DR t=9										
			改修後											—	内壁面	(新設)LGS65	(新設)	GB-R t=12.5	(新設)シ合板T1t=5.5(目透し)		UC													
		△ (新設)	改修前	図書準備室	±0	3770	—	—	モルタル金ゴテt=30	(撤去)ビニル床シートt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面	—	RC	—	パライトモルタル金ゴテ(※)	—	AEP塗装	—	(撤去)LGS19	(撤去)プラスチックボードt=24	(撤去)GB-D t=9									
			改修後										—	内壁面	—	RC	—	パライトモルタル金ゴテ(※)	(撤去)SOP塗装	—	AEP塗装	(撤去)SOP塗装												
		△ (新設)	改修前		±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)ビニル床シートt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面	(新設)LGS65	(新設)	GB-R t=12.5	(新設)シ合板T1t=5.5(目透し)		UC	(新設)LGS19	(新設)GB-R t=12.5	(新設)DR t=9										
			改修後											—	内壁面	(新設)LGS65	(新設)	GB-R t=12.5	(新設)シ合板T1t=5.5(目透し)		UC													
共通	△ (新設)	改修前	男子トイレ	-100	2400	—	—	モルタル金ゴテt=30	—	合成樹脂塗床t=2.0	—	(撤去)100角半磁器質タイル張り		—	外壁面	—	RC	—	下地モルタル	—	吹付けタイル(※)	—	(撤去)LGS19		(撤去)GB-D t=9									
				改修後	±0	2400	—	—	乾式二重床H=100+合板t=12	(新設)ビニル床シートt=2.0(防滑)	—	(新設)床材立上げH=100		—	外壁面	(新設)LGS65	(新設)	GB-S t=12.5	(新設)化粧タ酸加シタム板t=6		—	(新設)LGS19		(新設)GB-D t=9.5										
		△ (新設)		改修前	女子トイレ	-100	2400	—	—	モルタル金ゴテt=30	—	合成樹脂塗床t=2.0	—	(撤去)100角半磁器質タイル張り		—	外壁面	—	RC	—	下地モルタル	—	吹付けタイル(※)	—	(撤去)LGS19		(撤去)GB-D t=9							
						改修後	±0	2400	—	—	乾式二重床H=100+合板t=12	(新設)ビニル床シートt=2.0(防滑)	—	(新設)床材立上げH=100		—	外壁面	(新設)LGS65	(新設)	GB-S t=12.5	(新設)化粧タ酸加シタム板t=6		—	(新設)LGS19		(新設)GB-D t=9.5								
	△ (新設)	改修前	廊 下	±0		2610	—	—	モルタル金ゴテt=30	—	合成樹脂塗床t=2.0	—	(撤去)パライトモルタルモルタル金ゴテH=100	AEP	—	外壁面	—	RC	—	パライトモルタルモルタル金ゴテ(※)	—	AEP	—	(撤去)LGS19		(撤去)GB-D t=9								
				改修後		±0	2610	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)ビニル床シートt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面	(新設)LGS65	(新設)	GB-R t=12.5	(新設)シ合板T1t=5.5(目透し)		UC	(新設)LGS19		(新設)GB-D t=9.5									
		△ (新設)		改修前	階段室	±0	2610	—	—	モルタル金ゴテt=30	—	合成樹脂塗床t=2.0	—	(撤去)パライトモルタルモルタル金ゴテH=100	AEP	—	外壁面	—	RC	—	パライトモルタルモルタル金ゴテ(※)	—	AEP	—	(撤去)LGS19		(撤去)GB-D t=9							
						改修後	±0	2610	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)ビニル床シートt=2.0	—	(新設)ビニル巾木H=100	UC	—	外壁面	(新設)LGS65	(新設)	GB-R t=12.5	(新設)シ合板T1t=5.5(目透し)		UC	(新設)LGS19		(新設)GB-D t=9.5								
																—	内壁面	(新設)LGS65	(新設)	GB-R t=12.5	(新設)シ合板T1t=5.5(目透し)		UC	—	—	(新設)下地調整(B種)の上、EP塗装	—							
	図面特記													<div><div>株式会社クレイズプラン</div><div>一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号</div></div>											設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広		設計補助		工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事		設計年月日 2024. 3		図面番号 A-12	
														設計				図名 仕上表 4		縮尺 A1=— A3=—														

凡例



凡例

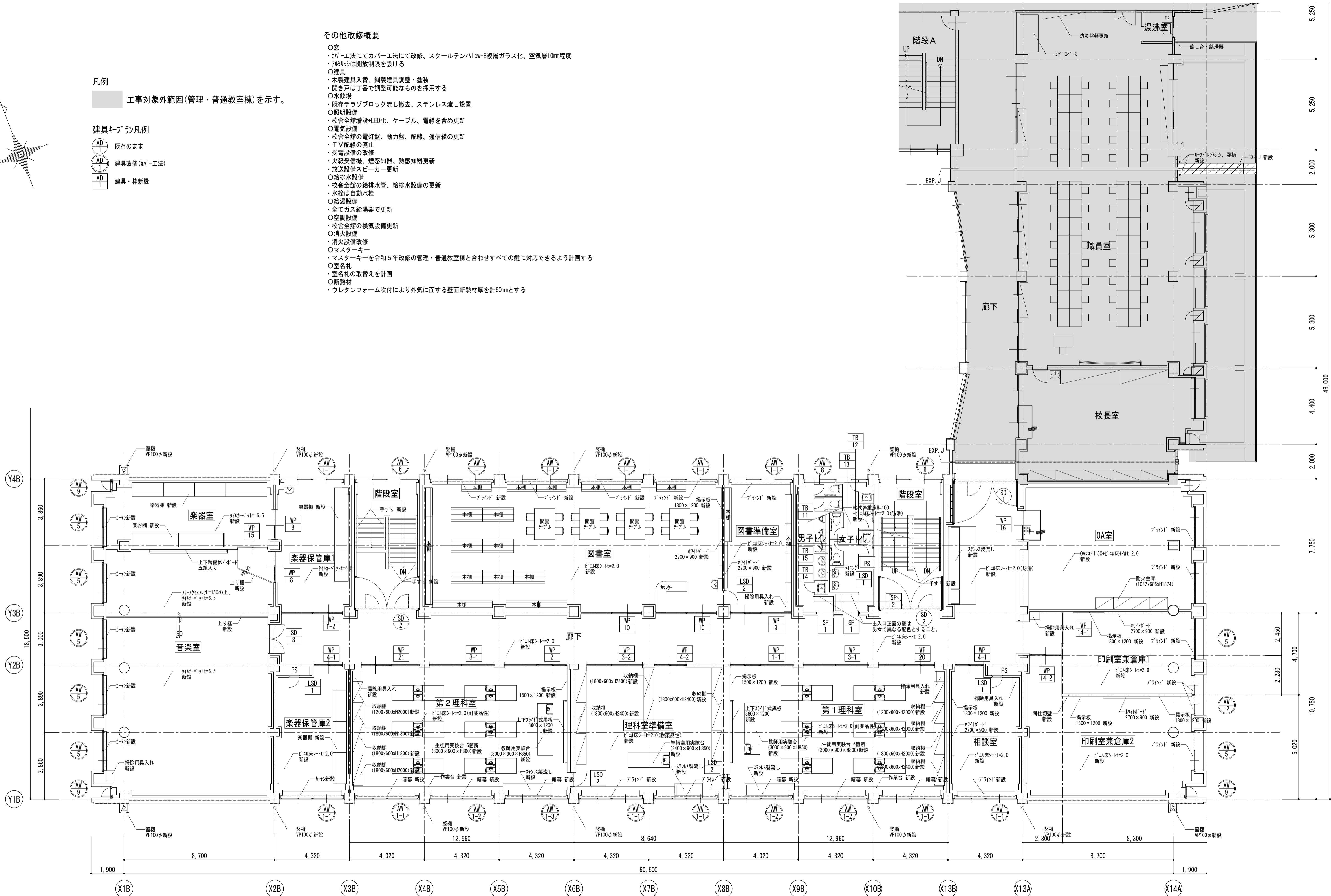
工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

建具・プラン凡例

- AD 1 既存のまま
- AD 1 建具改修(カバー工法)
- AD 1 建具・枠新設

その他改修概要

- 窓
 - ・カバー工法にてカバー工法にて改修、スクールテンパLow-E複層ガラス化、空気層10mm程度
 - ・7Aミッドは開放制限を設ける
- 建具
 - ・木製建具入替、鋼製建具調整・塗装
 - ・開き戸は丁番で調整可能なものを採用する
- 水炊場
 - ・既存テラゾブロック流し撤去、ステンレス流し設置
- 照明設備
 - ・校舎全館増設・LED化、ケーブル、電線を含め更新
- 電気設備
 - ・校舎全館の電灯盤、動力盤、配線、通信線の更新
 - ・T V配線の廃止
- 受電設備の改修
 - ・火報受信機、煙感知器、熱感知器更新
 - ・放送設備スピーカー更新
- 給排水設備
 - ・校舎全館の給排水管、給排水設備の更新
 - ・水栓は自動水栓
- 給湯設備
 - ・全てガス給湯器で更新
- 空調設備
 - ・校舎全館の換気設備更新
- 消火設備
 - ・消火設備改修
- マスターキー
 - ・マスターキーを令和5年改修の管理・普通教室棟と合わせすべての鍵に対応できるよう計画する
- 室名札
 - ・室名札の取替えを計画
- 断熱材
 - ・ウレタンフォーム吹付により外気に面する壁面断熱材厚を計60mmとする



2階平面図 1/100

図面特記



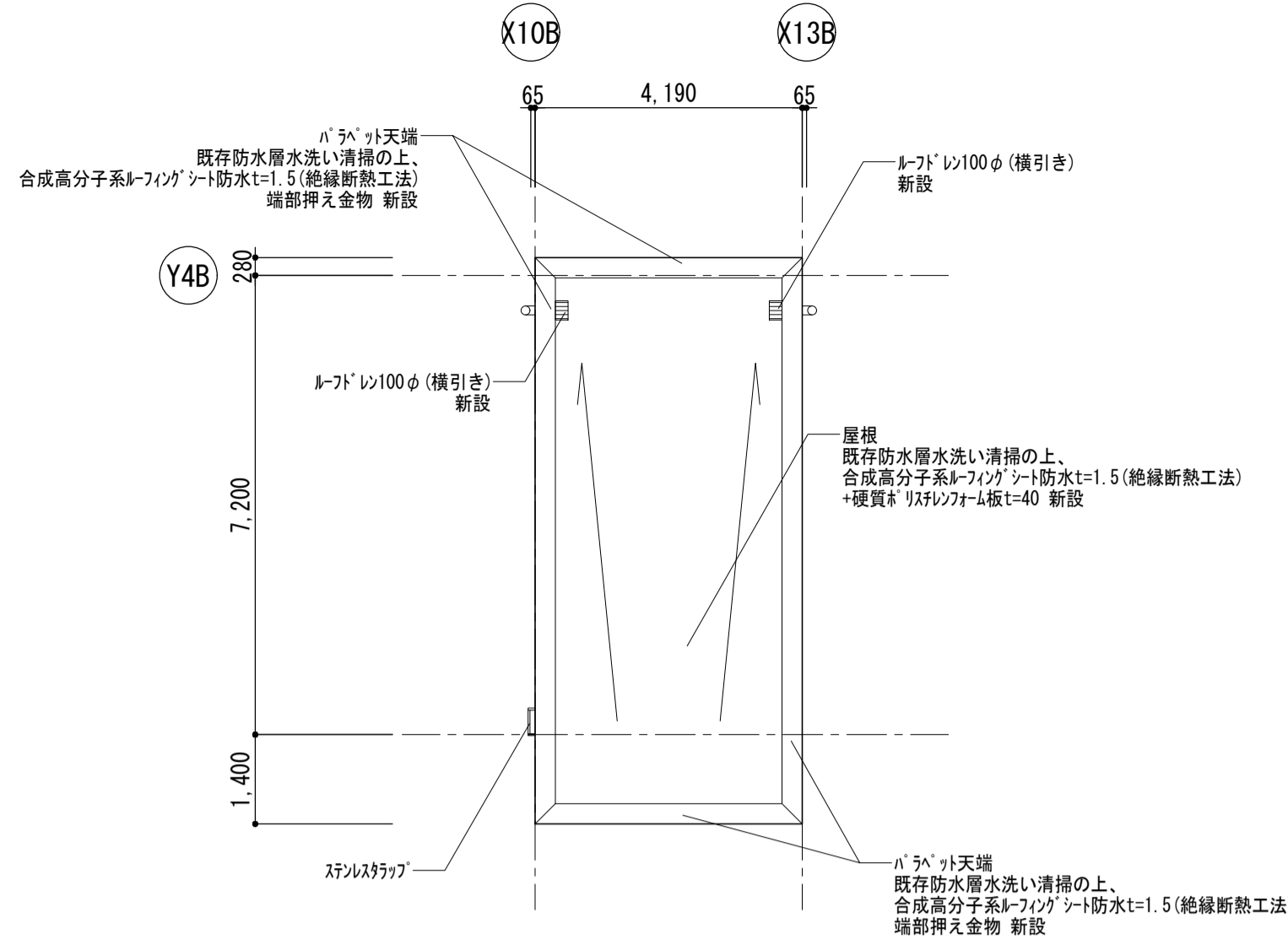
株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

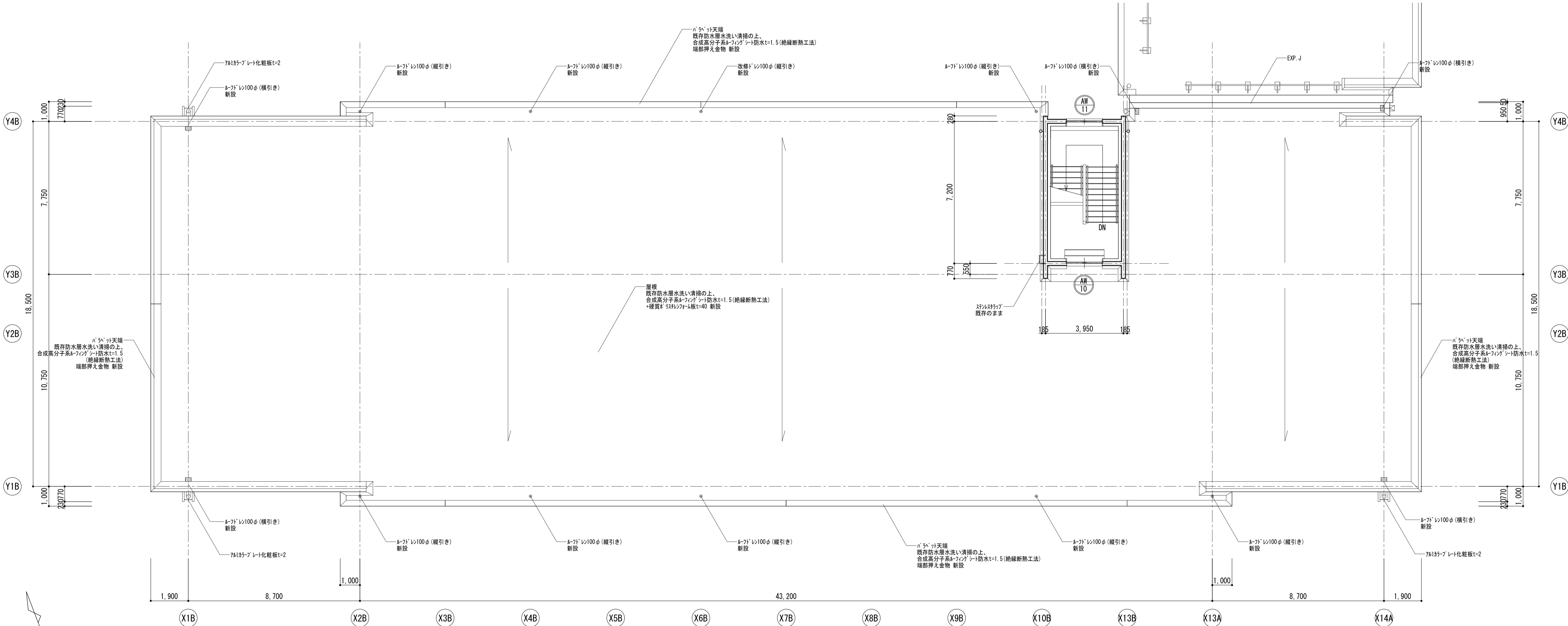
設計補助
工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 2階平面図(改修後)

設計年月日 2024.3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

図面番号 A-14



塔屋 R階平面図 1/150



R階平面図・塔屋1階平面図 1/100



図面特記

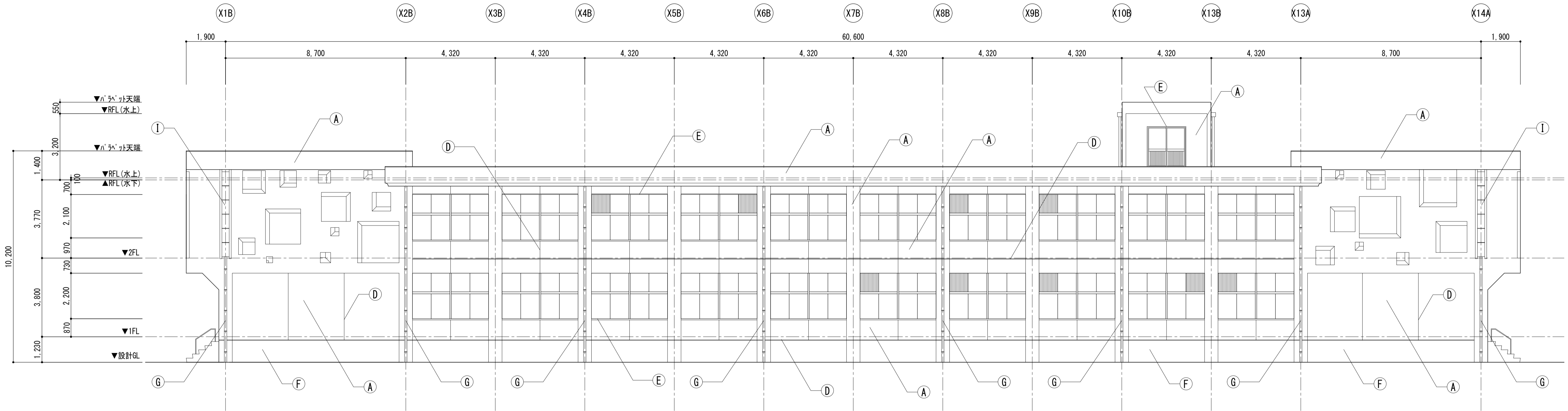
株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(ホ)第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

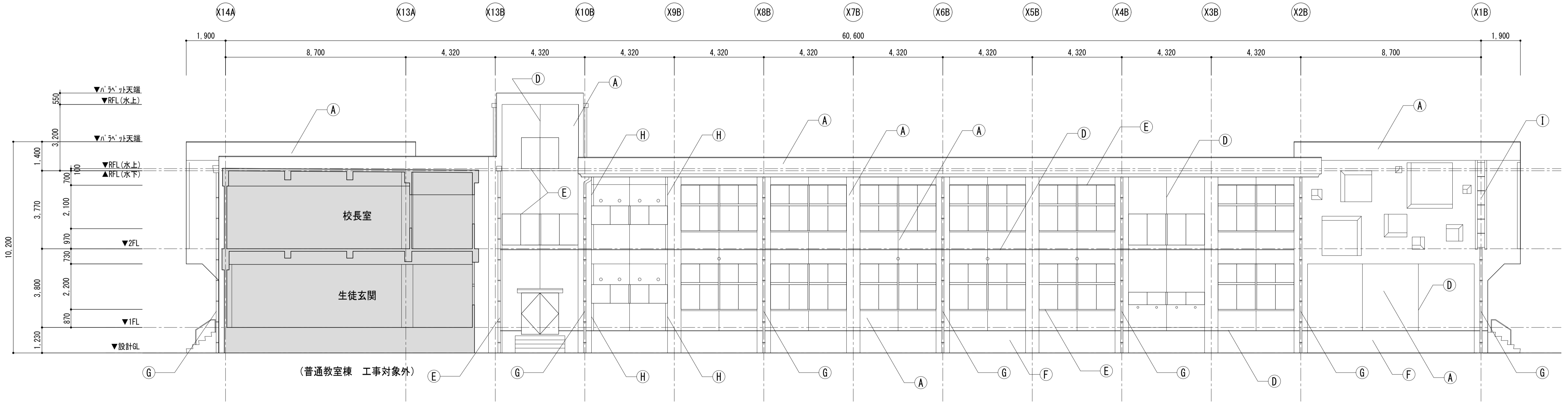
設計補助
工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 R階平面図(改修後)

設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

図面番号
A-15



南側立面図 1/100



北側立面図 1/100

外部仕上凡例

Ⓐ 外壁:水洗い(15MPa)の上、脆弱部除去(カッタージェット工法) 下地補修、ｶﾞﾗｽﾌﾟﾛｯｸ 既存のまま	Ⓘ ｶｰﾌﾞﾙ板 取外し・再取付
Ⓑ ｶﾞﾗｽﾌﾟﾛｯｸ 既存のまま	Ⓙ 磁器質二丁掛ﾀｲﾙ 新設
Ⓒ EXP. J 新設	Ⓚ 階段床 100角磁器質ﾀｲﾙ 新設
Ⓓ 外壁目地ｼｰﾘﾝｸﾞ (PU-2 20×20) 新設	
Ⓔ 開口廻りｼｰﾘﾝｸﾞ (MS-2 10×10) 新設	
Ⓕ 地覆:高圧水洗工法(30MPa程度)により脆弱部除去 下地補修、ｶﾞﾗｽﾌﾟﾛｯｸ 塗布の上、複層仕上塗材E	
Ⓖ 樋:VP100φ 新設	
Ⓗ 壁ｽﾘｯﾌﾟW100×D50、柱側目地ｼｰﾘﾝｸﾞ (PU-2 10×10) 新設	

工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

図面特記



株式
会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

設計補助

工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 立面図1(改修後)

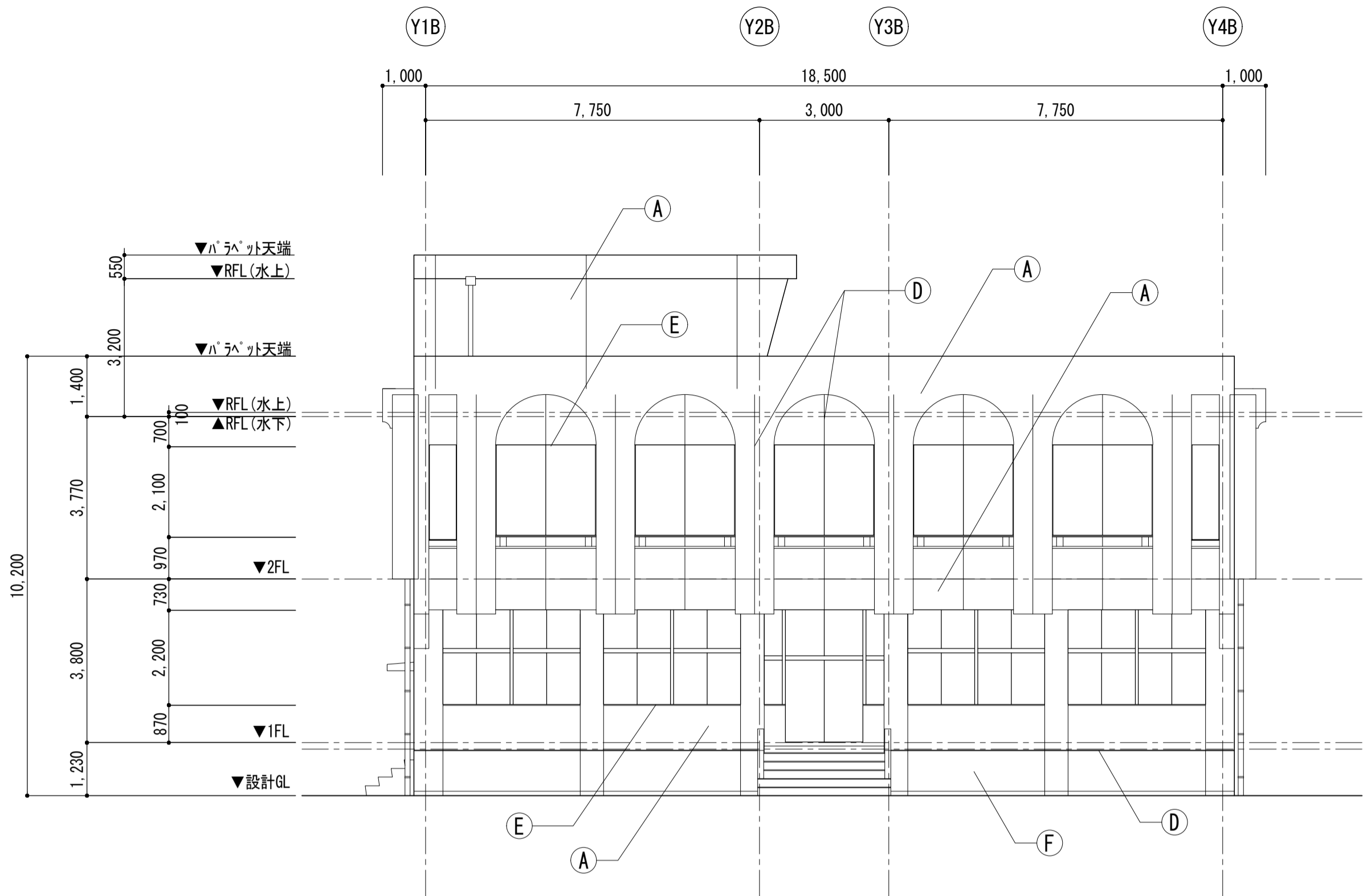
設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/000 A3=1/000

図面番号
A-16

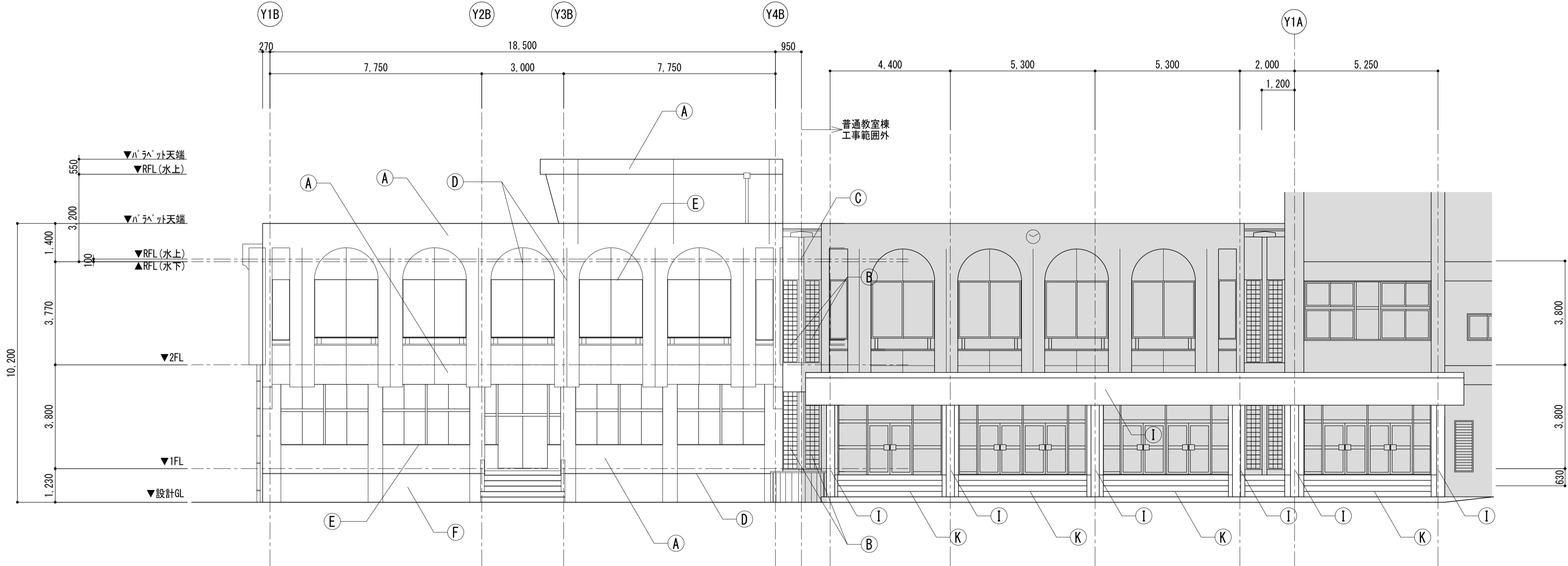
外部仕上凡例

Ⓐ	外壁:水洗い(15MPa)の上、脆弱部除去(ターゲット工法) 下地補修、珪藻系フイバー塗布の上、複層仕上塗材E	Ⓘ	カーミル板 取外し・再取付
Ⓑ	ガラスブロック 既存のまま	⓵	磁器質二丁掛タイル 新設
Ⓒ	EXP. J 新設	⓶	階段床 100角磁器質タイル 新設
Ⓓ	外壁目地シーリング (PU-2 20×20) 新設		
Ⓔ	開口廻りシーリング (MS-2 10×10) 新設		
Ⓕ	地覆:高圧水洗工法(30MPa程度)により脆弱部除去 下地補修、珪藻系フイバー塗布の上、複層仕上塗材E		
Ⓖ	樋:VP100φ 新設		
Ⓗ	壁タイル100×D50、柱側目地シーリング (PU-2 10×10) 新設		

工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

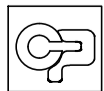


西側立面図 1/100



東側立面図 1/100

図面特記



株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広

設計

設計補助

工事名称

小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事

図名

立面図2(改修後)

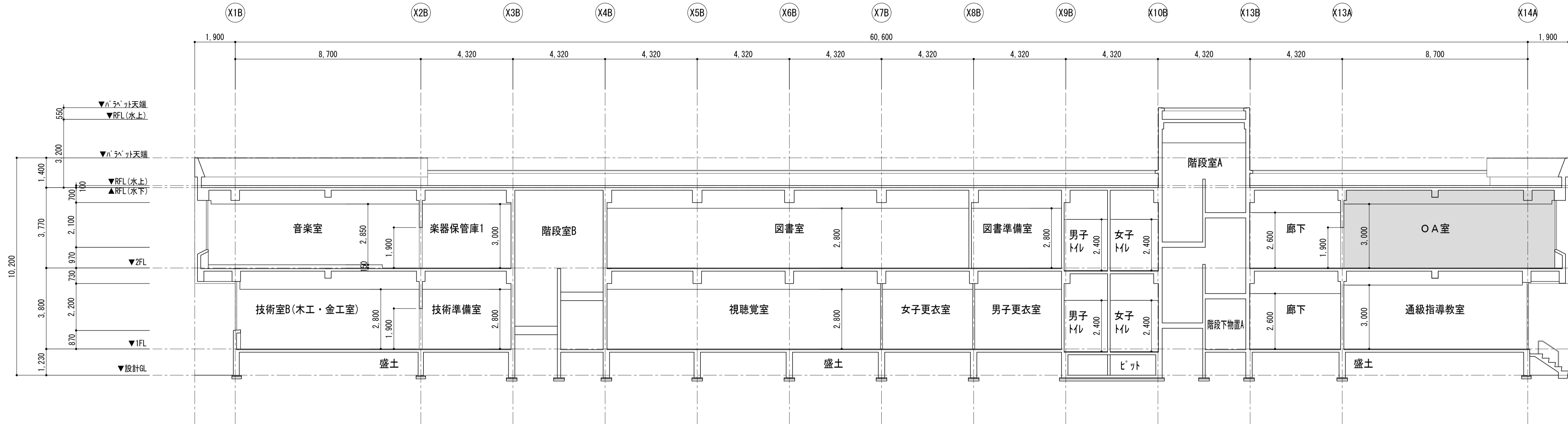
設計年月日 2024. 3

縮尺

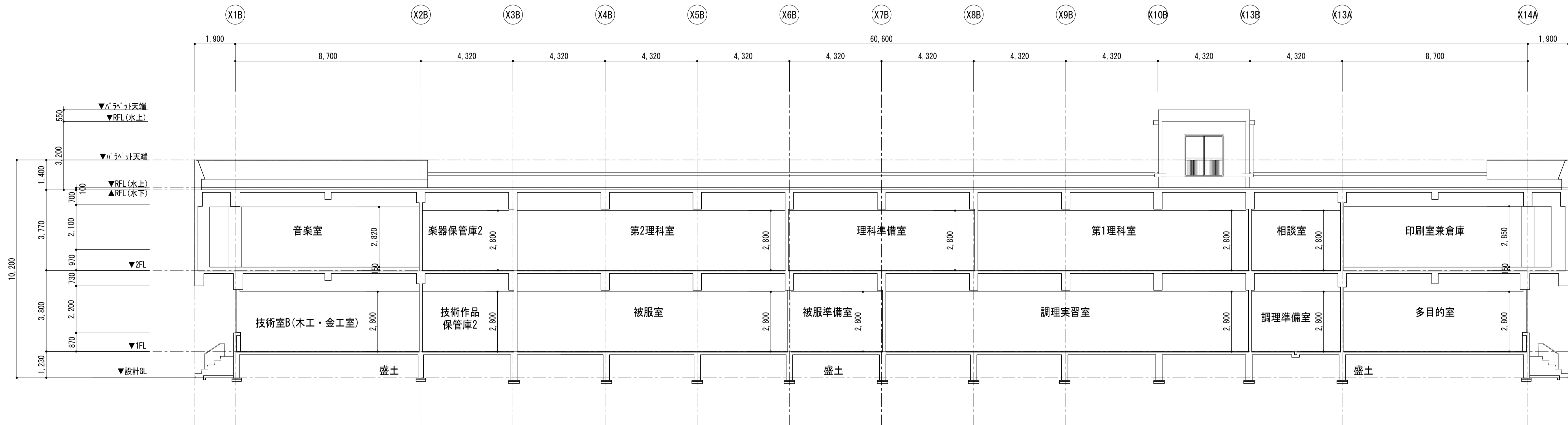
A1=1/000 A3=1/000

図面番号

A-17



断面図1 1/100



断面図2 1/100

凡例
■ 工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

図面特記



株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

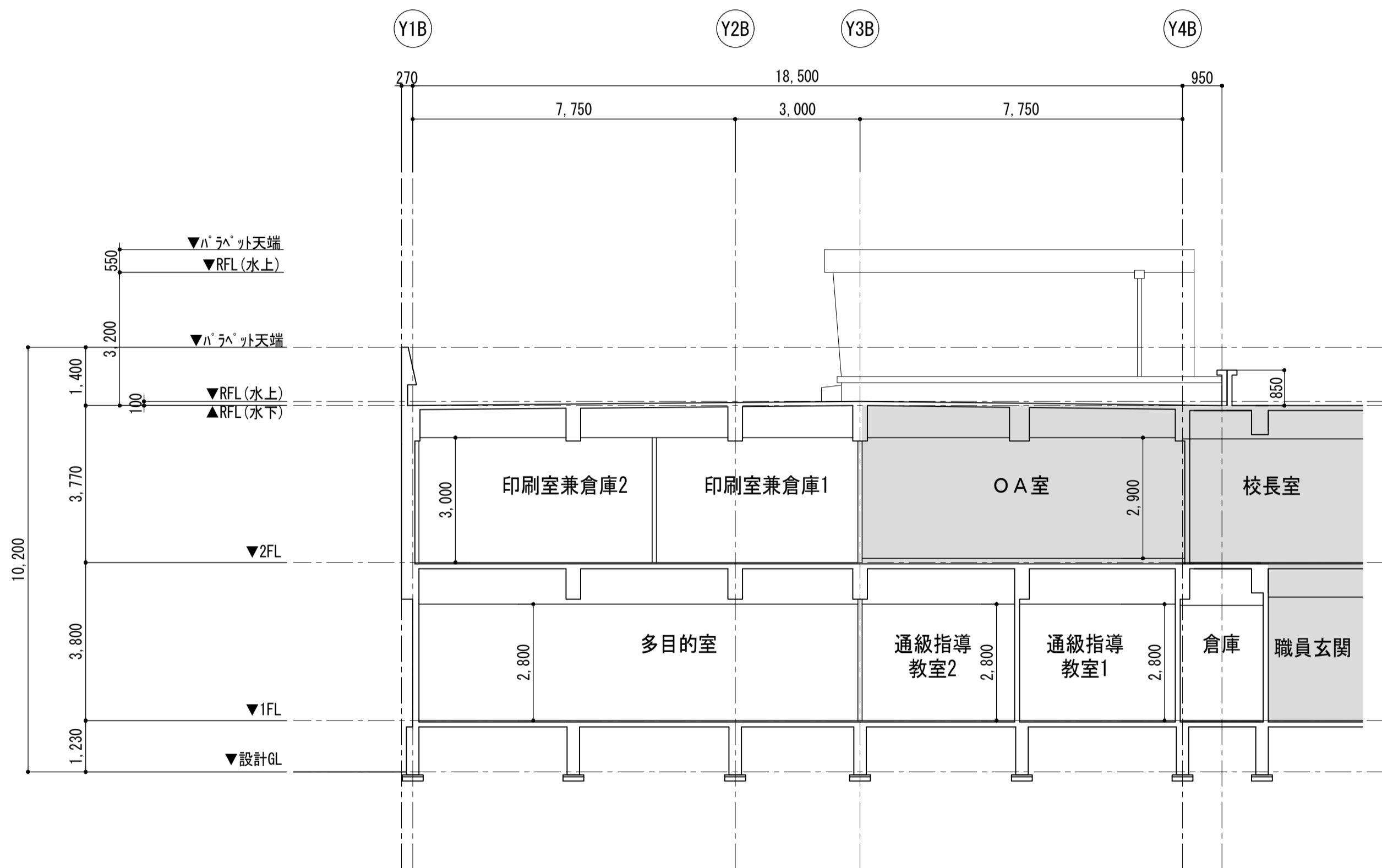
設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

設計補助

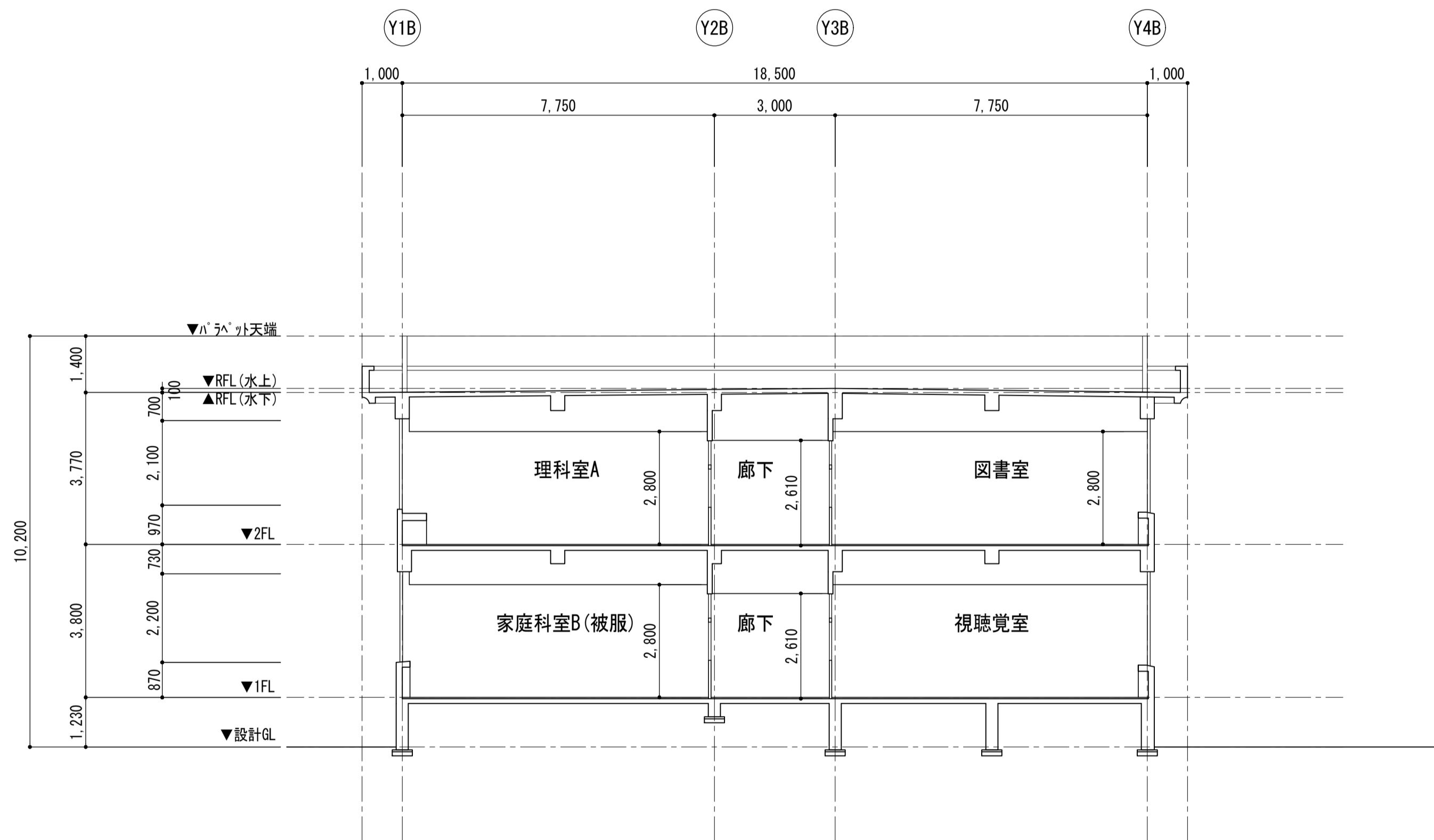
工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 断面図1(改修後)

設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

図面番号
A-18



断面図3 1/100



断面図4 1/100

凡例

工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

図面特記



株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広

設計

設計補助

工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事

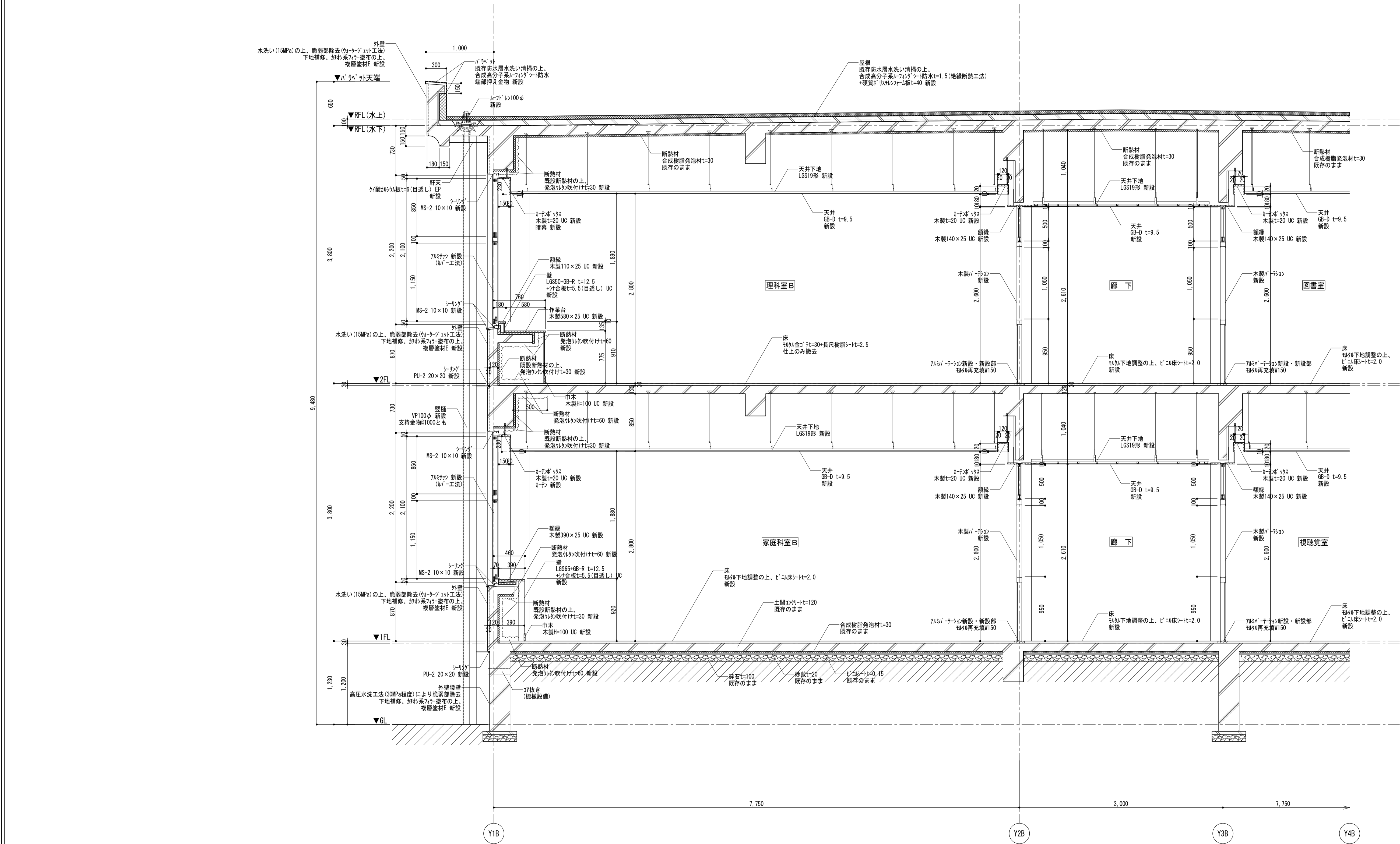
図名 断面図2(改修後)

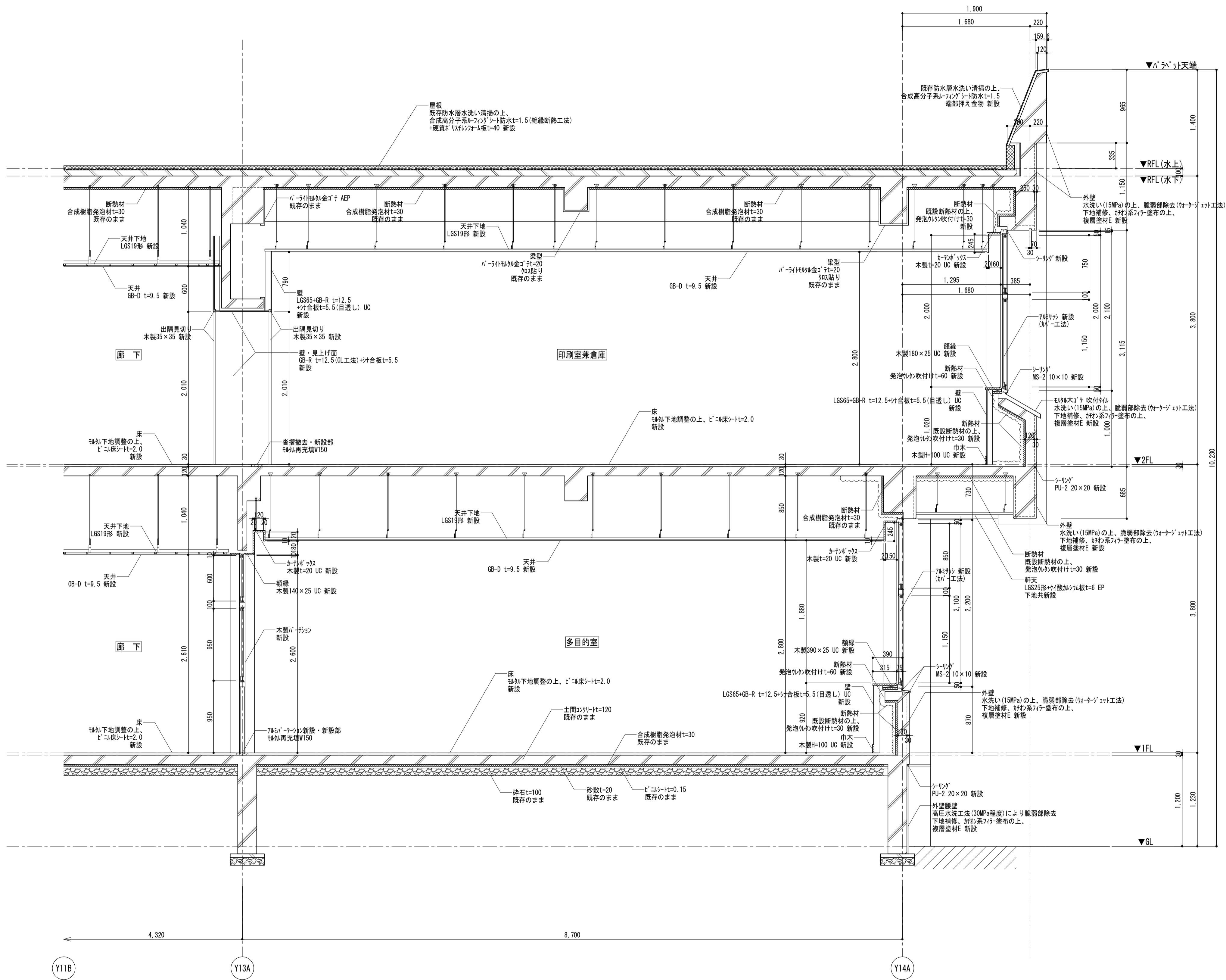
設計年月日 2024. 3

縮尺 A1=1/100 A3=1/200

図面番号

A-19





図面特記



株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録（木）第3764号

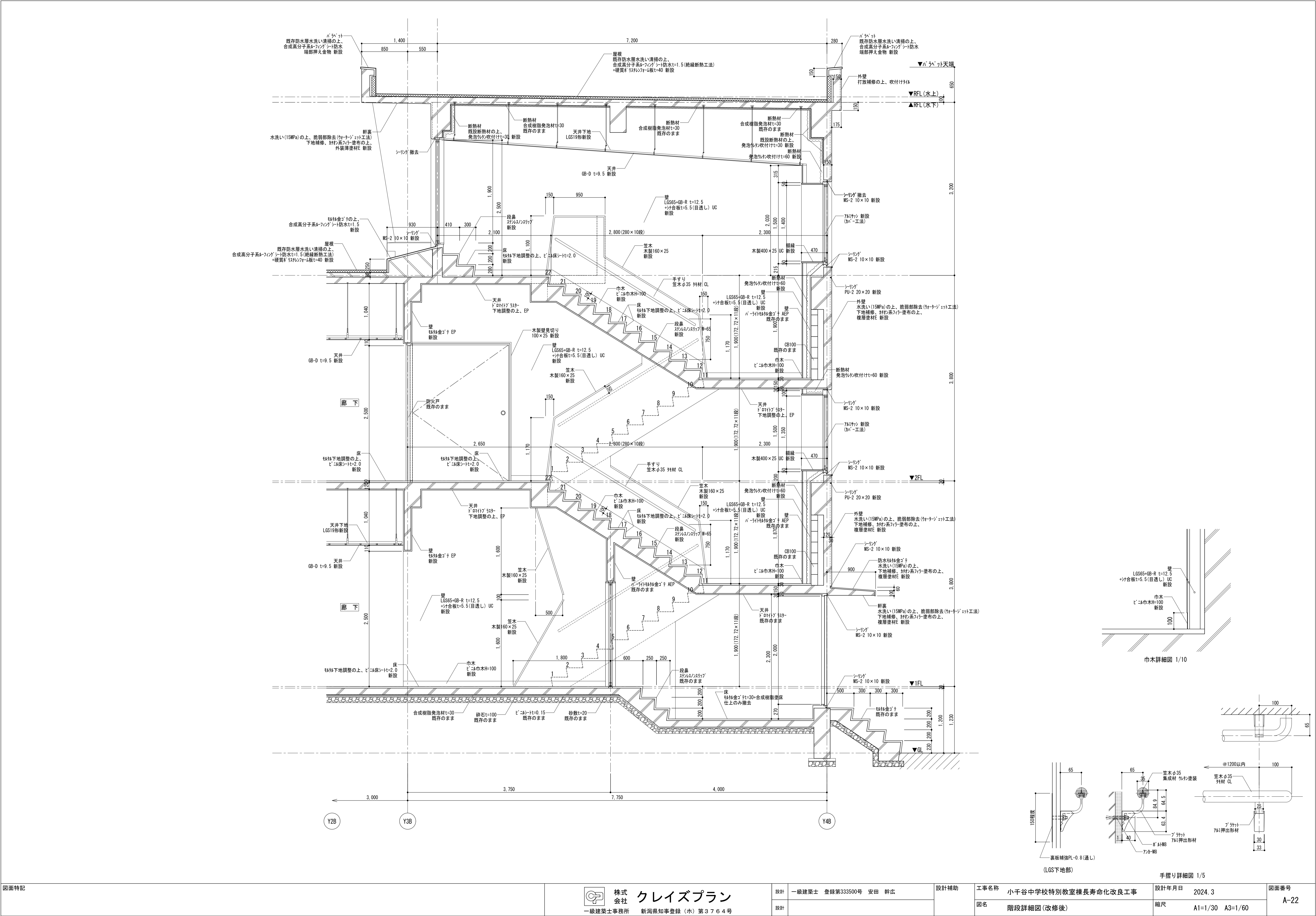
設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

設計補助

工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 矩計図2(改修後)

設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/30 A3=1/60

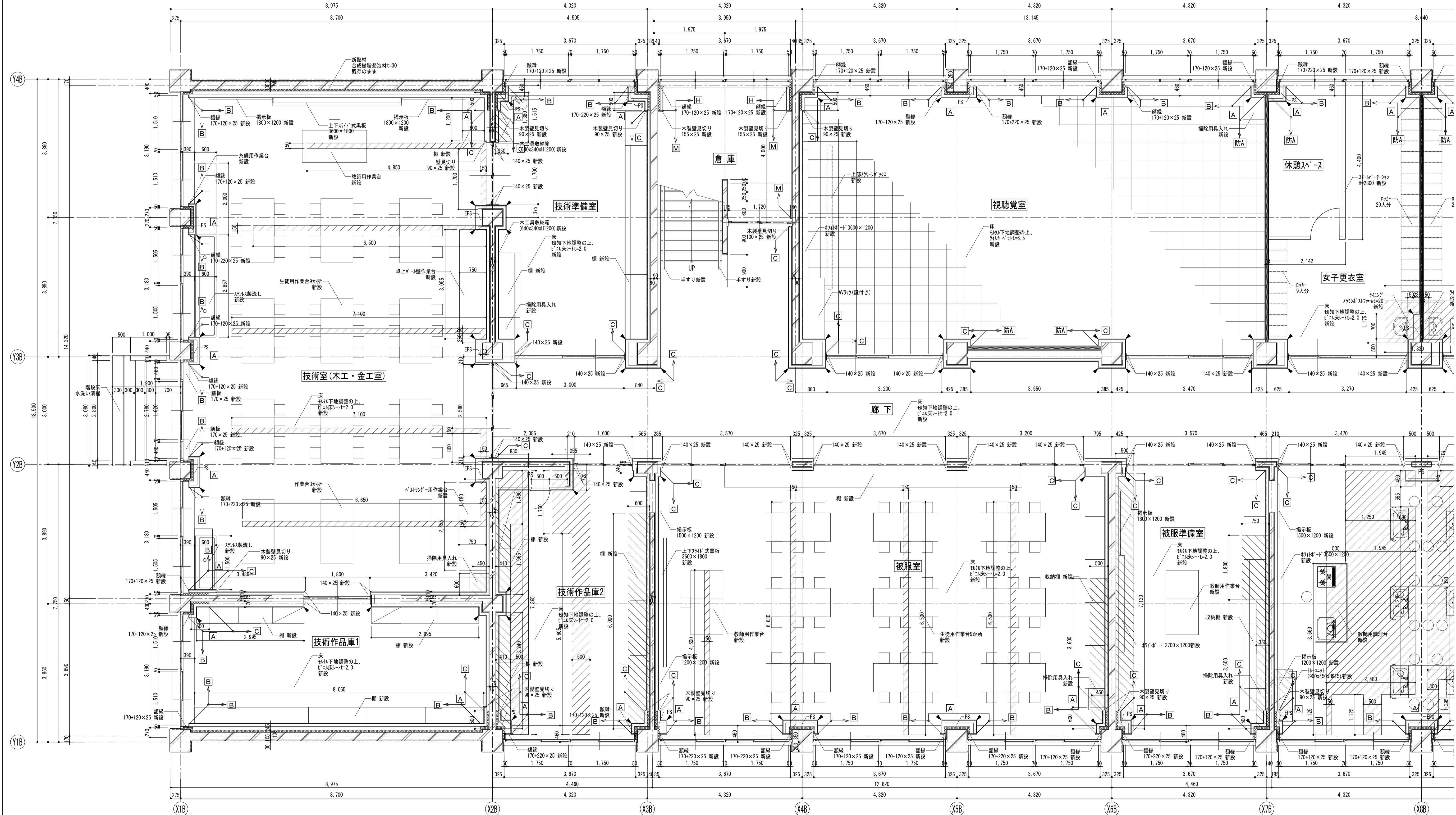
図面番号
A-21



図面特記	<div>株式会社 クレイズプラン</div> <div>一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号</div>	設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	設計補助	工事名称	設計年月日	図面番号
		設計			小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事	2024. 3	A-22
					図名	縮尺	
					階段詳細図(改修後)	A1=1/30 A3=1/60	

壁仕上凡例			
記号	仕上	記号	仕上
A	断熱材t=60+LS65+石膏ボードt=12.5+サ合板t=5.5(天井まで)	J	断熱材t=60+LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏ボードt=12.5+各室仕上げ(天井まで)
B	断熱材t=30(既設)+断熱材t=30+LS65+石膏ボードt=12.5+サ合板t=5.5(天井まで)	K	断熱材t=30(既設)+断熱材t=30+LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏ボードt=12.5+各室仕上げ(天井まで)
C	LS65+石膏ボードt=12.5+サ合板t=5.5(天井まで)	L	LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏ボードt=12.5+各室仕上げ(天井まで)
D	防水石膏ボードt=12.5(直貼り)+イ酸カルシウム板t=6(天井まで)	M	木製下地調整の上EP塗装(天井まで)
E	断熱材t=60+防水石膏ボードt=12.5(直貼り)+イ酸カルシウム板t=6(天井まで)	防A	LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙt=50充填)+強化石膏ボードt=15+15(両面)+各室仕上げ(ｽﾌﾟﾙまで)
F	LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙt=50充填)+防水石膏ボードt=12.5+イ酸カルシウム板t=6(上階ｽﾌﾟﾙまで)		
G	LS65+防水石膏ボードt=12.5+イ酸カルシウム板t=6(天井まで)		
H	断熱材t=60+LS65+石膏ボードt=12.5+各室仕上げ(天井まで)		壁木製出隅(35×35, UC塗装)新設位置を示す。
I	LS65+石膏ボードt=12.5+各室仕上げ(天井まで)		

- 凡例
- 土間コンクリートt=120復旧範囲を示す。
切断面目荒しの上、コンクリート打設
鉄筋D10@250(ﾀﾞｲﾔｸﾞﾗﾑ)・あと施工ﾌﾟﾍﾞｰﾙ
 - 家具撤去部分
ﾍﾞｰﾙｺﾝｸﾘｰﾄ仕上t=30新設範囲を示す。



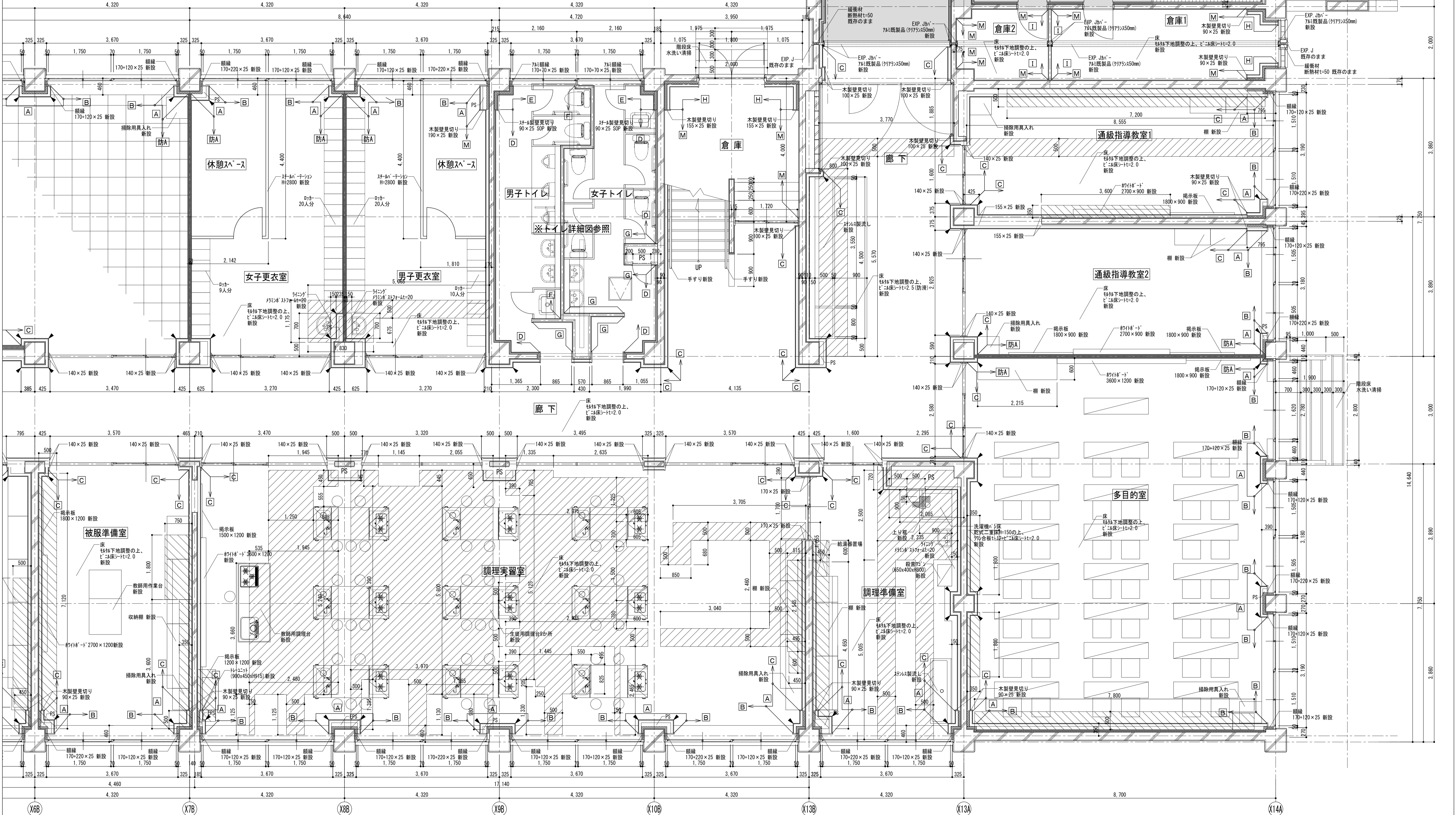
図面特記	 株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号	設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	設計補助	工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事	設計年月日 2024.3	図面番号 A-23
		設計	図名 1階平面詳細図1(改修後)	縮尺 A1=1/50 A3=1/100		

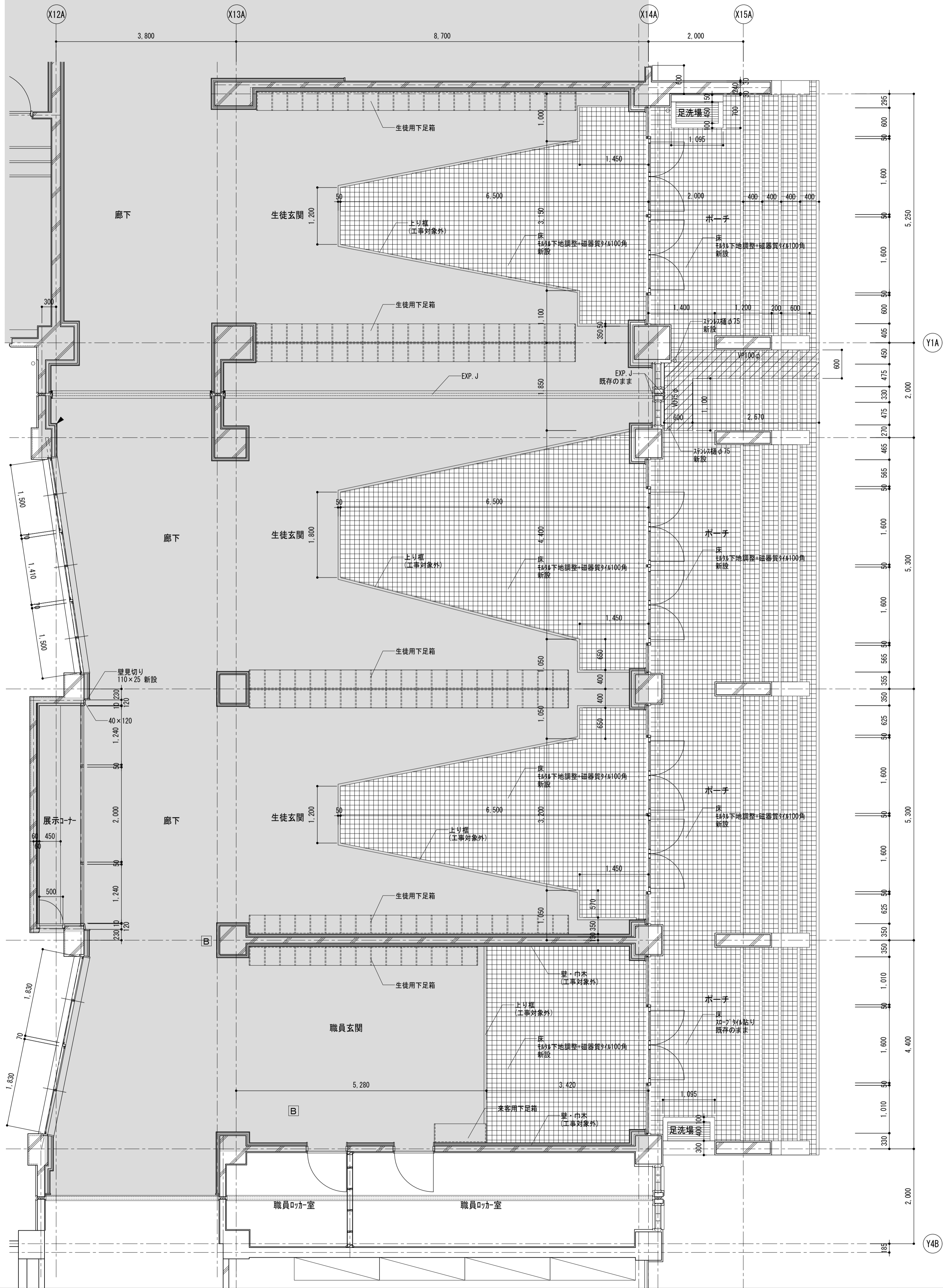
壁仕上凡例		記号	仕上	記号	仕上
A	断熱材t=60+LS65+石膏ボードt=12.5+サ合板t=5.5(天井まで)	J	断熱材t=60+LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏ボードt=12.5+各室仕上げ(天井まで)	K	断熱材t=30(既設)+断熱材t=30+LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏ボードt=12.5+各室仕上げ(天井まで)
B	断熱材t=30(既設)+断熱材t=30+LS65+石膏ボードt=12.5+サ合板t=5.5(天井まで)	L	LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏ボードt=12.5+各室仕上げ(天井まで)	M	木製壁見切り
C	LS65+石膏ボードt=12.5+サ合板t=5.5(天井まで)	防A	LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙt=50充填)+強化石膏ボードt=15+15(両面)+各室仕上げ(ｽﾌﾟﾙまで)		
D	防水石膏ボードt=12.5(直貼り)+サ合板t=6(天井まで)				
E	断熱材t=60+防水石膏ボードt=12.5(直貼り)+サ合板t=6(天井まで)				
F	LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙt=50充填)+防水石膏ボードt=12.5+サ合板t=6(上階ｽﾌﾟﾙまで)				
G	LS65+防水石膏ボードt=12.5+サ合板t=6(天井まで)				
H	断熱材t=60+LS65+石膏ボードt=12.5+各室仕上げ(天井まで)				
I	LS65+石膏ボードt=12.5+各室仕上げ(天井まで)				

凡例

土間コンクリートt=120復旧範囲を示す。
切断面目荒しの上、コンクリート打設
鉄筋D10@250(ﾀﾞｲ・ｺﾅ共)・あと施工ﾌｧﾝﾍﾞﾙ

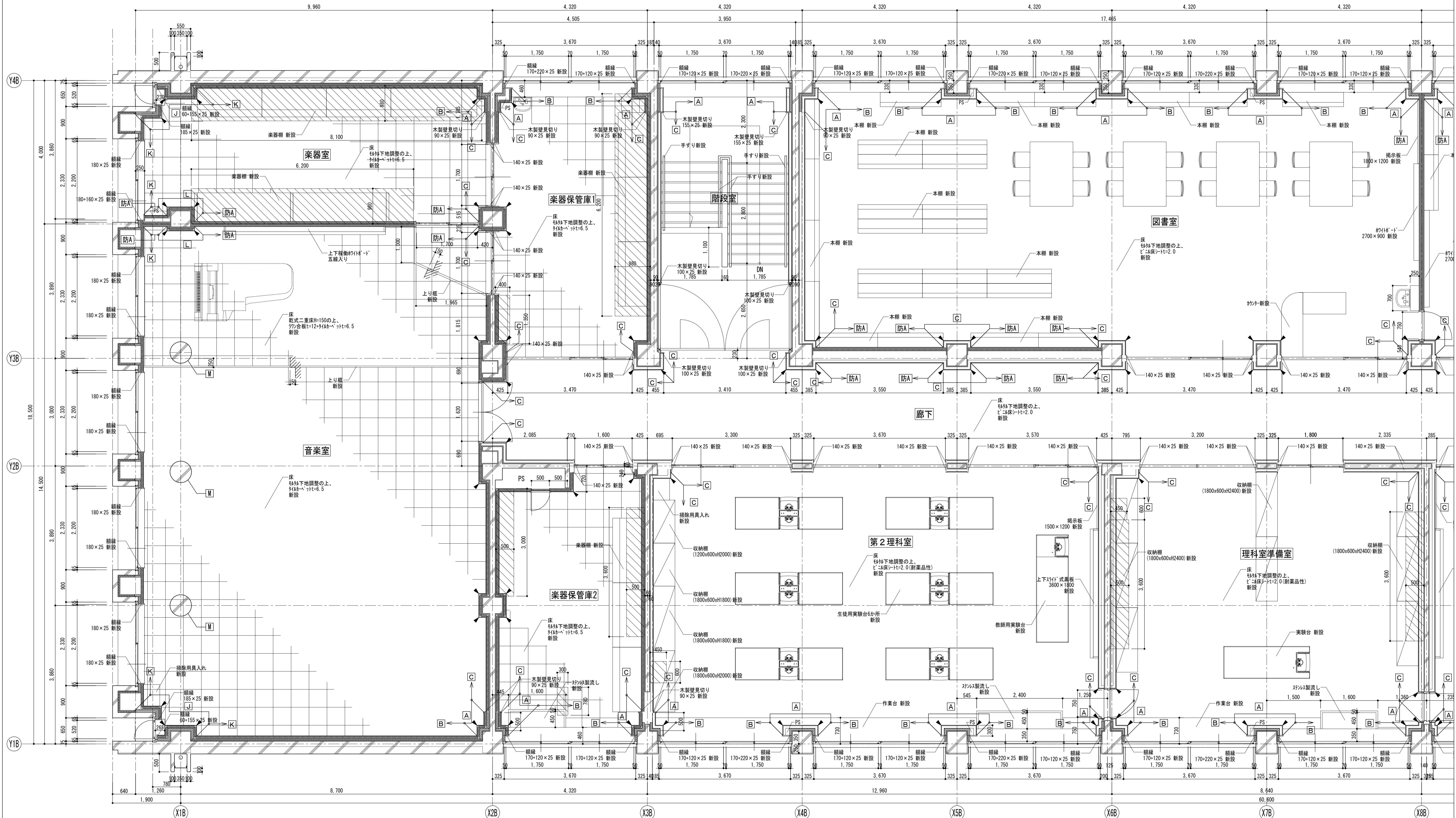
家具撤去部分
木製壁見切り仕上t=30新設範囲を示す。





壁仕上凡例			
記号	仕上	記号	仕上
A	断熱材t=60+LS65+石膏板・ド t=12.5+材合板t=5.5(天井まで)	J	断熱材t=60+LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏板・ド t=12.5+各室仕上げ(天井まで)
B	断熱材t=30(既設)+断熱材t=30+LS65+石膏板・ド t=12.5+材合板t=5.5(天井まで)	K	断熱材t=30(既設)+断熱材t=30+LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏板・ド t=12.5+各室仕上げ(天井まで)
C	LS65+石膏板・ド t=12.5+材合板t=5.5(天井まで)	L	LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏板・ド t=12.5+各室仕上げ(天井まで)
D	防水石膏板・ド t=12.5(直貼り)+ｲﾝ酸ｶﾞﾙﾌﾞﾙｰﾄﾞ(天井まで)	M	ﾓﾙﾀﾙ下地調整の上EP塗装(天井まで)
E	断熱材t=60+防水石膏板・ド t=12.5(直貼り)+ｲﾝ酸ｶﾞﾙﾌﾞﾙｰﾄﾞ(天井まで)	防A	LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙt=50充填)+強化石膏板・ド t=15+15(両面)+各室仕上げ(ｽﾌﾟﾗまで)
F	LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙt=50充填)+防水石膏板・ド t=12.5+ｲﾝ酸ｶﾞﾙﾌﾞﾙｰﾄﾞ(上階ｽﾌﾟﾗまで)		
G	LS65+防水石膏板・ド t=12.5+ｲﾝ酸ｶﾞﾙﾌﾞﾙｰﾄﾞ(天井まで)		
H	断熱材t=60+LS65+石膏板・ド t=12.5+各室仕上げ(天井まで)		壁木製出隅(35×35,UC塗装)新設位置を示す。
I	LS65+石膏板・ド t=12.5+各室仕上げ(天井まで)		

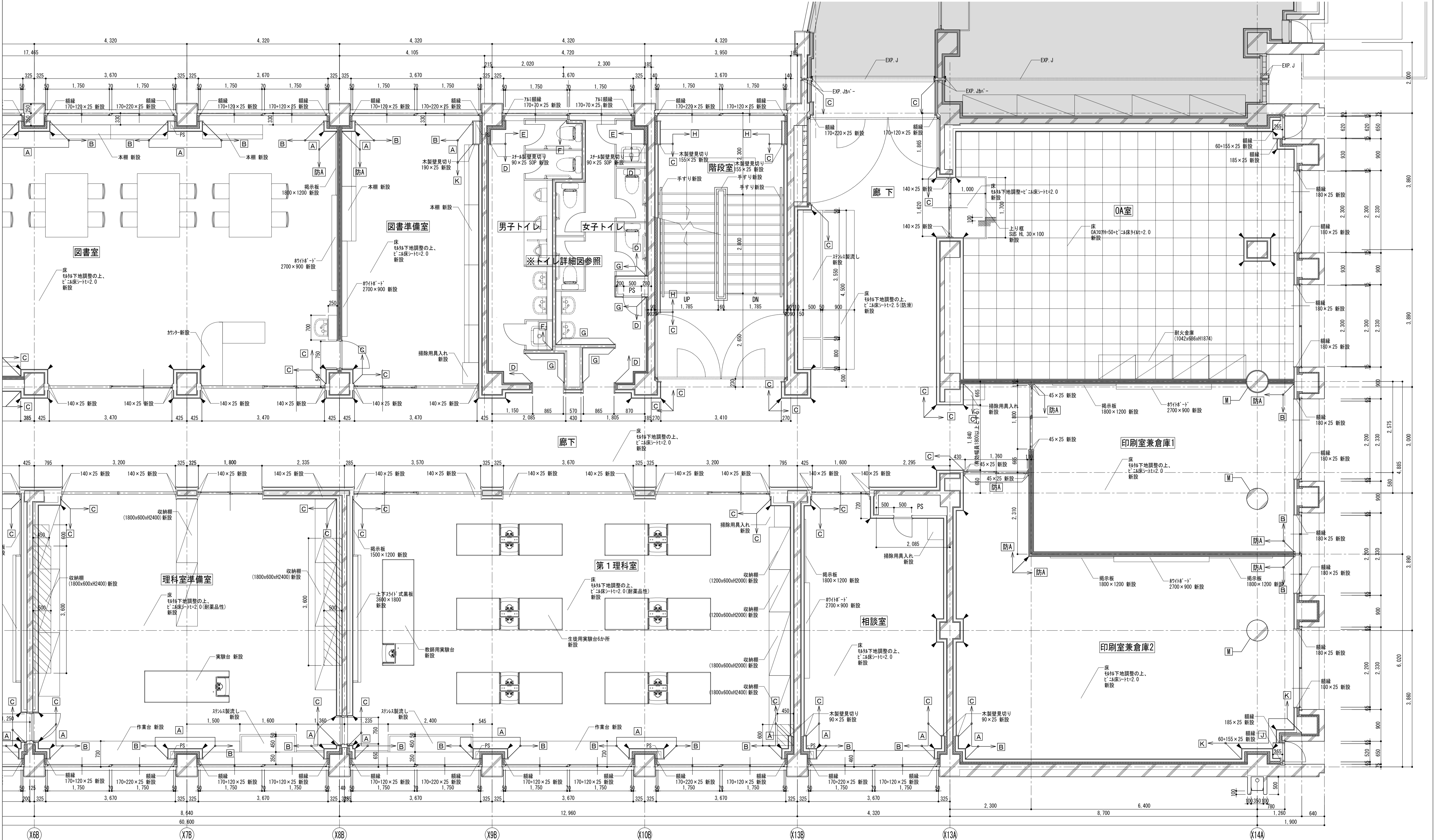
- 凡例
- 土間ｺﾝｸﾘｰﾄt=120復旧範囲を示す。
切断面目荒しの上、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設
鉄筋D10@250(ﾀﾞｲ・ｺﾅ共)、あと施工ﾌﾟﾗﾝｸ
- 家具撤去部分
ﾓﾙﾀﾙ仕上t=30新設範囲を示す。



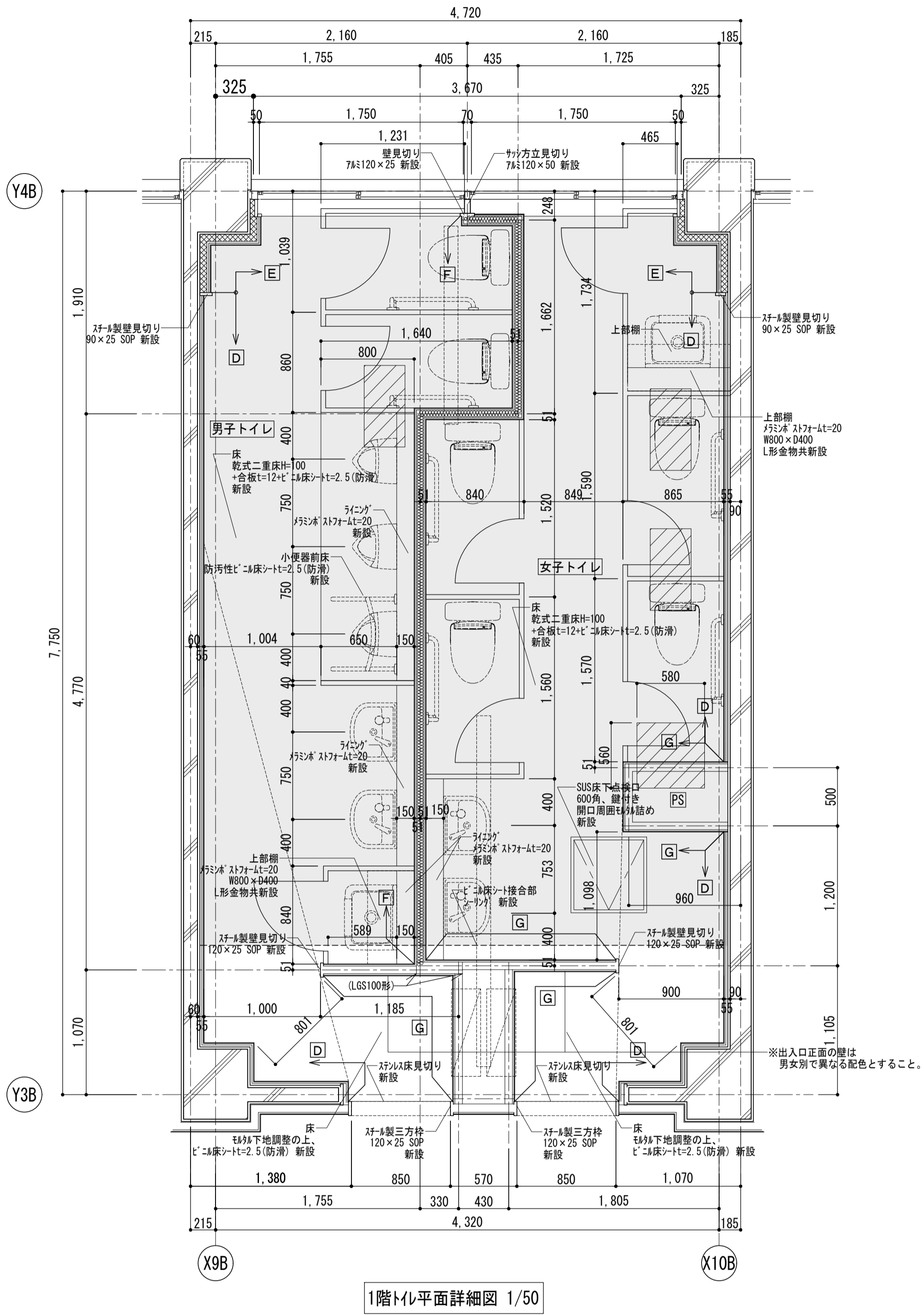
図面特記	設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広 設計	設計補助	工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事 図名 2階平面詳細図1(改修後)	設計年月日 2024.3 縮尺 A1=1/50 A3=1/100	図面番号 A-25

壁仕上凡例			
記号	仕上	記号	仕上
A	断熱材t=60+LS65+石膏板・ド' t=12.5+サ合板t=5.5(天井まで)	J	断熱材t=60+LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏板・ド' t=12.5+各室仕上げ(天井まで)
B	断熱材t=30(既設)+断熱材t=30+LS65+石膏板・ド' t=12.5+サ合板t=5.5(天井まで)	K	断熱材t=30(既設)+断熱材t=30+LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏板・ド' t=12.5+各室仕上げ(天井まで)
C	LS65+石膏板・ド' t=12.5+サ合板t=5.5(天井まで)	L	LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏板・ド' t=12.5+各室仕上げ(天井まで)
D	防水石膏板・ド' t=12.5(直貼り)+ｲｰｽﾞ酸ｶﾙｼｳﾞﾑ板t=6(天井まで)	M	ﾓﾙﾀﾙ下地調整の上EP塗装(天井まで)
E	断熱材t=60+防水石膏板・ド' t=12.5(直貼り)+ｲｰｽﾞ酸ｶﾙｼｳﾞﾑ板t=6(天井まで)	防A	LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙt=50充填)+強化石膏板・ド' t=15+15(両面)+各室仕上げ(ｽﾌﾟﾗ'まで)
F	LS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙt=50充填)+防水石膏板・ド' t=12.5+ｲｰｽﾞ酸ｶﾙｼｳﾞﾑ板t=6(上階ｽﾌﾟﾗ'まで)		
G	LS65+防水石膏板・ド' t=12.5+ｲｰｽﾞ酸ｶﾙｼｳﾞﾑ板t=6(天井まで)		
H	断熱材t=60+LS65+石膏板・ド' t=12.5+各室仕上げ(天井まで)		壁木製出隅(35×35,UC塗装)新設位置を示す。
I	LS65+石膏板・ド' t=12.5+各室仕上げ(天井まで)		

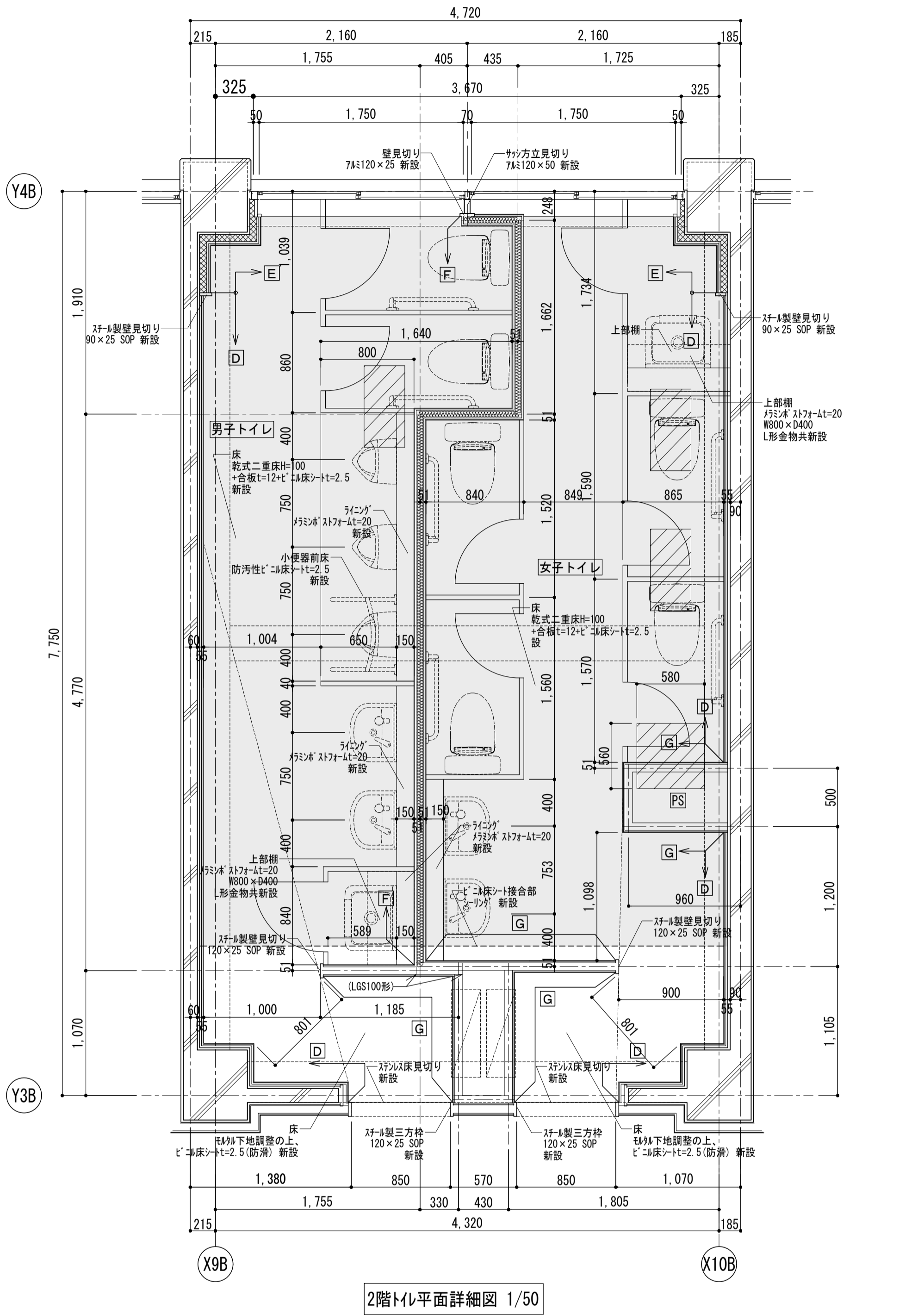
- 凡例
- 土間コンクリート=120復旧範囲を示す。
切断面目荒しの上、コンクリート打設
鉄筋D10@250(ﾀﾞｲ・ｺﾅ共)・あと施工ﾌｧﾝｶｰ
- 家具撤去部分
ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾗ仕上t=30新設範囲を示す。



図面特記	 株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録(ホ)第3764号	設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	設計補助	工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事	設計年月日 2024.3	図面番号 A-26
		図名 2階平面詳細図2(改修後)	縮尺 A1=1/50 A3=1/100			



1階トイレ平面詳細図 1/50



2階トイレ平面詳細図 1/50

凡例

乾式二重床H=100新設範囲を示す。

床コンクリート=120 新設
(和便器撤去部:350×700)

※トイレ内の手すり(機械設備工事)の設置個所の壁は、取付け下地に合板t=12新設する。

壁仕上凡例		記号	仕上
A	断熱材t=60+LGS65+石膏板・ド t=12.5+サ合板t=5.5(天井まで)	J	断熱材t=60+LGS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏板・ド t=12.5+各室仕上げ(天井まで)
B	断熱材t=30(既設)+断熱材t=30+LGS65+石膏板・ド t=12.5+サ合板t=5.5(天井まで)	K	断熱材t=30(既設)+断熱材t=30+LGS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏板・ド t=12.5+各室仕上げ(天井まで)
C	LGS65+石膏板・ド t=12.5+サ合板t=5.5(天井まで)	L	LGS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏板・ド t=12.5+各室仕上げ(天井まで)
D	防水石膏板・ド t=12.5(直貼り)+ｲｹﾞﾙｰﾙ板t=6(天井まで)	M	ﾓﾙﾀﾙ下地調整の上EP塗装(天井まで)
E	断熱材t=60+防水石膏板・ド t=12.5(直貼り)+ｲｹﾞﾙｰﾙ板t=6(天井まで)	防A	LGS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙt=50充填)+強化石膏板・ド t=15+15(両面)+各室仕上げ(ｽﾏｯﾌﾟまで)
F	LGS65(ｸﾞﾗｽｸｰﾙt=50充填)+防水石膏板・ド t=12.5+ｲｹﾞﾙｰﾙ板t=6(上階ｽﾏｯﾌﾟまで)		
G	LGS65+防水石膏板・ド t=12.5+ｲｹﾞﾙｰﾙ板t=6(天井まで)		

図面特記



株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

設計補助

工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事

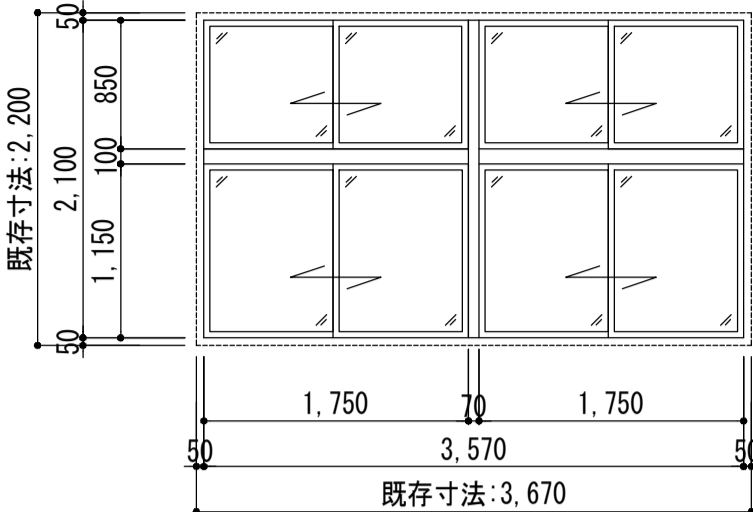
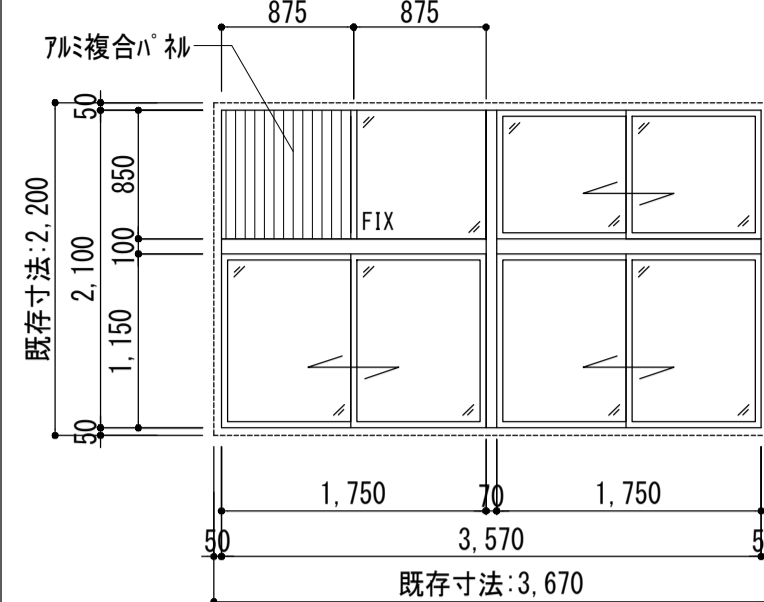
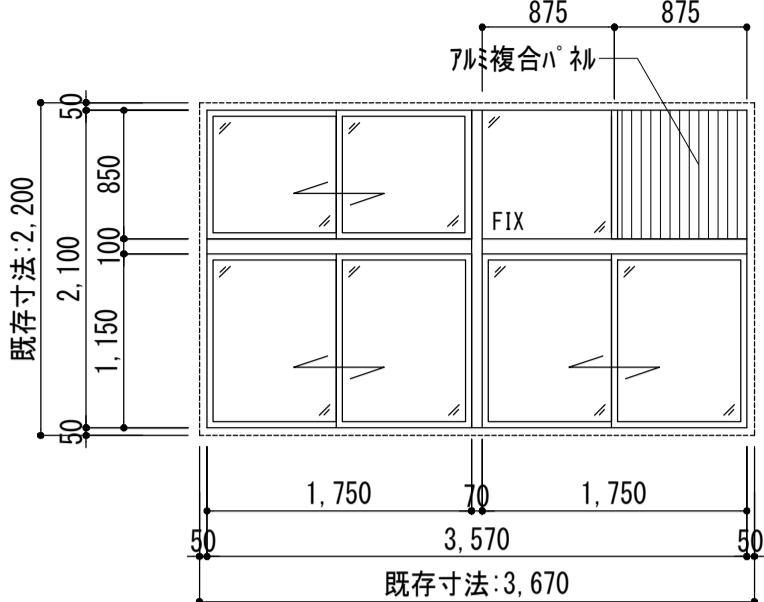
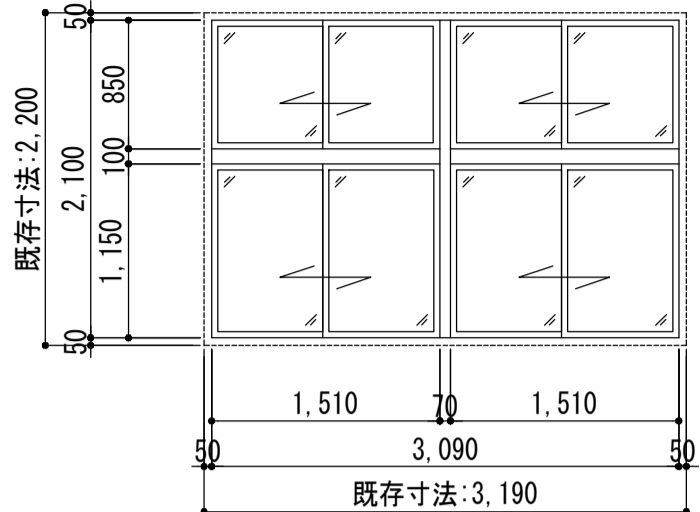
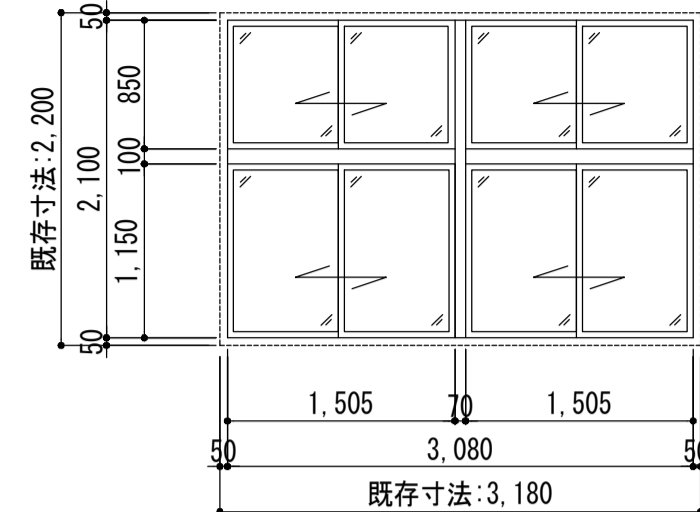
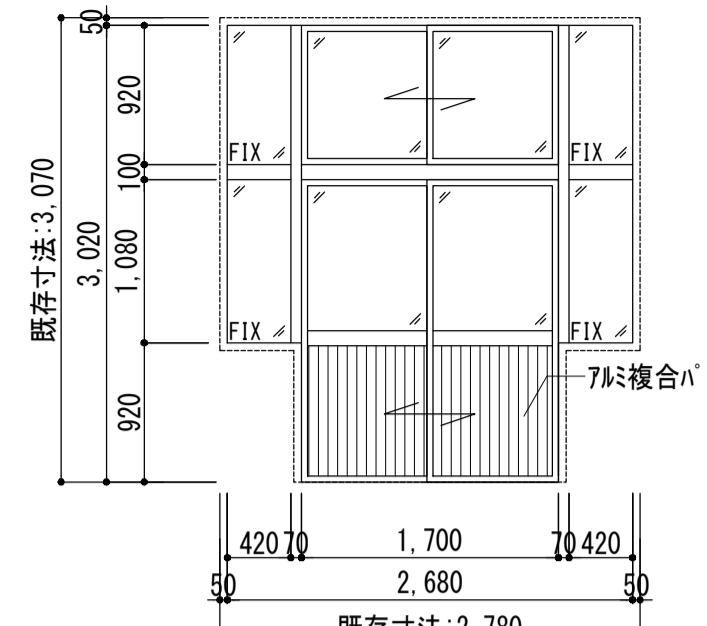
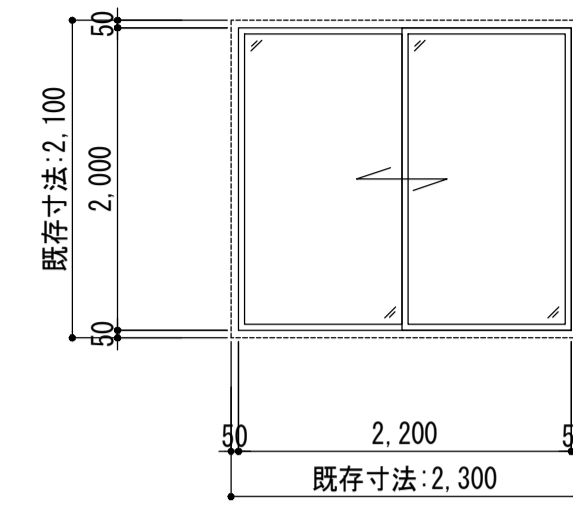
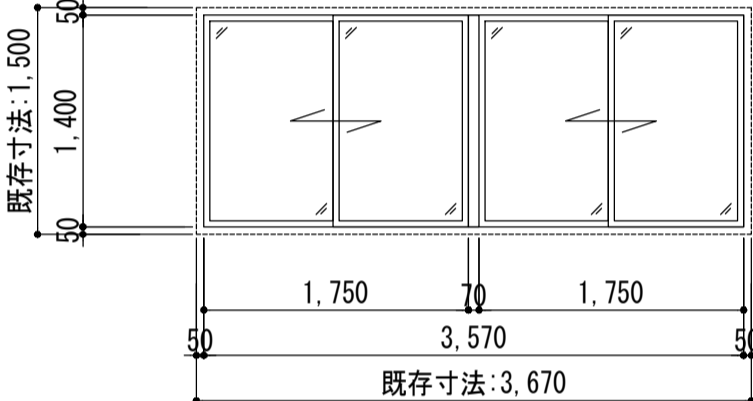
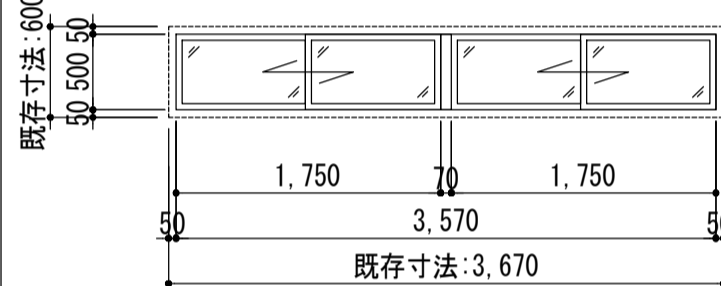
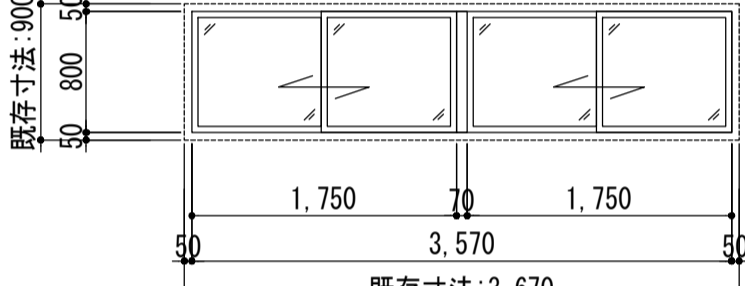
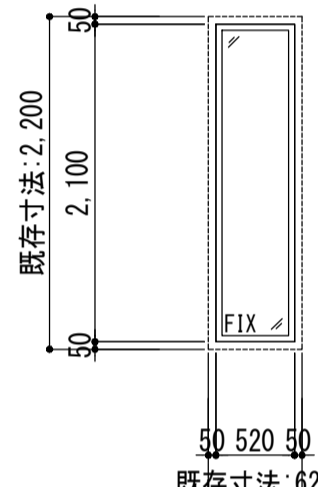
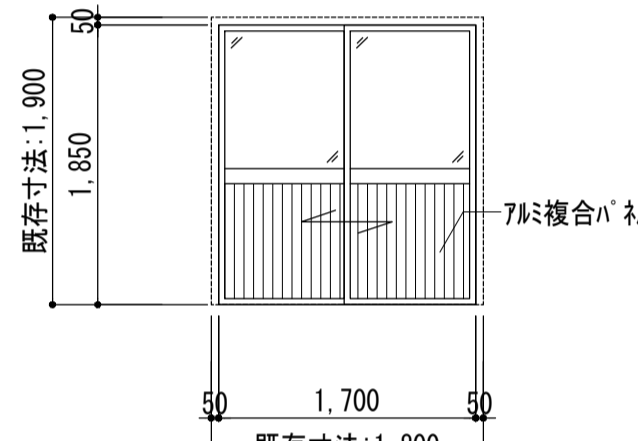
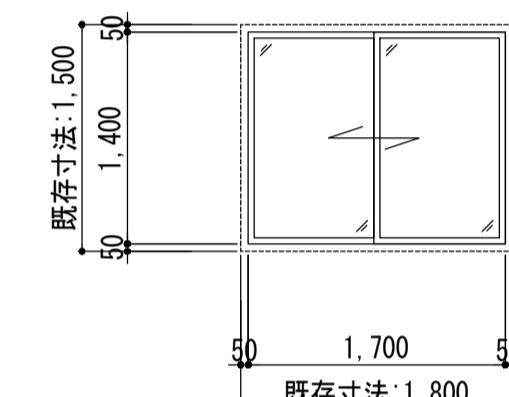
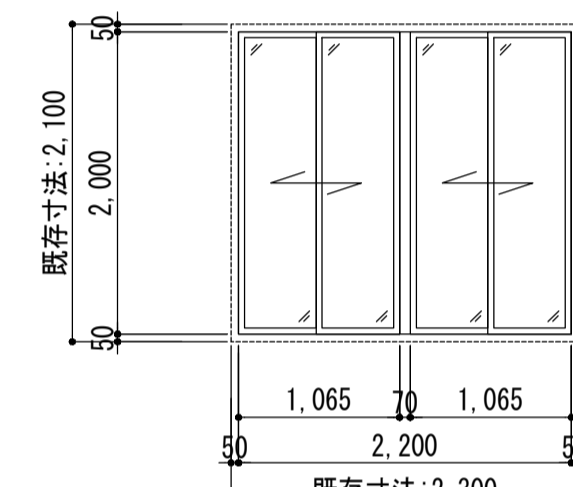
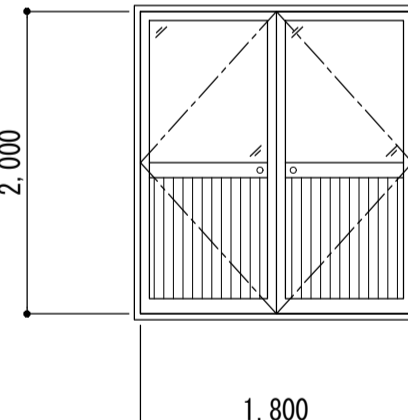
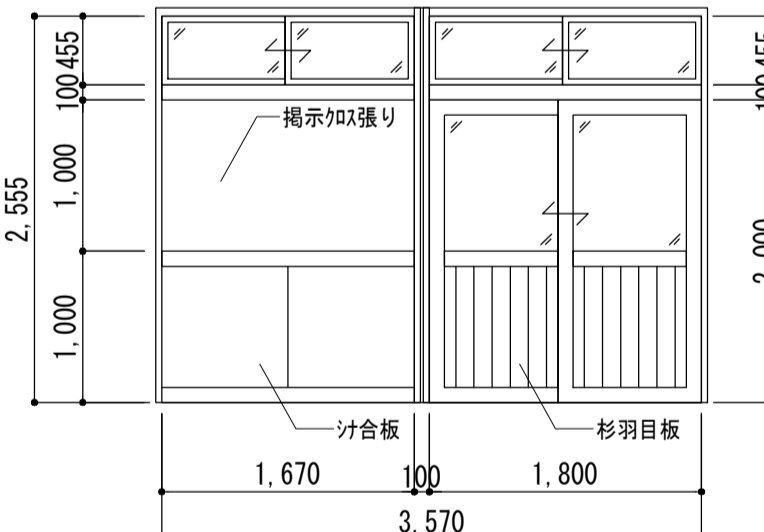
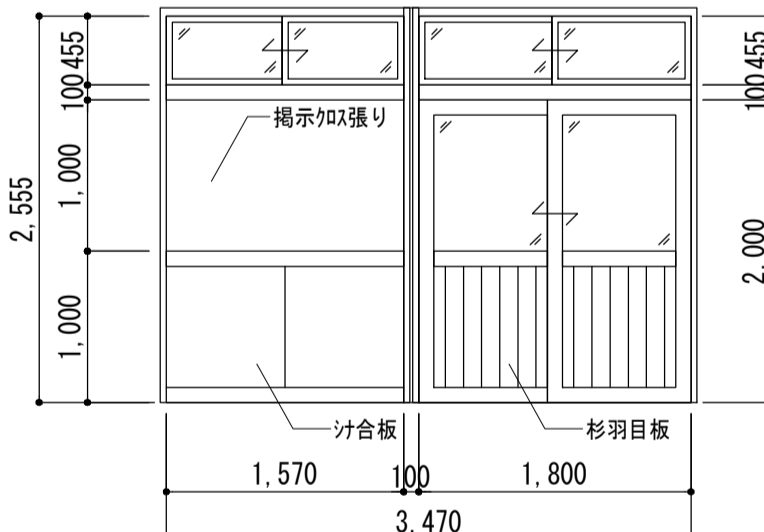
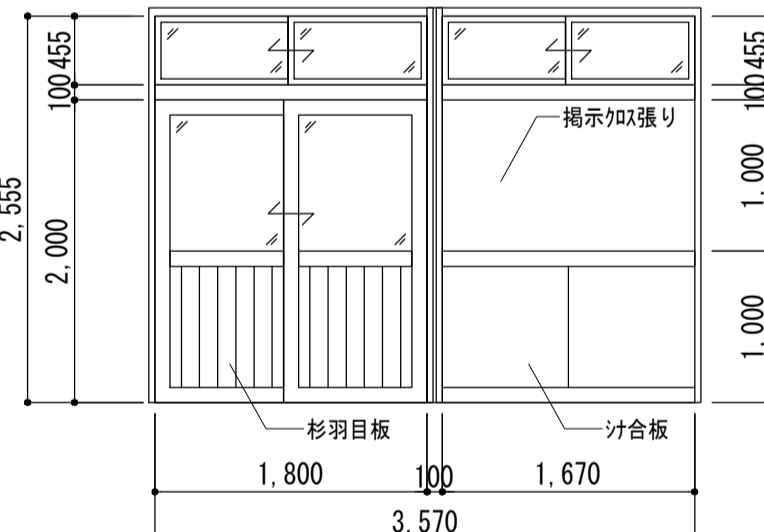
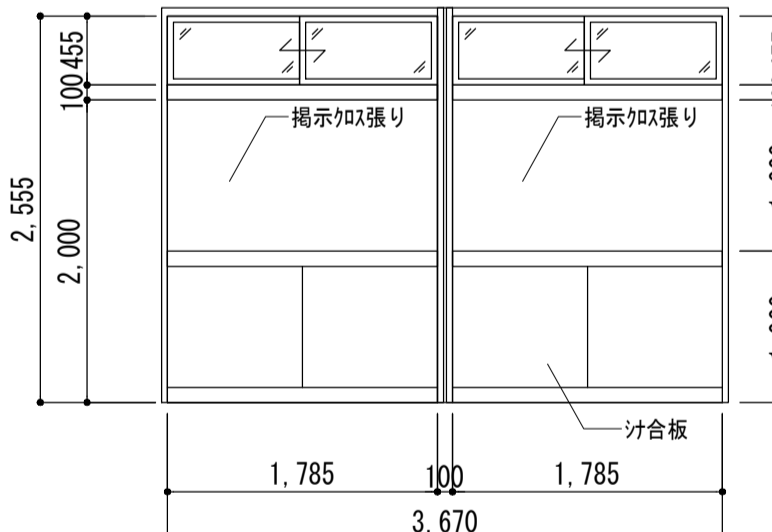
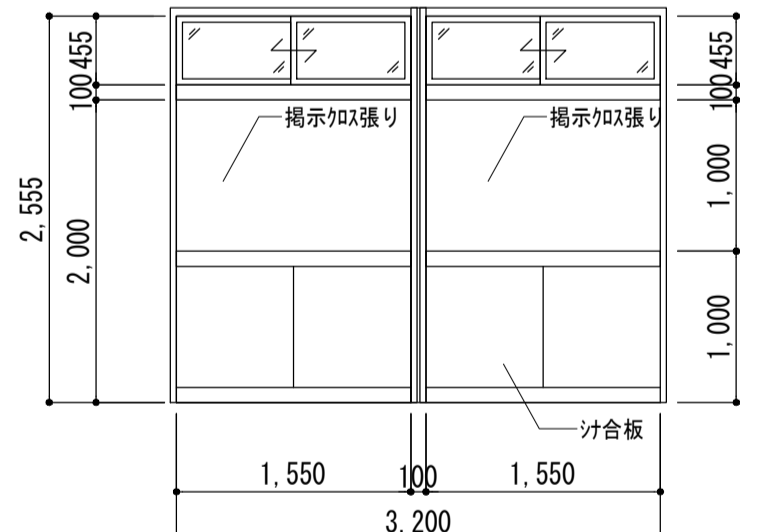
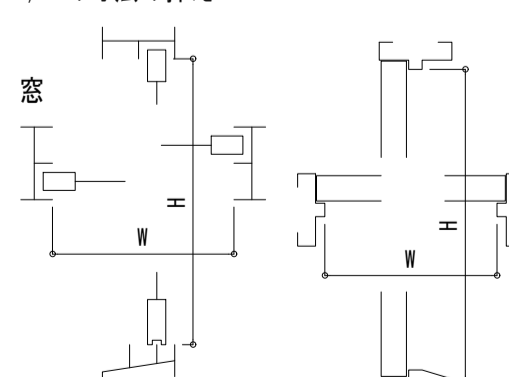
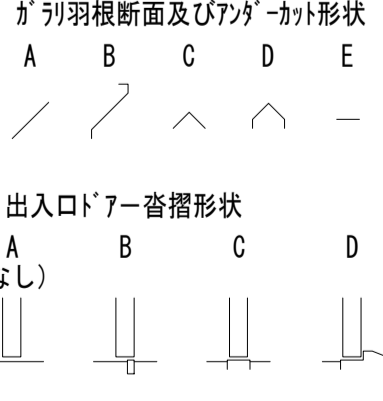
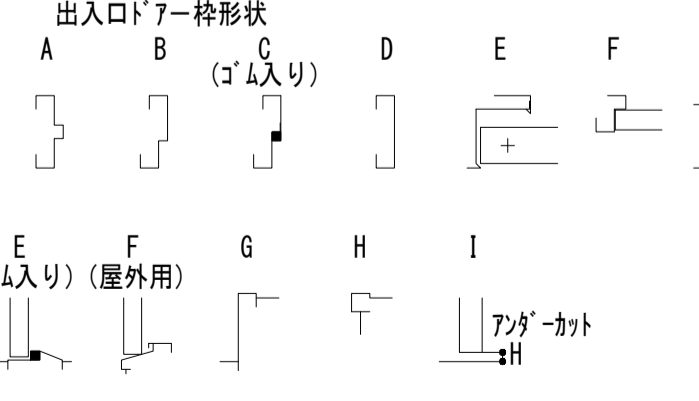
図名 トイレ平面詳細図(改修後)

設計年月日 2024.3

縮尺 A1=1/50 A3=1/100

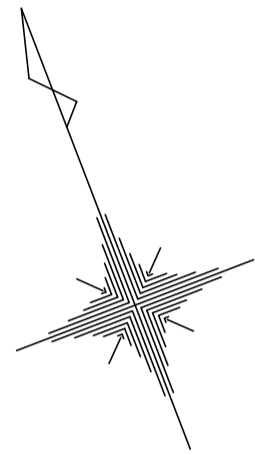
図面番号

A-27

符号・形式		<div>AW1-1</div> 2段2連引き違い窓		<div>AW1-2</div> 2段2連引き違い窓		<div>AW1-3</div> 2段2連引き違い窓		<div>AW2</div> 2段2連引き違い窓		<div>AW3</div> 2段2連引き違い窓		<div>AW4</div> 袖窓付き引違い戸		<div>AW5</div> 引違い窓	
形状															
室名・箇所数		1・2階 特別教室・準備室23か所		1・2階 特別教室・準備室7か所		1・2階 特別教室・準備室2か所		1階 技術室(木工・金工)、技術作品庫1、多目的室 通級指導教室14か所		1階 技術室(木工・金工)、多目的室、通級指導教室24か所		1階 技術室(木工・金工)、多目的室2か所		2階 音楽室、印刷室兼倉庫9か所	
材質		7ｽﾏｯｼｭ 見込70		7ｽﾏｯｼｭ 見込70		7ｽﾏｯｼｭ 見込70		7ｽﾏｯｼｭ 見込70		7ｽﾏｯｼｭ 見込70		7ｽﾏｯｼｭ 見込70		7ｽﾏｯｼｭ 見込100	
硝子		TP (Low-E) 4+A10+TP4		TP (Low-E) 4+A10+TP4		TP (Low-E) 4+A10+TP4		TP (Low-E) 4+A10+TP4		TP (Low-E) 4+A10+TP4		TP (Low-E) 4+A10+TP4、ﾗﾝﾌﾟ:Low-E3+A10+FL3、腰:7ｽﾏ断熱ﾊﾞｰﾙ		TP (Low-E) 4+A10+TP4	
付属金物		付属金物一式、7ｽﾏ水切り、開放制限ｽﾄｯﾊﾟｰ-W=110(2階のみ)		付属金物一式、7ｽﾏ水切り、開放制限ｽﾄｯﾊﾟｰ-W=110(2階のみ)		付属金物一式、7ｽﾏ水切り、開放制限ｽﾄｯﾊﾟｰ-W=110(2階のみ)		付属金物一式、7ｽﾏ水切り		付属金物一式、7ｽﾏ水切り		付属金物一式、7ｽﾏ水切り、ｽﾃﾝﾚｽﾚｰﾙ		付属金物一式、7ｽﾏ水切り、開放制限ｽﾄｯﾊﾟｰ-W=110	
備考		-		-		-		-		-		-		-	
その他		新設(ｶﾊﾞｰ工法)		新設(ｶﾊﾞｰ工法)		新設(ｶﾊﾞｰ工法)		新設(ｶﾊﾞｰ工法)		新設(ｶﾊﾞｰ工法)		新設(ｶﾊﾞｰ工法)		新設(ｶﾊﾞｰ工法)、音楽室は遮音等級T-1とする	
符号・形式		<div>AW6</div> 2連引き違い窓		<div>AW7</div> 2連引き違い窓		<div>AW8</div> 2連引き違い窓		<div>AW9</div> F 1 X 窓		<div>AW10</div> 引違い戸		<div>AW11</div> 引違い窓		<div>AW12</div> 引違い窓	
形状															
室名・箇所数		階段室A・B2か所		1階 階段下物置B1か所		1・2階 男子・女子便所2か所		2階 音楽室、楽器室、印刷室兼倉庫3か所		塔屋1か所		塔屋1か所		2階 印刷室兼倉庫1か所	
材質		7ｽﾏｯｼｭ 見込70		7ｽﾏｯｼｭ 見込70		7ｽﾏｯｼｭ 見込70		7ｽﾏｯｼｭ 見込70		7ｽﾏｯｼｭ 見込70		7ｽﾏｯｼｭ 見込70		7ｽﾏｯｼｭ 見込100	
硝子		Low-E3+A10+FL3		Low-E3+A10+FL3		TP (Low-E) 4+A10+TP4		TP (Low-E) 4+A10+TP4		TP (Low-E) 4+A10+TP4、腰:7ｽﾏ断熱ﾊﾞｰﾙ		Low-E3+A10+FL3		TP (Low-E) 4+A10+TP4	
付属金物		付属金物一式、7ｽﾏ水切り、開放制限ｽﾄｯﾊﾟｰ-W=110		付属金物一式、7ｽﾏ水切り		付属金物一式、7ｽﾏ水切り、開放制限ｽﾄｯﾊﾟｰ-W=110(2階のみ)		付属金物一式、7ｽﾏ水切り		付属金物一式、7ｽﾏ水切り、ｽﾃﾝﾚｽﾚｰﾙ		付属金物一式、7ｽﾏ水切り		付属金物一式、7ｽﾏ水切り、開放制限ｽﾄｯﾊﾟｰ-W=110	
備考		-		-		-		-		-		-		-	
その他		新設(ｶﾊﾞｰ工法)		新設(ｶﾊﾞｰ工法)		新設(ｶﾊﾞｰ工法)		新設(ｶﾊﾞｰ工法)		新設(ｶﾊﾞｰ工法)		新設(ｶﾊﾞｰ工法)		新設(ｶﾊﾞｰ工法)	
符号・形式		<div>AD1</div> 引違い戸				<div>WP1-1</div> 木製パーテーション		<div>WP1-2</div> 木製パーテーション		<div>WP2</div> 木製パーテーション		<div>WP3-1</div> 木製パーテーション		<div>WP3-2</div> 木製パーテーション	
形状															
室名・箇所数		1階 階段下物置A・B1か所				1階 技術準備室、被服室、調理実習室 2階 楽器保管庫1、第1・2理科室3か所		1階 被服室、調理実習室 2階 楽器保管庫1、第1・2理科室2か所		1階 被服室、被服準備室、調理実習室 2階 第1・2理科室4か所		1階 被服室、2階 第1・2理科室3か所		2階 理科準備室1か所	
材質		7ｽﾏｯｼｭ 見込70				集成材 WP(腰壁ﾊﾞｰﾙ:ｼｬ合板、扉腰ﾊﾞｰﾙ:杉羽目板) 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞｰﾙ:ｼｬ合板、扉腰ﾊﾞｰﾙ:杉羽目板) 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞｰﾙ:ｼｬ合板、扉腰ﾊﾞｰﾙ:杉羽目板) 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞｰﾙ:ｼｬ合板) 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞｰﾙ:ｼｬ合板) 見込105	
硝子		Low-E3+A10+FL3、腰:7ｽﾏ断熱ﾊﾞｰﾙ				ﾗﾝﾌﾟ:FL3、扉:TP4(技術準備室は目隠ｼﾌｨﾙﾑ張り)		ﾗﾝﾌﾟ:FL3、扉:TP4		ﾗﾝﾌﾟ:FL3、扉:TP4(被服準備室は目隠ｼﾌｨﾙﾑ張り)		ﾗﾝﾌﾟ:FL3		ﾗﾝﾌﾟ:FL3	
付属金物		付属金物一式、7ｽﾏ水切り、ｽﾃﾝﾚｽ蓄づり				付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ワｯﾁﾎｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽﾚｰﾙ、窓上下7ｽﾏﾚｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ワｯﾁﾎｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽﾚｰﾙ、窓上下7ｽﾏﾚｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ワｯﾁﾎｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽﾚｰﾙ、窓上下7ｽﾏﾚｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、ワｯﾁﾎｯｸ、窓上下7ｽﾏﾚｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、ワｯﾁﾎｯｸ、窓上下7ｽﾏﾚｰﾙ	
備考		-				地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様	
その他		新設(ｶﾊﾞｰ工法)				新設		新設		新設		新設		新設	
凡例	建具名称	ガラス種別	材種	仕上	特記事項		W、Hの寸法の押え		ガラス根断面及びﾌﾟﾗﾝｸﾞｰｶｯﾄ形状		出入口ﾄﾞｱｰ枠形状				
	SSD：ｽﾃﾝﾚｽ製扉 AD：7ｽﾏﾐｶ合金製扉 AW：7ｽﾏﾐｶ合金製窓 SD：鋼製扉(1.6mm以上) FSD：鋼製扉(1.6mm以上)防火戸 LSD：軽量鋼製扉(0.8mm以上) WD：木製扉 SLW：移動間仕切り SF：鋼製枠のみ WF：木製枠のみ BT：防煙垂壁 TB：トイレブース	FL：ﾌﾛｰﾄﾞ板ｶﾞﾗｽ F：型板ｶﾞﾗｽ D：複層ｶﾞﾗｽ L：合せｶﾞﾗｽ PW：網入りみがき板ｶﾞﾗｽ FW：網入り型板ｶﾞﾗｽ PLW：線入りみがき板ｶﾞﾗｽ FLW：線入り型板ｶﾞﾗｽ	HFL：熱線吸収板ｶﾞﾗｽ HR：熱線反射板ｶﾞﾗｽ HFW：網入り熱線吸収板ｶﾞﾗｽ LHR：網入り熱線反射板ｶﾞﾗｽ HHR：高性能熱線反射ｶﾞﾗｽ TP：強化ｶﾞﾗｽ(参考:ﾗﾝﾌﾟﾗｲﾄ) GB：ｶﾞﾗｽﾛｯｸ FT：超耐火熱結晶化ｶﾞﾗｽ	W：木 P：合成樹脂 AL：7ｽﾏｺﾑ SS：ｽﾃﾝﾚｽ S：ｽﾃｰﾚﾙ K：硬質塩ビ(既製品)	SOP：合成樹脂調合ﾊﾞｲﾄ EP：合成ﾍﾓﾙｼｮﾝﾊﾞｲﾄ FE：ﾌﾗﾐ酸樹脂ﾃﾞｷﾙ AE：ﾌﾞﾗｼﾙ系ﾃﾞｷﾙ LE：ﾗｯｶｰﾃﾞｷﾙ CL：ｸﾘｱﾗｯｶｰ PUC：ﾎﾟﾘｳﾘﾝ系ｸﾘｱ SOL：ｽﾃｲﾝｸﾞｸﾘｱｰ WW：植物油ﾌﾞﾗｯｸ AHP：水性反応硬化形ﾌﾞﾗｯｸ樹脂塗料	・ﾏｽｶｰ装置 ○ 要 ・ 不要 ・建具開き勝手は、平面図による。 ・硝子止めは、木製建具を除き全てｼｰﾙｸﾞする。 ・外部ｶﾞﾗｽﾌｨﾙﾑ製防虫網(＃26x18)取り付けとし、設備ｶﾞﾗｽ合部は、ﾌﾗﾝｽﾞとする。 ・ドア取付部分は、全て戸当りをつける。 ・金物類は見本品提示の上、監督員の承諾を得ること。 ・建具施工図を作成の上、監督員の承諾を得ること。 ・畜槽形状は、内部は(B)、外部は(E)、防音扉は(D)を基本とする。 ・錠はOP-C認定錠ｼﾞｬｯﾌﾟﾙ料とする。 ・ﾄﾞｱﾌｧｯｸﾞ(DC)は、部屋側取付を基本とし、特記無きは防火戸を除きｽﾄｯﾊﾟｰ付きとする。 ・7ｽﾏﾌﾞﾗｯｸ、7ｽﾏ膳板は結露受け型とする。 ・ﾏｽｶｰ、逆ﾏｽｶｰの構成は監理者の指示による。	・外倒し窓:突出し窓;開き角度45° ・隠蔽開放装置ﾊﾞｰﾚｰﾀﾞｰ仕様(ワｯﾁﾎｯｸ式)H=FL+1,300 ・7ｽﾏﾓｯﾄﾞり:絶縁材取付 ・7ｽﾏﾓｯﾄﾞ:ｽﾌﾟｰﾝｶｰﾄﾞ高耐衝撃塗装上(工場塗装) ・7ｽﾏﾓｯﾄﾞ水切:両端部汚れ防止用立上り付 ・網戸:ｸﾞﾗｯﾌｪｯﾄ ・木製ﾊﾞｰﾄﾞ7:50kg以上対応ﾊﾞｰﾄﾞ ・ｸﾚｯﾄ位置 FL+1500以下 ・住戸入口部:電気錠(MIWA:AFF)引戸用鍵錠 AD鍵:本締り錠ｸﾘﾝｸﾞｰｶﾞｰﾄﾝ AD延焼の恐れのあるﾗｲﾝ内ｶﾞﾗｽ付 ・衝突防止ｼｰﾙ:ｽﾃﾝﾚｽ製(両面)	・建具枠:扉と同材・同仕上 ・引戸・開き扉は、原則戸当りｺﾞﾑを設置 ・提示ｸﾛｽは「ｸﾘｯｸ ｽﾏｯｼｭ ﾍﾞｰｽ ﾏﾞ ﾏﾞ ﾏﾞ」同等品とする。				■洗面脱衣室・便所の扉はあり窓付とする。 ■鍵:便所はすべて表示錠・非常開放付とする。 ■特記なき場合、すべてに戸当たりを設ける。			
図面特記						<div>株式会社クレイズプラン</div> <div>一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号</div>	設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広 設計	設計補助 工事名称 小千谷中学校特別教室棟棟長寿命化改良工事 図名 建具表1(改修後)	設計年月日 2023.10 縮尺 A1=1/50 A3=1/100	図面番号 A-28					

凡例		符号・形式		WP 4-1	木製パーテーション		WP 4-2	木製パーテーション		WP 5	木製パーテーション		WP 6	木製パーテーション		WP 7	木製パーテーション		WP 8	木製パーテーション		WP 9	木製パーテーション						
		形状																											
室名・箇所数		1階 技術作品庫2 2階 楽器保管庫2、相談室		1か所		2階 理科準備室		4か所		1階 通級指導教室2		1か所		1階 多目的室		1か所		1階 技術室(木工・金工室)		1か所		1階 技術準備室、2階 楽器保管庫1		3か所		2階 図書室準備室		1か所	
材質		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105					
硝子		ﾗﾏ:FL3、扉:TP4(相談室は目隠ｼﾌｨﾙﾑ張り)		ﾗﾏ:FL3、扉:TP4(目隠ｼﾌｨﾙﾑ張り)		ﾗﾏ:FL3、扉、窓:TP4		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ							
付属金物		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ							
備考		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様					
その他		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設					
符号・形式		WP 10		木製パーテーション		WP 11		木製パーテーション		WP 12		木製パーテーション		WP 13		木製パーテーション		WP 14-1		木製パーテーション		WP 14-2		木製パーテーション		WP 15		木製パーテーション	
形状																													
室名・箇所数		1階 視聴教室、2階 図書室		3か所		1階 男子更衣室、女子更衣室		2か所		1階 通級指導教室1、調理準備室		1か所		1階 通級指導教室1、調理準備室		2か所		2階 印刷室兼倉庫1		2か所		2階 印刷室兼倉庫2		2か所		2階 音楽室		1か所	
材質		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105			
硝子		ﾗﾏ:FL3、扉:TP4		ﾗﾏ:FL3		ﾗﾏ:FL3、扉:TP4(目隠ｼﾌｨﾙﾑ張り)		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ、揭示板・揭示ｸｽﾞ貼り		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ							
付属金物		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ							
備考		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様					
その他		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設					
符号・形式		WP 16		木製パーテーション		WP 17		木製パーテーション		WP 18		木製パーテーション		WP 19		木製パーテーション		WP 20		木製パーテーション		WP 21		木製パーテーション		WP 22		木製パーテーション	
形状																													
室名・箇所数		2階 OA室		1か所		1階 調理実習室		1か所		1階 調理実習室		1か所		1階 技術準備室		1か所		1階 被服室		1か所		1階 第2理科室		1か所		1階 第2理科室		1か所	
材質		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105		集成材 WP(腰壁ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ、扉腰ﾊﾞﾙｯｼｬｲﾊﾞｰ 見込105			
硝子		ﾗﾏ:FL3、扉:TP4(目隠ｼﾌｨﾙﾑ張り)		ﾗﾏ:FL3		ﾗﾏ:FL3		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ							
付属金物		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ		付属金物一式、引手、戸車、ｸﾚｯﾄ錠、引違い戸錠、ｸﾜｯﾁｯｸ、戸当りｺﾞﾑ、扉下枠ｽﾃﾝﾚｽｼｭｰﾙ、窓上下ﾌﾙｼｰﾙ							
備考		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様		地震対策仕様					
その他		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設		新設					
建具名称		ｶﾞﾗｽ種別		材質		仕上		特記事項		W.Hの寸法の押え		ガリリ根断面及びﾌﾞﾗﾝｸｰｶｰﾄ形状		出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		出入口ﾄﾞｱｰ枠形状			
SSD : ステンレス製扉		FL : ｼｬｰﾄﾞﾌﾞﾙｯﾄﾞ		HFL : 熱線吸収板ｶﾞﾗｽ		W : 木		・ｽｸｰﾙｰｰｰｰｰｰｰｰｰｰ		・建具枠: 扉と同材・同仕上		・ガリリ根断面及びﾌﾞﾗﾝｸｰｶｰﾄ形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状			
AD : ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製扉		D : 型板ｶﾞﾗｽ		HR : 熱線反射板ｶﾞﾗｽ		P : 合成樹脂		・建具開き勝手は、平面図による。		・引手・開き扉は、原則戸当りｺﾞﾑを設置		・ガリリ根断面及びﾌﾞﾗﾝｸｰｶｰﾄ形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状			
AW : ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製窓		F : 複層ｶﾞﾗｽ		HFW : 網入り熱線吸収板ｶﾞﾗｽ		AL : ｱﾙﾐﾆｳﾑ		・硝子止めは、木製建具を除き全てｼｬｰﾄﾞする。		・揭示ｸｽﾞは「ﾘｸﾏｰ ﾎﾞｰﾄﾞ」ﾞｰｽ ｼｬｰﾄﾞ ｼｬｰﾄﾞ		・ガリリ根断面及びﾌﾞﾗﾝｸｰｶｰﾄ形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状			
SD : 鋼製扉 (1.6mm以上)		L : 合せｶﾞﾗｽ		HRW : 網入り熱線吸収板ｶﾞﾗｽ		SS : ステンレス		・外部ｶﾞﾗｽ: ステンレス製防虫網 (＃20x18) 取り付けとし、設備ｶﾞﾗｽ外合部は、ﾌﾗﾝｼﾞとする。		・提示ｸｽﾞは「ﾘｸﾏｰ ﾎﾞｰﾄﾞ」ﾞｰｽ ｼｬｰﾄﾞ ｼｬｰﾄﾞ		・ガリリ根断面及びﾌﾞﾗﾝｸｰｶｰﾄ形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状			
FSD : 鋼製扉 (1.6mm以上) 防火戸		PW : 網入りみぎき板ｶﾞﾗｽ		HHR : 高性能熱線反射ｶﾞﾗｽ		S : スチール		・ドア取付部分は、全て戸当りを設ける。		・提示ｸｽﾞは「ﾘｸﾏｰ ﾎﾞｰﾄﾞ」ﾞｰｽ ｼｬｰﾄﾞ ｼｬｰﾄﾞ		・ガリリ根断面及びﾌﾞﾗﾝｸｰｶｰﾄ形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状			
LSD : 軽鋼製扉 (0.8mm以上)		FW : 網入り型板ｶﾞﾗｽ		TP : 強化ｶﾞﾗｽ (参考: ｼｬｰﾄﾞ)		CL : ｸﾘｱｰﾌﾗｯｸ		・金物類は見本品提示の上、監督員の承諾を得ること。		・提示ｸｽﾞは「ﾘｸﾏｰ ﾎﾞｰﾄﾞ」ﾞｰｽ ｼｬｰﾄﾞ ｼｬｰﾄﾞ		・ガリリ根断面及びﾌﾞﾗﾝｸｰｶｰﾄ形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状			
WD : 木製扉		PLW : 網入りみぎき板ｶﾞﾗｽ		GB : ｶﾞﾗｽﾛｯｸ		PUC : ｶﾞﾗｽｼｬｰﾄﾞ		・建具施工図を作成の上、監督員の承諾を得ること。		・提示ｸｽﾞは「ﾘｸﾏｰ ﾎﾞｰﾄﾞ」ﾞｰｽ ｼｬｰﾄﾞ ｼｬｰﾄﾞ		・ガリリ根断面及びﾌﾞﾗﾝｸｰｶｰﾄ形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状			
SLW : 移動間仕切り		FLW : 網入り型板ｶﾞﾗｽ		FT : 超耐火熱結晶化ｶﾞﾗｽ		SOL : ステンレスﾌﾗｯｸ		・錠はOP-C認定錠ｼｬｰﾄﾞとする。		・提示ｸｽﾞは「ﾘｸﾏｰ ﾎﾞｰﾄﾞ」ﾞｰｽ ｼｬｰﾄﾞ ｼｬｰﾄﾞ		・ガリリ根断面及びﾌﾞﾗﾝｸｰｶｰﾄ形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		・出入口ﾄﾞｱｰ枠形状			
SF : 鋼製枠のみ						WW : 植物油ﾌﾗｯｸ																							

符号・形式		SD 1	くぐり戸付き両開き甲種防火戸		SD 2	くぐり戸付き両開き甲種防火戸		SD 3	両開き防音ドア		LSD 1	片開き戸		LSD 2	片開き戸		LSD 3	4枚引違い金網戸		LSD 4	引違い戸																				
形状																																									
室名・箇所数		1・2階 廊下				2か所				2階 音楽室				5か所				2階 図書準備室、理科準備室				3か所				1階 技術作品庫1				1か所				1階 階段下物置A・B				2か所			
材質		建具:ｽﾎﾟｰﾙPL1.6ﾌﾗｯｼｭ SOP 見込50、枠:ｽﾎﾟｰﾙPL1.6 見込120 SOP				建具:ｽﾎﾟｰﾙPL1.6ﾌﾗｯｼｭ SOP 見込50、枠:ｽﾎﾟｰﾙPL1.6 見込120 SOP				ｽﾎﾟｰﾙ 焼付塗装 扉見込:40、枠形状:C 見込:110、内部防音材充填				ｽﾎﾟｰﾙ 焼付塗装 扉見込:40、枠形状:B 見込:110				ｽﾎﾟｰﾙ 焼付塗装 扉見込:40、枠形状:A 見込:110				ｽﾎﾟｰﾙ 焼付塗装 扉見込:40、枠形状:D 見込:450				ｽﾎﾟｰﾙ 焼付塗装 扉見込:40、枠形状:A 見込:110															
硝子		-				-				-				-				-				-				-				F4											
付属金物		付属金物一式、ｽﾎﾟｰﾙﾌｵｯﾋﾞﾝｼﾞ、ｽﾎﾟｰﾙｽﾎﾟｰﾙﾊﾝﾄﾞﾙ、順位調整器、戸袋付き、くぐり戸ﾌｵｯﾋﾞﾝｼﾞ、ｽﾎﾟｰﾙ引替り				付属金物一式、ｽﾎﾟｰﾙﾌｵｯﾋﾞﾝｼﾞ、ｽﾎﾟｰﾙｽﾎﾟｰﾙﾊﾝﾄﾞﾙ、順位調整器、戸袋付き、くぐり戸ﾌｵｯﾋﾞﾝｼﾞ、ｽﾎﾟｰﾙ引替り				付属金物一式、丁番、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ｸﾞﾚｰﾄﾞﾊﾝﾄﾞﾙ、ｽﾎﾟｰﾙ引替り(E)				付属金物一式、丁番、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ｽﾎﾟｰﾙｽﾎﾟｰﾙﾊﾝﾄﾞﾙ				付属金物一式、ﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、丁番、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ錠、引替り:C(ｽﾎﾟｰﾙ)				ｽﾎﾟｰﾙｽﾎﾟｰﾙ、ｽﾎﾟｰﾙ戸車、ｽﾎﾟｰﾙ引手、戸当りｺﾞﾑ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、付属金物一式				ｽﾎﾟｰﾙｽﾎﾟｰﾙ、ｽﾎﾟｰﾙ戸車、ｽﾎﾟｰﾙ引手、戸当りｺﾞﾑ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、付属金物一式															
備考		煙感知器連動				煙感知器連動				-				-				-				-				-				-											
その他		下地調整 (RB種)の上、SOP塗装				下地調整 (RB種)の上、SOP塗装				新設				新設				新設				新設				新設															
符号・形式		TB 11 トイレブース				TB 12 トイレブース				TB 13 トイレブース				TB 14 トイレブース				TB 15 トイレブース																							
形状																																									
室名・箇所数		男子トイレ				女子トイレ				女子トイレ				男子トイレ				男子トイレ																							
材質		メラミン化粧板 見込40				メラミン化粧板 見込40				メラミン化粧板 見込40				メラミン化粧板 見込40				メラミン化粧板 見込40																							
硝子		-				-				-				-				-				-				-															
付属金物		付属金物一式、ｼｬｯﾄﾘｰ金物、ｽﾎﾟｰﾙ頭つなぎ、ｽﾎﾟｰﾙ巾木、ﾌﾙｼｰﾙﾐｯｼﾞ、表示錠、ｸﾞﾚｰﾄﾞﾍﾞｰｼﾞﾝｸﾞ、戸当り帽子掛け				付属金物一式、ｼｬｯﾄﾘｰ金物、ｽﾎﾟｰﾙ頭つなぎ、ｽﾎﾟｰﾙ巾木、ﾌﾙｼｰﾙﾐｯｼﾞ、表示錠、ｸﾞﾚｰﾄﾞﾍﾞｰｼﾞﾝｸﾞ、戸当り帽子掛け				付属金物一式、ｼｬｯﾄﾘｰ金物、ｽﾎﾟｰﾙ頭つなぎ、ｽﾎﾟｰﾙ巾木、ﾌﾙｼｰﾙﾐｯｼﾞ、表示錠、ｸﾞﾚｰﾄﾞﾍﾞｰｼﾞﾝｸﾞ、戸当り帽子掛け				付属金物一式、ｼｬｯﾄﾘｰ金物、ｽﾎﾟｰﾙ頭つなぎ、ｽﾎﾟｰﾙ巾木、ﾌﾙｼｰﾙﾐｯｼﾞ、表示錠、ｸﾞﾚｰﾄﾞﾍﾞｰｼﾞﾝｸﾞ、戸当り帽子掛け				付属金物一式、ｽﾎﾟｰﾙ頭つなぎ、ｽﾎﾟｰﾙ巾木、ﾌﾙｼｰﾙﾐｯｼﾞ、表示錠、ｸﾞﾚｰﾄﾞﾍﾞｰｼﾞﾝｸﾞ、戸当り帽子掛け				付属金物一式、ｽﾎﾟｰﾙ頭つなぎ、ｽﾎﾟｰﾙ巾木、ﾌﾙｼｰﾙﾐｯｼﾞ、表示錠、ｸﾞﾚｰﾄﾞﾍﾞｰｼﾞﾝｸﾞ、戸当り帽子掛け																			
備考		-				-				-				-				-				-				-															
その他		新設				新設				新設				新設				新設																							
符号・形式		SP 1 スチールパーテーション								SP 2 スチールパーテーション												SF 1 三方枠				SF 2 縦枠															
形状																																									
室名・箇所数		女子更衣室				女子更衣室				女子更衣室				男子更衣室				1・2階 男子・女子トイレ				4か所				1・2階 男子・女子トイレ				4か所											
材質		焼付塗装 見込60				焼付塗装 見込60				焼付塗装 見込60				焼付塗装 見込60				ｽﾎﾟｰﾙ 焼付塗装 枠形状:C 120×25				ｽﾎﾟｰﾙ 焼付塗装 枠形状:C 120×25																			
硝子		-				-				-				-				-				-				-															
付属金物		付属金物一式、ﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ｻﾑｶｰﾝ				付属金物一式、ﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ｻﾑｶｰﾝ				付属金物一式、ﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ｻﾑｶｰﾝ				付属金物一式、ﾄﾞｱｸﾛｰｻﾞｰ、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ｻﾑｶｰﾝ				付属金物一式、ｽﾎﾟｰﾙ頭つなぎ、ｽﾎﾟｰﾙ巾木、ﾌﾙｼｰﾙﾐｯｼﾞ、表示錠、ｸﾞﾚｰﾄﾞﾍﾞｰｼﾞﾝｸﾞ、戸当り帽子掛け				付属金物一式、ｽﾎﾟｰﾙ頭つなぎ、ｽﾎﾟｰﾙ巾木、ﾌﾙｼｰﾙﾐｯｼﾞ、表示錠、ｸﾞﾚｰﾄﾞﾍﾞｰｼﾞﾝｸﾞ、戸当り帽子掛け																			
備考		FLからOLまで				FLからOLまで				FLからOLまで				FLからOLまで				-				-				-															
その他		新設				新設				新設				新設				新設				新設				新設															
凡例		建具名称				ガラス種別				材種				仕上				特記事項				W,H の寸法の押え																			
SSD : ステンレス製扉		FL : フロート板ガラス				HFL : 熱線吸収板ガラス				W : 木				SOP : 合成樹脂調合ペイント				・外開し窓・突出し窓: 開き角度 45°				窓																			
AD : アルミ合金製扉		F : 型板ガラス				HR : 熱線反射板ガラス				P : 合成樹脂				EP : 合成樹脂ペイント				・建具開き勝手は、平面図による。				ガラリ																			
AW : アルミ合金製窓		L : 複層ガラス				HFW : 網入り熱線吸収板ガラス				AL : アルミ				FE : フェルメット				・硝子止めは、木製建具を除き全てシリコンとする。																							
SD : 鋼製扉 (1.6mm以上)		D : 合せガラス				HRW : 網入り熱線反射板ガラス				SS : ステンレス				AE : アルミエナメル				・外部がアルミ製防虫網 (#26x18) 取り付けとし、設備が外合部は、フレンジとする。																							
LSD : 軽量鋼製扉 (0.8mm以上)		PW : 網入りみきがき板ガラス				HHR : 高性能熱線反射ガラス				S : スチール				LE : レッカー				・ドア取付部分は、全て戸当りを設ける。																							
WD : 木製扉		PLW : 網入り型板ガラス				TP : 強化ガラス (参考: フランクリン)				CL : クリア				PUC : ポリウレタン				・金物類は見本品提示の上、監督員の承諾を得ること。																							
SLW : 移動間仕切り		FLW : 網入りみきがき板ガラス				GB : ガラスロック				SCL : ステンレス				WW : 植物油ワックス				・建具施工図を作成の上、監督員の承諾を得ること。																							
SF : 鋼製枠のみ		FLW : 網入り型板ガラス				FT : 超耐火熱結晶化ガラス				K : 硬質塩ビ (既製品)				AHP : 水性反応硬化型				・番指形状は、内部は (E)、外部は (E)、防音扉は (D) を基本とする。																							
WF : 木製枠のみ																		・錠はOP-C認定錠を採用とする。																							
BT : 防煙垂壁																		・ドアチャック (DC) は、部屋側取付を基本とし、特記無きは防火戸を除きストッ付きとする。																							
TB : トイレブース																		・AD鍵: 本締り錠/シリコンサムターン																							
SP : スチールパーテーション																		・AD延焼の恐れのあるラインがシリコン付																							
																		・ガラス、逆ガラスの構成は監理者の指示による。																							
										</																															

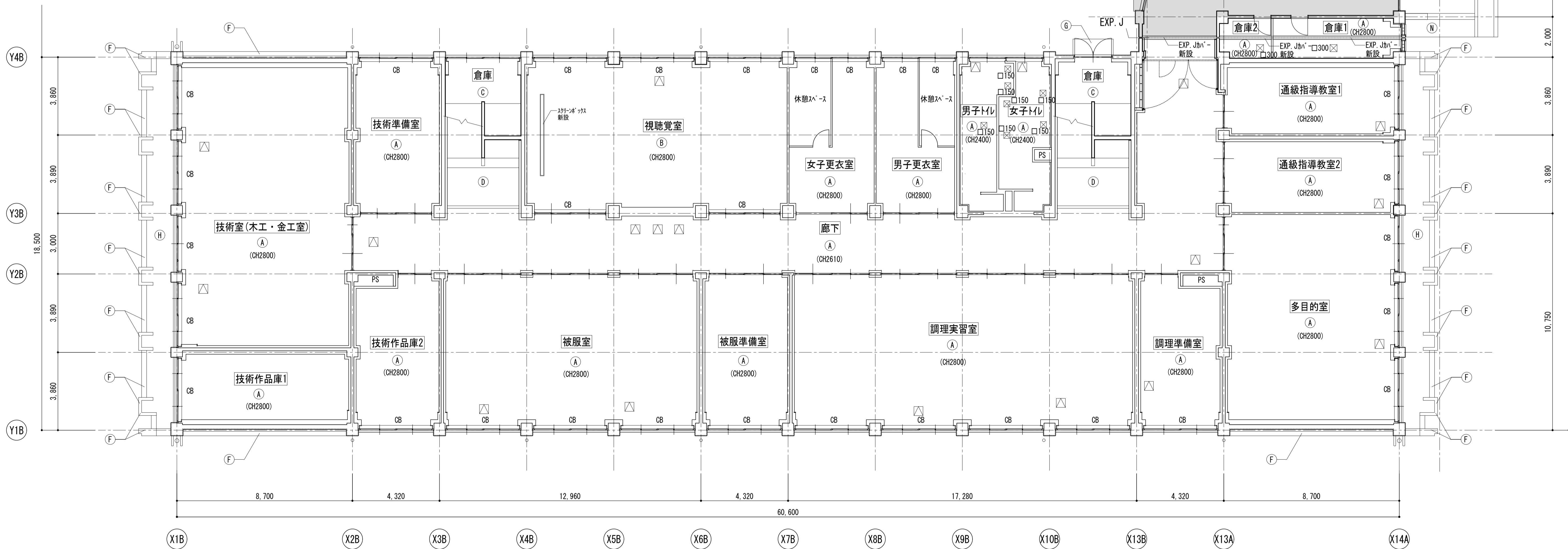


凡例

***** : 改修後の用途が変更となる室を示す。

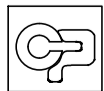
■ 工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

壁仕上凡例	
記号	仕 上
(A)	GB-D t=9.5 LGS下地共新設
(B)	DR t=9 + GB-R t=12.5 LGS下地共新設
(C)	ドローイングラス塗り面 既存のまま
(D)	ドローイングラス塗り面 下地調整の上、EP塗装
(E)	GB-R t=12.5(GL工法)+珪合板t=5.5新設
(F)	コンクリート打放しの上、複層塗材E 新設
(G)	コンクリート打放しの上、外装薄塗材E 新設
(H)	ケイ酸カルシウム板t=6(目透し) EP 新設
(I)	磁器質二丁掛タイル張り 新設
(J)	ガラスパンドル 新設
(CH****)	FLからの天井高さ
CB	カーテンボックス 新設
△	天井点検口(450×450)新設
⊠	天井開口補強 新設(※寸法は図示)



1階天井伏図 1/100

図面特記



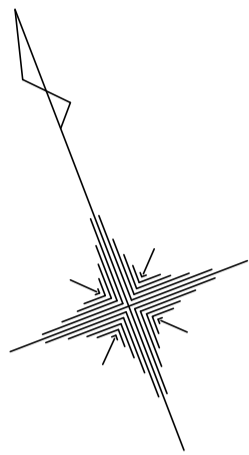
株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

設計補助
工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 1階天井伏図(改修後)

設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

図面番号
A-31

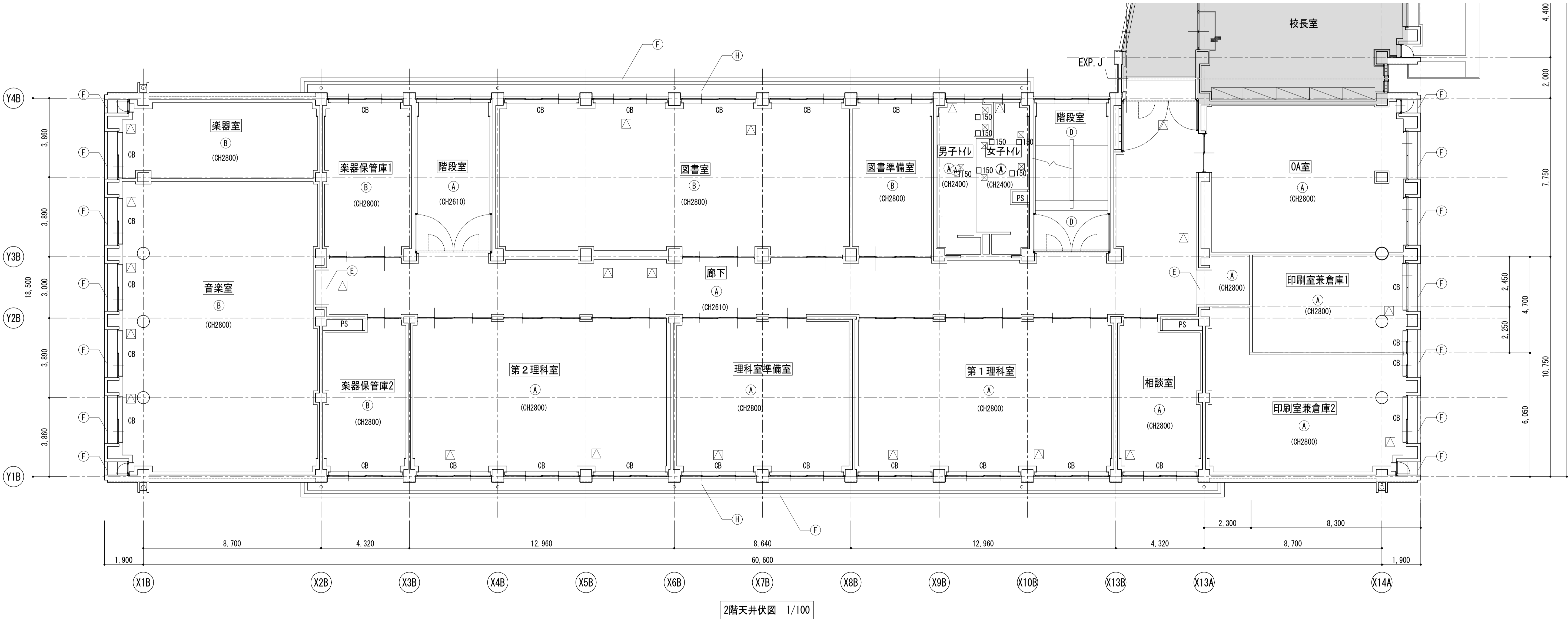
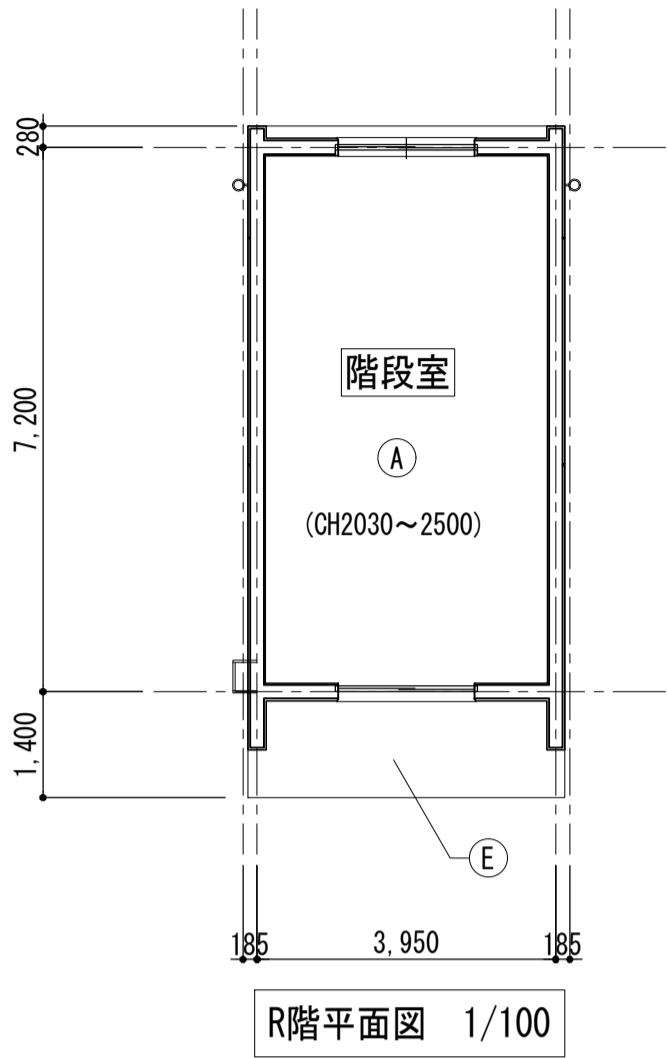


凡例

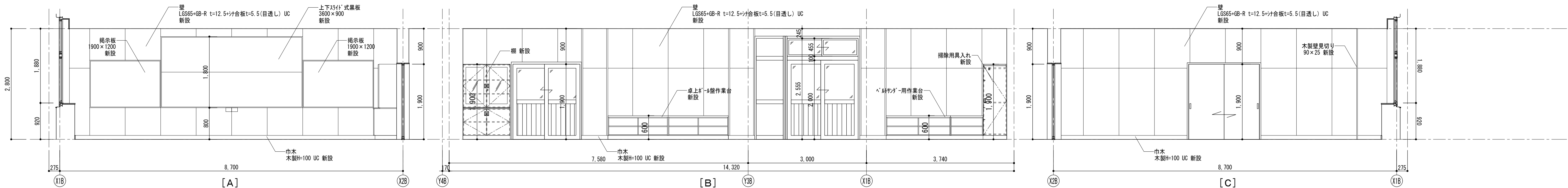
***** : 改修後の用途が変更となる室を示す。

■ 工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

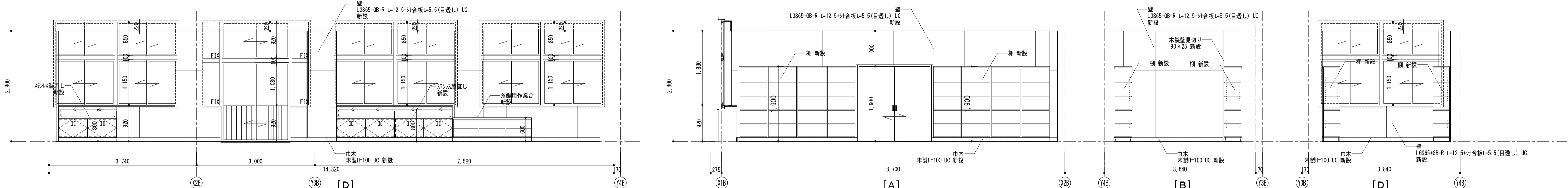
壁仕上凡例	
記号	仕 上
(A)	GB-D t=9.5 LGS下地共新設
(B)	DR t=9 + GB-R t=12.5 LGS下地共新設
(C)	ドロイトﾞラスター塗り面 既存のまま
(D)	ドロイトﾞラスター塗り面 下地調整の上、EP塗装
(E)	GB-R t=12.5 (GL工法)+珪合板t=5.5新設
(F)	コンクリート打放しの上、複層塗材E 新設
(G)	コンクリート打放しの上、外装薄塗材E 新設
(H)	ケイ酸カルシウム板t=6 (目透し) EP 新設
(I)	磁器質二丁掛タイル 新設
(J)	ガラスパンドル 新設
(CH****)	FLからの天井高さ
CB	カーボックス 新設
△	天井点検口 (450×450) 新設
⊠	天井開口補強 新設 (※寸法は図示)



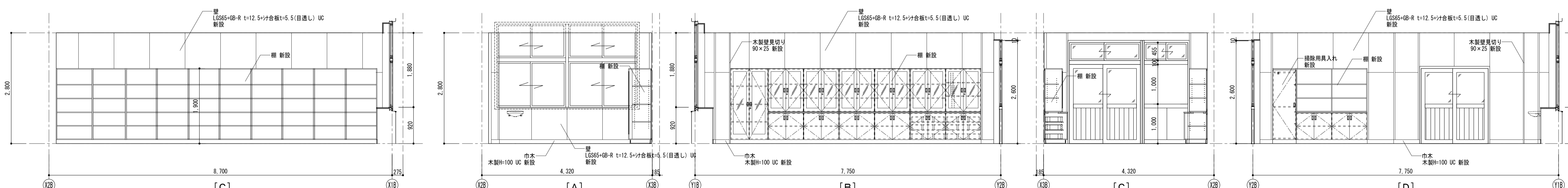
図面特記



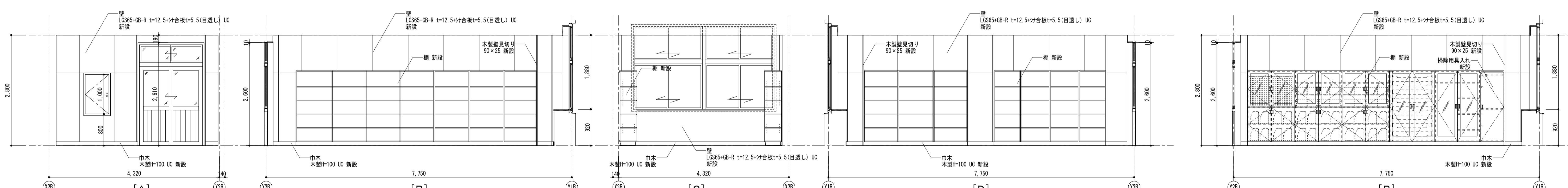
技術室(木工・金工室)



技術作品庫1

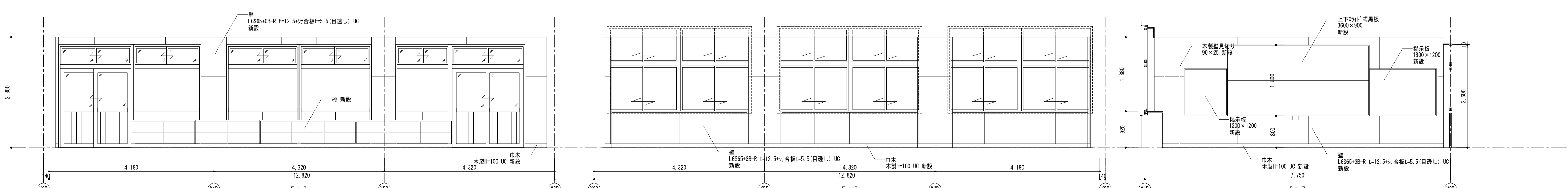


技術準備室

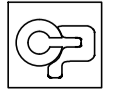


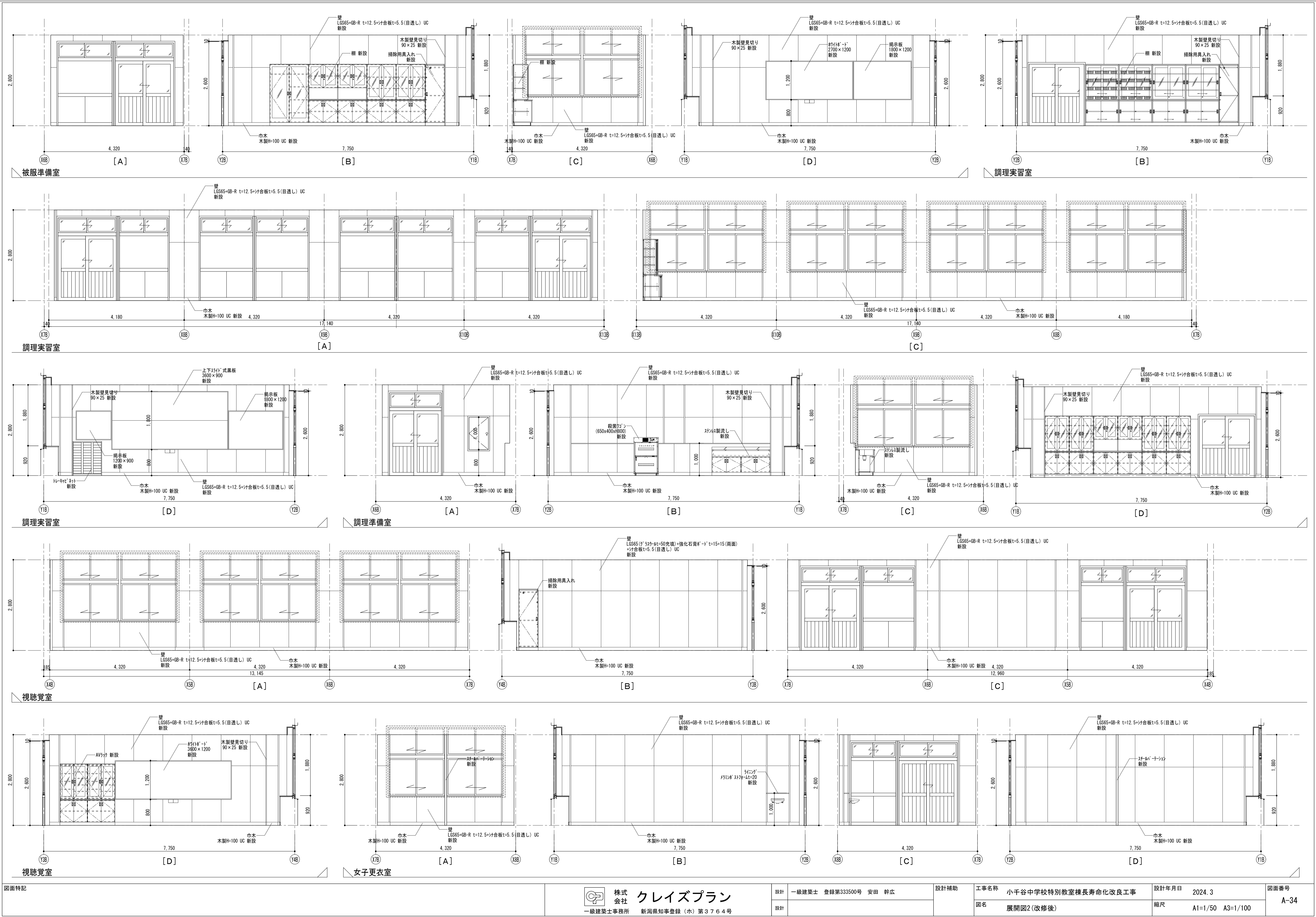
技術作品庫2

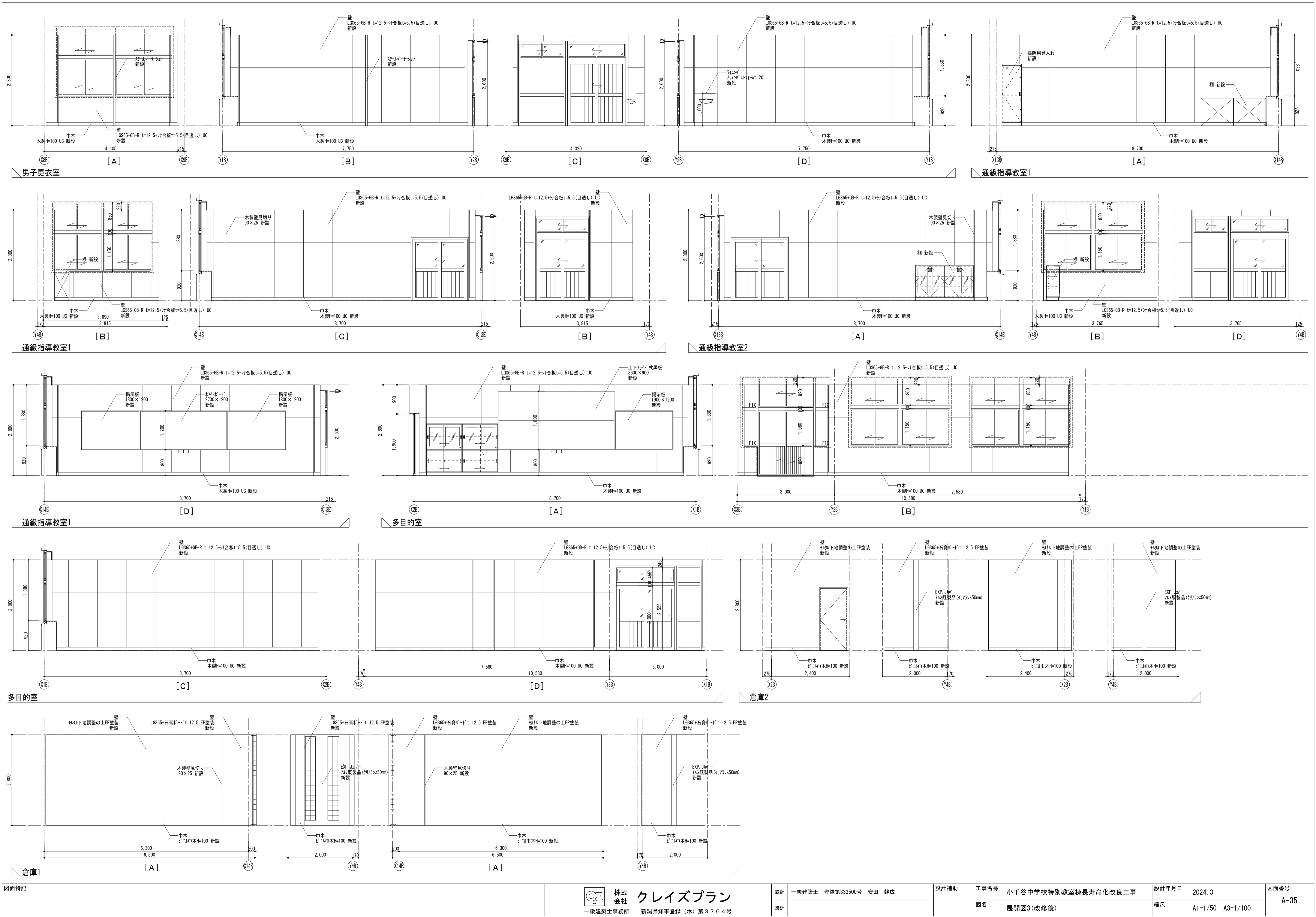
被服室



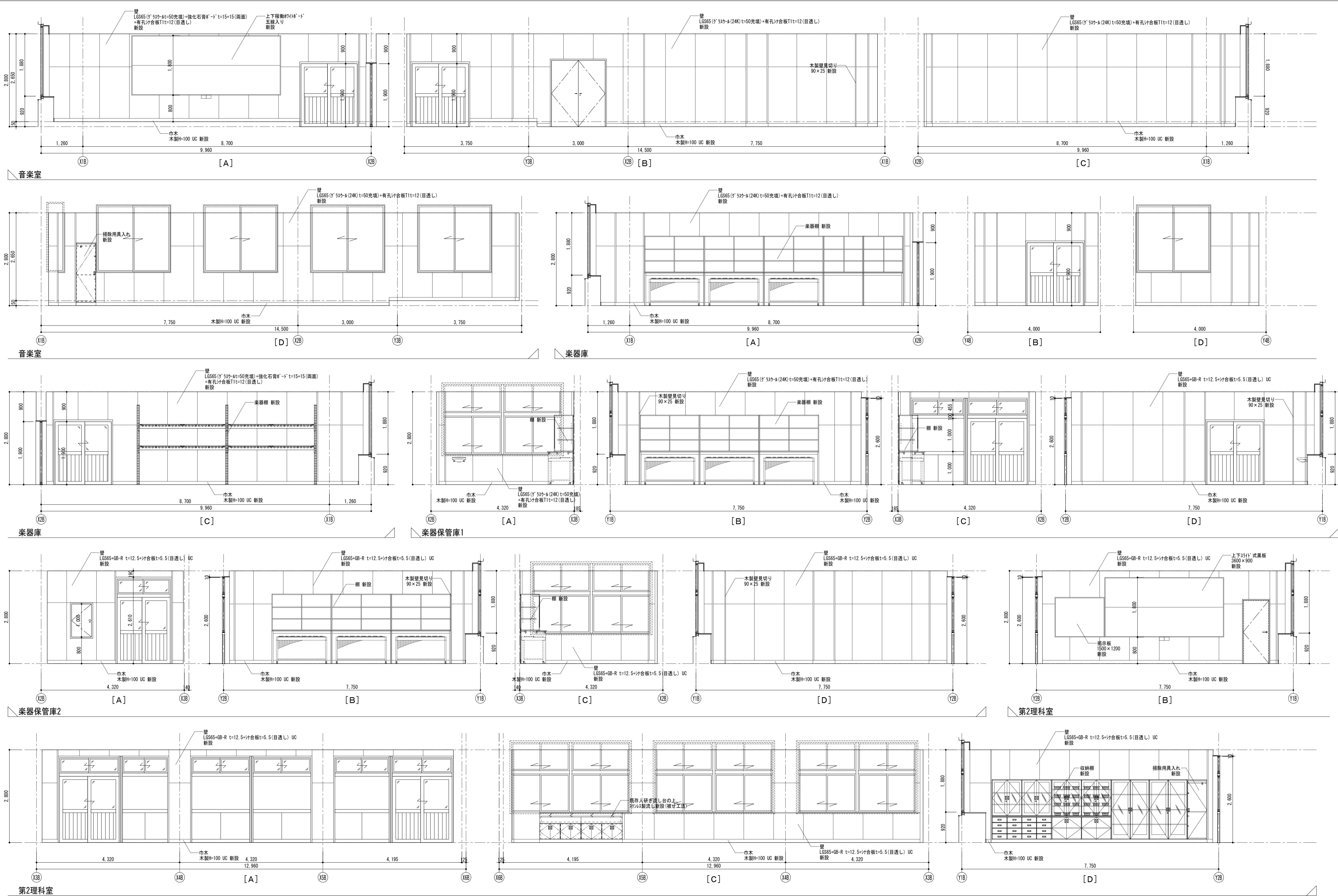
被服室

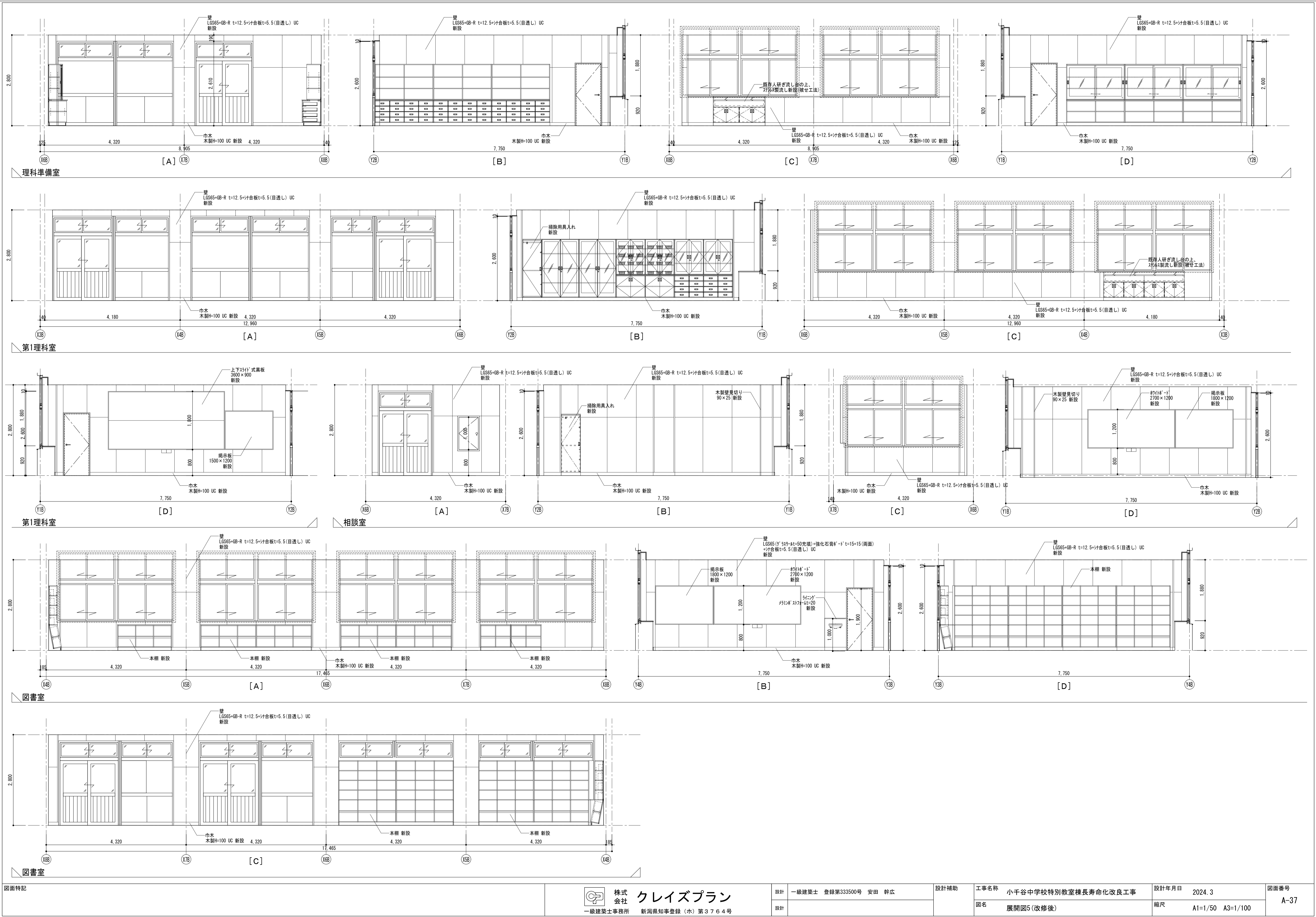
図面特記	 株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号	設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	設計補助	工事名称	小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事	設計年月日	2024.3	図面番号 A-33
		設計			図名	展開図1(改修後)	縮尺	A1=1/50 A3=1/100	

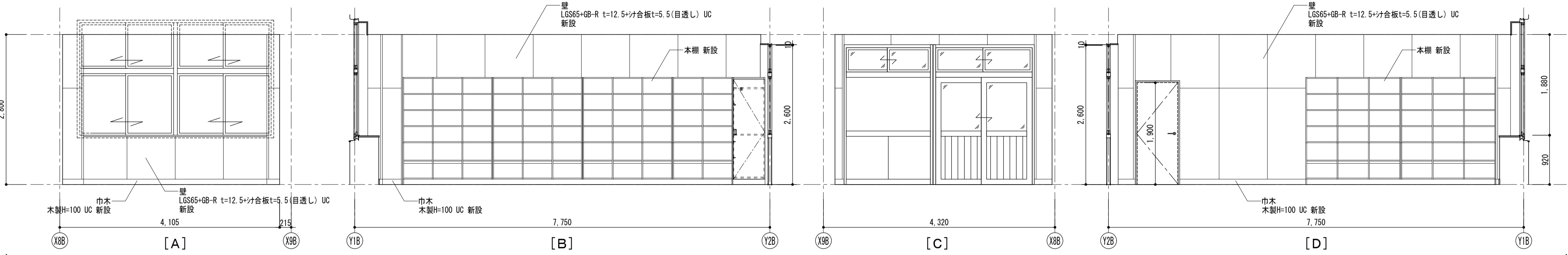




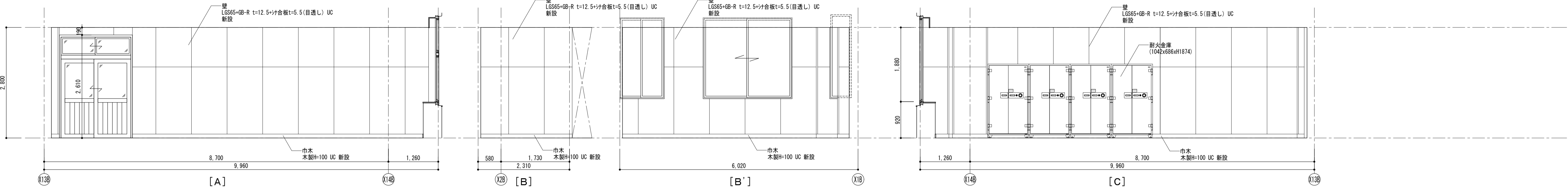
図面特記	 株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号	設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	設計補助	工事名称	小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事	設計年月日	2024. 3	図面番号 A-35
		設計			図名	展開図3(改修後)	縮尺	A1=1/50 A3=1/100	



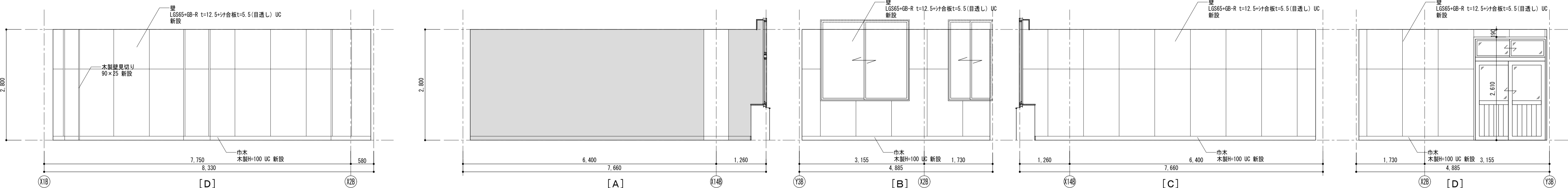




図書準備室

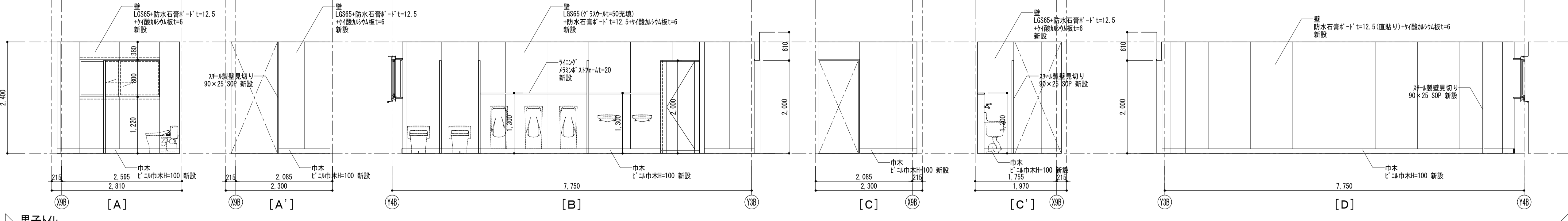


印刷室兼倉庫2

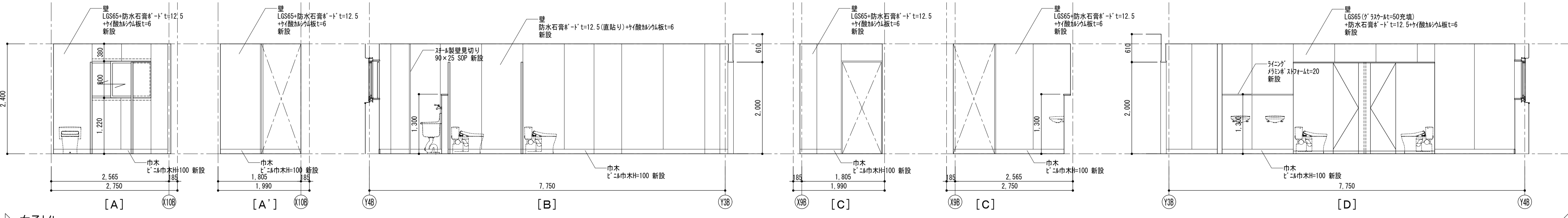


印刷室兼倉庫2

印刷室兼倉庫1



男子トイレ



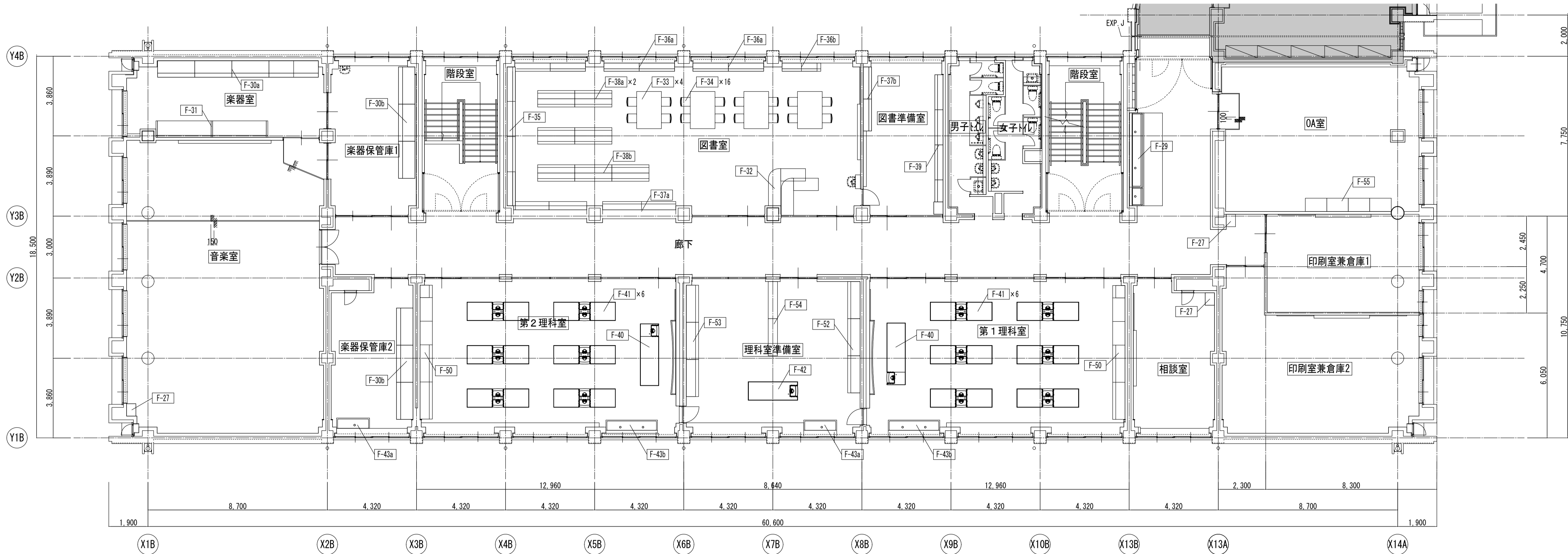
女子トイレ

図面特記

工事対象外範囲を示す。

F-1	磁器質タイル	S=1/2	F-2	左官面下地調整 + 指定仕上材	S=1/2	F-3	フリーフロア + 合板 + ビニル床シート	F-5	木床組 + 畳敷き	S=1/5	M外M幅木面下地調整 + 塗装塗替	F B-1		F B-2	木製幅木 新設	F B-3	ビニル幅木	F B-5	畳寄せ	S=1/5		
W-1	下地調整 + 指定仕上材	S=1/5	W-2	ボード・合板張 (外壁面 モルタル壁面下地)		W-3	ボード・合板張 (内壁面 モルタル壁面下地)	W-5	ボード・合板張 (S・W下地)	S=1/5	W-6	合板面下地調整 + 指定仕上材	S=1/5	W-7	間仕切壁 (グラスウール充填)	S=1/5	W-10	L G S防火間仕切壁・耐火間仕切壁	S=1/5	C-1	左官面下地調整 + 指定仕上材	S=1/2
C-2	ボード・合板張 (S下地)		C-3	ロックウール化粧吸音板		C B-1	ビニル系廻り縁	C B-2	ピクチャーレール	S=1/5	W B-2	木製出隅 (杉板+シナ合板部)	S=1/5	W B-3	コーナーテープ (出隅)	S=1/5	W B-4	壁出隅 (化粧ケイ酸カルシウム板部分)	S=1/2			
W B-5	入隅	S=1/5	掲示板詳細図				S=1/10	スライダー曲面黒板詳細図				S=1/10	トイレシンク・手すり詳細図								S=1/20	
△	室名サイン (面付型)	S=1/5	○	室名サイン (突出型)	S=1/5	□	ピクトサイン (表示人形マーク面付型)	S=1/5													S=1/20	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	
																					S=N/S	

<p>理科実験台詳細図 1/20</p> <p>改修前(別途工事)</p> <p>凡例 カッター入れ箇所を示す。 撤去範囲を示す。</p>	<p>改修後</p>	<p>手洗い器取付け部詳細図1 1/20</p> <p>改修前(別途工事)</p>	<p>改修後</p>	<p>7フロ台詳細図 1/20</p> <p>改修前(別途工事)</p>	<p>改修後</p>
<p>理科流し台詳細図 1/20</p> <p>改修前(別途工事)</p> <p>凡例 カッター入れ箇所を示す。 撤去範囲を示す。</p>	<p>改修後</p>	<p>手洗い器取付け部詳細図2 1/20</p> <p>改修前(別途工事)</p>	<p>改修後</p>	<p>トイレブース取合い詳細図 1/10, 20</p> <p>サツ面立面図 1/20</p> <p>A-A'断面図 1/10</p> <p>正面立面図 1/20</p>	<p>屋上防水取合い詳細図 1/20</p> <p>▼RFL(水下)</p> <p>バレーット(一般部)詳細図</p> <p>▼RFL(水下)</p>
<p>廊下流し台詳細図1 1/20</p> <p>改修前(別途工事)</p> <p>凡例 カッター入れ箇所を示す。 撤去範囲を示す。</p>	<p>改修後</p>	<p>糸ノ台詳細図 1/20</p> <p>改修前(別途工事)</p>	<p>改修後</p>	<p>理科準備室薬品庫詳細図1 1/20</p> <p>改修前(別途工事)</p> <p>A-A'断面</p>	<p>階段室外壁立上り部詳細図</p> <p>▼RFL(水下)</p> <p>階段室外壁立上り部詳細図</p> <p>▼RFL(水下)</p>
<p>廊下流し台詳細図2 1/20</p> <p>改修前(別途工事)</p> <p>凡例 カッター入れ箇所を示す。 撤去範囲を示す。</p> <p>図面特記</p>	<p>改修後</p>	<p>ミシ台詳細図 1/20</p> <p>改修前(別途工事)</p>	<p>改修後</p>	<p>改修後</p> <p>B-B断面</p>	<p>バレーション撤去・新設部詳細図 1/10</p> <p>バレーション撤去時 カッター入れの上、周囲を撤去 バレーション新設時 周囲を補修の上、各室仕上げ新設</p>
<div> <div> <div> <div>株式会社</div> <div>クレイズプラン</div> </div> </div> <div> <div>一級建築士事務所</div> <div>新潟県知事登録(木)第3764号</div> </div> </div>					
<p>設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広</p> <p>設計</p>			<p>設計補助</p>		<p>工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事</p> <p>図名 詳細図2</p>
<p>設計年月日 2024. 3</p> <p>縮尺 A1=1/20 A3=1/40</p>			<p>図面番号 A-40</p>		



2階平面図 1/100

凡例

***** : 改修後の用途が変更となる室を示す。

工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

図面特記	00.00.00 修正			



株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(ホ) 第3764号

設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計	

設計補助	工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
	図名 2階家具キープラン(改修後)

設計年月日	2024. 13
縮尺	A1=1/100 A3=1/200

図面番号	A-43
------	------

家具共通仕様			「図面中に特記なき所は下記の仕様とする。」					
<div>1 本体・棚板</div> <div>室内VOC（ホルムアルデヒド等）の低減効果と抗菌機能を持った可視光増感型触媒を工業的に配合した両面メラミン化粧パーティクルボード（ユニボードビュアHi）厚さ20mm、F☆☆☆☆を使用する。 上記材料は、JIS-A5908適合、18タイプ（曲げ強さ18N/平方ミリメートル以上）とし、JISマーク認定の国内工場での生産品、且つグリーン購入法適合品とする。</div> <div>2 木口処理</div> <div>躯体からの水分浸入を防ぐために、本体は背面も含めてフラットエッジ（ABS製樹脂をホットメルト焼付）加工とする。 開き扉・抽斗前板はセフティーエッジ（ABS製 厚さ3mm ホットメルト焼付）加工とする。</div> <div>3 表面処理</div> <div>本体・棚板・建具等は使用時の擦り傷の発生を抑制するために鉛筆硬度 9H 以上の表面材を使用する。 本体色については色見本帳（45色以上）を提出の上決定する。</div> <div>4 裏板</div> <div>ポリエステル化粧合板 F☆☆☆☆ 厚さ4mmを使用し、 片面フラッシュ（450mm ピッチ以内に格子状繊維構造）とする。</div> <div>5 本体組立て</div> <div>組立ては、製作工場での木製ダボ組接合とし、接合部のノックダウン金物は使用不可とする。</div> <div>6 巾木・台輪</div> <div>ポリエステル化粧合板仕上げ F☆☆☆☆（塗装不要）とする。</div> <div>7 建具</div> <div>板戸・戸枠は、くいいやホゾ抜け防止のため、かまち組み等は不可とし1枚物とする。 引違戸の鴨居側には耐震外れ止めスライドガイド、敷居側には上下調整戸車を使用する。 戸枠付きガラス戸は、安全性のため透明強化の刻印入り 厚さ4mmを使用し メンテナンスが容易な樹脂成型（ABS製）の押縁で固定する。</div> <div>8 把手・蝶番</div> <div>樹脂成型品（ABS製）の把手・引手を使用する。 蝶番は、メンテナンスが容易なキャッチ機構付110°開きゼンシスヒンジ（ソフトクローズ機構付）を使用する。 〔掃除用具入れの吊元側板への蝶番固定は、5点吊中3ヶ所のみ貫通ボルト止めとする。〕</div> <div>9 鴨居・敷居</div> <div>メンテナンス性が容易な樹脂成型レール（ABS製）を埋め込んだ鴨居と面付けの敷居（ABS製）とする。</div> <div>10 抽斗箱</div> <div>細菌・カビ・悪臭のつきにくい樹脂化粧MDF 厚さ15mmとする。</div> <div>11 棚板受け</div> <div>安全で外れにくいネジ込み式で、錆びにくいステンレス製ダボ φ8-M6を使用する。 棚板は外れ止めシャクリ加工を施す。</div> <div>12 特記事項</div> <div>環境配慮及び品質確保のため、取り扱いはいso 14001、製作はいso 9001 取得企業とする。 製作にあたり、事前に製品の品質証明書及び材料及と接着剤の安全データシートを提出し、素材・金物の承認を受ける。 室内空気清浄保持のために、学校環境衛生基準に対して参考となる類似製品のVOC測定データを提出する。</div> <div>13 施工</div> <div>家具取付は、安全のため壁や床に耐震固定を施す。</div>			<div>〔木口詳細〕</div> <div>フラットエッジ</div> <div>木口：ABSシート t0.45 ホットメルト焼付</div> <div>両面メラミン化粧パーティクルボード （ユニボードビュアHi）t20</div> <div>セフティーエッジ</div> <div>木口：ABSシート t3 ホットメルト焼付</div> <div>両面メラミン化粧パーティクルボード （ユニボードビュアHi）t20</div> <div>インレイソフトフォーム（3） ※ 図中表記は（3）とする。</div> <div>木口：ダブシート t0.45 ホットメルト焼付</div> <div>両面メラミン化粧パーティクルボード （ユニボードビュアHi）t20</div>			<div>〔開き扉詳細〕</div> <div>扉木口 詳細図</div> <div>※ 扉木口：セフティーエッジ</div> <div>〔掘込手掛け詳細〕</div> <div>把手（樹脂成型品） 詳細図</div> <div>※ 扉木口：セフティーエッジ</div> <div>キャッチ機構付ゼンシスヒンジ110°開き用蝶番（ソフトクローズ機構付）</div> <div>調整ネジ</div> <div>タッピングネジ</div> <div>側板</div> <div>側板取り付け</div> <div>挿入ネジ</div> <div>仕切板</div> <div>皿ボルト</div> <div>中仕切り取り付け</div> <div>掃除用具入れの場合</div> <div>側板取り付け</div> <div>挿入ネジ</div> <div>皿ボルト</div> <div>貫通ボルト止め</div> <div>上中下：3ヶ所</div> <div>※ 吊元側板への蝶番固定は、5点吊中3ヶ所のみ貫通ボルト止めとする。</div>		
<div>〔接合部詳細〕</div> <div>木製ダボ（端部）</div> <div>木製ダボ（中間部）</div> <div>木製ダボ：φ8-30</div> <div>木製ダボ：φ8-55</div>			<div>〔ステンレス納まり詳細〕</div> <div>壁面部はR加工無し</div> <div>ステンレス天板</div> <div>コーナー部 R10</div> <div>※ ステンレスシンクには結露防止処理を施す事とする。</div>			<div>〔引違戸詳細〕</div> <div>受け具</div> <div>フック</div> <div>スライドガイド（35M）</div> <div>スライダー</div> <div>戸車</div> <div>鴨居：樹脂成型レール（ABS製）</div> <div>スライドガイド（35M）</div> <div>透明強化ガラス t4</div> <div>押縁：樹脂成型品（ABS製）</div> <div>戸車</div> <div>敷居：樹脂成型レール（ABS製）</div> <div>上下調整ネジ</div> <div>戸車詳細図</div>		
<div>〔裏板枠詳細〕</div> <div>W</div> <div>H</div> <div>@450以内</div> <div>30</div> <div>30</div> <div>30</div> <div>30</div> <div>30</div>			<div>排水トラップ2ヶ取付の場合</div> <div>500未満の場合は150</div> <div>最低500以上</div> <div>最低1300以上</div> <div>最低500以上</div>					
F-01	教師用工作台	1階 技術室（木工・金工室）／1ヶ所						
<div><div><div>木工万力</div><div>はねむし</div><div>はねむし止め金具</div><div>吹き抜け</div><div>裏面図</div></div><div><div>寸法</div><div>W1800×D900×H800mm（質量：約100kg）</div><div>天板</div><div>タモ（ホワイトアッシュ）集成材 t40mm</div><div>吸付金具4ヶ所止め</div><div>幕板</div><div>タモ材（ホワイトアッシュ） 90×21mm</div><div>根太：間伐材 45×21mm</div><div>タモ（ホワイトアッシュ）根目天然木突板合板（t4mm）貼り</div><div>脚部</div><div>二重フラッシュ構造</div><div>アジャスター受け付属</div><div>足掛</div><div>タモ材（ホワイトアッシュ） 57×27mm</div><div>扉・引出前板・見え掛り：</div><div>タモ（ホワイトアッシュ）根目天然木突板合板（t4mm）貼り</div><div>木口：タモ挽板貼り、棚口：タモ材 45×20mm</div><div>芯材：国産針葉樹合板、内部：ラフン合板貼り</div><div>塗装</div><div>リボス自然塗装仕上</div><div>金物</div><div>吸付金具 4</div><div>補強金物 アンクル 2</div><div>足掛け補強金具 4</div><div>アジャスター 4</div><div>付属品</div><div>万力 1</div><div>はねむし 2本</div><div>はねむし止め金具 1</div><div>型番</div><div>2・541・0114</div><div>型式</div><div>UW-3022WA</div><div>Hmm</div><div>800</div></div></div>								
図面特記		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号		設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広 設計	設計補助 工事名称 小千谷中学校特別教室棟棟長寿命化改良工事 図名 家具詳細図 1	設計年月日 2023. 10 縮尺 A1=1/20 A3=1/40	図面番号 A-44	

F-02

生徒用工作台

1階 技術室（木工・金工室）／9ヶ所

はねむし

木工万力

天板：タモ集成材 t 4 0mm
吸付構造

900

1800

40

700 / 760

900

木工万力

はねむし止め金具

寸法	W1 8 0 0×D 9 0 0×H 7 0 0／7 6 0mm	
天板	タモ集成材 t 4 0mm 吸付構造：タモ材（ホワイトアッシュ） 5 7×5 7mm	
幕板	タモ材（ホワイトアッシュ） 9 0×2 1mm 根太：間伐材 4 5×2 1mm	
脚部	タモ材（ホワイトアッシュ） 5 7×5 7mm 埋込み式アジャスター受け付属	
棚板	タモ材（ホワイトアッシュ） 4 5×2 1mm ラワン合板（t 5. 5mm）	
足掛	タモ材（ホワイトアッシュ） 5 7×2 7mm 抜きホゾ構造	
塗装	リボス自然塗装仕上	
金物	幕板補強金具	4
	アジャスター	4
付属品	木工万力	2
	はねむし	4本
	はねむし止め金具	2

型 番	型 式	Hmm
2 - 5 4 1 - 1 4 1 5	UW - 3 0 7 2WA	7 0 0
2 - 5 4 1 - 1 4 1 6		7 6 0

※H寸法は現場確認の上、製作すること。

F-03

生徒用作業台（中棚タイプ）

1階 技術室（木工・金工室）／3ヶ所

天板：タモ（ホワイトアッシュ） ムタ板 相互短 8 枚別以下
角部：R 4. 5（4ヶ所）、木口：R 3（上下）
吸付：タモ材（ホワイトアッシュ） 5 7×5 7mm

幕板：タモ材（ホワイトアッシュ） 9 0×2 1mm
根太：間伐材 4 5×2 1mm

脚部：タモ材（ホワイトアッシュ） 5 7×5 7mm
埋込み式アジャスター受け付属

棚板：ラワン合板（t 5. 5mm）

タモ材（ホワイトアッシュ） 5 7×2 7mm
抜きホゾ構造

リボス自然塗装仕上

幕板補強金具

アジャスター受座

アジャスター

1800

600

700

600

型 番	型 式	Hmm
2 - 5 4 1 - 1 9 1 2	UW - 3 1 2WA	7 0 0

F-04

椅子

1階 技術室（木工・金工室）／4 1ヶ所

寸法	W300 X D300 X H420, 450mm	
主材	ナラ材	
座板	ナラ材 相互短	
脇板	ナラベニヤ	
脚部	ナラ材	
付属品	セフティキャップ	4
塗装	リボス自然塗装仕上	

型 番	型 式	Hmm
2-548-0203	UW-802	420
2-548-0204	UW-802	450

300

300

450 (420)

300

450 (420)

F-05

収納棚

1階 技術室（木工・金工室）／1ヶ所

1, 200

厚：透明強化ガラス t 4

シリンダー錠

600

※ 扉木口：セフティーエッジ

150

450

1, 900

780

680

100

1, 120

棚受け：
@ 5 0 1 3段

棚受け：
@ 5 0 5段

F-06

卓上ボール盤作業台

1階 技術室（木工・金工室）／1ヶ所

3, 050

1, 525

1, 525

750

150

600

R 5

R 5

天板：ナラ集成材 t 4 0
(UC塗装)

600

40

460

100

F-07

ベルトサンダー用作業台・掃除用具入

1階 技術室（木工・金工室）／1ヶ所

3, 055

2, 455

825

600

1, 630

100

460

600

750

150

600

R 5

R 5

天板：ナラ集成材 t 4 0
(UC塗装)

※ 扉吊元については、配置確認の上製作すること。

20

450

80

300

150

60

15

1, 900

1, 800

100

※ 扉木口：セフティーエッジ

ステンレスパイプ φ 2 5
(Sカン 5ヶ付)

ステンレス
玉付回転フック 2ヶ所

雑巾掛け：L 3 0 0
ステンレス棒 φ 5

水受皿：ステンレス
sus 4 3 0 t 0. 4

通気口

通気口

F-08

流し台

1階 技術室（木工・金工室）／2ヶ所

600

150

150

711. 5

1423

711. 5

50

2846

50

2946

1473

1473

880

80

220

30

100

480

100

600

575

25

50

420

105

シンク：ステンレス
sus 3 0 4 t 1. 0

排水トラップ（設備工事）

点検口：ポリ合板 t 4
(取り外し可)

※ 扉木口：セフティーエッジ

図面特記

株式
会社
クレイズプラン

一級建築士事務所 新潟県知事登録（木）第 3 7 6 4 号

設計

設計

一級建築士 登録第333500号 安田 幹広

設計補助

工事名称

図名

小千谷中学校特別教室棟棟長寿命化改良工事

家具詳細図 2

設計年月日

2023. 10

縮尺

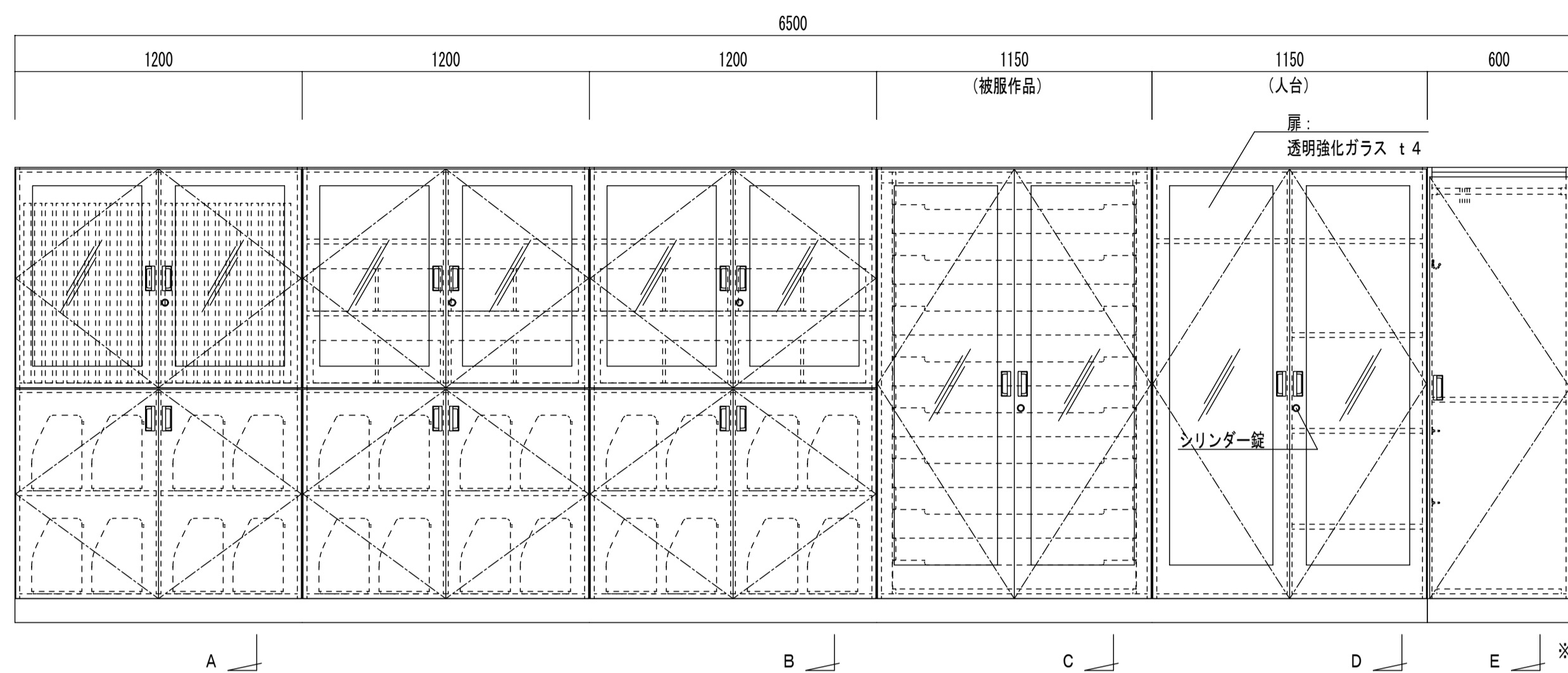
A1=1/20 A3=1/40

図面番号

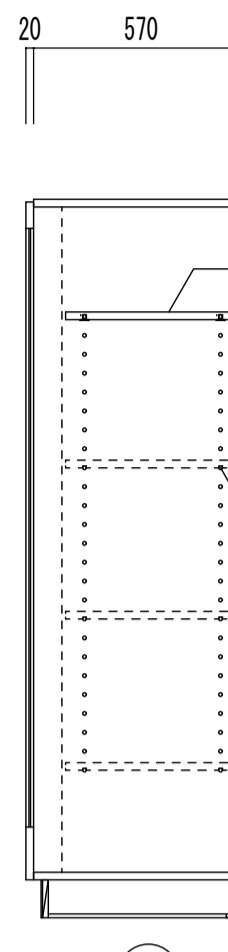
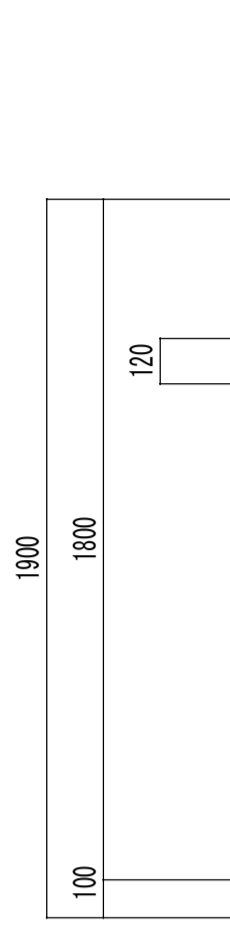
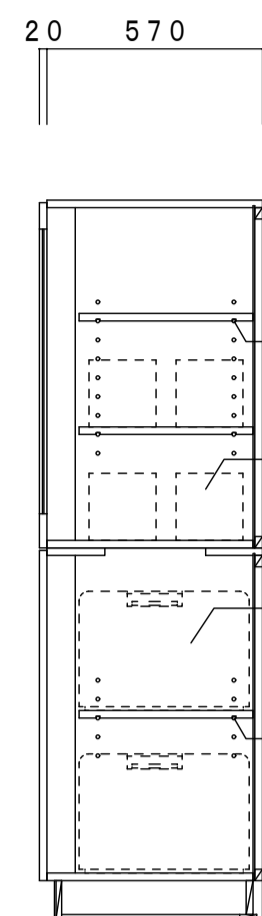
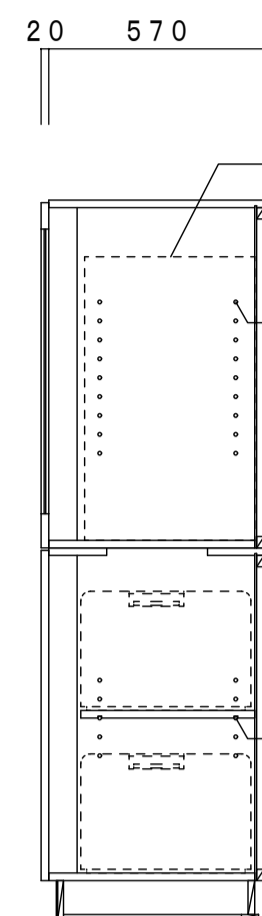
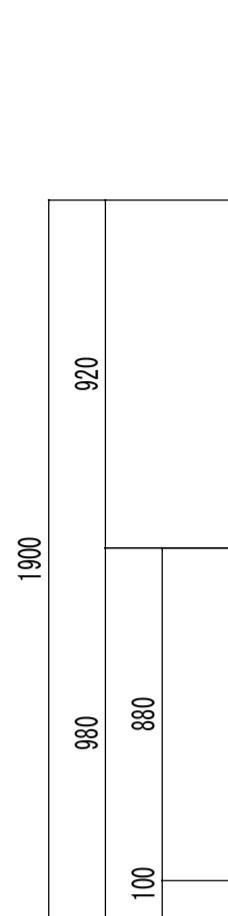
A-45


 株式会社
クレイズプラン
 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号

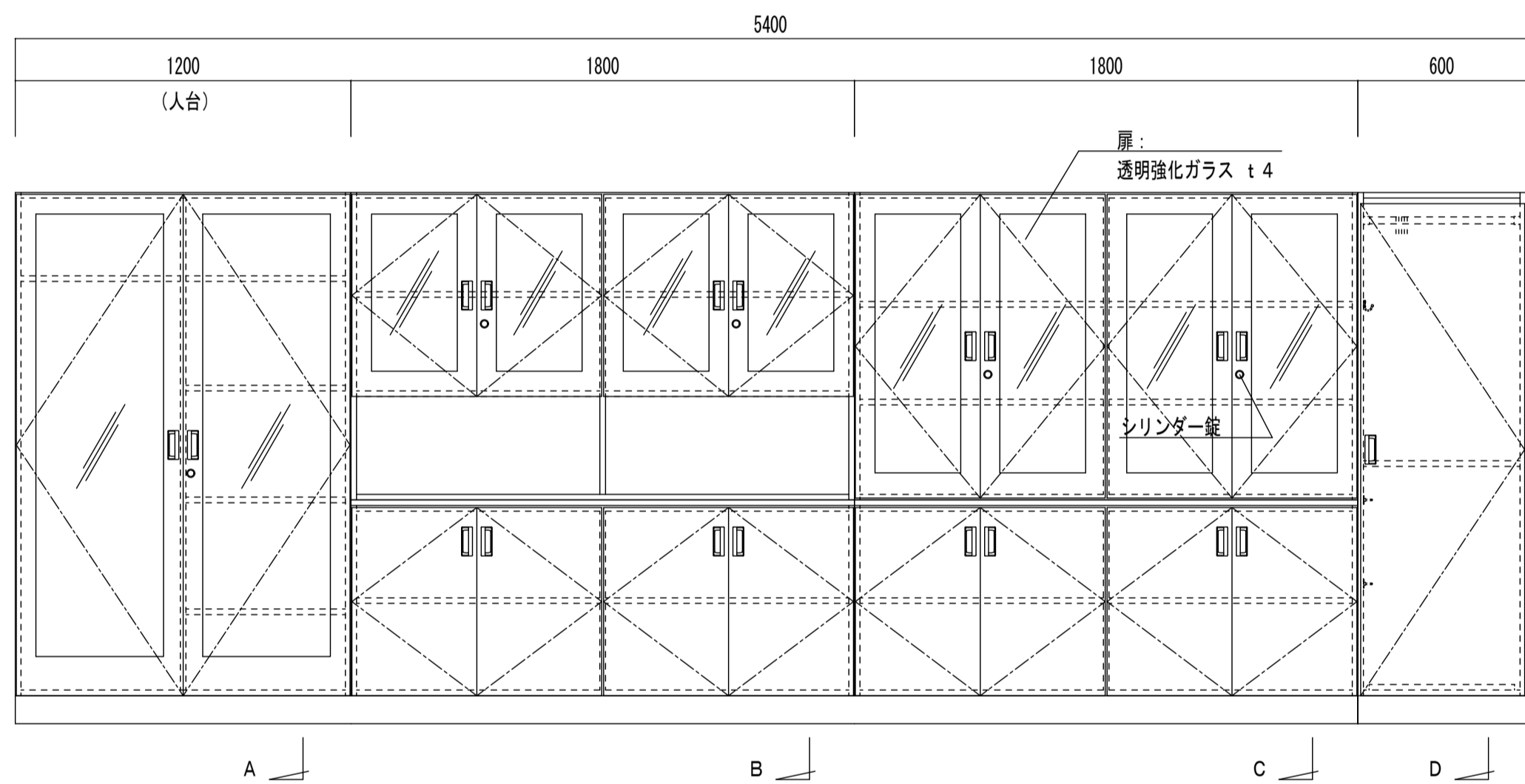
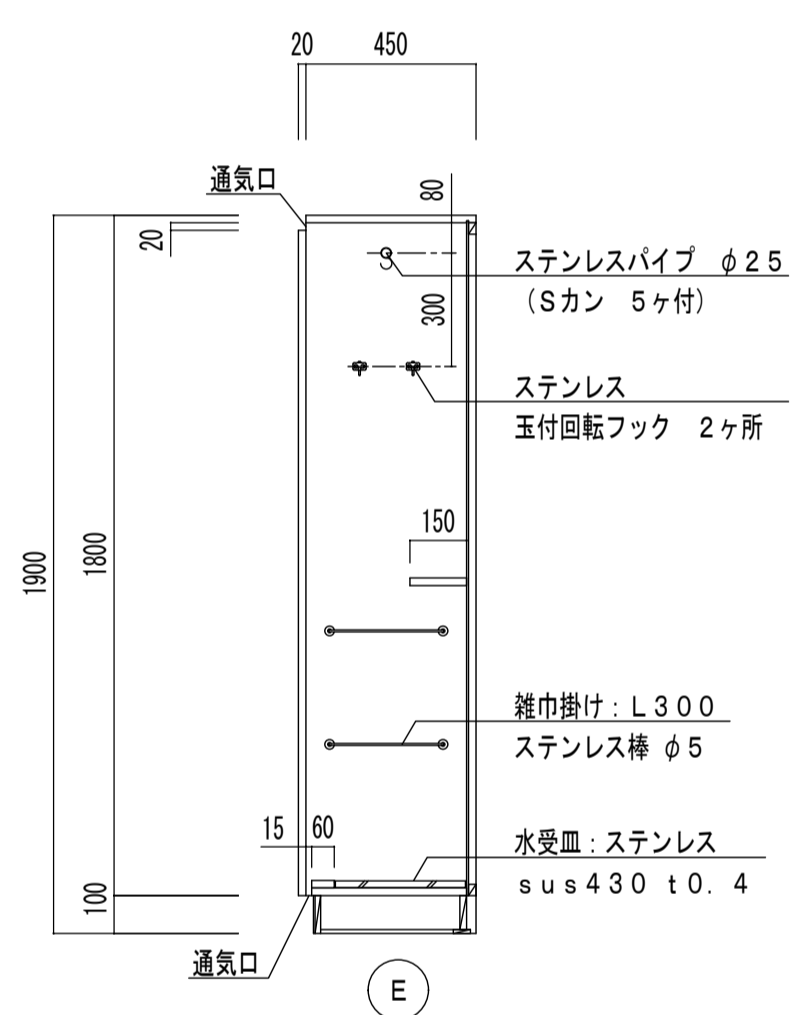

株式会社 クレイズプラン
 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号



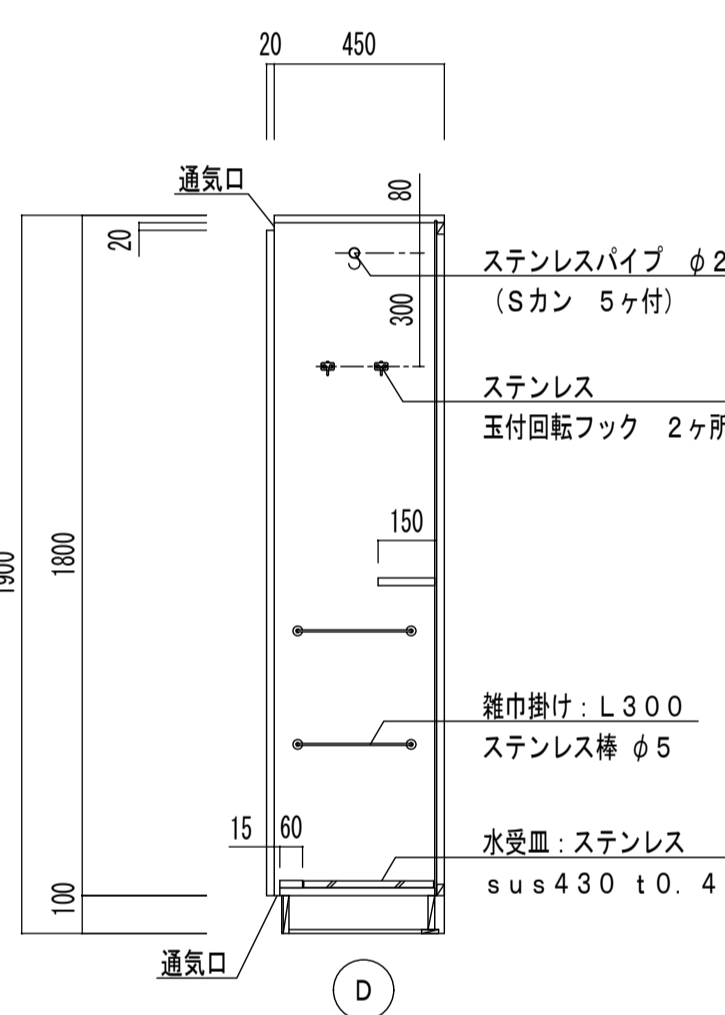
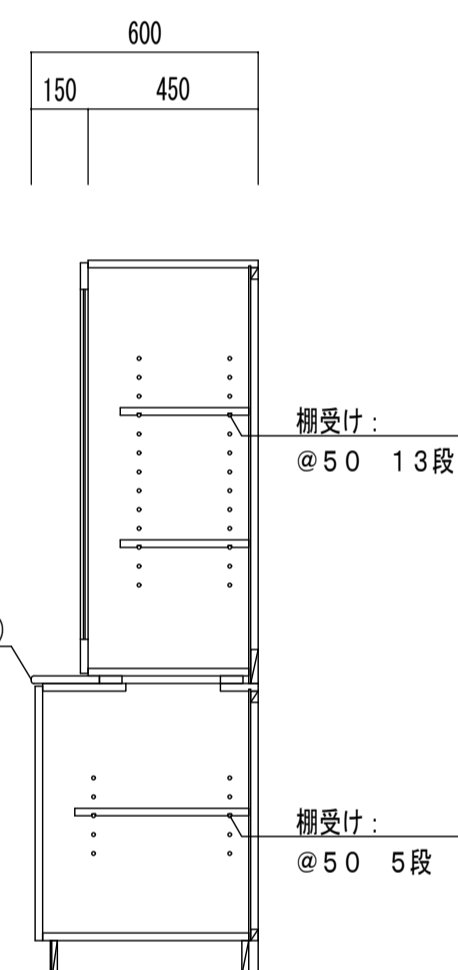
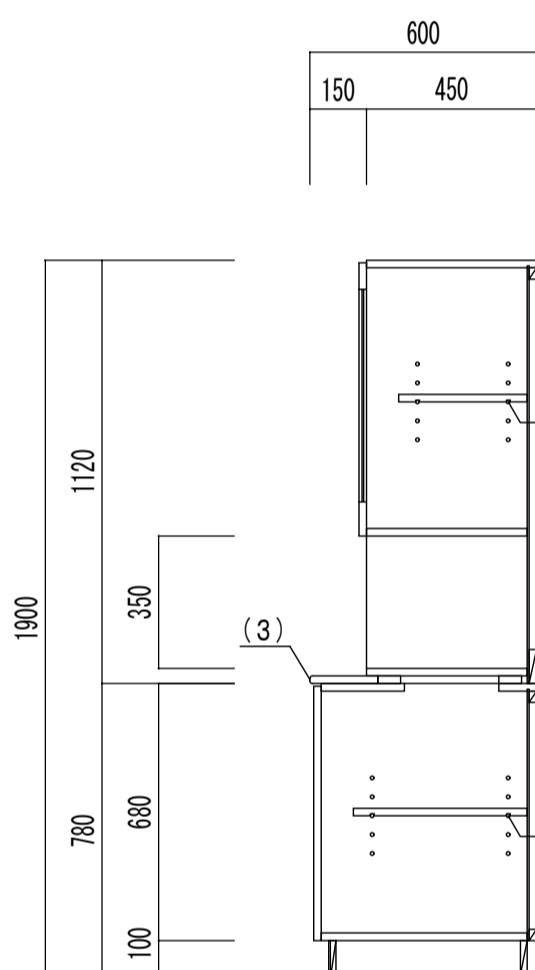
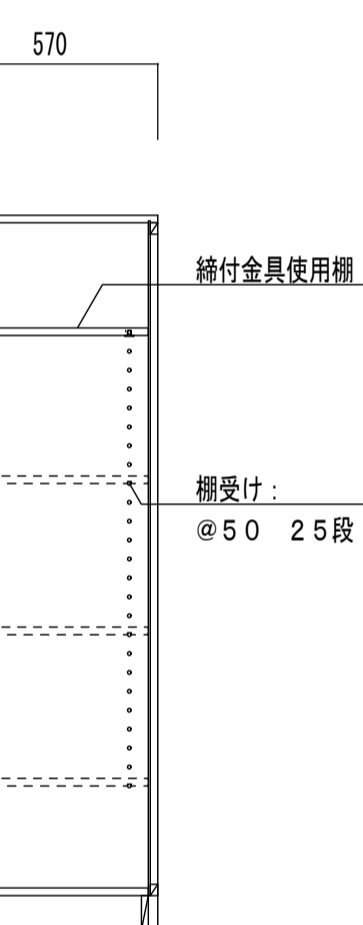
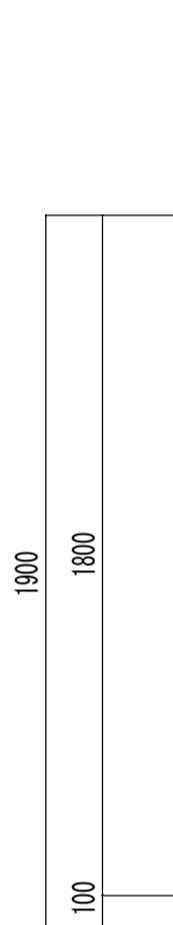
※ 扉木口：セフティーエッジ



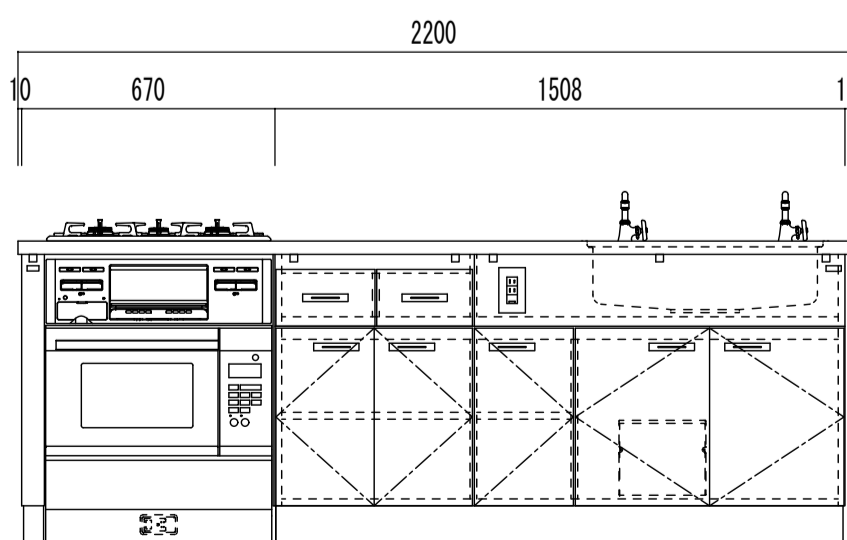
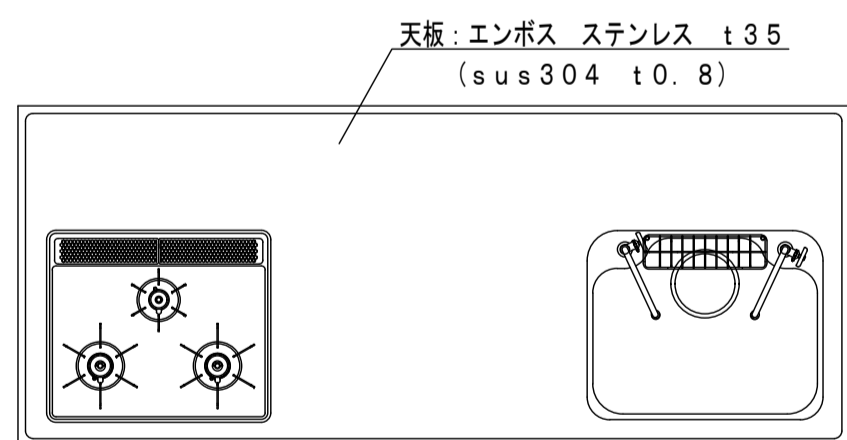
※ 扉吊元については、配置確認の上製作すること。



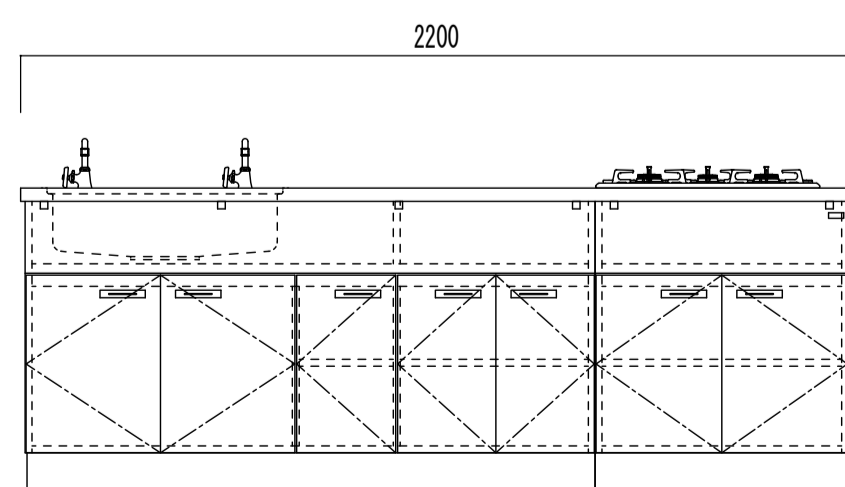
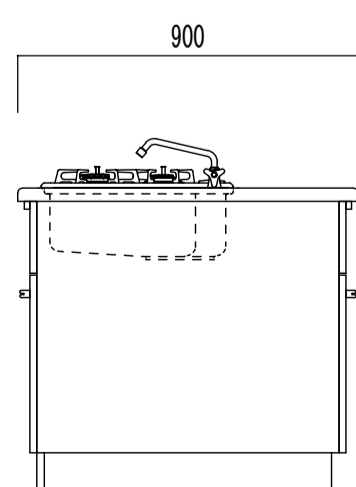
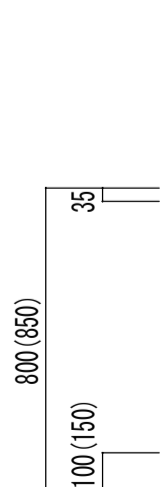
※ 扉木口：セフティーエッジ



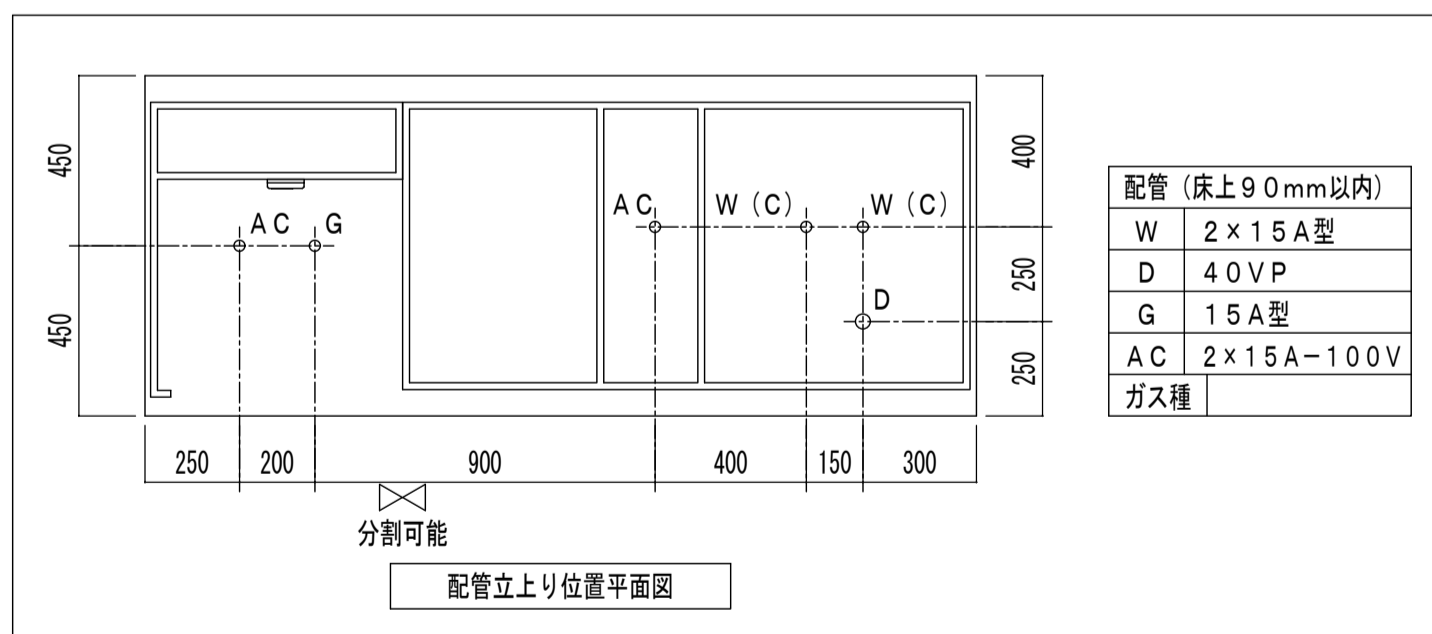
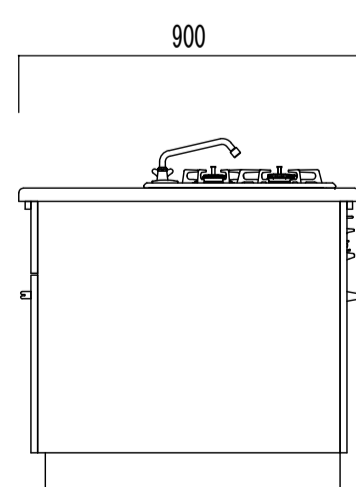
※ 扉吊元については、配置確認の上製作すること。



教師側



生徒側

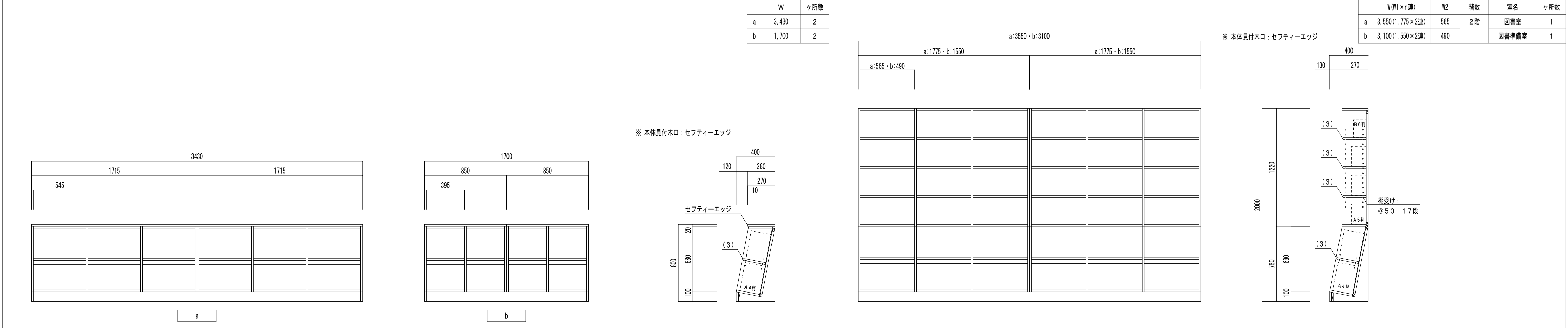
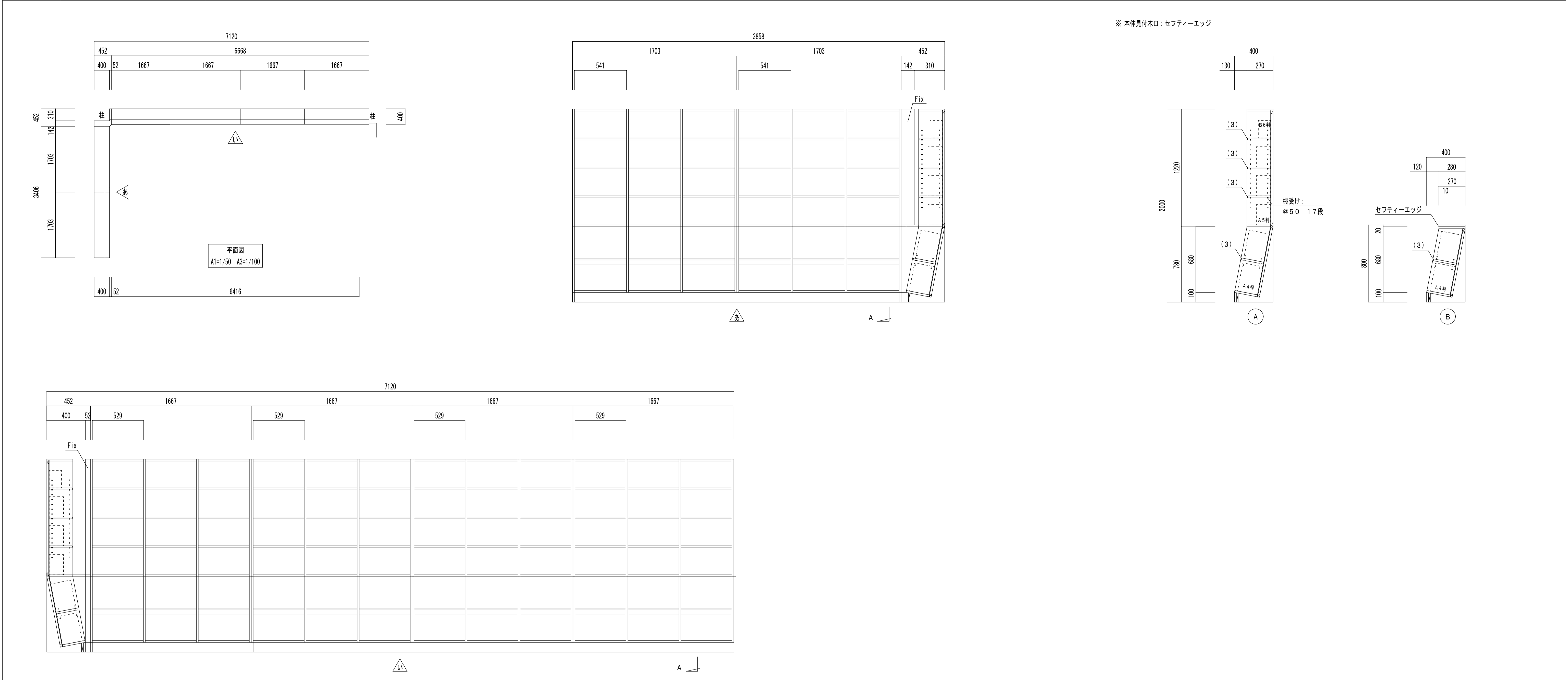


※ 調理器具がメーカー廃番の場合には、後継機種または同等品以上とする。
※ 作業面高さについては、現場指示・確認の上、製作すること。

教師用調理台	ST-603R-CE-JH/T
寸法	W2200×D900×H800(850)mm
天板	エポス ステンレス sus304 t0.8mm (L面R加工)
厚さ	t35mm
シンク	ステンレス sus304 t0.7mm プレス成型品 洗剤・スポンジ用カゴ付き
本体	ユニボード ピュアHi t18mm F☆☆☆ (パウダーグレー：U-160)
エッジ	樹脂シート t0.45mm ホットメルト接着 F☆☆☆
建具類	ユニボード ピュアHi t18mm F☆☆☆☆ (10色より選択可)
エッジ	セフテージェッジ t3mm ホットメルト接着
抽斗箱	シュプレーゼ t15mm (MSスライドレール使用)
台輪	ウレタン塗装 (水性) F☆☆☆☆ U-200色

線番	ゼンシスヒンジ110° 開き (ソフトクローズ機構)	
把手	樹脂成型品 B-2	
水栓	立型泡沫止水栓 水用 (逆止弁無/寒冷地用)	2
排水トラップ	樹脂製二重収納排水 φ180mm 40A用	1
調理器具	ビルトインコンロ RB31AM5H2SA	1
	ビルトインオープン電子レンジ RBR-S15E-B	1
コンセント	AC:100V 2口アースターミナル付	1
	AC:100V 露出1口アースターミナル・接地極付	1
包丁掛け	樹脂成型品	1
床固定アングル	樹脂成型品 B-1	2

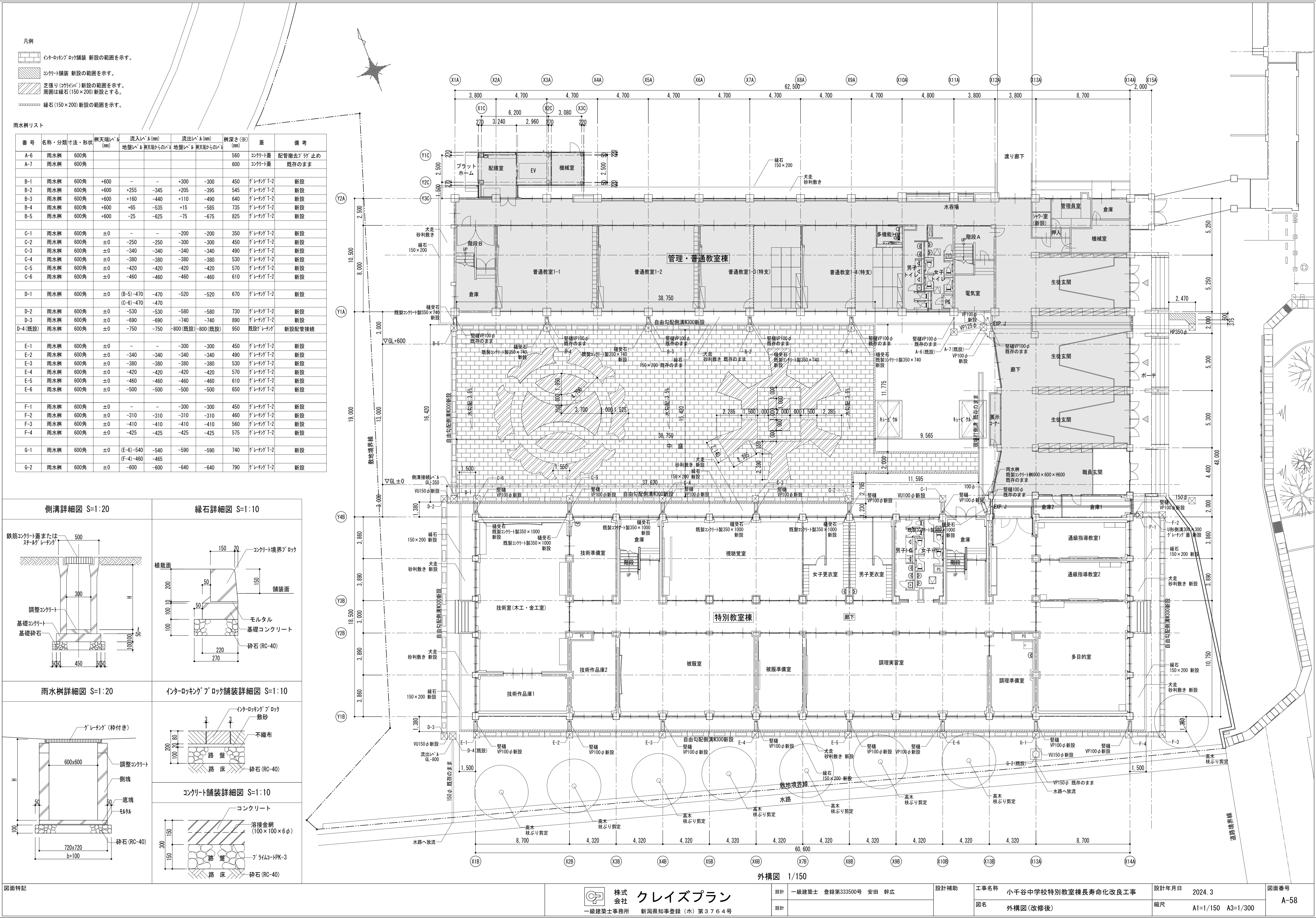
※ユニポード ピュアHi : VOC低減・抗菌機能付

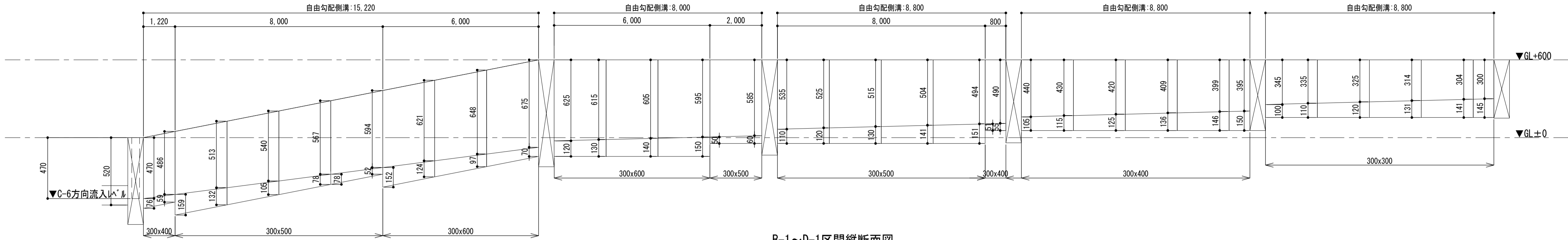


F-43	流し台	各室／計4ヶ所													
<p>※ 扉木口：セフティーエッジ</p>			<p>シンク・立上り：ステンレス sus304 t1.0</p> <p>額縁 木製150×25 WP（建築工事）</p> <p>排水トラップ（設備工事）</p> <p>点検口：ポリ合板 t4（取り外し可）</p>												
<p>図面特記</p>			<p>理科室準備室のみ コンセント（電気工事）</p> <p>理科室準備室のみ 給湯器（家具工事外）</p>												
<p>図面番号</p>			<p>設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広</p>			<p>設計補助</p>				<p>工事名称 小千谷中学校特別教室棟棟長寿命化改良工事</p>			<p>設計年月日 2023. 10</p>		
<p>図名</p>			<p>家具詳細図 1 1</p>			<p>縮尺 A1=1/20 A3=1/40</p>				<p>A-54</p>					

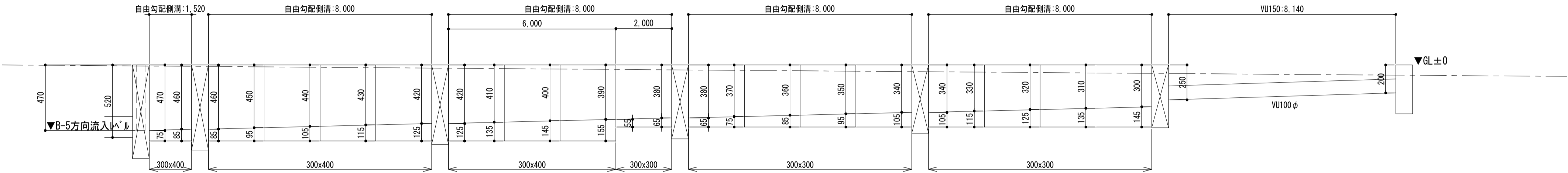
[illegible]

F-52		収納棚		2階 理科室準備室／1ヶ所	
<div>※ 抽斗前板木口：セフティーエッジ</div> <div></div>					
F-53		収納棚		2階 理科室準備室／1ヶ所	
<div></div>					
F-54		収納棚		2階 理科室準備室／1ヶ所	
<div></div>					
F-55		学籍簿用耐火庫		2階 0A室／4ヶ所	
<div></div>					
図面特記				<div><div></div><div><div>株式会社</div><div>クレイズプラン</div><div>一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号</div></div></div>	
		設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広		設計補助	
		設計		工事名称 小千谷中学校特別教室棟棟長寿命化改良工事	
				図名 家具詳細図 1 4	
				設計年月日 2023. 10	
				縮尺 A1=1/20 A3=1/40	
				図面番号 A-57	

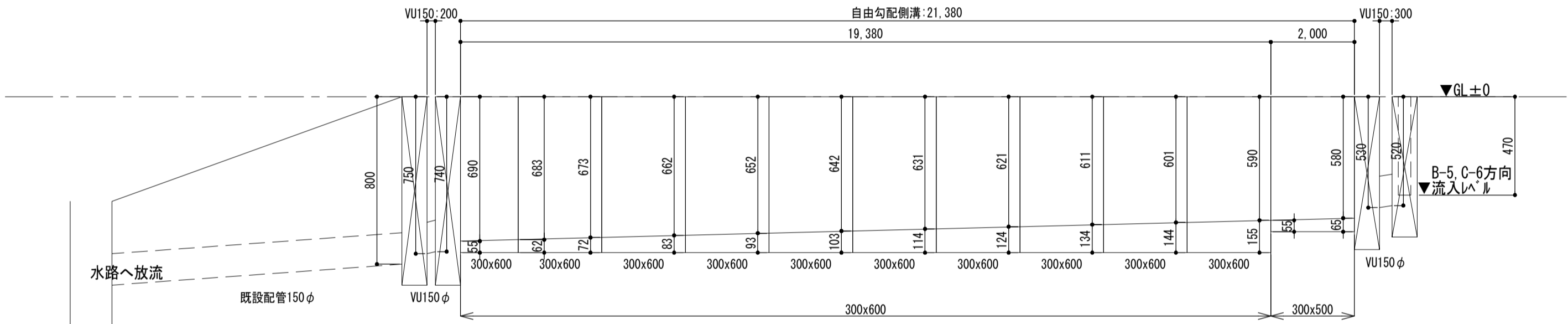




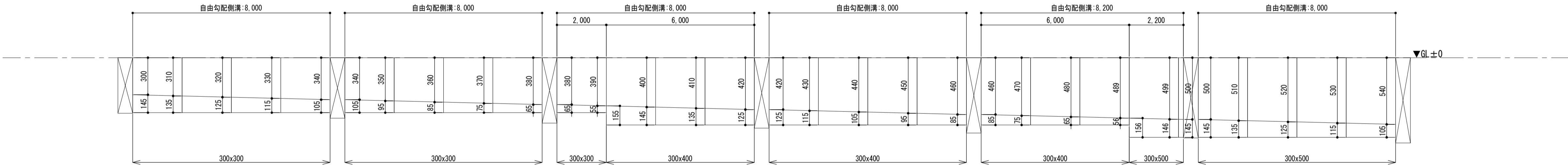
B-1~D-1区間縦断面図



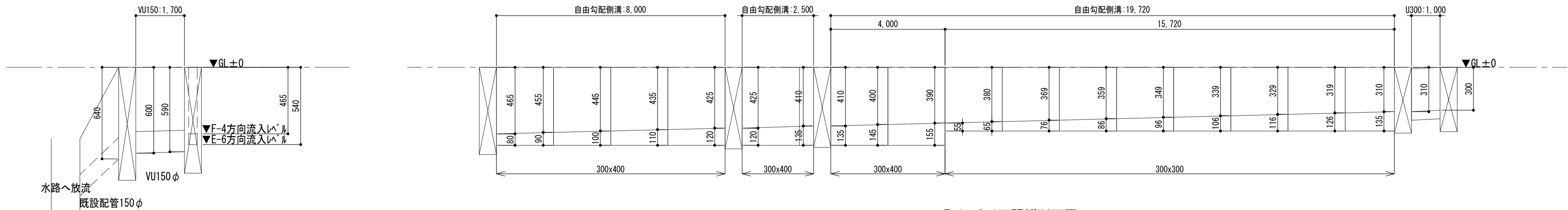
C-1~D-1区間縦断面図



D-1~D-4区間縦断面図



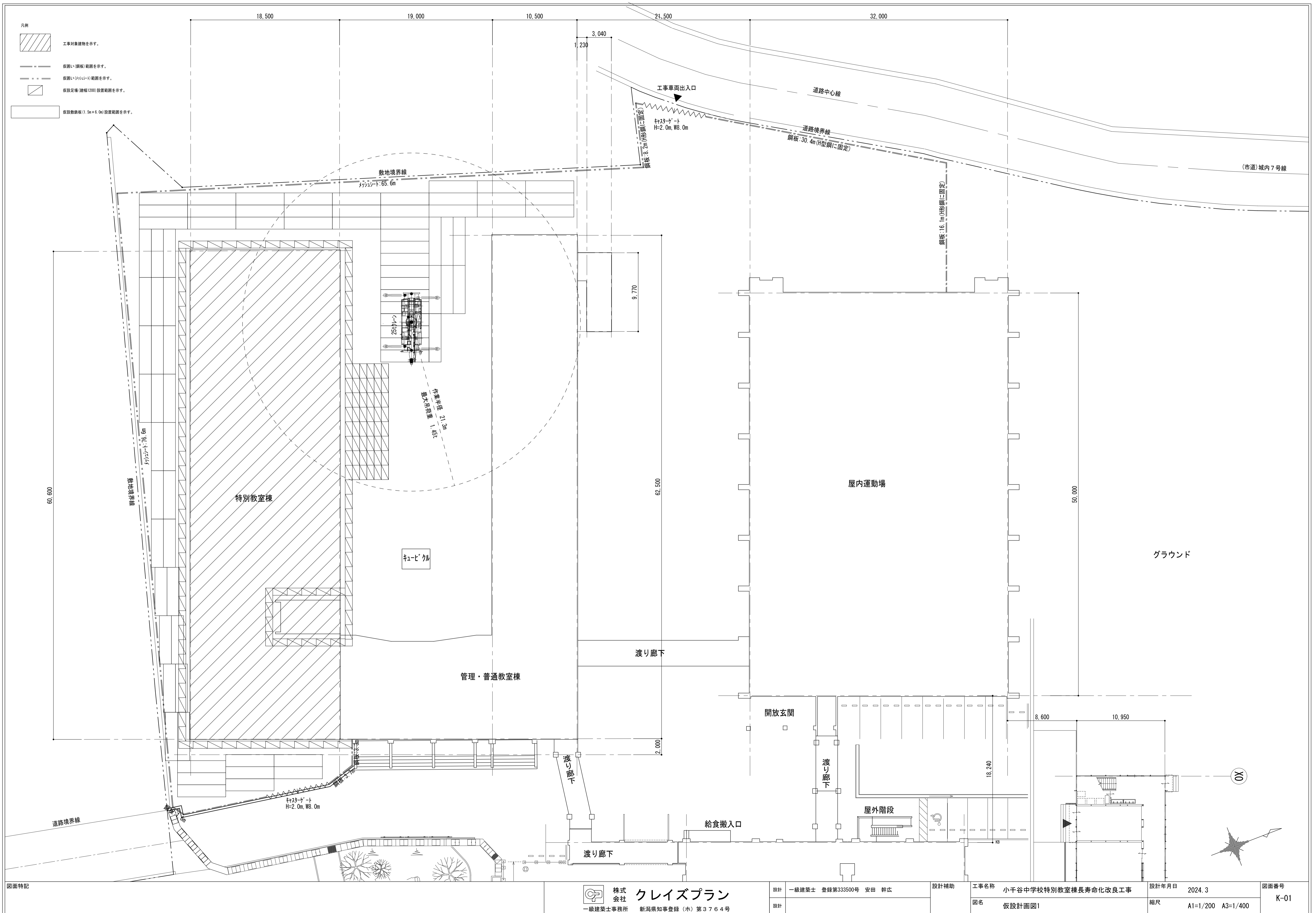
E-1~G-1区間縦断面図

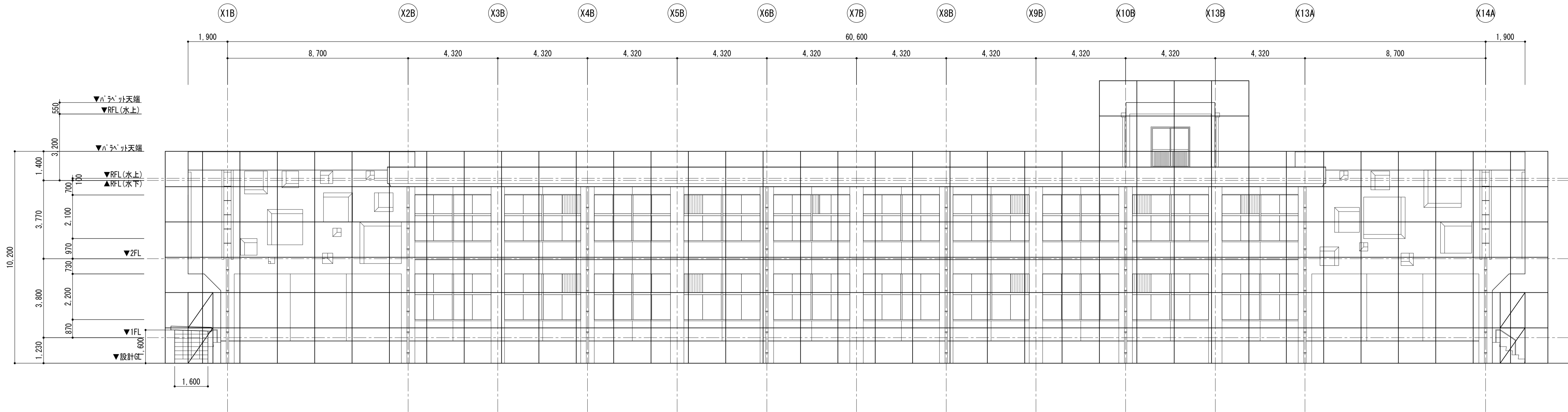


F-1~G-1区間縦断面図

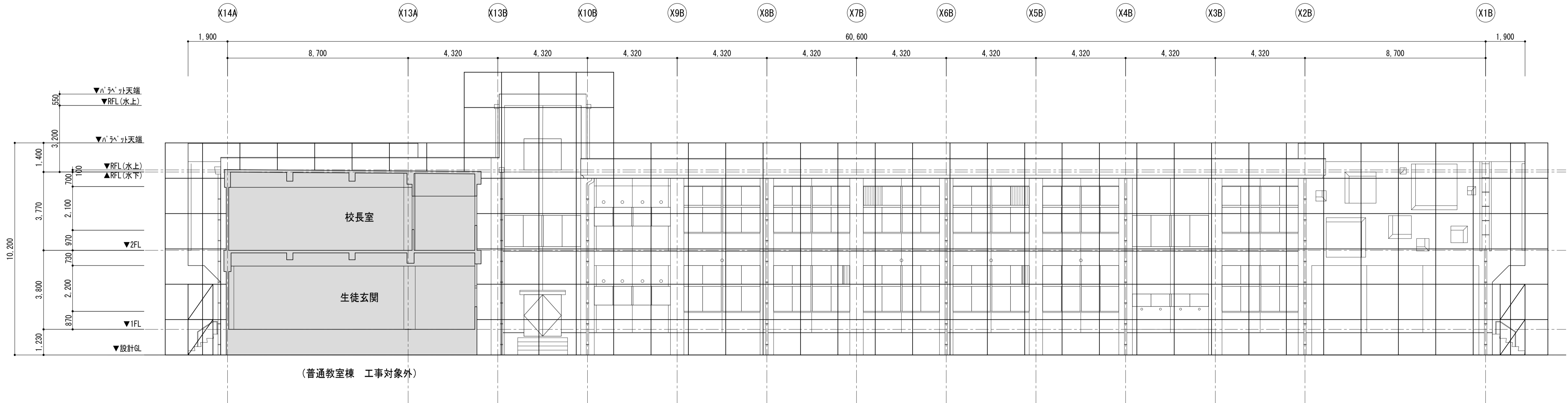
G-1~G-2区間縦断面図

図面特記





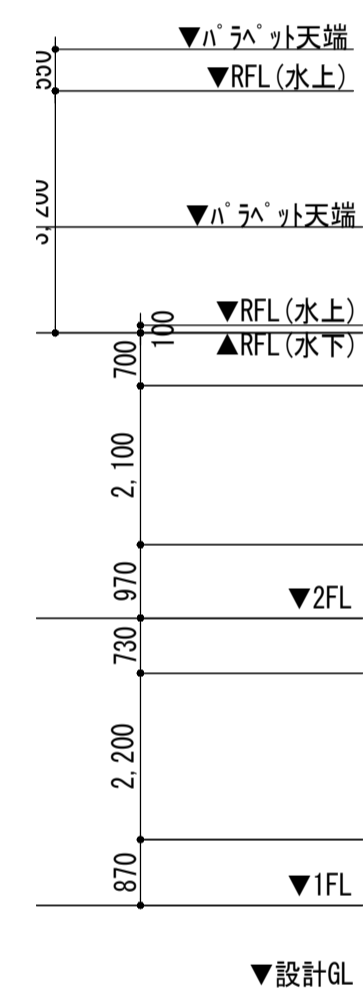
南側立面図 1/100



北側立面図 1/100

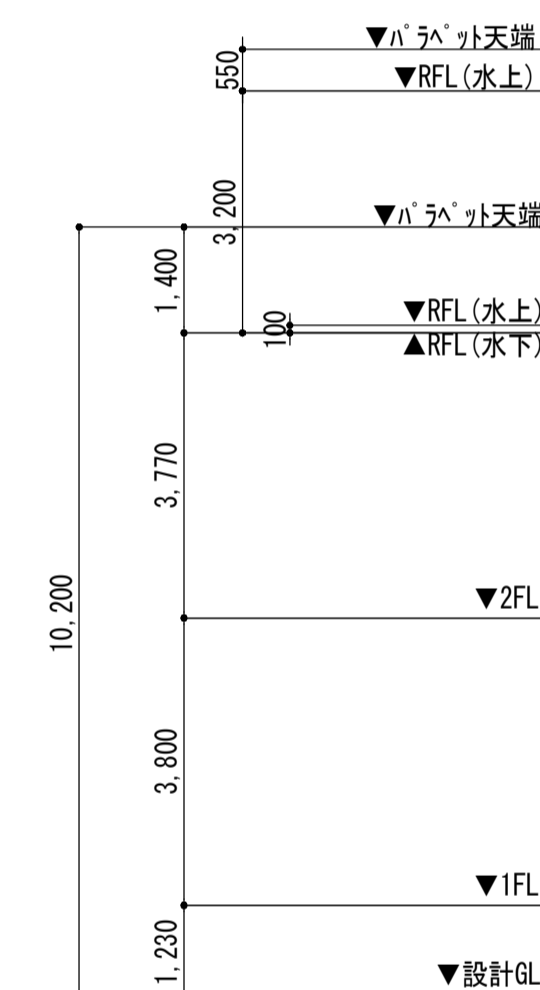
凡例

仮設足場(建幅1200)設置範囲を示す。



西側立面圖 1/100

凡例



東側立面図 1/100

図面特記	 株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号	設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	設計補助	工事名称	小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事	設計年月日	2024. 3	図面番号 K-03
		設計			図名	仮設計画図3	縮尺	A1=1/100 A3=1/200	

凡例

工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

建具・プラン凡例

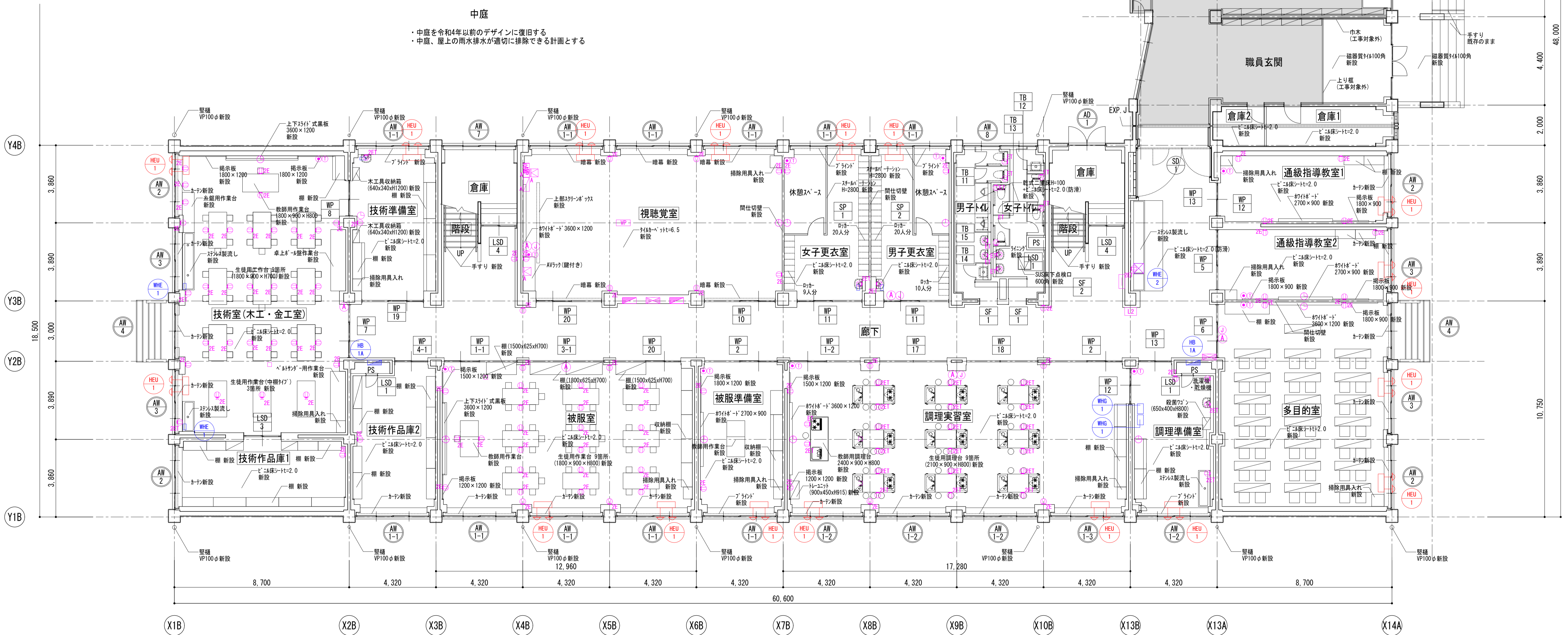
- AD 1 既存のまま
- AD 1 建具改修(カバー工法)
- AD 1 建具・枠新設

その他改修概要

- 窓
 - カバー工法にてカバー工法にて改修、スクールテンパlow-E複層ガラス化、空気層10mm程度
 - 7Aミサジは開放制限を設ける
- 建具
 - 木製建具入替、鋼製建具調整・塗装
 - 開き戸は丁番で調整可能なものを採用する
- 水飲場
 - 既存テラゾブロック流し撤去、ステンレス流し設置
- 照明設備
 - 校舎全館増設・LED化、ケーブル、電線を含め更新
- 電気設備
 - 校舎全館の電灯盤、動力盤、配線、通信線の更新
 - T V配線の廃止
 - 受電設備の改修
 - 火報受信機、煙感知器、熱感知器更新
 - 放送設備スピーカー更新
- 給排水設備
 - 校舎全館の給排水管、給排水設備の更新
 - 水栓は自動水栓
- 給湯設備
 - 全てガス給湯器で更新
- 空調設備
 - 校舎全館の換気設備更新
- 消火設備
 - 消火設備改修
- マスターキー
 - マスターキーを令和5年改修の管理・普通教室棟と合わせすべての鍵に対応できるよう計画する
- 室名札
 - 室名札の取替えを計画
- 断熱材
 - ウレタンフォーム吹付により外気に面する壁面断熱材厚を計60mmとする

中庭

- 中庭を令和4年以前のデザインに復旧する
- 中庭、屋上の雨水排水が適切に排除できる計画とする



1階平面図 1/100

校舎南側
・樹木選定

図面特記



株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

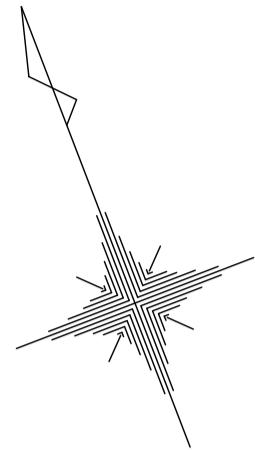
設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

設計補助

工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 総合図1(1階平面図)

設計年月日 2024.3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

図面番号 S-01



凡例

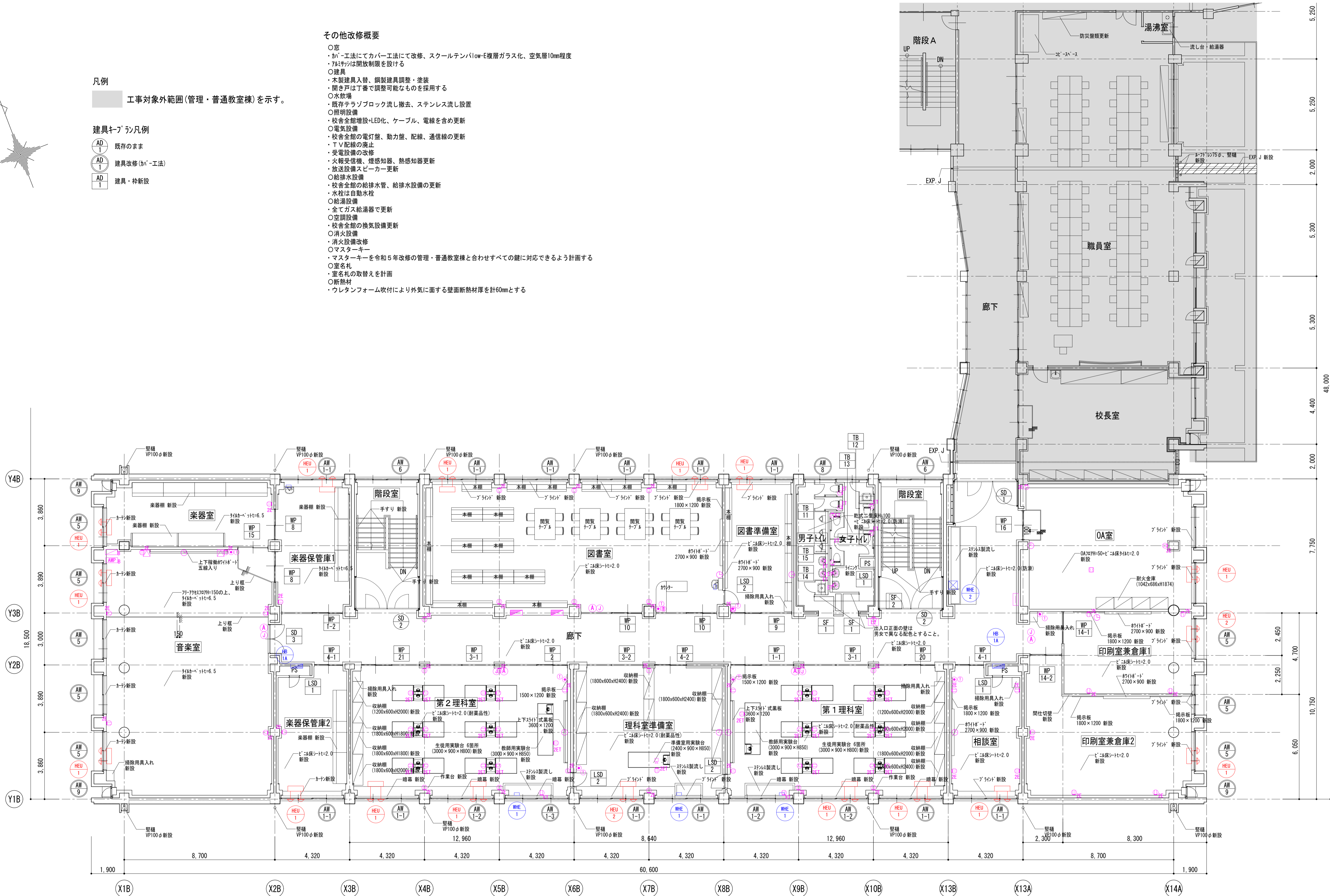
工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

建具・プラン凡例

- AD 1 既存のまま
- AD 1 建具改修(カバー工法)
- AD 1 建具・枠新設

その他改修概要

- 窓
 - ・カバー工法にてカバー工法にて改修、スクールテンパLow-E複層ガラス化、空気層10mm程度
 - ・7A・7Bは開放制限を設ける
- 建具
 - ・木製建具入替、鋼製建具調整・塗装
 - ・開き戸は丁番で調整可能なものを採用する
- 水炊場
 - ・既存テラゾブロック流し撤去、ステンレス流し設置
- 照明設備
 - ・校舎全館増設・LED化、ケーブル、電線を含め更新
- 電気設備
 - ・校舎全館の電灯盤、動力盤、配線、通信線の更新
 - ・T V配線の廃止
 - ・受電設備の改修
 - ・火報受信機、煙感知器、熱感知器更新
 - ・放送設備スピーカー更新
- 給排水設備
 - ・校舎全館の給排水管、給排水設備の更新
 - ・水栓は自動水栓
- 給湯設備
 - ・全てガス給湯器で更新
- 空調設備
 - ・校舎全館の換気設備更新
- 消火設備
 - ・消火設備改修
 - マスターキー
 - ・マスターキーを令和5年改修の管理・普通教室棟と合わせすべての鍵に対応できるよう計画する
- 室名札
 - ・室名札の取替えを計画
- 断熱材
 - ・ウレタンフォーム吹付により外気に面する壁面断熱材厚を計60mmとする



2階平面図 1/100

図面特記



株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(ホ)第3764号

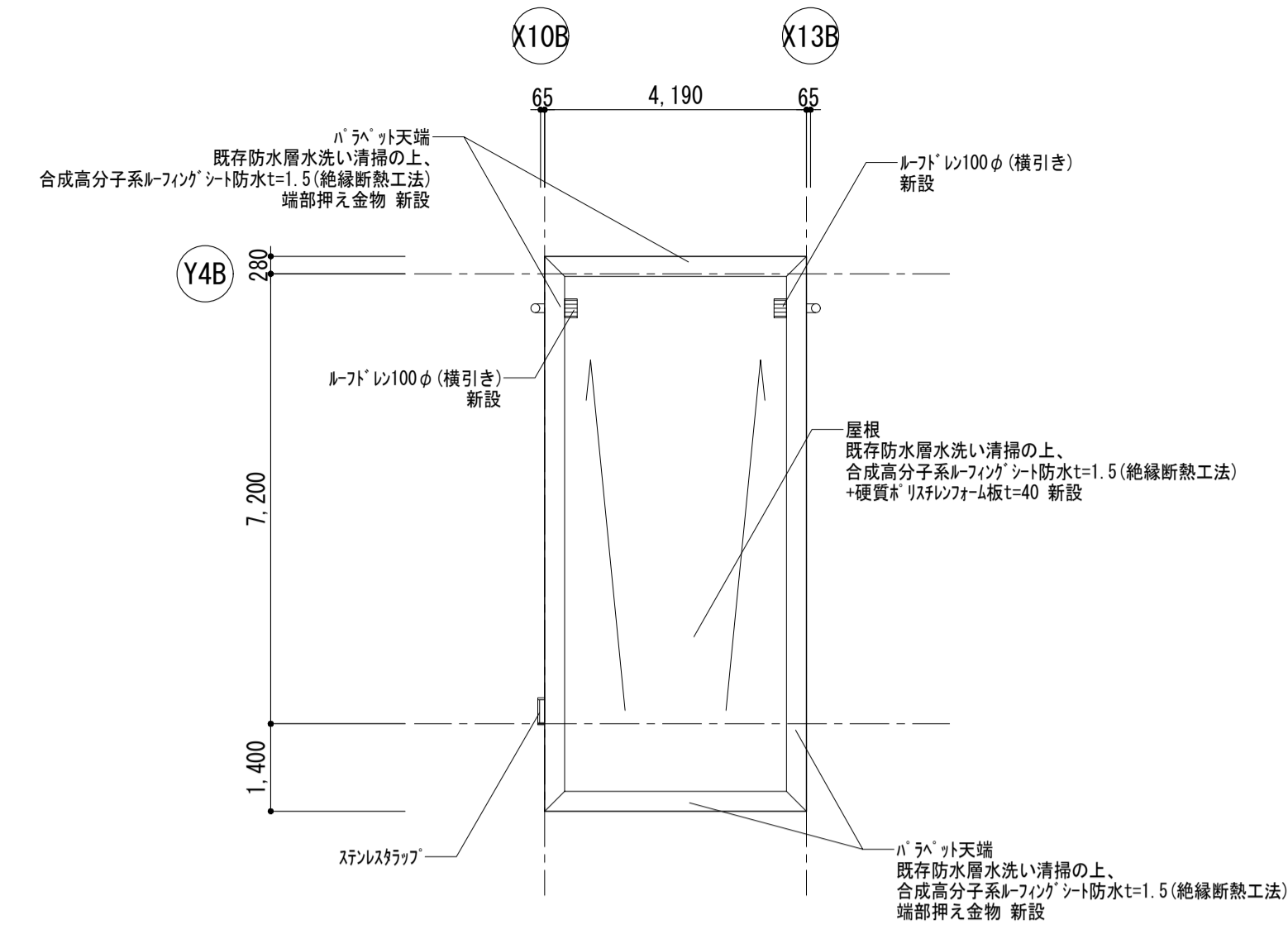
設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

設計補助

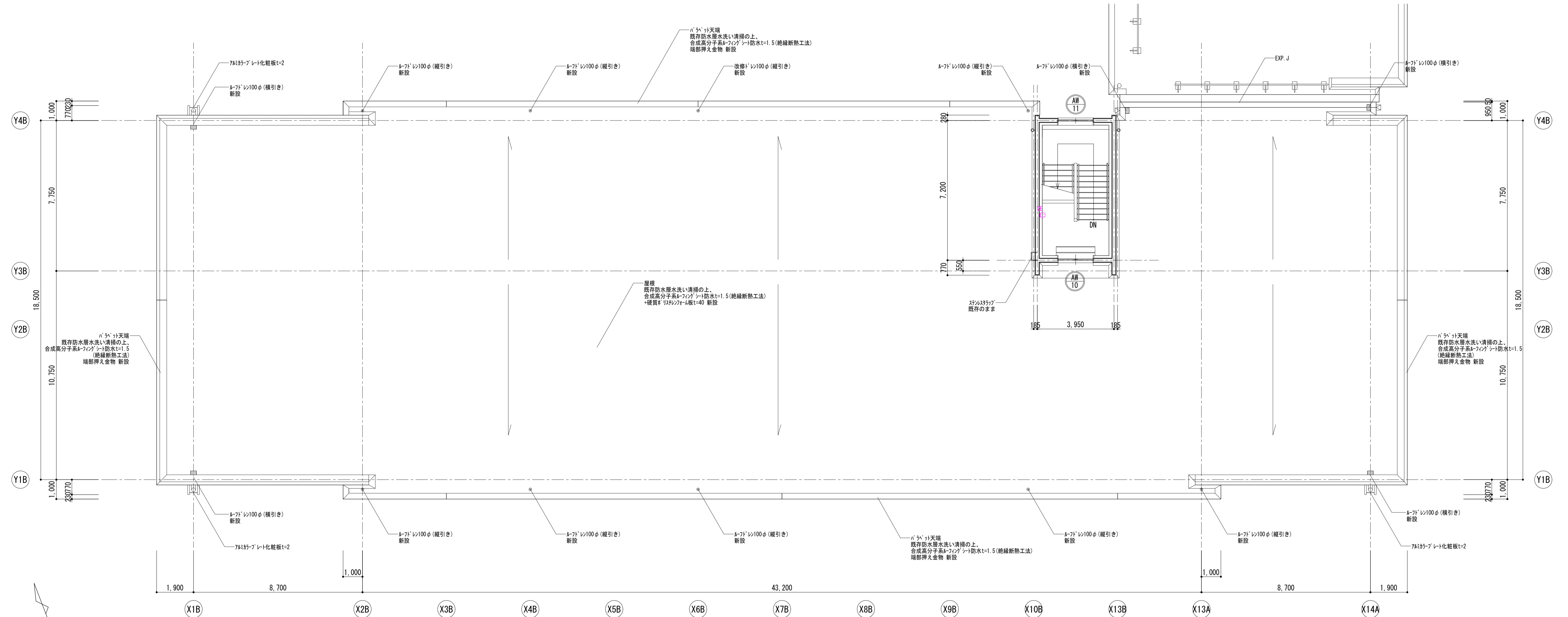
工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 総合図2(2階平面図)

設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

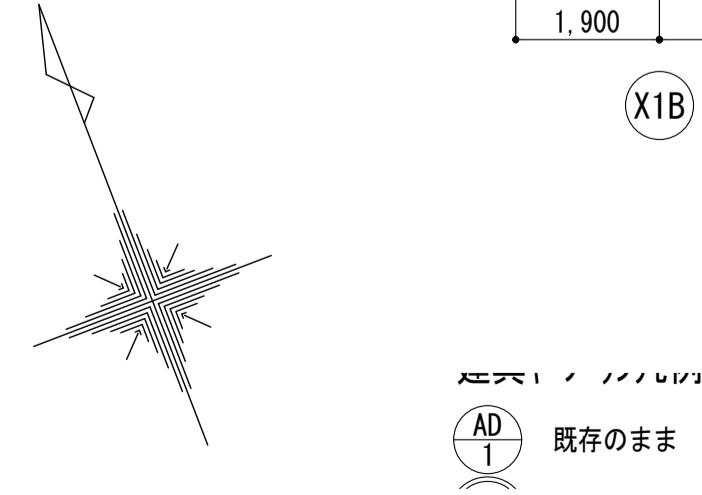
図面番号 S-02



塔屋 R階平面図 1/150



R階平面図・塔屋1階平面図 1/100



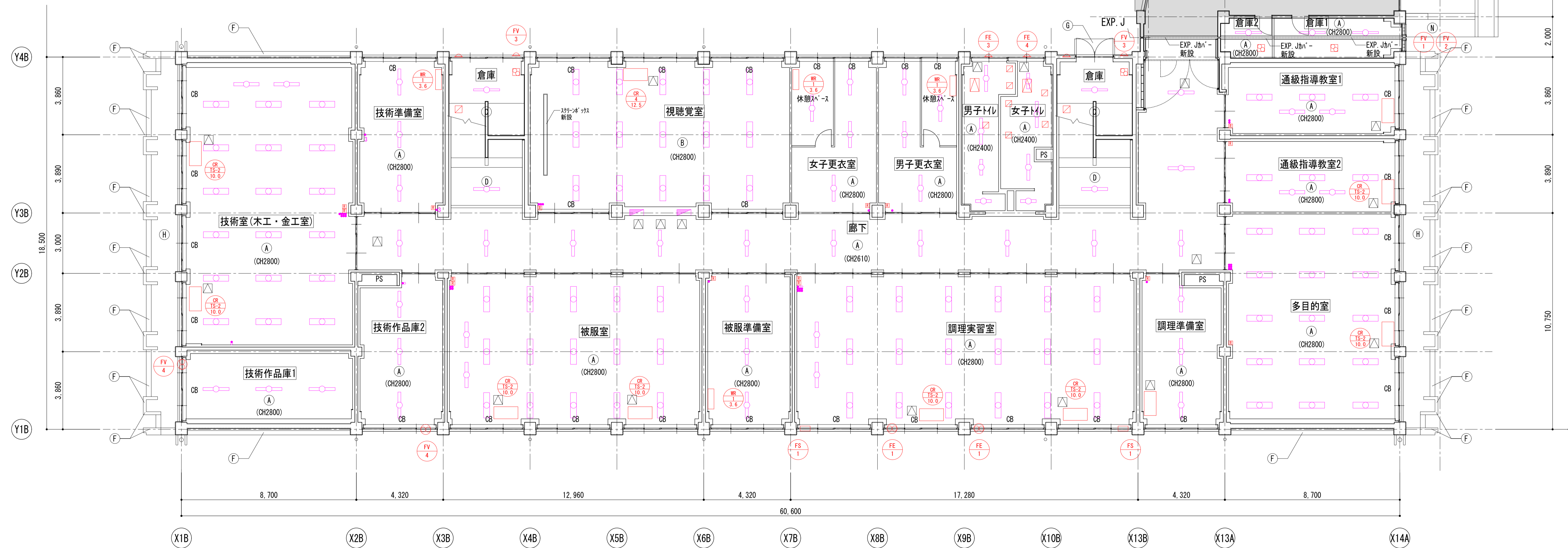
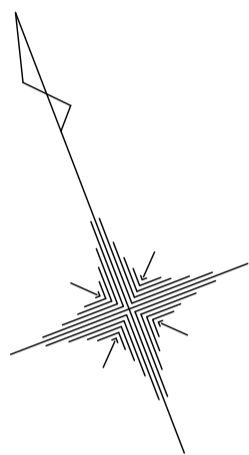
図面特記	<div><div>株式会社 クレイズプラン</div><div>一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号</div></div>	設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	設計補助	工事名称	小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事	設計年月日	2024. 3	図面番号 S-03
		設計			図名	総合図3(R階平面図)	縮尺	A1=1/100 A3=1/200	

壁仕上凡例	
記号	仕上
(A)	GB-D t=9.5 LGS下地共新設
(B)	DR t=9 + GB-R t=12.5 LGS下地共新設
(C)	ドローイングラス塗り面 既存のまま
(D)	ドローイングラス塗り面 下地調整の上、EP塗装
(E)	GB-R t=12.5(GL工法)+珪合板t=5.5新設
(F)	コンクリート打放しの上、複層塗材E 新設
(G)	コンクリート打放しの上、外装薄塗材E 新設
(H)	ケイ酸カルシウム板t=6(目透し) EP 新設
(I)	磁器質二丁掛タイル張り 新設
(J)	ガラスパンドル 新設
(CH****)	FLからの天井高さ
CB	カーテンボックス
△	天井点検口(450×450)新設
⊠	天井開口補強 新設(※寸法は図示)

凡例

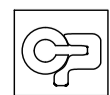
***** : 改修後の用途が変更となる室を示す。

■ 工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。



1階天井伏図 1/100

図面特記



株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

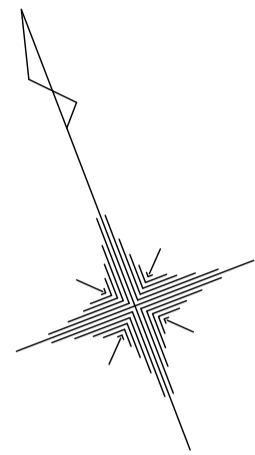
設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

設計補助

工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 総合図4(1階天井伏図)

設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

図面番号
S-04

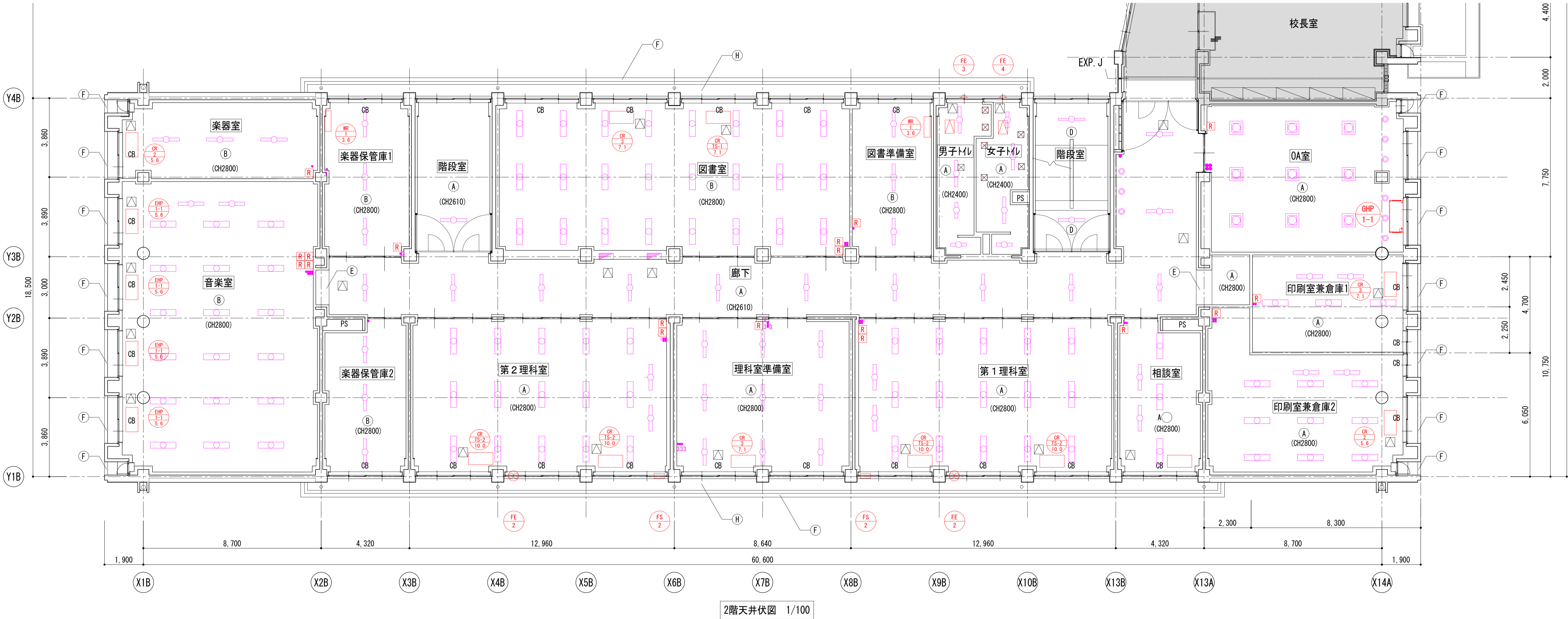
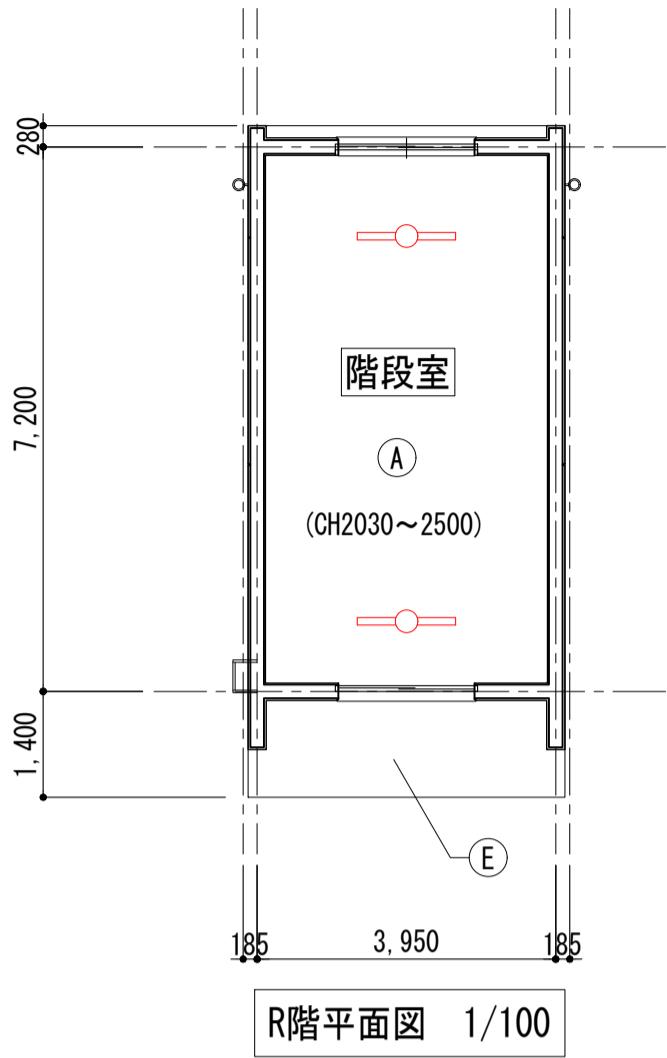


凡例

***** : 改修後の用途が変更となる室を示す。

■ 工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

壁仕上凡例	
記号	仕 上
(A)	GB-D t=9.5 LGS下地共新設
(B)	DR t=9 + GB-R t=12.5 LGS下地共新設
(C)	ドライトブラスター塗り面 既存のまま
(D)	ドライトブラスター塗り面 下地調整の上、EP塗装
(E)	GB-R t=12.5 (GL工法)+付合板t=5.5新設
(F)	コンクリート打放しの上、複層塗材E 新設
(G)	コンクリート打放しの上、外装薄塗材E 新設
(H)	ケイ酸カルシウム板t=6 (目透し) EP 新設
(I)	磁器質二丁掛タイル張り 新設
(J)	アルミサッシ 新設
(CH****)	FLからの天井高さ
CB	カーボックス
△	天井点検口 (450×450) 新設
⊠	天井開口補強 新設 (※寸法は図示)



図面リスト

図面番号	図名	縮尺	図面番号	図名	縮尺	図面番号	図名	縮尺	図面番号	図名	縮尺
AK-00	表紙		AK-40	外構図(改修前)	1／150						
AK-01	図面リスト	—									
AK-02	解体工事特記仕様書 1	—	K-01	仮設計画図1	1／200						
AK-03	解体工事特記仕様書 2	—	K-02	仮設計画図2	1／100						
AK-04	案内図・配置図	1／400	K-03	仮設計画図3	1／100						
AK-05	建築概要・仕上表 1	—									
AK-06	仕上表 2	—									
AK-07	仕上表 3	—									
AK-08	仕上表 4	—									
AK-09	1 階平面図(改修前)	1／100									
AK-10	2 階平面図(改修前)	1／100									
AK-11	R 階平面図(改修前)	1／100									
AK-12	立面図 1(改修前)	1／100									
AK-13	立面図 2(改修前)	1／100									
AK-14	断面図 1(改修前)	1／100									
AK-15	断面図 2(改修前)	1／100									
AK-16	矩計図 1(改修前)	1／30									
AK-17	矩計図 2(改修前)	1／30									
AK-18	階段詳細図(改修前)	1／30									
AK-19	1 階平面詳細図 1(改修前)	1／50									
AK-20	1 階平面詳細図 2(改修前)	1／50									
AK-21	2 階平面詳細図 1(改修前)	1／50									
AK-22	2 階平面詳細図 2(改修前)	1／50									
AK-23	トイレ詳細図(改修前・改修後)	1／30									
AK-24	建具表 1(改修前)	1／50									
AK-25	建具表 2(改修前)	1／50									
AK-26	建具表 3(改修前)	1／50									
AK-27	1階天井伏図(改修前)	1／100									
AK-28	2階天井伏図(改修前)	1／100									
AK-29	展開図1(改修前)	1／50									
AK-30	展開図2(改修前)	1／50									
AK-31	展開図3(改修前)	1／50									
AK-32	展開図4(改修前)	1／50									
AK-33	展開図5(改修前)	1／50									
AK-34	展開図6(改修前)	1／50									
AK-35	詳細図1	1／5, 10, 20									
AK-36	詳細図2	1／20									
AK-37	詳細図3	1／10, 20									
AK-38	家具図1(撤去)	1／20									
AK-39	家具図2(撤去)	1／20									

⑥

石綿粉じん濃度測定

測定方法

・自動測定器による測定

測定名称		測定方法		
・測定 4		粉じん相対濃度(デジタリ粉じん)計、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リトルファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定		
・測定 5				

・JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称		ノズルノズル径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)
・測定 4	・測定 5	25	5	30
・				
・測定	・	47	10	120
・測定	・	47	10	240
・測定	・			

③

石綿含有吹付け材の除去

除去工法(6.3.2)
※解体共仕第6章3節による。
・

④

石綿含有保温材等の除去

除去工法(6.4.1)
※粉じん飛散抑制剤等による湿潤化の後、手ばらしで行う。
・掻き落とし・破砕・切断等による除去を行う。
※「3 石綿含有吹付け材の除去」により、作業場を隔離する。

⑤

除去した石綿含有吹付け材等のこん包及び飛散防止

除去した石綿含有吹付け材・保温材等のこん包及び飛散防止(6.3.2)(6.4.3)
※密封処理(二重袋梱包)
※湿潤化
・固化型(※セメント固化)

⑥

石綿含有成形板の除去

作業場の区画(6.5.1)
建物内部で除去を行う場合、除去作業場所と他の場所を隔てるため、開閉部位(出入口、換気口、窓等)は閉とし、ガラスの破損箇所等で開となっている部位を養生シート等で塞ぐ。
石綿含有成形板の種類

材 料 名	使 用 部 位	厚 さ (mm)	備 考
図示			

※上記以外に石綿含有が疑われる建材があった場合は、速やかに監督員と協議すること。

⑦

石綿含有仕上塗材の除去

除去工法(6.6.1)
・集じん装置付き超高压水洗工法
・剥離剤併用手工具ケレン工法
・集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法
①図示
石綿則及び大気汚染防止法に基づき除去を行い、定められた工法による除去が困難な場合は、監督職員と協議すること。

⑧

除去した石綿含有吹付け材等の保管、運搬、処分等

除去した石綿等の処理(6.3.3)(6.4.3)(6.5.3)(6.6.4)
※各種廃棄物分類に応じた最終処分場で埋立処分
・中間処理
・アスベストの中間処理に適する溶融施設において溶融処理
・大臣認定を受けた無害化処理施設において無害化処理

⑦

①公共事業労務費調査への協力

※協力する

⑦

②工事監理方式

共同監理 ・ 有り ・ 無し

⑦

③適用基準等

・営繕工事電子納品要領(国土交通省大臣官庁官庁営繕部整備課施設評価室監修)
※工事運行マニュアル(新潟県土木部都市局営繕課作成)
・

⑦

④工事成績評定

※受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や工事特性に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。(様式等は、工事運行マニュアルによる。)

⑦

⑤工事機械(機械の選定)

※機械の選定に当たっては、地域の安全及び環境対策上、転倒、騒音、振動等について十分注意して行なわなければならない。また工事規模、施工方法等に見合った、安全な作業ができる能力をもった機械を選定しなければならない。機械の能力を十分に把握・検討し、その能力を超えて使用してはならない。

(組立及び解体)

※機械の組立及び解体に当たっては、機械に精通した者の直接の指導により、定められた手順を厳守しなければならない。

(使用及び移動)

※建設機械を使用し又は移動させる場合は、機械類に関する関係法令を厳守し、架線その他の構造物に接触し、若しくは定められた範囲以上に近接し、又は道路等に損害を与えることがないようにしなければならない。
※建設機械を作動させる範囲は、原則として工事現場内としなければならない。やむを得ず工事現場外で使用させる場合には、作業範囲内へ立ち入りを制限する等措置を講じなければならない。
※架線、構造物又は工事現場の境界に近接して建設機械を使用する場合には、車止めの措置、ブームの回転に対するストッパーの使用、近接電線に対する絶縁材の装着、見張り員の配置等の措置を講じなければならない。

⑦

⑥工事機械(移動式クレーン)

※移動式クレーンの選定に当たっては、自立できるもので、施工条件、近隣環境等と施工計画との関連を検討して、安全な作業ができる能力を持った機械を選定しなければならない。
※移動式クレーンを使用する場合には、作業範囲、作業条件を考慮して、安定度、接地圧、アウトリガーの反力等の検討・確認を行い、適切な作業地盤上で使用しなければならない。
※移動式クレーンを使用する場合には、高所及び敷地周辺から、吊荷、吊具等の落下、飛散等に十分注意すると共に、これらによる危害を防止するための措置を講じなければならない。

(排出ガス対策型等建設機械)
※共通事項特記仕様書「排ガス対策型建設機械等に関する特記仕様書」による。

⑥

建設廃棄物の処理等

①再生資材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再生資材名	規格	使用箇所	再資源化施設名・所在地	備考

②建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備考

③建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出するものとして積算している。

受入工事名／施設名称	
工事場所／施設所在地	
連絡先	
仮置場所の有無	
備考	

④建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとして積算している。

搬出する廃棄物名		
処理施設名称		
施設所在地		
連絡先		
備考		

搬出する廃棄物名		
処理施設名称		
施設所在地		
連絡先		
備考		

搬出する廃棄物名		
処理施設名称		
施設所在地		
連絡先		
備考		

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。
なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。
ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

⑤建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、同法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

⑥再生資源利用計画書を作成するものとする。

⑦再生資源利用促進計画書を作成するものとする。

⑧自ら産業廃棄物を運搬・処分する場合以外は、委託契約書の写しを提出すること。

⑨特殊な副産物の処理等については、解体共仕第7章3節による。

⑩協議について
建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、1～9の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。

図面特記

設計

設計

一級建築士 登録第333500号 安田 幹広

設計補助

工事名称

図名

小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事

解体工事特記仕様書2

設計年月日

縮尺

2024.3

A1＝― A3＝―

図面番号

K-03

株式会社クレイズプラン

一級建築士事務所

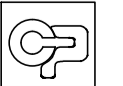
新潟県知事登録(ホ)第3764号




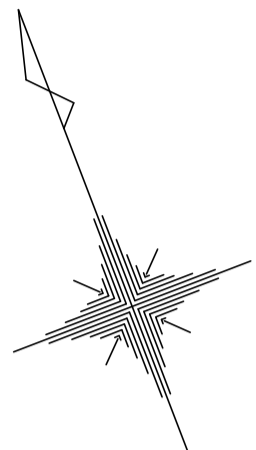
<

内 部 仕 上 表																															
棟	階	室名札	改修前・後	室 名	床高	天井高	床		幅 木			腰・壁				天 井							備 考								
							詳細番号	下 地	仕 上	詳細番号	仕 上	塗装	詳細番号	下 地	仕 上	塗装	詳細番号	下 地	仕 上	塗装	廻縁	CBX					カーテン(レール共)				
特別教室棟	1	△ (新設)	改修前	家庭科室(被服)	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	ビ ン床シ ー t=2.5(※)	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板 t=5.5(目透し)	(残置) AEP塗装 (撤去) SOP塗装	—	—	(撤去) LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去) GB-D t=9									
			改修後	調理実習室	±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シ ー t=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設) LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1 t=5.5(目透し)	UC	—	(新設) LGS19		(新設) GB-D t=9.5		塩ビ						
		△ (新設)	改修前	染色実習室	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	合成樹脂塗床 t=2.0	—	—	珧矧金ゴ ー H=100	VEP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板 t=5.5(目透し)	(残置) VEP塗装 (残置) VEP塗装	—	—	(撤去) LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去) 石綿珧酸ｶﾙｼｳﾑ t=6(目透し)(※)	AEP	塩ビ							
			改修後	調理準備室	±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シ ー t=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設) LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1 t=5.5(目透し)	UC	—	(新設) LGS19		(新設) GB-D t=9.5		塩ビ						
		△ (新設)	改修前	技術室(木工)	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	ビ ン床シ ー t=2.5(※)	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板 t=5.5(目透し)	(残置) VEP塗装 (残置) VEP塗装	—	—	(撤去) LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去) GB-D t=9			塩ビ						
			改修後	被服室	±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シ ー t=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設) LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1 t=5.5(目透し)	UC	—	(新設) LGS19		(新設) GB-D t=9.5		塩ビ						
		△ (新設)	改修前	被服準備室	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	ビ ン床シ ー t=2.5(※)	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板 t=5.5(目透し)	(残置) AEP塗装 (撤去) SOP塗装	—	—	(撤去) LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去) GB-D t=9			塩ビ						
			改修後		±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シ ー t=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設) LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1 t=5.5(目透し)	UC	—	(新設) LGS19		(新設) GB-D t=9.5		塩ビ						
		△ (新設)	改修前	技術室(金工)	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	合成樹脂塗床 t=2.0	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板 t=5.5(目透し)	(残置) VEP塗装 (残置) VEP塗装	—	—	(撤去) LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去) GB-D t=9			塩ビ						
			改修後		±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シ ー t=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設) LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1 t=5.5(目透し)	UC	—	(新設) LGS19		(新設) GB-D t=9.5		塩ビ						
		○ (新設)	改修前	技術準備室1	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	ビ ン床シ ー t=2.5(※)	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板 t=5.5(目透し)	(残置) VEP塗装 (残置) VEP塗装	—	—	(撤去) LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去) GB-D t=9			塩ビ						
			改修後		±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シ ー t=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設) LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1 t=5.5(目透し)	UC	—	(新設) LGS19		(新設) GB-D t=9.5		塩ビ						
		○ (新設)	改修前	機械室	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	合成樹脂塗床 t=2.0	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板 t=5.5(目透し)	(残置) VEP塗装 (残置) VEP塗装	—	—	(撤去) LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去) GB-D t=9			塩ビ						
			改修後		±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シ ー t=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設) LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1 t=5.5(目透し)	UC	—	(新設) LGS19		(新設) GB-D t=9.5		塩ビ						
		○ (新設)	改修前	技術準備室2	±0	3000	—	—	珧矧金ゴ ー t=30	(撤去)	ビ ン床シ ー t=2.5(※)	—	(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板 t=5.5(目透し)	(残置) VEP塗装 (残置) VEP塗装	—	—	(撤去) LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去) GB-D t=9			塩ビ						
			改修後	技術作品庫2	±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シ ー t=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設) LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1 t=5.5(目透し)	UC	—	(新設) LGS19		(新設) GB-D t=9.5		塩ビ						
		△ (新設)	改修前	ｺﾋﾞﾂﾅｰ教室1	±0	3000	—	(撤去)	ﾌﾘｰﾌｵｰﾑﾌﾞﾛｯｸH=50	(撤去)	ﾀｲﾙｰﾍﾞｯﾄ t=6.5		(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(残置) R C (残置) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板 t=5.5(目透し)	(残置) AEP塗装 (撤去) SOP塗装	—	—	(撤去) LGS19 (撤去) プ ラス ー ー ト t=24	(撤去) 化粧石膏 ー ト t=9									
			改修後		男子更衣室	±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シ ー t=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設) LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1 t=5.5(目透し)	UC	—	(新設) LGS19		(新設) GB-D t=9.5		塩ビ					
						±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ビ ン床シ ー t=2.0	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設) LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1 t=5.5(目透し)	UC	—	(新設) LGS19		(新設) GB-D t=9.5		塩ビ					
			改修前		ｺﾋﾞﾂﾅｰ教室2	±0	3000	—	(撤去)	ﾌﾘｰﾌｵｰﾑﾌﾞﾛｯｸH=50	(撤去)	ﾀｲﾙｰﾍﾞｯﾄ t=6.5		(撤去)	木製H=100	SOP	—	外壁面(撤去) R C (撤去) ハ ーライト珧矧金ゴ ー t(※) (撤去) 木軸 (撤去) ラ ン合板 t=5.5(目透し)	(撤去) AEP塗装 (撤去) SOP塗装												
		△ (新設)	改修後	視聴覚室	±0	2800	—	—	下地調整(珧矧薄塗り)	(新設)	ﾀｲﾙｰﾍﾞｯﾄ t=6.5	—	(新設)	木製H=100	UC	—	外壁面(新設) LGS65 (新設) GB-R t=12.5	(新設) 珧合板T1 t=5.5(目透し)	UC	—	(新設) LGS19 (新設) GB-R t=12.5		(新設) DR t=9		塩ビ						※LGS下地内ﾌﾞﾗｽｸｰﾙ t=50充填
																—	内壁面(新設) LGS65 (新設) GB-R t=12.5+12.5	(新設) 珧合板T1 t=5.5(目透し)	UC												
図面特記													<div>株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号</div>			設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広			設計補助			工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事				設計年月日 2024. 3		図面番号 AK-06			
													設計 一級建築士事務所									図名 仕上表 2				縮尺 A1=— A3=—					

内 部 仕 上 表																													
棟	階	室名札 改修前・後	室 名	床高	天井高	床			幅 木			腰・壁					天 井					備 考							
						詳細 番号	下 地	仕 上	詳細 番号	仕 上	塗装	詳細 番号	下 地	仕 上	塗装	詳細 番号	下 地	仕 上	塗装	廻縁	CBX		カーテン (ｼｰﾙ共)						
特別教室棟	1	△ (新設)	倉 庫	±0	2300	—	—	モルタル珪砂30	—	合成樹脂塗床t=2.0	—	—	—	—	外壁面(残置)RC 内壁面(残置)RC	(残置)RC (残置)RC	ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※)	(残置)AEP塗装 (残置)AEP塗装	—	—	RC	—	ﾄﾞﾚｲﾄﾞﾞﾞﾗｽｸﾞ塗ﾘ						
				±0	2300	—	—	既存のまま	—	既存のまま	—	—	—	—	外壁面(残置)RC 内壁面(残置)RC	(残置)RC (残置)RC	既存のまま 既存のまま	(残置)既存のまま (残置)既存のまま	—	—	RC	—	既存のまま						
	2	△ (新設)	音楽室A	±0 ～+150	3250 ～3400	—	—	モルタル珪砂30	(撤去)	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄt=6.5 (撤去)ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面(撤去)木軸 内壁面(撤去)木軸	(撤去)木軸 (撤去)木軸	ｸﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=100充填 ｸﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=100充填	(撤去)有孔ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5 (撤去)有孔ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5	SOP SOP	—	(撤去)LGS19(撤去)	ｸﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=150敷込み 有孔ｶﾞｰﾄﾞt=9	(撤去)DR t=19		塩ビ				
						(撤去)	木製床組H=150	(撤去)	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄt=6.5 (撤去)ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)													(撤去)	ﾌﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=9	(撤去)	布ｸﾞﾗｽﾞ張り				
				±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し) (新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19			(新設)GB-D t=9.5		塩ビ				
		△ (新設)	印刷室兼倉庫1	±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し) (新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19			(新設)GB-D t=9.5		塩ビ				
				±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し) (新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19			(新設)GB-D t=9.5		塩ビ				
		△ (新設)	会議室	±0	3000	—	—	モルタル珪砂30	(撤去)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面(残置)RC (撤去)木軸 内壁面(残置)RC (撤去)木軸	(残置)RC (撤去)木軸 (残置)RC (撤去)木軸	ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し) ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し)	(残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装 (残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装	—	(撤去)LGS19(撤去)	ﾌﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=24	(撤去)GB-D t=9		塩ビ					
				±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し) (新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19			(新設)GB-D t=9.5		塩ビ				
		△ (新設)	相談室	±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し) (新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19			(新設)GB-D t=9.5		塩ビ				
				±0	3000	—	—	モルタル珪砂30	(撤去)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面(残置)RC (撤去)木軸 内壁面(残置)RC (撤去)木軸	(残置)RC (撤去)木軸 (残置)RC (撤去)木軸	ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し) ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し)	(残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装 (残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装	—	(撤去)LGS19(撤去)	ﾌﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=24	(撤去)GB-D t=9		塩ビ					
				±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し) (新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19			(新設)GB-D t=9.5		塩ビ				
		△ (新設)	第1理科室	±0	3000	—	—	モルタル珪砂30	(撤去)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面(残置)RC (撤去)木軸 内壁面(残置)RC (撤去)木軸	(残置)RC (撤去)木軸 (残置)RC (撤去)木軸	ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し) ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し)	(残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装 (残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装	—	(撤去)LGS19(撤去)	ﾌﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=24	(撤去)GB-D t=9		塩ビ					
±0				2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し) (新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19			(新設)GB-D t=9.5		塩ビ					
	△ (新設)	第2理科室	±0	3000	—	—	モルタル珪砂30	(撤去)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面(残置)RC (撤去)木軸 内壁面(残置)RC (撤去)木軸	(残置)RC (撤去)木軸 (残置)RC (撤去)木軸	ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し) ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し)	(残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装 (残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装	—	(撤去)LGS19(撤去)	ﾌﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=24	(撤去)GB-D t=9		塩ビ						
			±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し) (新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19			(新設)GB-D t=9.5		塩ビ					
	△ (新設)	理科準備室A	±0	3000	—	—	モルタル珪砂30	(撤去)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面(残置)RC (撤去)木軸 内壁面(残置)RC (撤去)木軸	(残置)RC (撤去)木軸 (残置)RC (撤去)木軸	ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し) ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し)	(残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装 (残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装	—	(撤去)LGS19(撤去)	ﾌﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=24	(撤去)GB-D t=9		塩ビ						
			±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し) (新設)ｼｯｸ合板T1t=5.5(目透し)	UC	—	(新設)LGS19			(新設)GB-D t=9.5		塩ビ					
	○ (新設)	音楽室B	±0 ～+150	3250 ～3400	—	—	モルタル珪砂30	(撤去)	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄt=6.5 (撤去)ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面(撤去)木軸 内壁面(撤去)木軸	(撤去)木軸 (撤去)木軸	ｸﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=100充填 ｸﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=100充填	(撤去)有孔ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5 (撤去)有孔ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5	SOP SOP	—	(撤去)LGS19(撤去)	ｸﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=150敷込み 有孔ｶﾞｰﾄﾞt=9	(撤去)DR t=19		塩ビ					
					(撤去)	木製床組H=150	(撤去)	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄt=6.5 (撤去)ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)													(撤去)	ﾌﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=9	(撤去)	布ｸﾞﾗｽﾞ張り					
			±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄt=6.5	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｶﾞﾗｽｸﾞﾗｽﾞ張りの上、 有孔ｼｯｸ合板T1t=12(目透し)	UC	—	(新設)LGS19	GB-R t=12.5	(新設)DR t=9		塩ビ			※LGS下地内ｸﾞﾗｽｸﾞｰﾙ(24K)t=50充填			
	○ (新設)	音楽室	±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄt=6.5	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｶﾞﾗｽｸﾞﾗｽﾞ張りの上、 有孔ｼｯｸ合板T1t=12(目透し)	UC	—	(新設)LGS19			(新設)DR t=9		塩ビ					
	○ (新設)	楽器室	±0	3000	—	—	モルタル珪砂30	(撤去)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面(残置)RC (撤去)木軸 内壁面(残置)RC (撤去)木軸	(残置)RC (撤去)木軸 (残置)RC (撤去)木軸	ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し) ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し)	(残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装 (残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装	—	(撤去)LGS19(撤去)	ﾌﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=24	(撤去)GB-D t=9		塩ビ						
			±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄt=6.5	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｶﾞﾗｽｸﾞﾗｽﾞ張りの上、 有孔ｼｯｸ合板T1t=12(目透し)	UC	—	(新設)LGS19	GB-R t=12.5	(新設)DR t=9		塩ビ			※LGS下地内ｸﾞﾗｽｸﾞｰﾙ(24K)t=50充填			
	○ (新設)	音楽準備室B	±0	3000	—	—	モルタル珪砂30	(撤去)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面(残置)RC (撤去)木軸 内壁面(残置)RC (撤去)木軸	(残置)RC (撤去)木軸 (残置)RC (撤去)木軸	ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し) ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し)	(残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装 (残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装	—	(撤去)LGS19(撤去)	ﾌﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=24	(撤去)GB-D t=9		塩ビ						
			±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄt=6.5	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｶﾞﾗｽｸﾞﾗｽﾞ張りの上、 有孔ｼｯｸ合板T1t=12(目透し)	UC	—	(新設)LGS19	GB-R t=12.5	(新設)DR t=9		塩ビ			※LGS下地内ｸﾞﾗｽｸﾞｰﾙ(24K)t=50充填			
	△ (新設)	楽器保管庫1	±0	2800	—	—	モルタル珪砂30	(新設)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面(残置)RC (撤去)木軸 内壁面(残置)RC (撤去)木軸	(残置)RC (撤去)木軸 (残置)RC (撤去)木軸	ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し) ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し)	(残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装 (残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装	—	(撤去)LGS19(撤去)	ﾌﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=24	(撤去)GB-D t=9		塩ビ						
			±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄt=6.5	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｶﾞﾗｽｸﾞﾗｽﾞ張りの上、 有孔ｼｯｸ合板T1t=12(目透し)	UC	—	(新設)LGS19			(新設)DR t=9		塩ビ			※LGS下地内ｸﾞﾗｽｸﾞｰﾙ(24K)t=50充填		
	△ (新設)	理科準備室B	±0	2800	—	—	モルタル珪砂30	(新設)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面(残置)RC (撤去)木軸 内壁面(残置)RC (撤去)木軸	(残置)RC (撤去)木軸 (残置)RC (撤去)木軸	ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し) ﾊﾞｰﾗｲﾄﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞﾚ(※) ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5(目透し)	(残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装 (残置)AEP塗装 (撤去)SOP塗装	—	(撤去)LGS19(撤去)	ﾌﾞﾗｽｸﾞｰﾙt=24	(撤去)GB-D t=9		塩ビ						
			±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面(新設)LGS65 内壁面(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5 (新設)GB-R t=12.5	(新設)ｶﾞﾗｽｸﾞﾗｽﾞ張りの上、 有孔ｼｯｸ合板T1t=12(目透し)	UC	—	(新設)LGS19	GB-R t=12.5	(新設)DR t=9		塩ビ			※LGS下地内ｸﾞﾗｽｸﾞｰﾙ(24K)t=50充填			

図面特記										<div><div></div><div>株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号</div></div>										<div>設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広</div> <div>設計</div>					<div>設計補助</div>					<div>工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事</div> <div>図名 仕上表 3</div>					<div>設計年月日 2024. 3</div> <div>縮尺 A1＝ ー A3＝ ー</div>					<div>図面番号 AK-07</div>				
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----------------	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----------------------	--	--	--	--

内 部 仕 上 表																																				
棟	階	室名札	改修前・後	室 名	床高	天井高	床			幅 木			腰・壁					天 井							備 考											
							詳細番号	下 地		仕 上	詳細番号	仕 上		塗装	詳細番号	下 地			仕 上	塗装	詳細番号	下 地		仕 上					塗装	廻縁	CBX	カーテン(レール共)				
特別教室棟	2	△ (新設)	改修前	図書室	±0	3000	—	—	モルタル金ゴテt=30	(撤去)ビニル床シートt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面	—	RC	—	ハートライトモルタル金ゴテ(※)	—	AEP塗装	—	(撤去)LGS19	(撤去)プラスチックボードt=24	(撤去)GB-D t=9	塩ビ										
			改修後											—	内壁面	—	RC	—	ハートライトモルタル金ゴテ(※)	(撤去)SOP塗装	—		AEP塗装													
		△ (新設)	改修前		±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)ビニル床シートt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面	(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5	(新設)珪合板T1t=5.5(目透し)	(撤去)SOP塗装	—	AEP塗装	—	(新設)LGS19	(新設)GB-R t=12.5	(新設)DR t=9	塩ビ										
			改修後											—	内壁面	(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5	(新設)珪合板T1t=5.5(目透し)	(撤去)SOP塗装																	
		△ (新設)	改修前	図書準備室	±0	3770	—	—	モルタル金ゴテt=30	(撤去)ビニル床シートt=2.5(※)	—	(撤去)木製H=100	SOP	—	外壁面	—	RC	—	ハートライトモルタル金ゴテ(※)	—	AEP塗装	—	(撤去)LGS19	(撤去)プラスチックボードt=24	(撤去)GB-D t=9	塩ビ										
			改修後											—	内壁面	—	RC	—	ハートライトモルタル金ゴテ(※)	(撤去)SOP塗装	—		AEP塗装													
		△ (新設)	改修前		±0	2800	—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)ビニル床シートt=2.0	—	(新設)木製H=100	UC	—	外壁面	(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5	(新設)珪合板T1t=5.5(目透し)	(撤去)SOP塗装	—	AEP塗装	—	(新設)LGS19	(新設)GB-R t=12.5	(新設)DR t=9	塩ビ										
			改修後											—	内壁面	(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5	(新設)珪合板T1t=5.5(目透し)	(撤去)SOP塗装																	
共通	△ (新設)	改修前	男子トイレ	-100	2400	—	—	モルタル金ゴテt=30	—合成樹脂塗床t=2.0	—	(撤去)100角半磁器質タイル張り		—	外壁面	—	RC	—	下地モルタル	—	吹付けタイル(※)	—	(撤去)LGS19		(撤去)GB-D t=9	塩ビ											
		改修後		±0	2400	—	—	乾式二重床H=100+合板t=12	(新設)ビニル床シートt=2.0(防滑)	—	(新設)床材立上げH=100		—	外壁面	(新設)LGS65	(新設)GB-S t=12.5	(新設)化粧タイル酸カリウム板t=6	—	(新設)LGS19	(新設)GB-D t=9.5		塩ビ														
		△ (新設)		改修前	女子トイレ	-100	2400	—	—	モルタル金ゴテt=30	—合成樹脂塗床t=2.0	—	(撤去)100角半磁器質タイル張り		—	外壁面	—	RC	—	下地モルタル	—	吹付けタイル(※)	—	(撤去)LGS19		(撤去)GB-D t=9	塩ビ									
				改修後		±0	2400	—	—	乾式二重床H=100+合板t=12	(新設)ビニル床シートt=2.0(防滑)	—	(新設)床材立上げH=100		—	外壁面	(新設)LGS65	(新設)GB-S t=12.5	(新設)化粧タイル酸カリウム板t=6	—	(新設)LGS19	(新設)GB-D t=9.5		塩ビ												
	△ (新設)	改修前	廊 下	±0		2610	—	—	モルタル金ゴテt=30	—合成樹脂塗床t=2.0	—	(撤去)ハートライトモルタルモルタル金ゴテH=100	AEP	—	外壁面	—	RC	—	ハートライトモルタルモルタル金ゴテ(※)	—	AEP	—	(撤去)LGS19		(撤去)GB-D t=9	塩ビ										
		改修後												—	内壁面	—	RC	—	ハートライトモルタルモルタル金ゴテ(※)	—	AEP															
				△ (新設)	改修前	階段室	±0	2610	—	—	モルタル金ゴテt=30	—合成樹脂塗床t=2.0	—	(撤去)ハートライトモルタルモルタル金ゴテH=100	AEP	—	外壁面	—	RC	—	ハートライトモルタルモルタル金ゴテ(※)	—	AEP	—	(撤去)LGS19		(撤去)GB-D t=9	塩ビ								
					改修後											—	内壁面	—	RC	—	ハートライトモルタルモルタル金ゴテ(※)	—	AEP		—	—	—	(撤去)(段裏)トモイブラスター塗り	—							
	△ (新設)		改修前	±0	2610		—	—	下地調整(モルタル薄塗り)	(新設)ビニル床シートt=2.0	—	(新設)ビニル巾木H=100	UC	—	外壁面	(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5	(新設)珪合板T1t=5.5(目透し)	—	(新設)LGS19	(新設)GB-D t=9.5	塩ビ														
			改修後											—	内壁面	(新設)LGS65	(新設)GB-R t=12.5	(新設)珪合板T1t=5.5(目透し)	—	(新設)	—	—	—	(新設)下地調整(B種)の上、EP塗装	—											
	図面特記													<div><div>株式会社クレイズプラン</div><div>一級建築士事務所 新潟県知事登録(ホ)第3764号</div></div>										設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広		設計補助		工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事					設計年月日 2024. 3		図面番号 AK-08	
																								図名 仕上表 4		縮尺 A1=— A3=—										



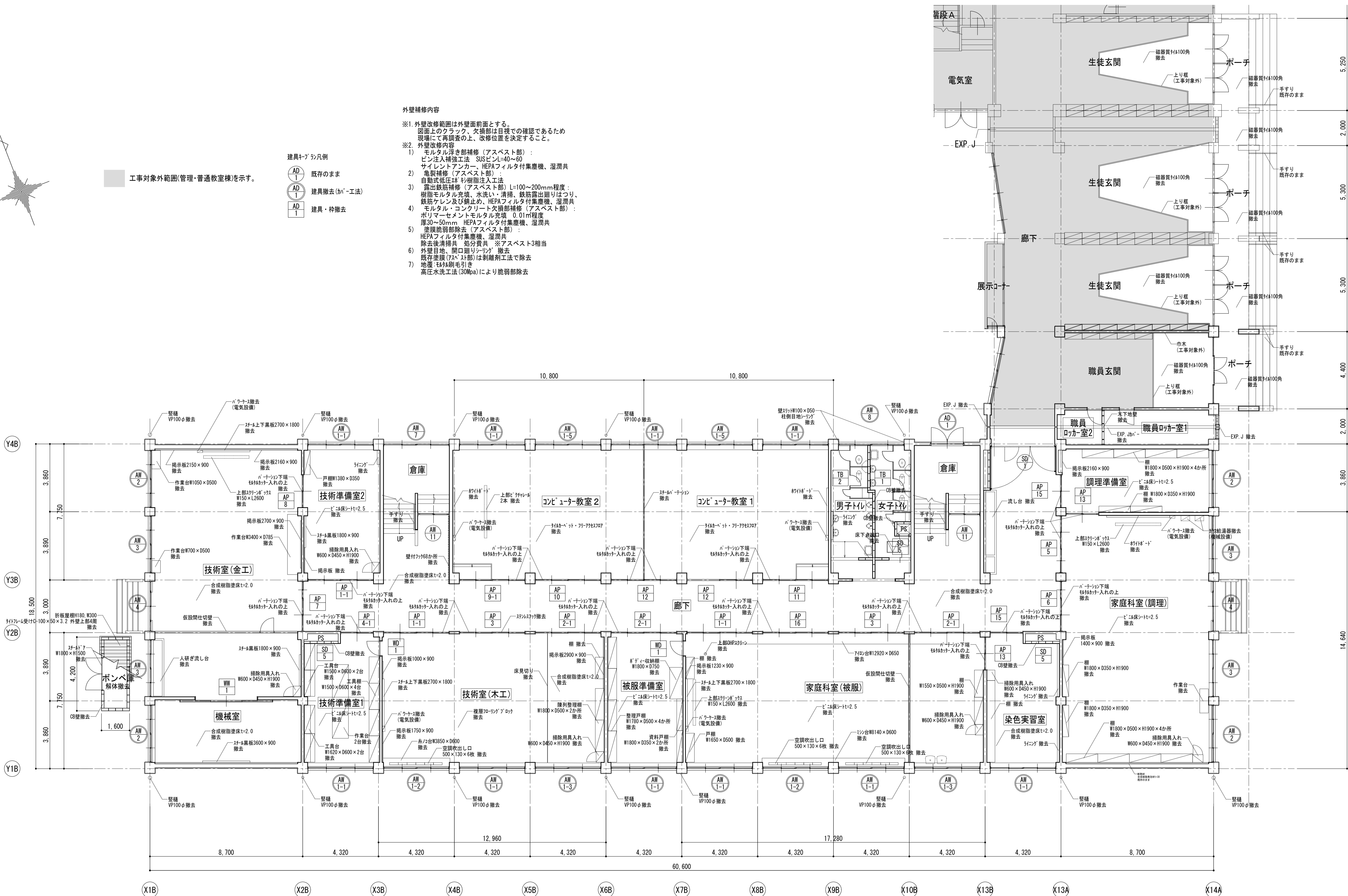
工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

建具・プラン凡例

- AD 1 既存のまま
- AD 1 建具撤去 (加へ工法)
- AD 1 建具・枠撤去

外壁補修内容

- ※1. 外壁改修範囲は外壁面前面とする。
図面上のクラック、欠損部は自視での確認であるため
現場にて再調査の上、改修位置を決定すること。
- ※2. 外壁改修内容
- 1) モルタル浮き部補修 (アスベスト部) :
ピン注入補強工法 SUSピン ϕ 40~60
サイレントアンカー、HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
 - 2) 亀裂補修 (アスベスト部) :
自動式低圧 ϕ 4 杉樹脂注入工法
 - 3) 露出鉄筋補修 (アスベスト部) $L=100\sim 200\text{mm}$ 程度 :
樹脂モルタル充填、水洗い・清掃、鉄筋露出廻りはつり、
鉄筋ケレン及び錆止め、HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
 - 4) モルタル・コンクリート欠損部補修 (アスベスト部) :
ポリマーセメントモルタル充填 0.01m程度
厚30~50mm HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
 - 5) 塗膜脆弱部除去 (アスベスト部) :
HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
除去後清掃共 処分費共 ※アスベスト3相当
 - 6) 外壁目地、開口廻りシーリング 撤去
既存塗膜 (7MPa 以上) は剝離剤工法で除去
地盤 剥離剤毛引き
高圧水洗工法 (30Mpa) により脆弱部除去
 - 7) 地盤 剥離剤毛引き



1階平面図 1/100

図面特記



株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録 (木) 第 3 7 6 4 号

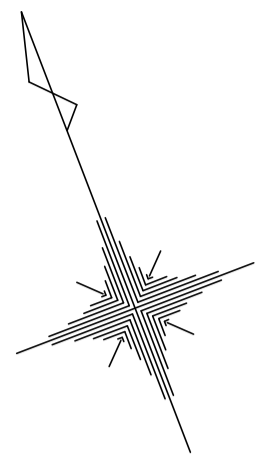
設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

設計補助

工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 1階平面図 (改修前)

設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

図面番号 AK-09



工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

建具キープ 汎用例

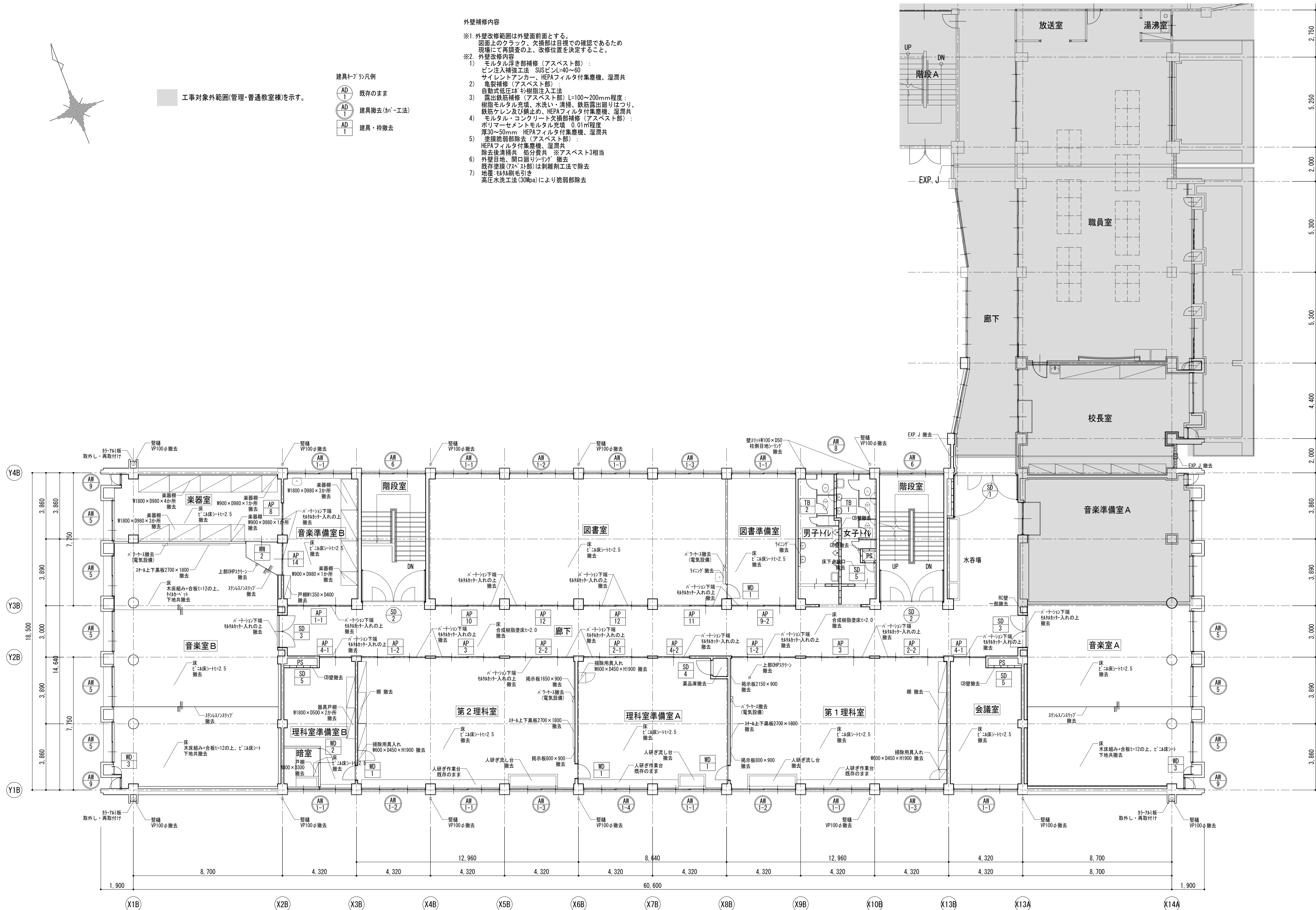
- AD 1 既存のまま
AD 1 建具撤去(加工・工法)
AD 1 建具・枠撤去

外壁補修内容

※1. 外壁改修範囲は外壁前面とする。
図面上のクラック、欠損部は目視での確認であるため
現場にて再調査の上、改修位置を決定すること。

※2. 外壁改修内容

- モルタル浮き部補修(アスベスト部) :
ピン注入補強工法 SUSピンL=40~60
サイレントアンカー、HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
- 亀裂補修(アスベスト部) :
自動式低圧球 杉樹脂注入工法
- 露出鉄筋補修(アスベスト部) L=100~200mm程度 :
樹脂モルタル充填、水洗い・清掃、鉄筋露出廻りはつり、
鉄筋ケレン及び錆止め、HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
- モルタル・コンクリート欠損部補修(アスベスト部) :
ポリマーセメントモルタル充填 0.01㎡程度
厚30~50mm HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
- 塗膜脆弱部除去(アスベスト部) :
HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
除去後清掃共 処分費共 ※アスベスト3相当
- 外壁自地、開口廻りシーリング 撤去
既存塗膜(アスベスト部)は剥離工法で除去
地道・モルタル引き
高圧水洗工法(30Mpa)により脆弱部除去



2階平面図 1/100

図面特記



株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

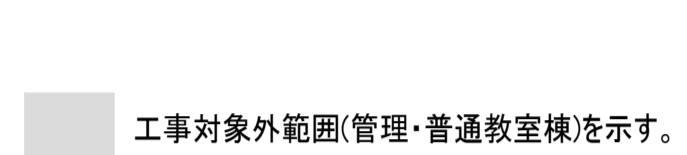
設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

設計補助

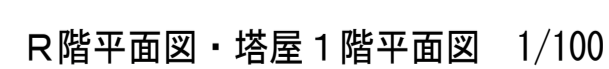
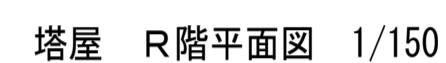
工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 2階平面図(改修前)

設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

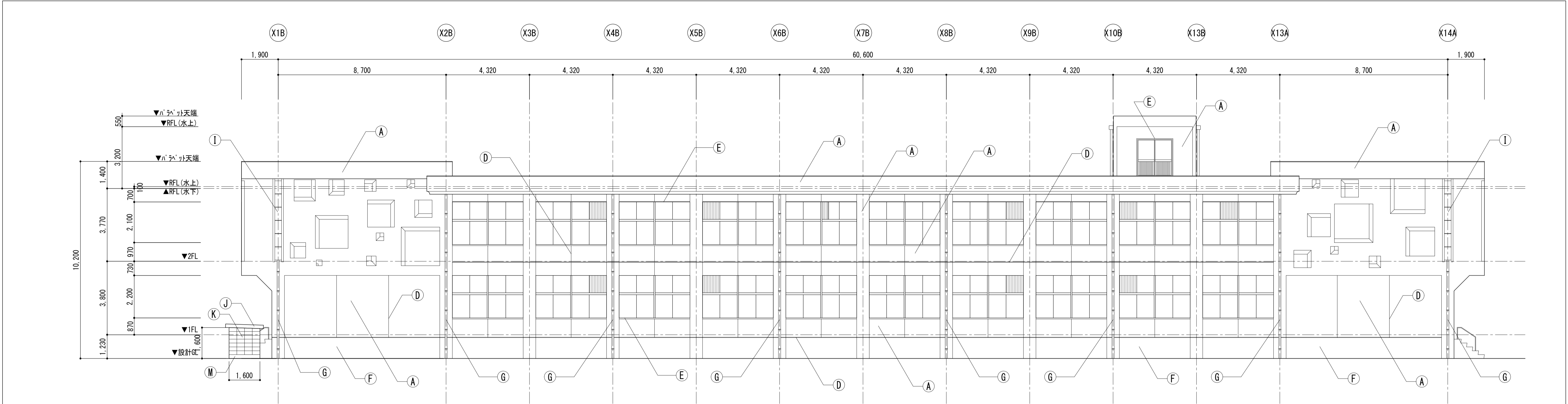
図面番号
AK-10



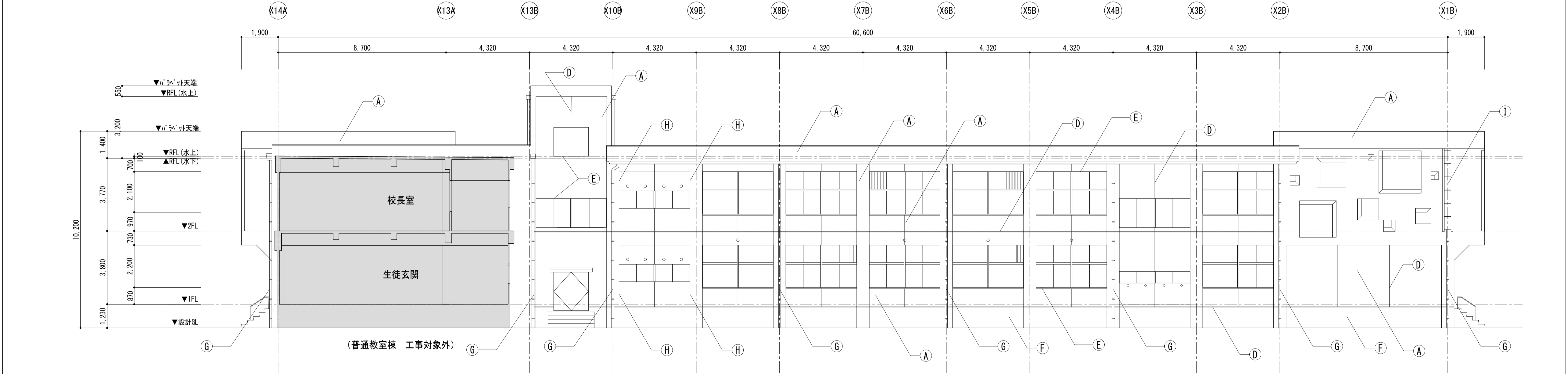
AD	建具・枠撤去
----	--------



図面特記	 株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号	設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	設計補助	工事名称	小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事		設計年月日	2024. 3		図面番号 AK-11
		設計			図名	R階平面図(改修前)		縮尺	A1=1/100 A3=1/200		



南側立面図 1/100



北側立面図 1/100

外壁補修凡例

- ※1. 外壁改修範囲は外壁面前面とする。
図面上のクラック、欠損部は目視での確認であるため
現場にて再調査の上、改修位置を決定すること。
- ※2. 外壁改修内容
- モルタル浮き部補修（アスベスト部）：
ピン注入補修工法 SUSピンL=40～60
サイレントアンカー、HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
 - 亀裂補修（アスベスト部）：
自動式低圧注 樹脂注入工法
 - 露出鉄筋補修（アスベスト部） L=100～200mm程度：
樹脂モルタル充填、水洗い・清掃、鉄筋露出廻りはつり、
鉄筋ケレン及び錆止め、HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
 - モルタル・コンクリート欠損部補修（アスベスト部）：
ポリマーセメントモルタル充填 0.01m程度
厚30～50mm HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
 - 鉄筋脆弱部除去（アスベスト部）：
HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
除去後清掃共 処分費共 ※アスベスト3相当
 - 高圧水洗工法（15Mpa）で洗浄

外部仕上凡例

Ⓐ	「※2. 外壁改修内容」による	Ⓘ	ｶﾞｰﾌﾞﾙ板 取外し・再取付
Ⓑ	ｶﾞﾗｽﾌﾞﾛｯｸ 既存のまま	⓵	ｶﾞﾝﾊﾞｰ庫 折板屋根H180,W300 ﾀｲﾌﾟﾌﾚｰﾑ受けC-100×50×3.2 外壁上部4周 撤去
Ⓒ	EXP. J 撤去	⓶	ｶﾞﾝﾊﾞｰ庫 CB壁 撤去
Ⓓ	外壁目地ｼｰﾘﾝｸﾞ 撤去 既存塗膜 (ｱｽﾍﾞｽﾄ部)は剥離剤工法で除去	⓷	ｶﾞﾝﾊﾞｰ庫 ﾏｰﾑﾄﾞ ｱﾙﾐﾅｲﾄﾞ 撤去
Ⓔ	開口廻りｼｰﾘﾝｸﾞ 撤去 既存塗膜 (ｱｽﾍﾞｽﾄ部)は剥離剤工法で除去	⓸	ｶﾞﾝﾊﾞｰ庫 ｺﾝｸﾘｰﾄ立上り壁 撤去
Ⓕ	地面:ﾓﾙﾀﾙ刷毛引き 高圧水洗工法 (30Mpa)により脆弱部除去	Ⓗ	磁器質ﾀｲﾙ 撤去
Ⓖ	種:VP100 撤去	⓯	階段床 磁器質ﾀｲﾙ 撤去
Ⓖ	種:ｽﾏｰﾄﾍﾞｰｽ100×D50、柱側目地ｼｰﾘﾝｸﾞ 撤去		

工事対象外範囲 (管理・普通教室棟) を示す。

図面特記



株式
会社
一級建築士事務所

クレイズプラン
新潟県知事登録 (ホ) 第 3 7 6 4 号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹彦
設計

設計補助

工事名称

小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 立面図1 (改修前)

設計年月日

2024. 3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

図面番号

AK-12

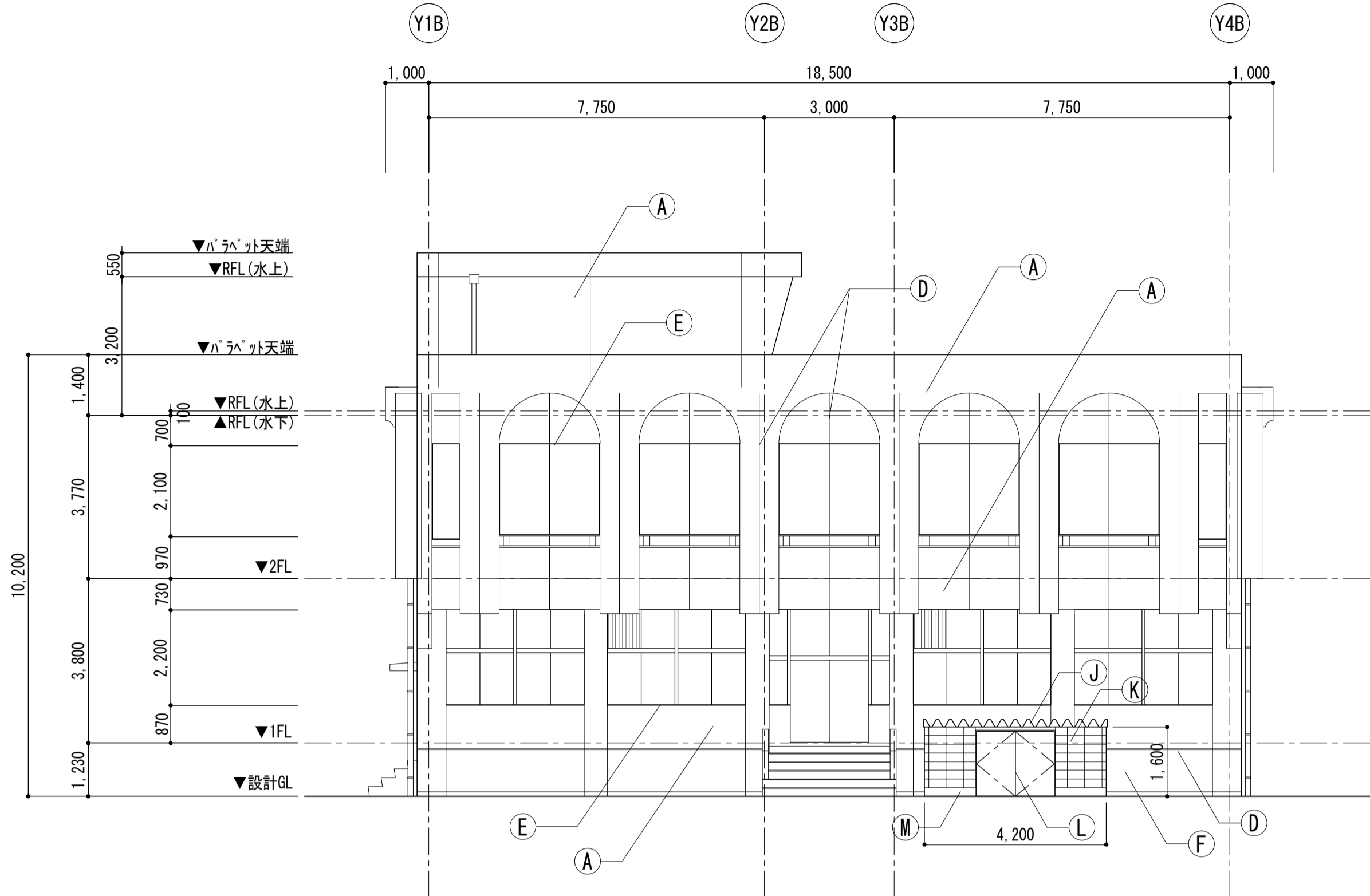
外壁補修凡例

- ※1. 外壁改修範囲は外壁面前面とする。
図面上のクラック、欠損部は目視での確認であるため
現場にて再調査の上、改修位置を決定すること。
- ※2. 外壁改修内容
- モルタル浮き部補修（アスベスト部）：
ピン注入補強工法 SUSピンL=40～60
サイレントアンカー、HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
 - 亀裂補修（アスベスト部）：
自動式低圧注材樹脂注入工法
 - 露出鉄筋補修（アスベスト部）L=100～200mm程度：
樹脂モルタル充填、水洗い・清掃、鉄筋露出廻りはつり、
鉄筋ケレン及び錆止め、HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
 - モルタル・コンクリート欠損部補修（アスベスト部）：
ポリマーセメントモルタル充填 0.01㎡程度
厚30～50mm HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
 - 塗膜脆弱部除去（アスベスト部）：
HEPAフィルタ付集塵機、湿潤共
除去後清掃共 処分費共 ※アスベスト3相当
 - 高圧水洗工法（15Mpa）で洗浄

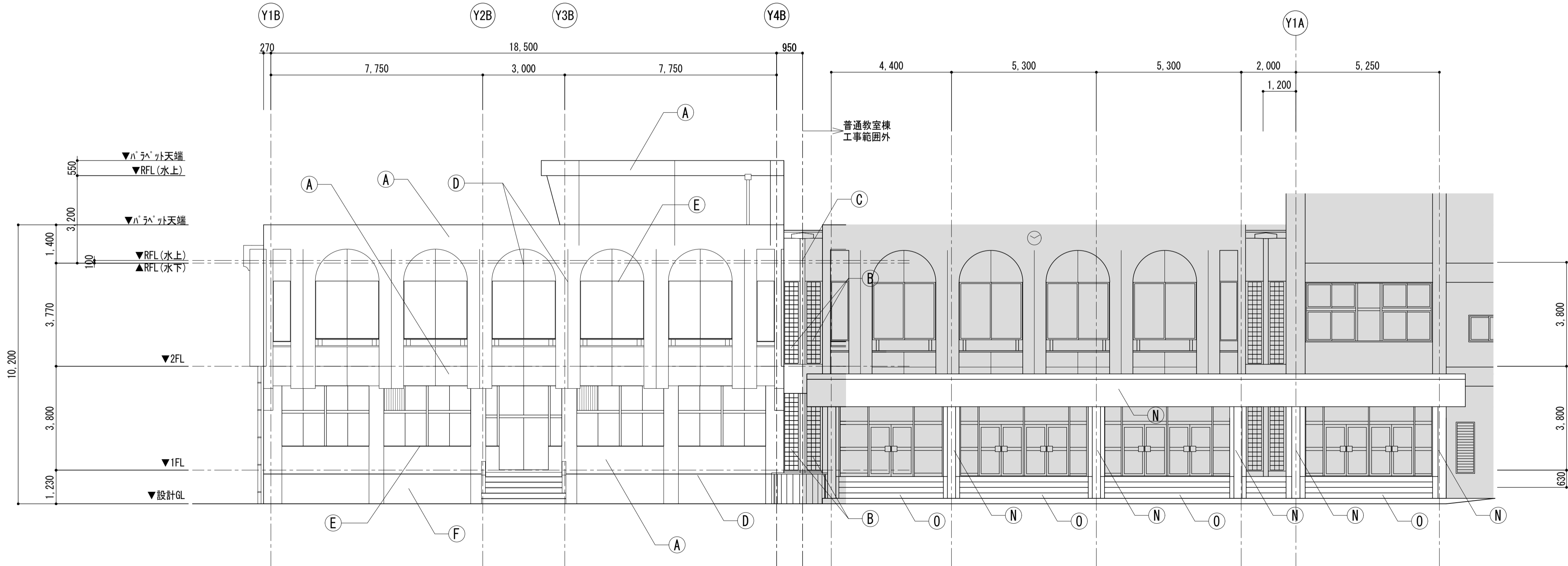
外部仕上凡例

Ⓐ	「※2. 外壁改修内容」による	Ⓘ	ｶﾞｰﾌﾙﾈｰﾑ 取外し・再取付
Ⓑ	ｶﾞﾗｽﾌﾞﾛｯｸ 既存のまま	⓵	ｷﾞﾝﾊﾞｰ 庫 折板屋根H180,W300 ﾀｲﾄﾚｰﾑ受けC-100×50×3.2 外壁上部4周 撤去
Ⓒ	EXP. J 撤去	⓶	ｷﾞﾝﾊﾞｰ 庫 CB壁 撤去
Ⓓ	外壁目地ｼｰﾘﾝｸﾞ 撤去 既存塗膜 (ｱｽﾍﾞｽﾄ部)は剝離剤工法で除去	⓷	ｷﾞﾝﾊﾞｰ 庫 ﾏｰﾐﾝｸﾞ 7W1800×H1500 撤去
Ⓔ	開口廻りｼｰﾘﾝｸﾞ 撤去 既存塗膜 (ｱｽﾍﾞｽﾄ部)は剝離剤工法で除去	⓸	ｷﾞﾝﾊﾞｰ 庫 ｺﾝｸﾘｰﾄ立上り壁 撤去
Ⓕ	地覆・ﾏﾙｼﾞ外刷毛引き 高圧水洗工法 (30Mpa)により脆弱部除去	⓯	磁器質ﾀｲﾙ 撤去
Ⓖ	樋:VP100φ 撤去	⓰	階段床 磁器質ﾀｲﾙ 撤去
Ⓗ	壁ｽﾘｯﾄW100×D50、柱側目地ｼｰﾘﾝｸﾞ 撤去		

工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

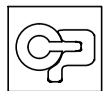


西側立面図 1/100



東側立面図 1/100

図面特記



株式
会社
一級建築士事務所

クレイズプラン
新潟県知事登録（ホ）第3764号

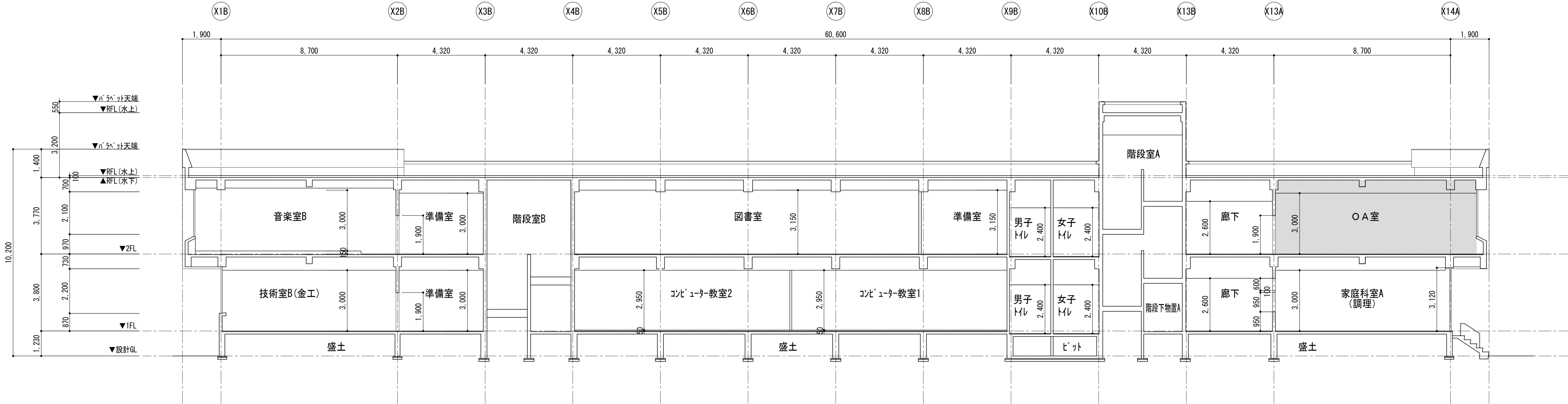
設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

設計補助

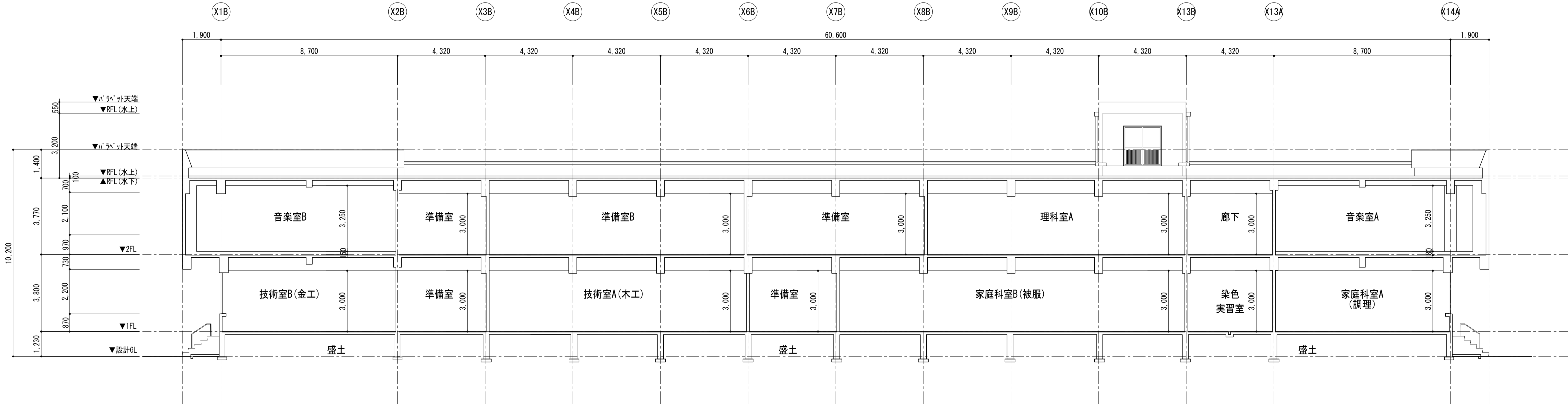
工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 立面図2(改修前)

設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

図面番号
AK-13



断面図1 1/100



断面図2 1/100

凡例

■ 工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

図面特記

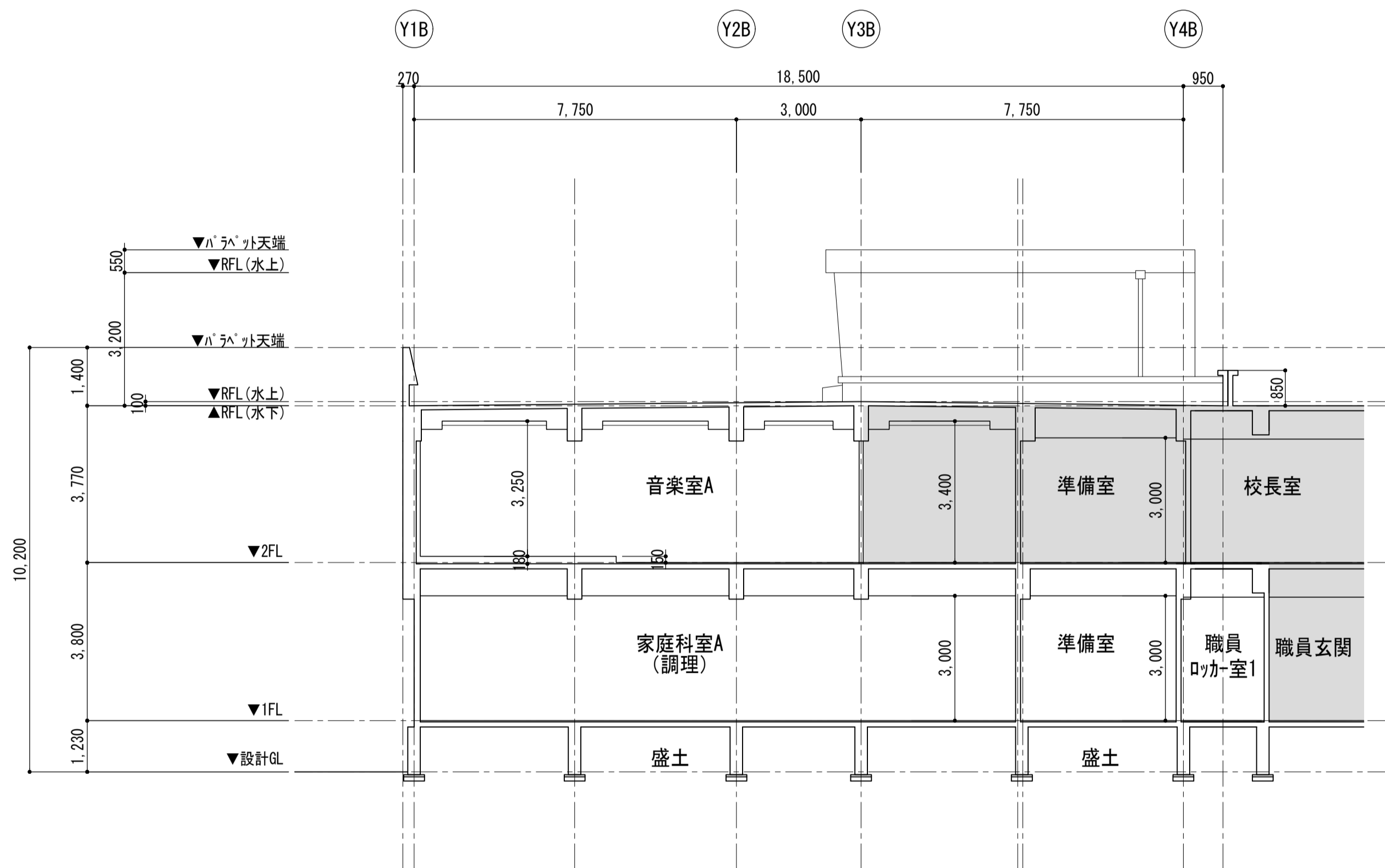
株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

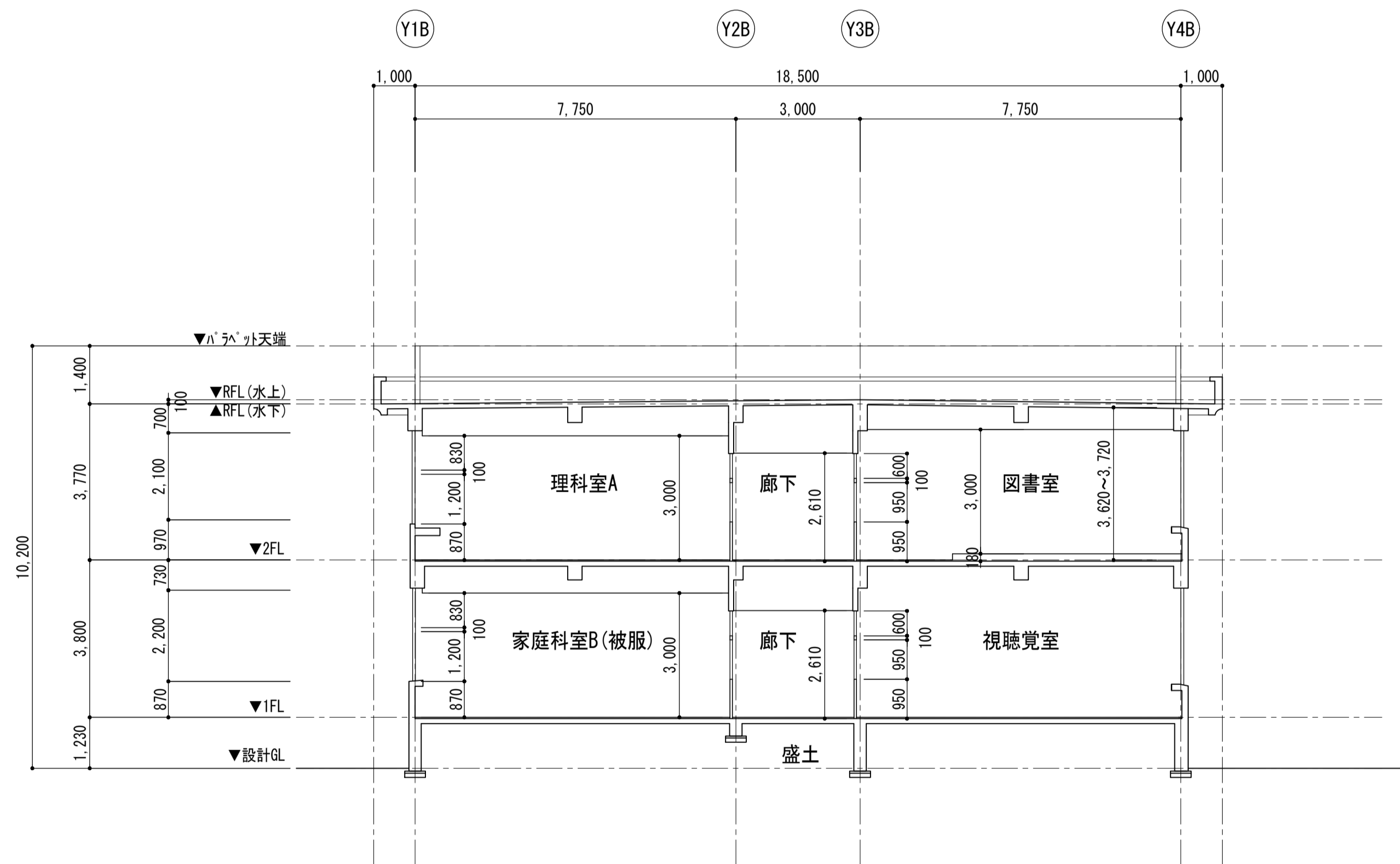
設計補助
工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 断面図1(改修前)

設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

図面番号
AK-14



断面図3 1/100



断面図4 1/100

凡例

工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

図面特記



株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所

新潟県知事登録（ホ）第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広

設計

設計補助

工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事

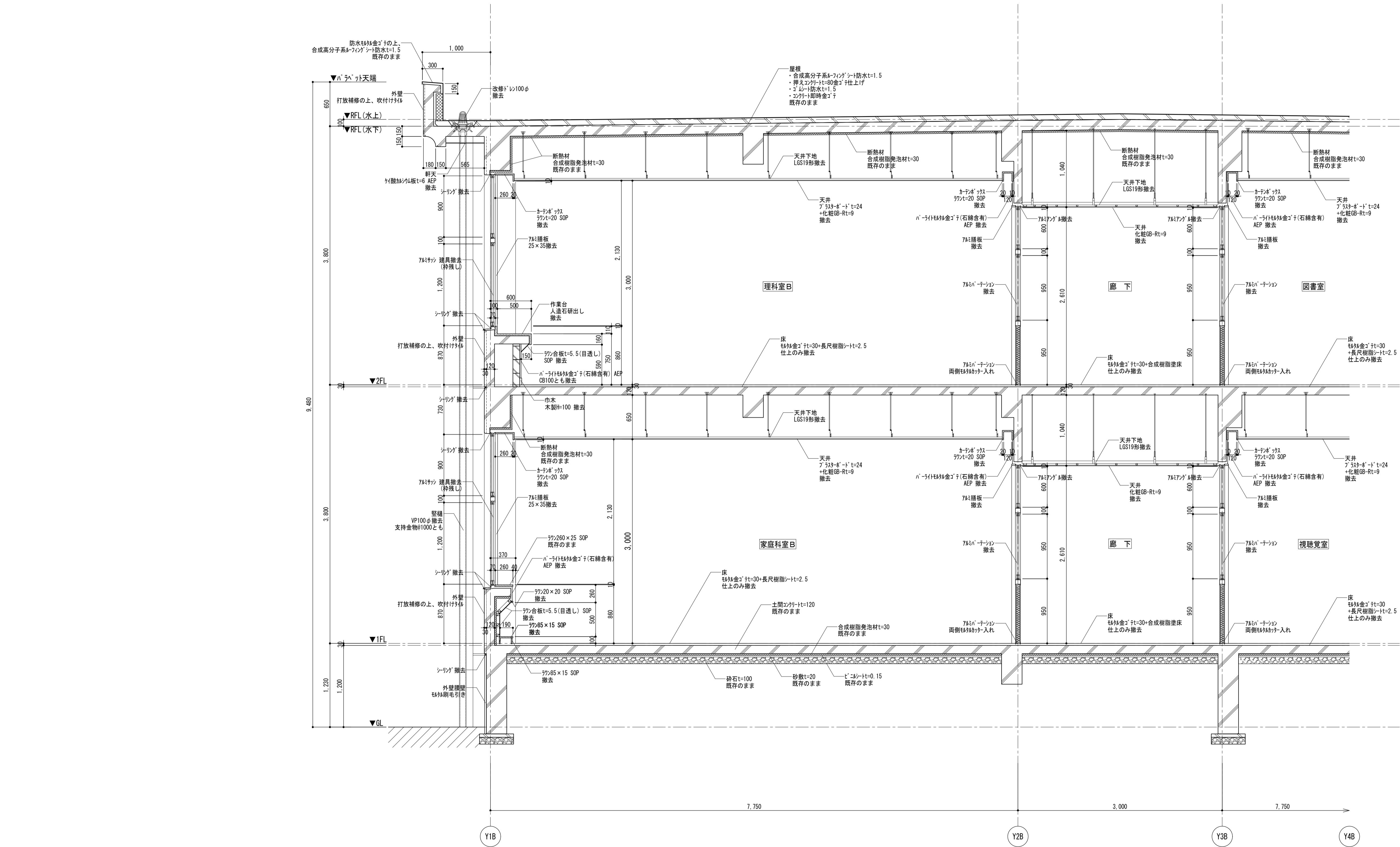
図名 断面図2(改修前)

設計年月日 2024. 3

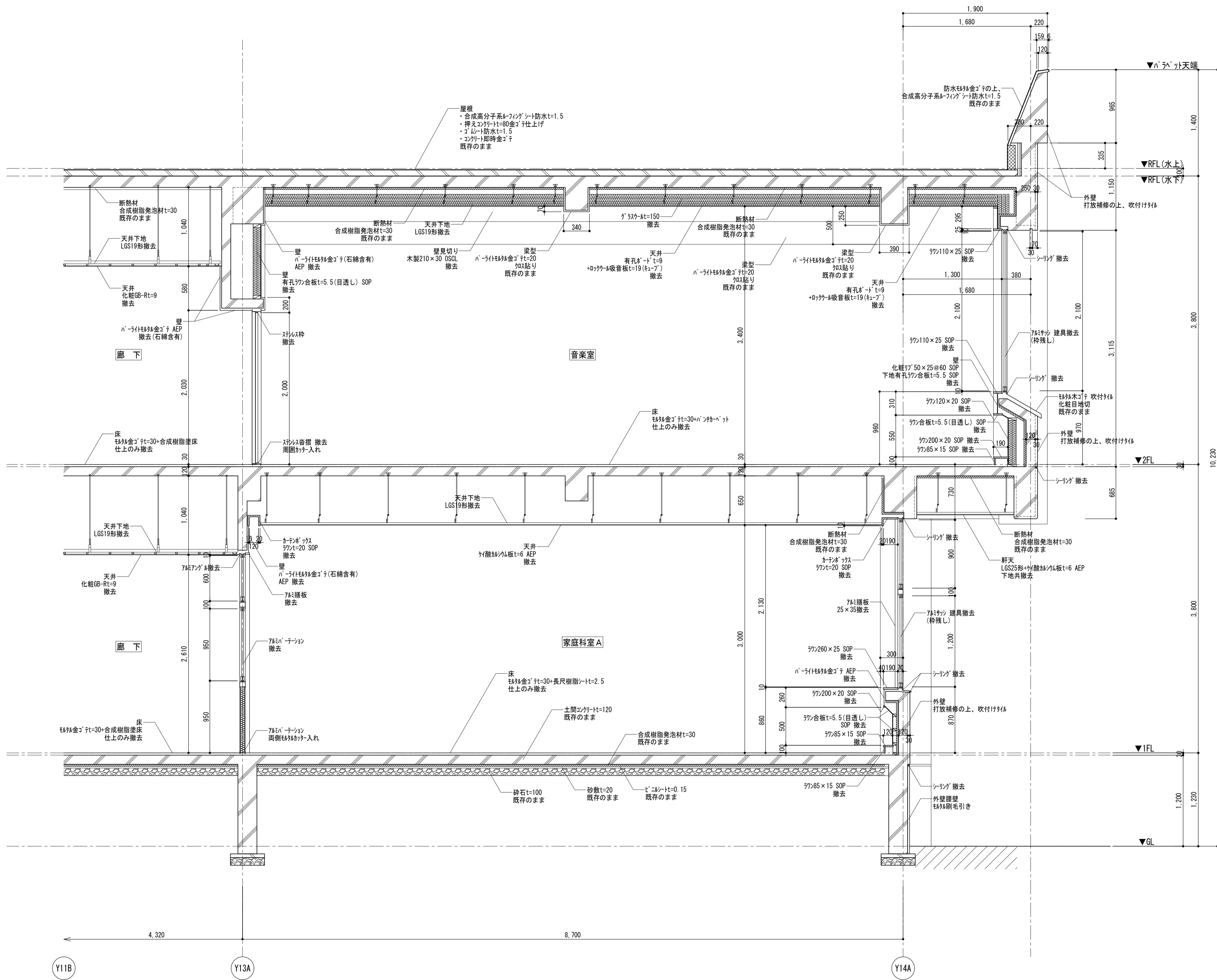
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

図面番号

AK-15



図面特記



図面特記



株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

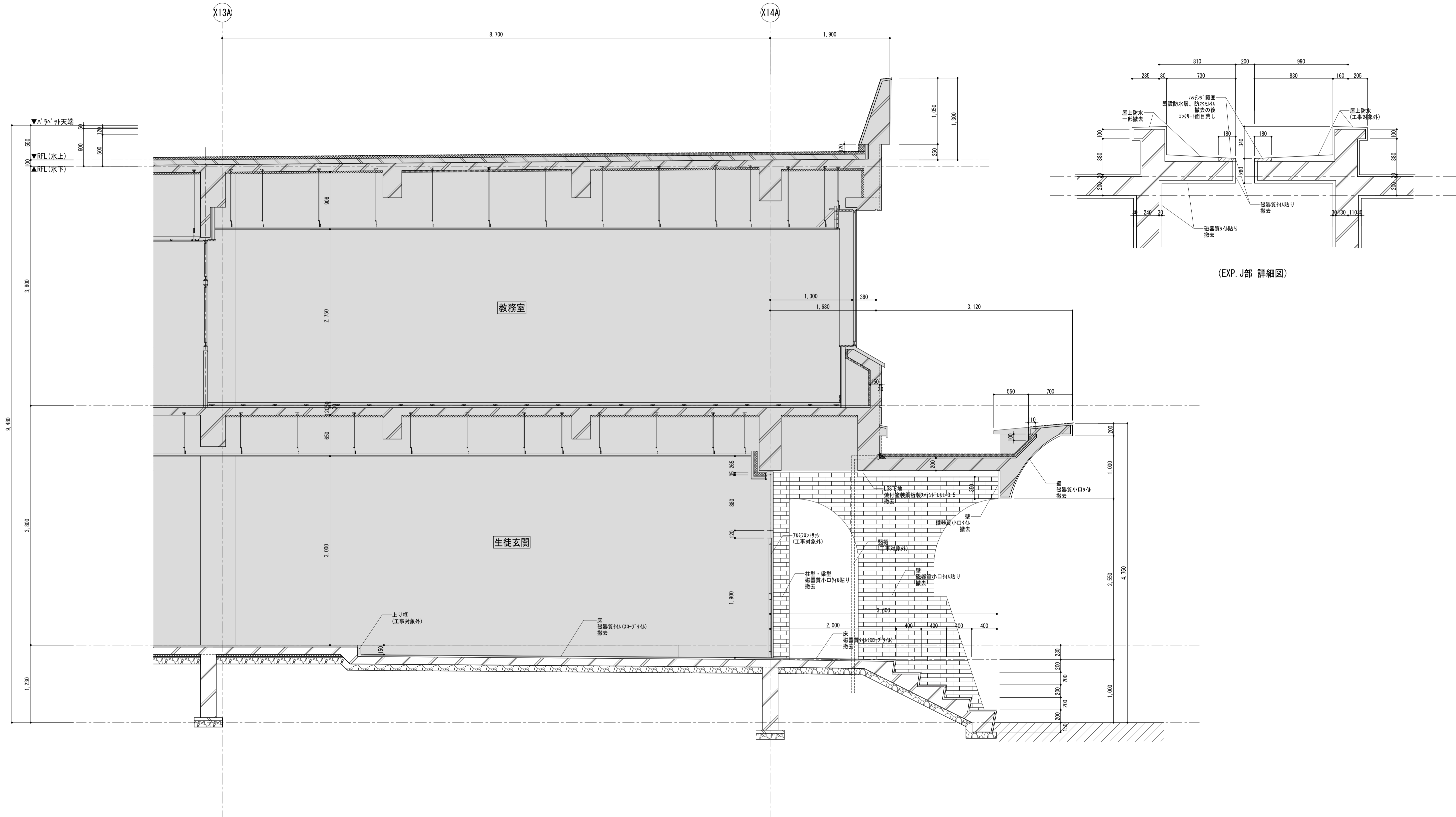
設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

設計補助

工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 矩計図2(改修前)

設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/30 A3=1/60

図面番号
AK-17



図面特記



株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広

設計

設計補助

工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事

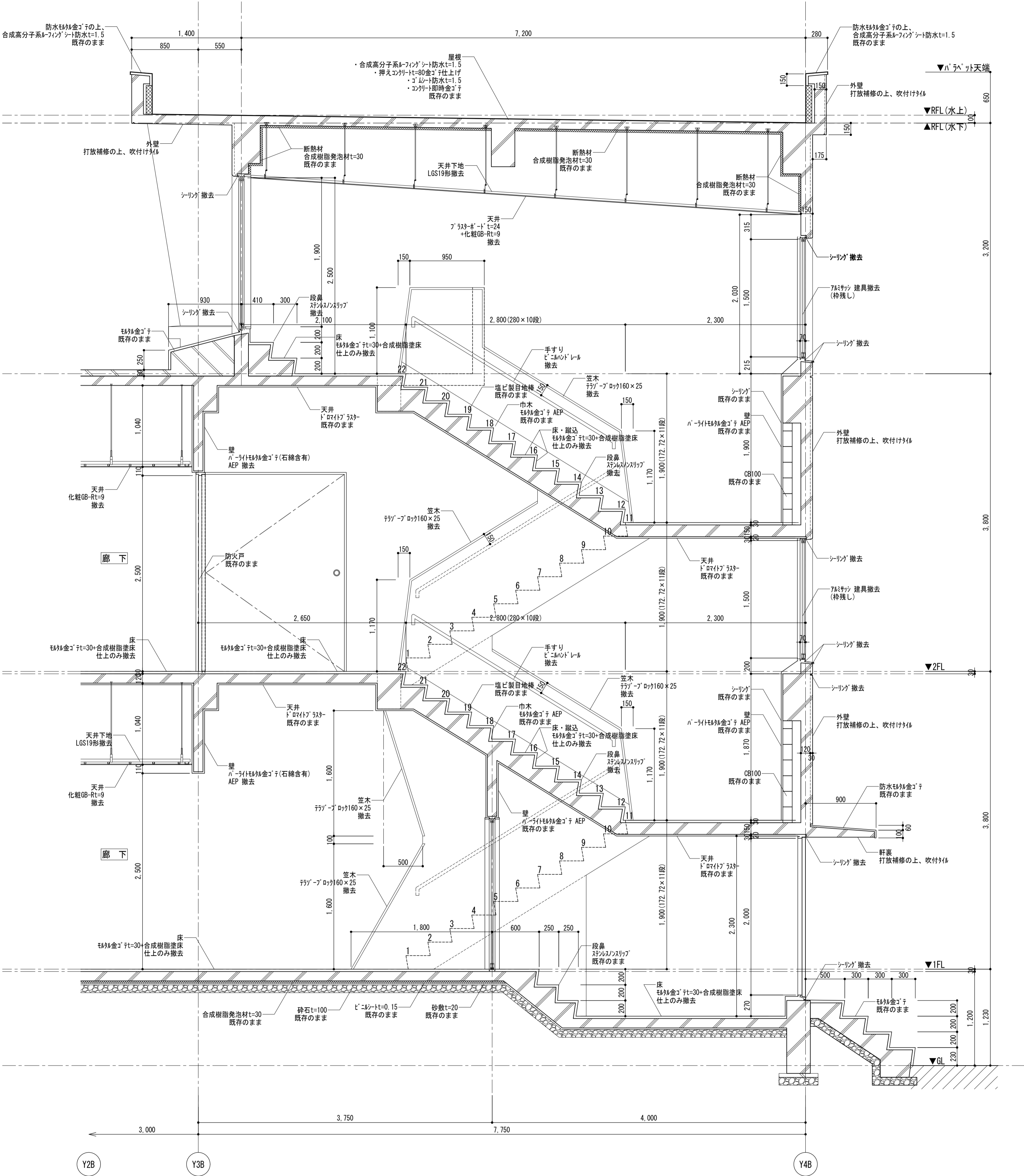
図名 階段詳細図(改修後)

設計年月日 2024. 3

縮尺 A1=1/30 A3=1/60

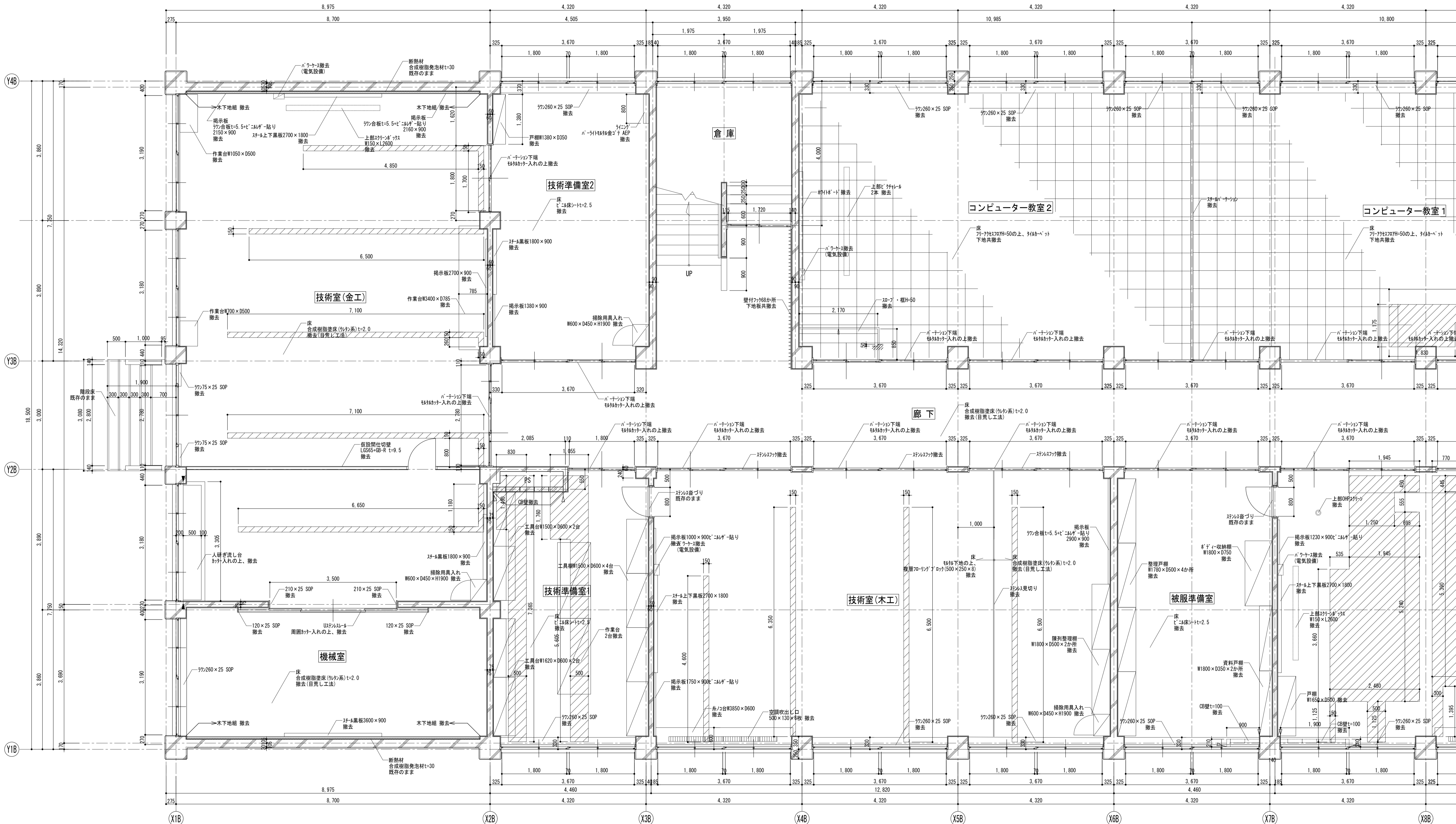
図面番号

A-22



図面特記

凡例
コンクリートカッター入れの上、
土間コンクリートt=120撤去範囲を示す。



図面特記



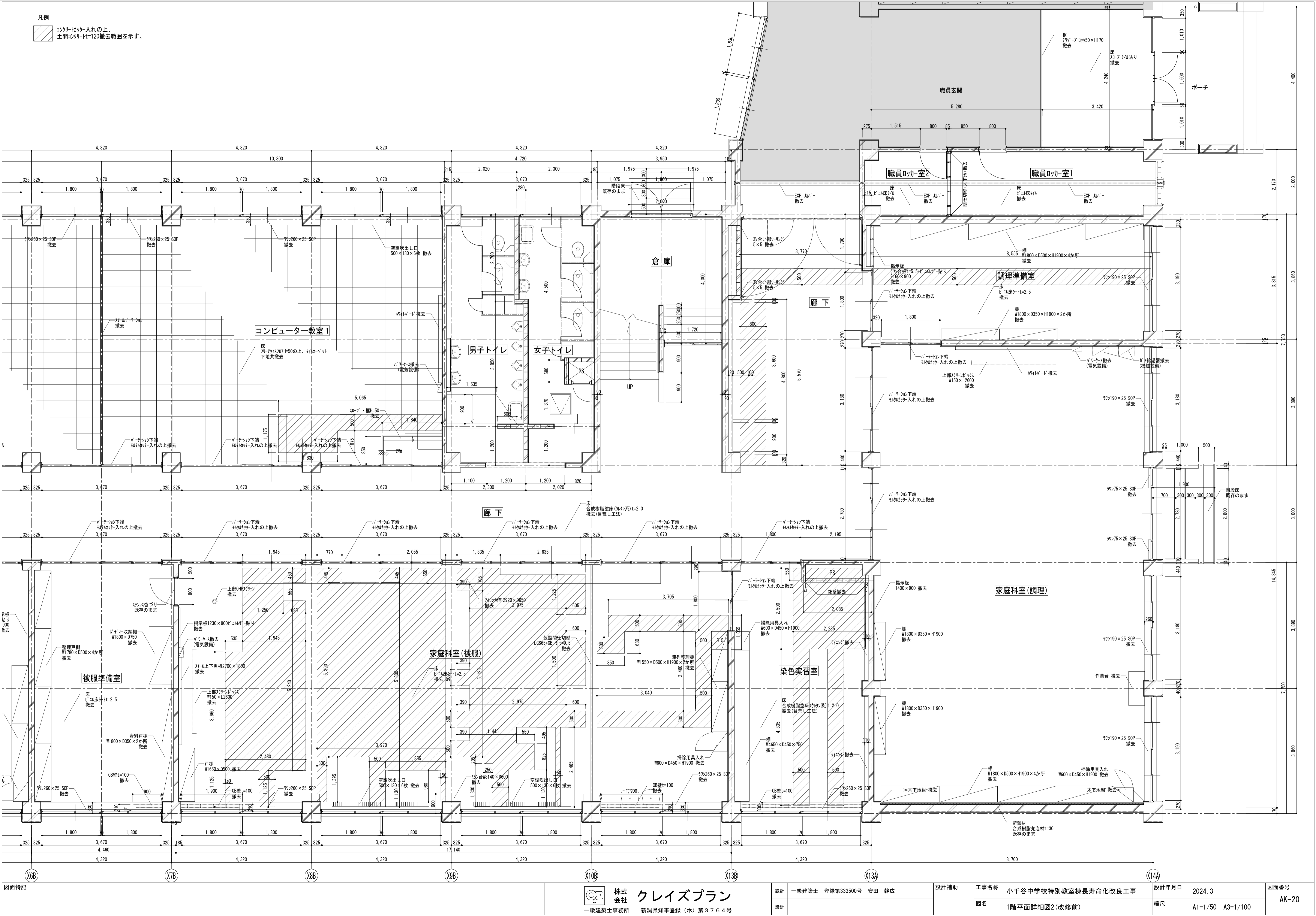
株式会社 クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

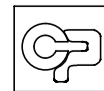
設計補助
工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 1階平面詳細図1(改修前)

設計年月日 2024.3
縮尺 A1=1/50 A3=1/100

図面番号
AK-19



図面特記



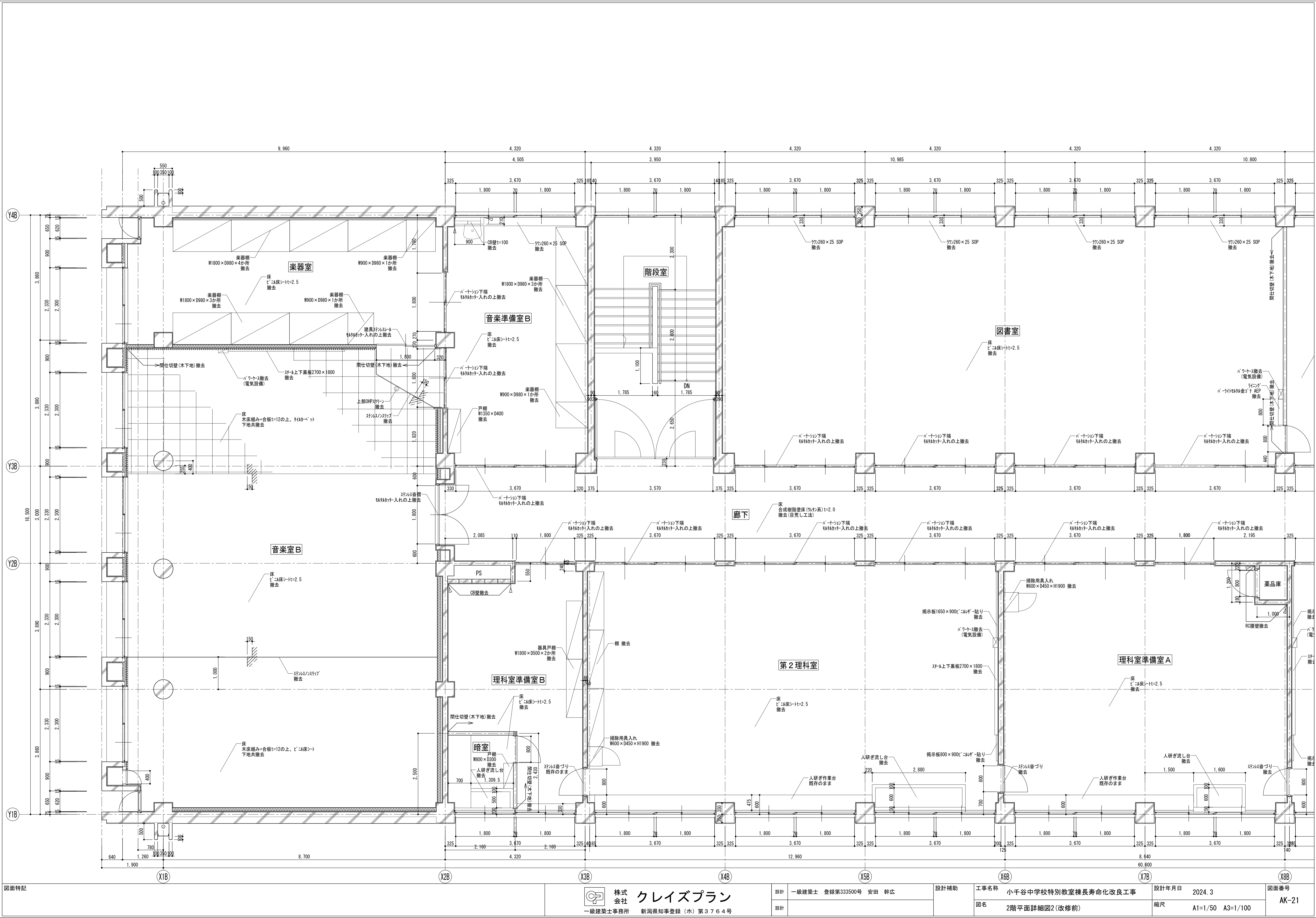
株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

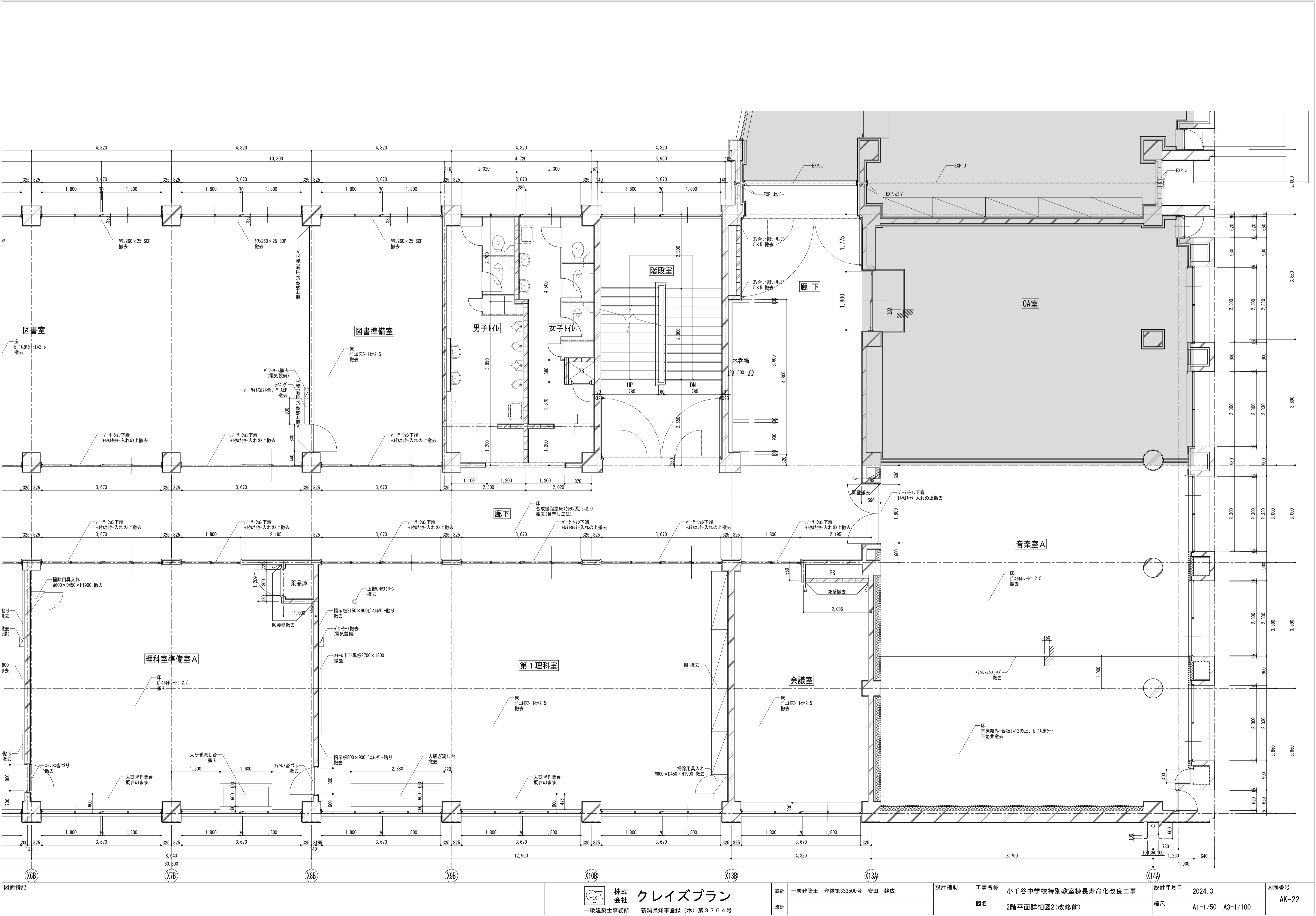
設計補助
工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 1階平面詳細図2(改修前)

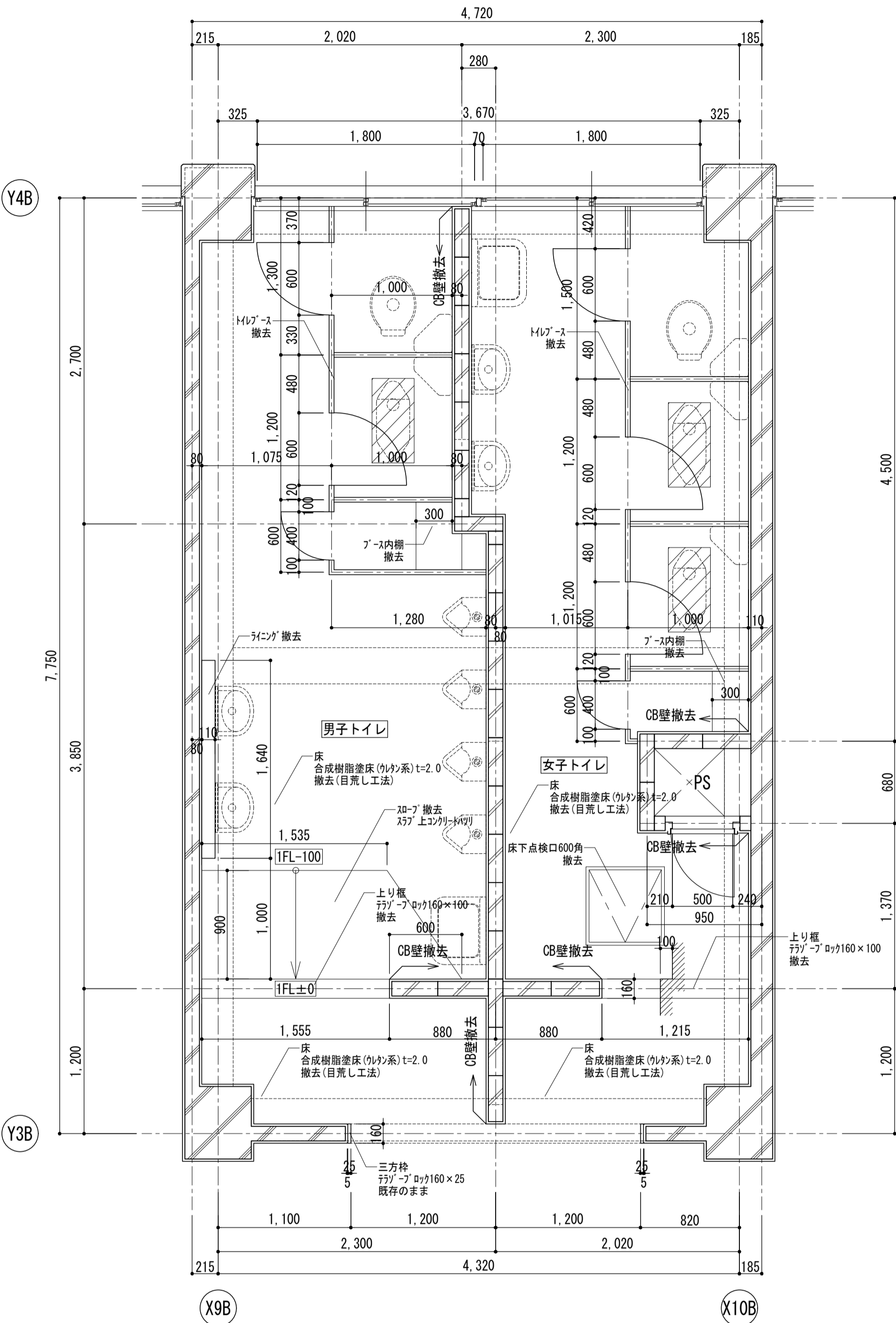
設計年月日 2024.3
縮尺 A1=1/50 A3=1/100

図面番号
AK-20



図面特記

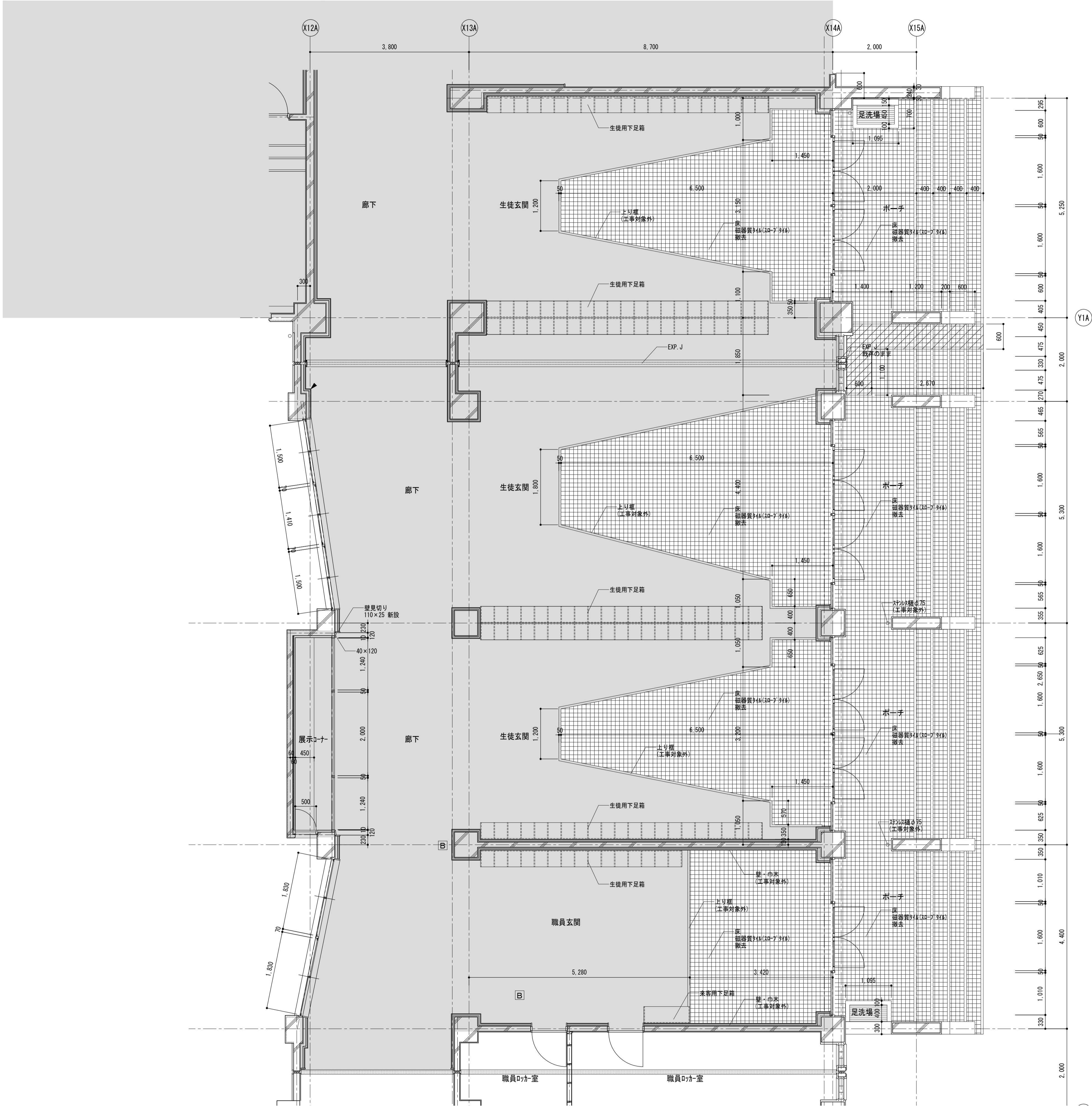




トイレ平面詳細図 1/50

- 凡例
- 和便器撤去
周囲カッター入れの上、床コンクリート=120撤去(350×700)

壁仕上凡例			
記号	仕上	記号	仕上
A	断熱材t=60+LGS65+石膏板-ド t=12.5+珪合板t=5.5(天井まで)	J	断熱材t=60+LGS65(ｸﾞﾗｽｳｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏板-ド t=12.5+各室仕上げ(天井まで)
B	断熱材t=30(既設)+断熱材t=30+LGS65+石膏板-ド t=12.5+珪合板t=5.5(天井まで)	K	断熱材t=30(既設)+断熱材t=30+LGS65(ｸﾞﾗｽｳｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏板-ド t=12.5+各室仕上げ(天井まで)
C	LGS65+石膏板-ド t=12.5+珪合板t=5.5(天井まで)	L	LGS65(ｸﾞﾗｽｳｰﾙ(24K)t=50充填)+石膏板-ド t=12.5+各室仕上げ(天井まで)
D	防水石膏板-ド t=12.5(直貼り)+ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6(天井まで)	M	モﾙﾀﾞ下地調整の上EP塗装(天井まで)
E	断熱材t=60+防水石膏板-ド t=12.5(直貼り)+ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6(天井まで)	防A	LGS65+強化石膏板-ド t=15+15(両面)+各室仕上げ(ｽﾗｯﾌﾟまで)
F	LGS65(ｸﾞﾗｽｳｰﾙt=50充填)+防水石膏板-ド t=12.5+ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6(上階ｽﾗｯﾌﾟまで)	防B	LGS65(ｸﾞﾗｽｳｰﾙt=50充填)+強化石膏板-ド t=15+15(両面)+各室仕上げ(ｽﾗｯﾌﾟまで)
G	LGS65+防水石膏板-ド t=12.5+ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板t=6(天井まで)		

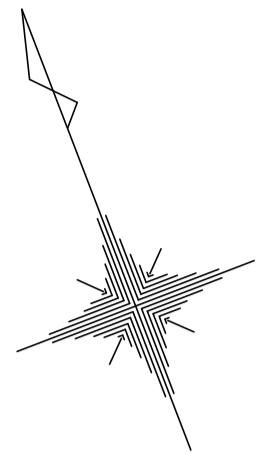


図面特記

符号・形式		AW1-12段2連引き違い窓		AW1-22段2連引き違い窓		AW1-32段2連引き違い窓		AW1-42段2連引き違い窓		AW1-52段2連引き違い窓		AW22段2連引き違い窓		AW32段2連引き違い窓															
形状																													
室名・箇所数		1、2階 特別教室、準備室		19か所		1階 技術室(木工)、家庭科室(被服) 2階 図書室、第1・2理科室		5か所		1階 技術室(木工)、家庭科室(被服) 2階 図書室、第1・2理科室		2階 理科準備室		1か所		1階 コンピュータ教室1・2		2か所		1階 技術室(金工)、家庭科室(調理) 家庭科準備室		4か所		1階 技術室(金工)、家庭科室(調理)		4か所			
材質		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70			
硝子		FL3+A6+FL3		FL3+A6+FL3, 5mm:一部7mm複合パネ		FL3+A6+FL3, 5mm:一部7mm複合パネ		FL3+A6+FL3, 5mm:一部7mm複合パネ		FL3+A6+FL3, 5mm:一部7mm複合パネ		FL3+A6+FL3, 5mm:一部7mm複合パネ		FL3+A6+FL3		FL3+A6+FL3, 5mm:一部7mm複合パネ		FL3+A6+FL3		FL3+A6+FL3		FL3+A6+FL3		FL3+A6+FL3, 5mm:一部7mm複合パネ		FL3+A6+FL3, 5mm:一部7mm複合パネ			
付属金物		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り			
備考		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-			
その他		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)			
符号・形式		AW4袖窓付き引違い戸		AW5片引き防音窓		AW62連引き違い窓		AW72連引き違い窓		AW82連引き違い窓		AW9F I X窓		AW10引違い戸															
形状																													
室名・箇所数		1階 技術室(金工)、家庭科室(調理)		2か所		2階 音楽室A・B		10か所		階段室A・B		2か所		1階 階段下置物B		1か所		1・2階 男子・女子便所		2か所		2階 音楽室A・B、楽器室		3か所		塔屋		1か所	
材質		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込100		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70	
硝子		FL3+A6+FL3, 腰:7mm複合パネ		FL5+A6+FL5		FL3+A6+FL3		FL3		FL3		FL3		FL3		FL3		FL3		FL3		FL3		FL3		FL3		FL3, 腰:7mm複合パネ	
付属金物		付属金物一式、上下7mmアング、左右7mm膳板、7mm水切り スリルス下枠		付属金物一式、4周7mmアング		付属金物一式、4周7mmアング、7mm水切り		付属金物一式、4周7mmアング、7mm水切り		付属金物一式、4周7mmアング、7mm水切り		付属金物一式、4周7mmアング、7mm水切り		付属金物一式、4周7mmアング、7mm水切り		付属金物一式、4周7mmアング、7mm水切り		付属金物一式、4周7mmアング、7mm水切り		付属金物一式、4周7mmアング、7mm水切り		付属金物一式、4周7mmアング、7mm水切り		付属金物一式、4周7mmアング、7mm水切り		付属金物一式、4周7mmアング、7mm水切り		付属金物一式、4周7mmアング、7mm水切り	
備考		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-	
その他		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)	
符号・形式		AW11引違い戸		AW12引違い窓		AD1両開き戸																							
形状																													
室名・箇所数		1階 階段下置物A・B		2か所		塔屋		1か所		1階 階段下置物A		1か所																	
材質		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70		7mmサッシ 見込70	
硝子		F4, 腰:7mm複合パネ		FL3+A6+FL3		F4, 腰:7mm複合パネ		F4, 腰:7mm複合パネ		F4, 腰:7mm複合パネ		F4, 腰:7mm複合パネ		F4, 腰:7mm複合パネ		F4, 腰:7mm複合パネ		F4, 腰:7mm複合パネ		F4, 腰:7mm複合パネ		F4, 腰:7mm複合パネ		F4, 腰:7mm複合パネ		F4, 腰:7mm複合パネ		F4, 腰:7mm複合パネ	
付属金物		付属金物一式、7mm膳板、スリルス下枠		付属金物一式、4周7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、4周7mm膳板、7mm水切り		付属金物一式、7mm膳板、スリルス下枠、7mm水切り、ガラス落とし		付属金物一式、7mm膳板、スリルス下枠、7mm水切り、ガラス落とし		付属金物一式、7mm膳板、スリルス下枠、7mm水切り、ガラス落とし		付属金物一式、7mm膳板、スリルス下枠、7mm水切り、ガラス落とし		付属金物一式、7mm膳板、スリルス下枠、7mm水切り、ガラス落とし		付属金物一式、7mm膳板、スリルス下枠、7mm水切り、ガラス落とし		付属金物一式、7mm膳板、スリルス下枠、7mm水切り、ガラス落とし		付属金物一式、7mm膳板、スリルス下枠、7mm水切り、ガラス落とし		付属金物一式、7mm膳板、スリルス下枠、7mm水切り、ガラス落とし		付属金物一式、7mm膳板、スリルス下枠、7mm水切り、ガラス落とし		付属金物一式、7mm膳板、スリルス下枠、7mm水切り、ガラス落とし	
備考		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-		-	
その他		建具・枠撤去		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)		建具撤去(枠残し)	
凡例		建具名称		ガラス種別		材質		仕上		特記事項		W, Hの寸法の押え		ガラス羽根断面及びアングカット形状		出入口ドア枠形状		出入口ドア枠形状		出入口ドア枠形状		出入口ドア枠形状		出入口ドア枠形状		出入口ドア枠形状		出入口ドア枠形状	
SSD: スリルス製		FL: 7mm板ガラス		HFL: 熱線吸収板ガラス		W: 木		SOP: 合成樹脂調合ペイント		・外倒し窓・突出し窓: 開き角度 45°		窓		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
AD: 7mm強化合金製		F: 型板ガラス		HR: 熱線反射板ガラス		P: 合成樹脂		EP: 合成エポキシペイント		・建具枠・扉と同材・同仕上		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
AW: 7mm強化合金製窓		D: 複層ガラス		HFW: 網入り熱線吸収板ガラス		AL: 7mm強化		FE: 7mm熱線樹脂フィルム		・引戸・開き扉は、原則戸当たりゴムを設置		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
SD: 鋼製扉(1.6mm以上)		L: 合せガラス		HRW: 網入り熱線反射板ガラス		SS: ステンレス		AE: 7mm系ガラス		・硝子止めは、木製建具を除き全て樹脂とする。		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
FSD: 鋼製扉(1.6mm以上) 防火戸		PW: 網入りみがき板ガラス		HHR: 高性能熱線反射ガラス		S: スチール		LE: ラッカーエマルジョン		・外部がガラス製防犯網(26x18)取り付けとし、設備が外合部は、樹脂とする。		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
LSD: 軽量鋼製扉(0.8mm以上)		FW: 網入りみがき板ガラス		TP: 強化ガラス(参考: 樹脂ガラス)		CL: クリアガラス		PUC: 6mm系ガラス		・ドア取付部分は、全て戸当りを設ける。		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
WD: 木製扉		PLW: 網入りみがき板ガラス		GB: ガラスロック		K: 硬質塩ビ(既製品)		SQL: スリットガラス		・金物類は見本品提示の上、監督員の承諾を得ること。		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
SLW: 移動間仕切り		FLW: 網入りみがき板ガラス		FT: 超耐火熱結晶化ガラス		WW: 植物油ワックス		AHP: 水性反応硬化形		・建具施工図を作成の上、監督員の承諾を得ること。		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
WF: 木製格のみ		FLW: 網入りみがき板ガラス				AHP: 水性反応硬化形				・錠はOP-C認定錠を採用すること。		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
BT: 防煙垂壁										・ドア開口部: 電気錠(MIWA: AFF) 引戸用鍵錠		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
TB: トイレブース										・AD錠: 本錠り錠/ガラス錠		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
										・AD延焼の恐れのある屋内にガラス付		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
										・衝突防止ガラス: ステンレス製(両面)		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
										・洗面脱衣室・便所の扉はあかり窓付とする。		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
										■鍵: 便所はすべて表示錠・非常開放付とする。		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
										■特記なき場合、すべてに戸当たりを設ける。		ガラス		ガラス		A B C D E		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G		A B C D E F G	
図面特記																													
								</																					

符号・形式		AP 1-1	アルミパーテーション		AP 1-2	アルミパーテーション		AP 2-1	アルミパーテーション		AP 2-2	アルミパーテーション		AP 3	アルミパーテーション		AP 4-1	アルミパーテーション		AP 4-2	アルミパーテーション																												
形状																																																	
室名・箇所数		1階 技術準備室2、技術室(木工)、家庭科室(被服) 2階 音楽準備室B 4か所				2階 第1・2理科室 2か所				1階 技術準備室2、被服準備室、家庭科室(被服) 2階 理科準備室 4か所				2階 第1・2理科室 2か所				1階 技術室(木工)、家庭科室(被服)、2階 理科室A・B 4か所				1階 技術準備室1 2階 理科準備室B、会議室 3か所				2階 理科準備室A 1か所																							
材質		7&M 見込75、腰:ラワン合板t=5.5フッツu SOP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:ラワン合板t=5.5フッツu SOP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:ラワン合板t=5.5フッツu SOP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:ラワン合板t=5.5フッツu SOP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:ラワン合板t=5.5フッツu SOP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:ラワン合板t=5.5フッツu SOP(グ'ラスク'ル充填)																											
硝子		窓:スリガ'ラ3mm、ランマ:FL2.出入口窓:スリガ'ラ2mm				窓:スリガ'ラ3mm、ランマ:FL2.出入口窓:スリガ'ラ2mm				窓:スリガ'ラ3mm、ランマ:FL2.出入口窓:スリガ'ラ2mm				窓:スリガ'ラ3mm、ランマ:FL2				出入口:スリガ'ラ2mm、ランマ:FL2				出入口:スリガ'ラ2mm、ランマ:FL2																											
付属金物		付属金物一式、3周7&M隠板(廊下側上部のみ7&Mアング'ル)、ステンスレール7&Mカ'ラリ				付属金物一式、3周7&M隠板(廊下側上部のみ7&Mアング'ル)、ステンスレール7&Mカ'ラリ				付属金物一式、3周7&M隠板(廊下側上部のみ7&Mアング'ル)、ステンスレール7&Mカ'ラリ				付属金物一式、3周7&M隠板(廊下側上部のみ7&Mアング'ル)、ステンスレール7&Mカ'ラリ				付属金物一式、3周7&M隠板(廊下側上部のみ7&Mアング'ル)、ステンスレール7&Mカ'ラリ				付属金物一式、3周7&M隠板(廊下側上部のみ7&Mアング'ル)、ステンスレール7&Mカ'ラリ																											
備考		-				-				-				-				-				-																											
その他		撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)																											
符号・形式		AP 5	アルミパーテーション		AP 6	アルミパーテーション		AP 7	アルミパーテーション		AP 8	アルミパーテーション		AP 9-1	アルミパーテーション		AP 9-2	アルミパーテーション		AP 10	アルミパーテーション																												
形状																																																	
室名・箇所数		1階 家庭科室(調理) 1か所				1階 家庭科室(調理) 1か所				1階 技術室(金工) 1か所				1階 技術室(金工)、2階 楽器室 2か所				1階 コンピュータ-教室1 1か所				2階 図書準備室 1か所				1階 コンピュータ-教室1、2階 図書室 2か所																							
材質		7&M 見込75、腰:ラワン合板t=5.5フッツu SOP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:石綿ケイ酸板t=6 VEP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:石綿ケイ酸板t=6 VEP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:石綿ケイ酸板t=6 VEP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:ラワン合板t=5.5フッツu SOP(グ'ラスク'ル充填) 掲示板7フッツu合板t=5.5+ヒ'ムルダ'ー貼り				7&M 見込75、腰:ラワン合板t=5.5フッツu SOP(グ'ラスク'ル充填)																											
硝子		窓:スリガ'ラ3mm、ランマ:FL2.出入口窓:スリガ'ラ2mm				窓:スリガ'ラ2mm、ランマ:FL2.出入口窓:スリガ'ラ2mm				窓:スリガ'ラ2mm、ランマ:FL2.出入口窓:スリガ'ラ2mm				出入口窓:スリガ'ラ2mm				ランマ:FL2.出入口窓:スリガ'ラ2mm				ランマ:FL2.出入口窓:スリガ'ラ2mm																											
付属金物		付属金物一式、3周7&M隠板(廊下側上部のみ7&Mアング'ル)、ステンスレール7&Mカ'ラリ				付属金物一式、3周7&M隠板(廊下側上部のみ7&Mアング'ル)、ステンスレール7&Mカ'ラリ				付属金物一式、3周7&M隠板(廊下側上部のみ7&Mアング'ル)、ステンスレール7&Mカ'ラリ				付属金物一式、3周7&M隠板(廊下側上部のみ7&Mアング'ル)、ステンスレール7&Mカ'ラリ				付属金物一式、左右7&M隠板、上下7&Mアング'ル、ステンスレール7&Mカ'ラリ				付属金物一式、左右7&M隠板、上下7&Mアング'ル、ステンスレール7&Mカ'ラリ																											
備考		-				-				-				-				-				-																											
その他		撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)																											
符号・形式		AP 11	アルミパーテーション		AP 12	アルミパーテーション		AP 13	アルミパーテーション		AP 14	アルミパーテーション		AP 15	アルミパーテーション		AP 16	アルミパーテーション																															
形状																																																	
室名・箇所数		1階 コンピュータ-教室2、2階 図書室 2か所				1階 コンピュータ-教室1・2、2階 図書室 4か所				1階 家庭科室(調理)、染色実験室 2か所				2階 音楽室B 1か所				2階 染色実習室、調理準備室 2か所				1階 家庭科室(被服) 1か所																											
材質		7&M 見込75、腰:ラワン合板t=5.5フッツu SOP(グ'ラスク'ル充填) 掲示板7フッツu合板t=5.5+ヒ'ムルダ'ー貼り				7&M 見込75、腰:ラワン合板t=5.5フッツu SOP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:石綿ケイ酸板t=6 VEP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:石綿ケイ酸板t=6 VEP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:石綿ケイ酸板t=6 VEP(グ'ラスク'ル充填)				7&M 見込75、腰:ラワン合板t=5.5フッツu SOP(グ'ラスク'ル充填) 掲示板7フッツu合板t=5.5+ヒ'ムルダ'ー貼り																											
硝子		ランマ:FL2.出入口窓:スリガ'ラ2mm				窓:スリガ'ラ3mm、ランマ:FL2				出入口窓:スリガ'ラ2mm				出入口窓:スリガ'ラ2mm				出入口:スリガ'ラ2mm、ランマ:FL2				ランマ:FL2.出入口窓:スリガ'ラ2mm																											
付属金物		付属金物一式、左右7&M隠板、上下7&Mアング'ル、ステンスレール7&Mカ'ラリ				付属金物一式、左右7&M隠板、上下7&Mアング'ル				付属金物一式、3周7&M隠板、ステンスレール、7&Mカ'ラリ				付属金物一式、3周7&M隠板、ステンスレール				付属金物一式、3周7&M隠板(廊下側上部のみ7&Mアング'ル)、ステンスレール7&Mカ'ラリ				付属金物一式、3周7&M隠板(廊下側上部のみ7&Mアング'ル)、ステンスレール7&Mカ'ラリ																											
備考		-				-				-				-				-				-																											
その他		撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)																											
凡例		建具名称		ガラス種別		材種		仕上		特記事項												W,Hの寸法の押え				ガラス引根断面及びアング'ルカット形状												出入口ドア一枠形状											
SSD: ステンレス製扉		FL: 7&Mト板ガラス		HFL: 熱線吸収板ガラス		P: 木		SOP: 合成樹脂調合ペイント		・マナーキ装置 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿												窓				ガラリ				A B C D E				A B C D E F G				A B C D E F G H I											
AD: 7&Mニッケル合金製扉		L: 型板ガラス		HR: 熱線反射板ガラス		W: 合成樹脂		EP: 合成樹脂		・建具開き勝手は、平面図による。																																							
AW: 7&Mニッケル合金製窓		D: 複層ガラス		HFW: 網入り熱線吸収板ガラス		AL: 7&Mニッケル		FE: 7&M酸樹脂ケイ酸		・硝子止めは、木製建具を除き全てシリッジする。																																							
SD: 鋼製扉(1.6mm以上)		L: 合せガラス		HRW: 網入り熱線反射板ガラス		SS: ステンレス		AE: 7&M系ケイ酸		・外部がシリッジに製防虫網(＃26x18)取り付けとし、設備ドア外部は、フロッグとする。																																							
FSD: 鋼製扉(1.6mm以上)防火戸		PW: 網入りみき板ガラス		HHR: 高性能熱線反射ガラス		S: スチール		LE: ヲカケケイ酸		・ドア取付部分は、全て戸当りを設ける。																																							
LSD: 軽量鋼製扉(0.8mm以上)		PLW: 網入りみき板ガラス		TP: 強化ガラス(参考:フロッグ5'x10')		K: 硬質塩ビ(既製品)		CL: クリアアクリル		・金物類は見本品提示の上、監督員の承諾を得ること。																																							
WD: 木製扉		FLW: 線入り型板ガラス		GB: ガラスロック				PUC: ポリウレタン系シリッジ		・建具施工図を作成の上、監督員の承諾を得ること。																																							
SLW: 移動間仕切り				FT: 超耐火熱結晶化ガラス				SOL: ステンレスケイ酸		・番錠形状は、内部は(B)、外部は(E)、防音扉は(D)を基本とする。																																							
SF: 鋼製枠のみ								WW: 植物油ワックス		・ドアアヒール(DC)は、部屋側取付を基本とし、特記なきは防火戸を除きスリッジ付きとする。																																							
WF: 木製枠のみ								AHP: 水性反応硬化型7&M樹脂塗料		・7&Mアヒール、7&M隠板は結露受け型とする。																																							
BT: 防煙垂壁										・マナーキ、逆マナーキの構成は監理者の指示による。																																							
TB: トイレブース																																																	
図面特記																								設計補助		工事名称		設計年月日		図面番号																			
																										小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事		2024.3		AK-25																			
																										建具表2(改修前)		縮尺		A1=1/50 A3=1/100																			

符号・形式		SD 1		くぐり戸付き両開き甲種防火戸		SD 2		くぐり戸付き両開き甲種防火戸		SD 3		両開き防音ドア		SD 4		片開き戸		SD 5		片開き戸					
形状																									
室名・箇所数		1・2階 廊下		2か所		1・2階 階段		2か所		2階 音楽室A・B		2か所		2階 理科準備室内薬品庫		1か所		1階 女子便所、染色実習室、技術準備室 2階 倉庫、理科準備室		5か所					
材質		建具:ｽｽﾞｰﾎﾟﾘ1.6ﾌﾗｯｼｭ SOP 見込50、枠:ｽｽﾞｰﾎﾟﾘ1.6 見込120 SOP				建具:ｽｽﾞｰﾎﾟﾘ1.6ﾌﾗｯｼｭ SOP 見込50、枠:ｽｽﾞｰﾎﾟﾘ1.6 見込120 SOP				建具:ｽｽﾞｰﾎﾟﾘ1.6ﾌﾗｯｼｭ ｸﾞﾗｽｰﾎﾟﾘ50+ﾋﾞｰﾎﾟﾘｰ張り(ｽﾃﾝﾚｽ化粧釘打ち) 框:ｽﾃﾝﾚｽt=1.6 HL 加工 見込50、枠:ｽｽﾞｰﾎﾟﾘ1.6 見込120 SOP				建具:ｽｽﾞｰﾎﾟﾘ1.6ﾌﾗｯｼｭ ﾌﾗﾝｸﾞﾙ戸 SOP、枠:ｽｽﾞｰﾎﾟﾘ1.6 SOP				建具:ｽｽﾞｰﾎﾟﾘ1.6ﾌﾗｯｼｭ ﾌﾗﾝｸﾞﾙ戸 SOP、枠:ｽｽﾞｰﾎﾟﾘ1.6 SOP							
硝子		-				-				-				-				-							
付属金物		付属金物一式、ｽﾃﾝﾚｽﾌｵｯﾍﾟﾝﾄﾞ、ｽﾃﾝﾚｽｹｰｽﾞﾊﾝﾄﾞﾙ、順位調整器、戸袋付き、くぐり戸ﾌｵｯﾄﾍﾟﾝﾄﾞ、ｽﾃﾝﾚｽ沓づり				付属金物一式、ｽﾃﾝﾚｽﾌｵｯﾍﾟﾝﾄﾞ、ｽﾃﾝﾚｽｹｰｽﾞﾊﾝﾄﾞﾙ、順位調整器、戸袋付き、くぐり戸ﾌｵｯﾄﾍﾟﾝﾄﾞ、ｽﾃﾝﾚｽ沓づり				付属金物一式、ﾌｵｯﾍﾟﾝﾄﾞ、引手、ﾌﾗﾝｽ落し、戸・枠廻り4周t=7張りｽﾃﾝﾚｽ沓づり、ｼﾘﾝｸﾞｰ錠				付属金物一式、丁番、ｼﾘﾝｸﾞｰ錠、ｽﾃﾝﾚｽﾄﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ				付属金物一式、丁番、ｼﾘﾝｸﾞｰ錠、ｽﾃﾝﾚｽﾄﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ							
備考		煙感知器連動				煙感知器連動				-				-				-							
その他		既存のまま				既存のまま				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)							
符号・形式		WD 1		片開き戸		WD 2		片開き戸		WD 3		片開き戸		WW 1		4枚引違い金網戸		WW 2		引違い戸					
形状																									
室名・箇所数		1階 技術準備室1、被服準備室 2階 図書準備室、理科準備室A、B		6か所		1・2階 理科準備室内暗室		1か所		2階 音楽室A・B		2か所		1階 技術室(金工)機械室		1か所		2階 音楽室B		1か所					
材質		建具:ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5ﾌﾗｯｼｭ SOP 見込40				建具:ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5ﾌﾗｯｼｭ SOP 見込40				建具:有孔ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5ﾌﾗｯｼｭ SOP 見込40				建具:ｽﾌﾟﾙ SOP、金網 SOP 見込45				音楽室側 有孔ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5+一般室側 ﾑﾗﾝｸ合板t=5.5 ﾌﾗｯｼｭ SOP ｸﾞﾗｽﾌｵｰﾙ充填 見込36							
硝子		ｽﾘｶﾞﾗｽ2mm				ｽﾘｶﾞﾗｽ2mm				-				-				ｽﾘｶﾞﾗｽ2mm							
付属金物		丁番、ｽﾃﾝﾚｽ空錠、ﾄﾞｱｽﾄｯﾊﾟｰ、ｶﾞﾗﾘ				丁番、ｽﾃﾝﾚｽ空錠、ﾄﾞｱｽﾄｯﾊﾟｰ、ｶﾞﾗﾘ				丁番、ｽﾃﾝﾚｽ取手、ﾏｸﾞﾈｯﾄ2か所				ｽﾃﾝﾚｽﾚｰﾙ、ｽﾃﾝﾚｽ戸車、ｽﾃﾝﾚｽ引手				ｽﾃﾝﾚｽﾚｰﾙ、ｽﾃﾝﾚｽ戸車、ｽﾃﾝﾚｽ引手							
備考		-				-				-				-				-							
その他		撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)				撤去(枠とも)							
符号・形式		TB 1		トイレブース		TB 2		トイレブース																	
形状																									
室名・箇所数		1階 女子便所		2か所		1階 男子便所		2か所																	
材質		ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5ﾌﾗｯｼｭ SOP 見込40				ﾌﾗﾝｸ合板t=5.5ﾌﾗｯｼｭ SOP 見込40																			
硝子		-				-																			
付属金物		ｽﾃﾝﾚｽﾁｬｲﾝﾙ、ｽﾃﾝﾚｽﾌﾗﾝｸﾞﾙ、ｽﾃﾝﾚｽ頭つなぎ、ｽﾄﾗｲﾌ、戸当り、表示錠、取手、丁番、ﾏｸﾞﾈｯﾄ				ｽﾃﾝﾚｽﾁｬｲﾝﾙ、ｽﾃﾝﾚｽﾌﾗﾝｸﾞﾙ、ｽﾃﾝﾚｽ頭つなぎ、ｽﾄﾗｲﾌ、戸当り、表示錠、取手、丁番、ﾏｸﾞﾈｯﾄ																			
備考		-				-																			
その他		撤去				撤去																			
凡例		建具名称		ｶﾞﾗｽ種別		材種		仕上		特記事項		W,Hの寸法の押え		窓		ガラリ		ｶﾞﾗｽ引羽根断面及びﾌﾗﾝｸﾞｰｶｯﾄ形状		出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		出入口ﾄﾞｱｰ枠形状		出入口ﾄﾞｱｰ枠形状	
		SSD: ステンレス製扉 AD: ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製扉 AW: ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製窓 SD: 鋼製扉 (1.6mm以上) FSD: 鋼製扉 (1.6mm以上) 防火戸 LSD: 軽量鋼製扉 (0.8mm以上) WD: 木製扉 SLW: 移動間仕切り SF: 鋼製枠のみ WF: 木製枠のみ BT: 防煙垂壁 TB: トイレブース		FL: ｱﾎﾞｰﾄﾞ板ｶﾞﾗｽ AD: 5型板ｶﾞﾗｽ D: 複層ｶﾞﾗｽ L: 合せｶﾞﾗｽ PW: 網入りみぎき板ｶﾞﾗｽ FW: 網入り型板ｶﾞﾗｽ FLW: 線入り型板ｶﾞﾗｽ		HFL: 熱線吸収板ｶﾞﾗｽ HR: 熱線反射板ｶﾞﾗｽ HFW: 網入り熱線吸収板ｶﾞﾗｽ HRW: 網入り熱線反射板ｶﾞﾗｽ HHR: 高性能熱線反射ｶﾞﾗｽ TP: 強化ｶﾞﾗｽ (参考: ｱﾎﾞｰﾄﾞ板) GB: ｶﾞﾗｽロック FT: 超耐火熱結晶化ｶﾞﾗｽ		W: 木 P: 合成樹脂 AL: ｱﾙﾐﾆｳﾑ AE: ｱｸﾘﾙ系ﾏﾃﾘｱﾙ S: スﾃｰﾂﾙ K: 硬質塩ビ (既製品)		SOP: 合成樹脂調合ﾍﾞｲﾝﾄ EP: 合成ﾍﾞｲﾝﾄ FE: ｱｸﾘﾙ樹脂ﾏﾃﾘｱﾙ AE: ｱｸﾘﾙ系ﾏﾃﾘｱﾙ LE: ﾙｯｶｰﾍﾞｰﾙ CL: ｸﾘｱﾌﾗｯｸ PUC: ｶﾞﾗｽｸﾘｱ系ｸﾘｱ SCL: スﾃｲｸﾞﾘﾌﾗｯｸ WW: 植物油ﾌﾞﾗｯｸ AHP: 水性反応硬化形 ｱｸﾘﾙ樹脂塗料		・ﾏｽｸｰｰ装置 ○要・不要 ・建具開き勝手は、平面図による。 ・硝子止めは、木製建具を除き全てｼｰﾘﾝｸﾞする。 ・外部ｶﾞﾗｽｽﾃﾝﾚｽ製防虫網 (＃26x18) 取り付けとし、設備ｶﾞﾗｽ外全部は、ﾌﾗｯｼﾝｸﾞとする。 ・ﾄﾞｱ取付部分は、全て戸当りをつける。 ・金物類は見本品提示の上、監督員の承諾を得ること。 ・建具施工図を作成の上、監督員の承諾を得ること。 ・番付形状は、内部は(B)、外部は(E)、防音扉は(D)を基本とする。 ・錠はOP-C認定錠ｼｰﾘﾝｸﾞﾏｰｸとする。 ・ﾄﾞｱﾌｾｯﾄ(DC)は、部屋側取付を基本とし、特記無きは防火戸を除きｽﾄｯﾌﾟ付きとする。 ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ、ｱﾙﾐﾆｳﾑ板は結露受け型とする。 ・ﾏｽｸｰｰ、逆ﾏｽｸｰｰの構成は監理者の指示による。		・外倒し窓・突出し窓: 開き角度 45° ・隠蔽開放装置ﾎｰﾚｰﾀｰ仕様 (ﾌｳｯｸｳｯｸ式) H=FL+1,300 ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ廻り: 絶縁材取付 ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ: 絶縁材取付 ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ水切: 両端部汚れ防止用立上り付 ・網戸: ｸﾗﾝﾍﾞｯﾄ ・木製ﾊｰﾄﾞｱ: 50kg以上対応ﾊｰﾄﾞ ・ｸﾚｯﾄ位置 FL+1500以下 ・住戸入口部: 電気錠 (MIWA: AFF) 引戸用鍵錠 ・AD鍵: 本締り錠/ｼﾘﾝｸﾞｰｶｯﾄ ・AD延焼の恐れのあるﾗｲﾝ内ｶﾞﾗｽFD付 ・衝突防止ｼｰﾙ: スﾃﾝﾚｽ製 (両面)		・建具枠: 扉と同材・同仕上 ・引戸・開き扉は、原則戸当りｺﾞﾑを設置		W,Hの寸法の押え 窓 ガラリ 出入口ﾄﾞｱｰ枠形状 							



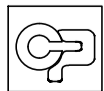
工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

壁仕上凡例	
記号	仕 上
(A)	GB-D t=9.5 + プラスターボード t=24 LGS下地共撤去
(B)	GB-D t=9.5 LGS下地共撤去
(C)	DR t=19(キューブ) + 有孔石膏ボード t=9 天井裏グラスウールt=150敷込み LGS下地共撤去
(D)	石綿(酸加アルミ板t=6(目透し) + プラスターボード t=24 LGS下地共撤去
(E)	石綿(酸加アルミ板t=6(目透し) + GB-R t=9 LGS下地共撤去
(F)	ドライバースター塗り 既存のまま
(G)	バートメント金ゴテ 既存のまま
(H)	コンクリート打放しの上、吹付け 仕上げ撤去
(I)	コンクリート打放しの上、合成樹脂エポキシ砂壁状吹付材 既存のまま
(J)	有孔石膏ボード t=9の上、布カミ張り LGS下地共撤去
(K)	バートメント金ゴテの上、布カミ張り 既存のまま
(L)	DR t=12(直張り) LGS下地共撤去
(M)	下り壁見切り 木製210×30 OSCL 撤去
(N)	磁器質タイル 撤去
(O)	アクリルボード 撤去
(CH****)	FLからの天井高さ
CB	カーテンボックス



1階天井伏図 1/100

図面特記



株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

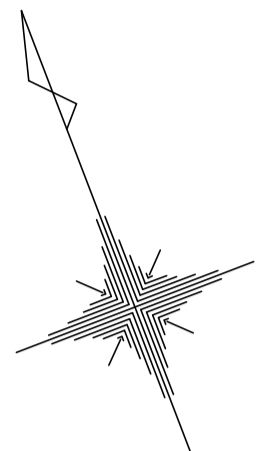
設計補助

工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 1階天井伏図(改修前)

設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/100 A3=1/200

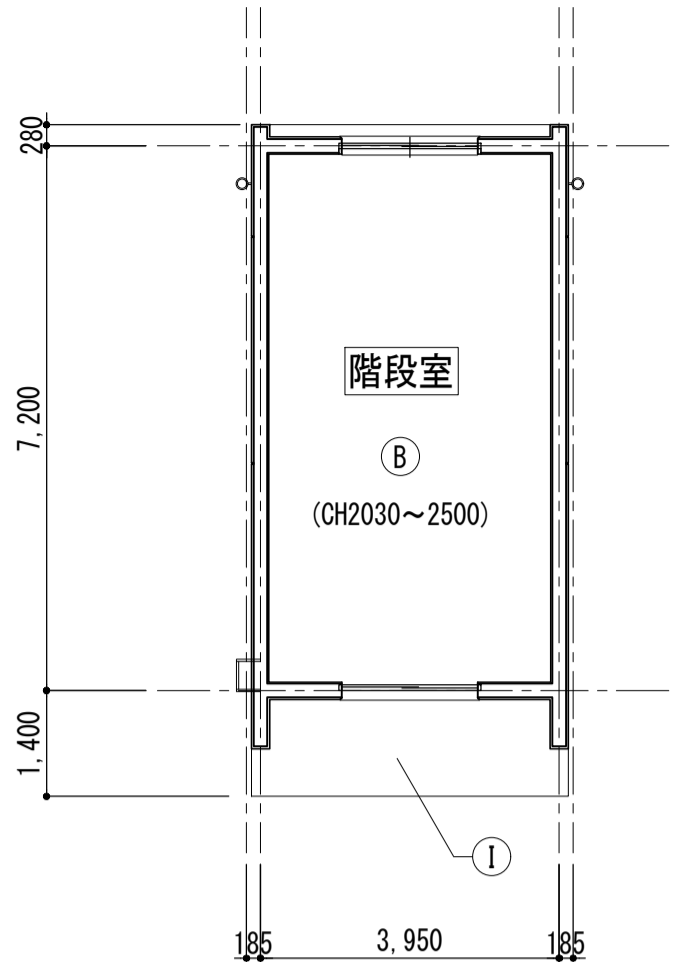
図面番号

AK-27

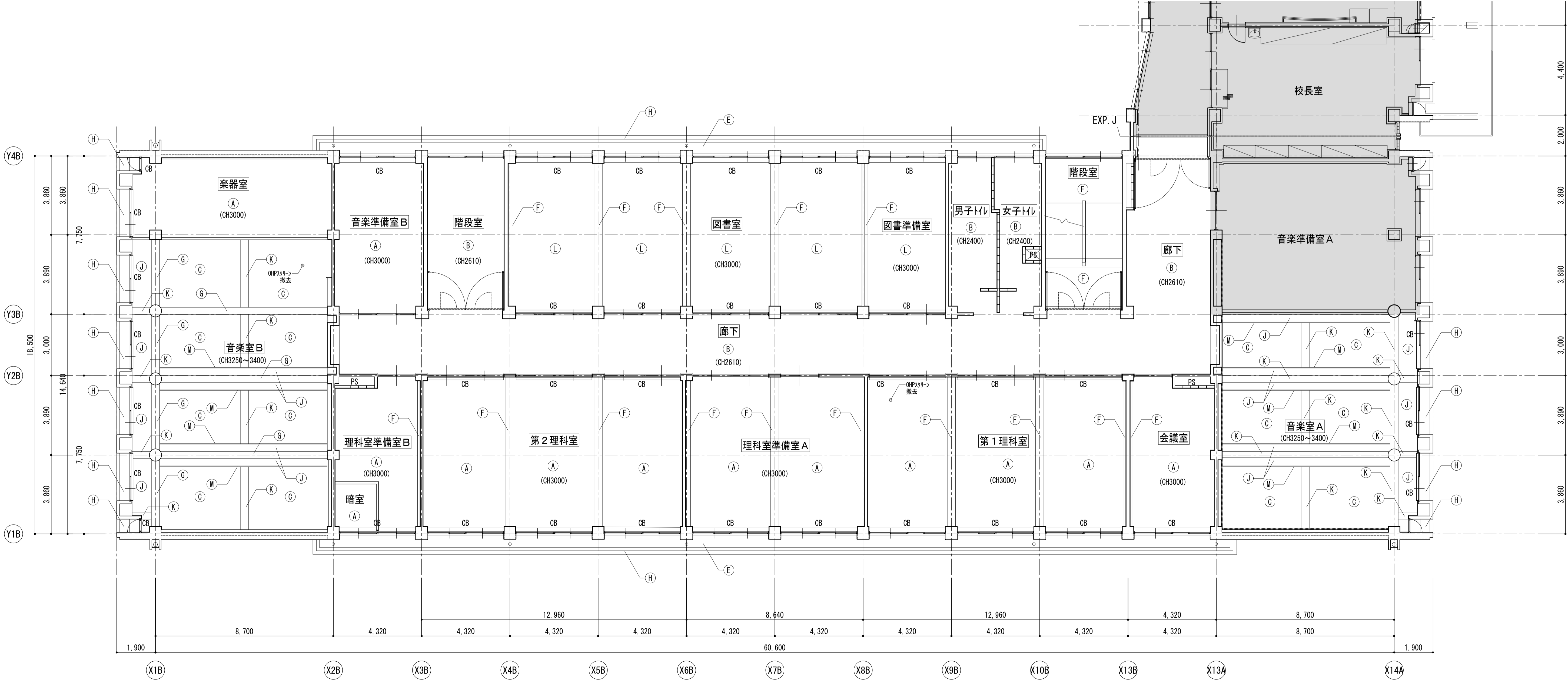


工事対象外範囲(管理・普通教室棟)を示す。

壁仕上凡例	
記号	仕 上
(A)	GB-D t=9.5 + プラスターボード t=24 LGS下地共撤去
(B)	GB-D t=9.5 LGS下地共撤去
(C)	DR t=19(キューブ) + 有孔石膏ボード t=9 天井裏がラスカー t=150敷込み LGS下地共撤去
(D)	石綿(酸加減)板 t=6(目透し) + プラスターボード t=24 LGS下地共撤去
(E)	石綿(酸加減)板 t=6(目透し) + GB-R t=9 LGS下地共撤去
(F)	ドローイング塗り 既存のまま
(G)	パライトル外金ゴテ 既存のまま
(H)	コンクリート打放しの上、吹付け 仕上げ撤去
(I)	コンクリート打放しの上、合成樹脂(スリ)砂壁状吹付材 既存のまま
(J)	有孔石膏ボード t=9の上、布加ス張り LGS下地共撤去
(K)	パライトル外金ゴテの上、布加ス張り 既存のまま
(L)	DR t=12(直張り) LGS下地共撤去
(M)	下り壁見切り 木製210×30 OSCL 撤去
(N)	磁器質タイル 撤去
(O)	タイル(ハンド)タイル 撤去
(CH****)	FLからの天井高さ
CB	カーテンボックス



R階天井伏図 1/100



2階天井伏図 1/100

図面特記



株式会社

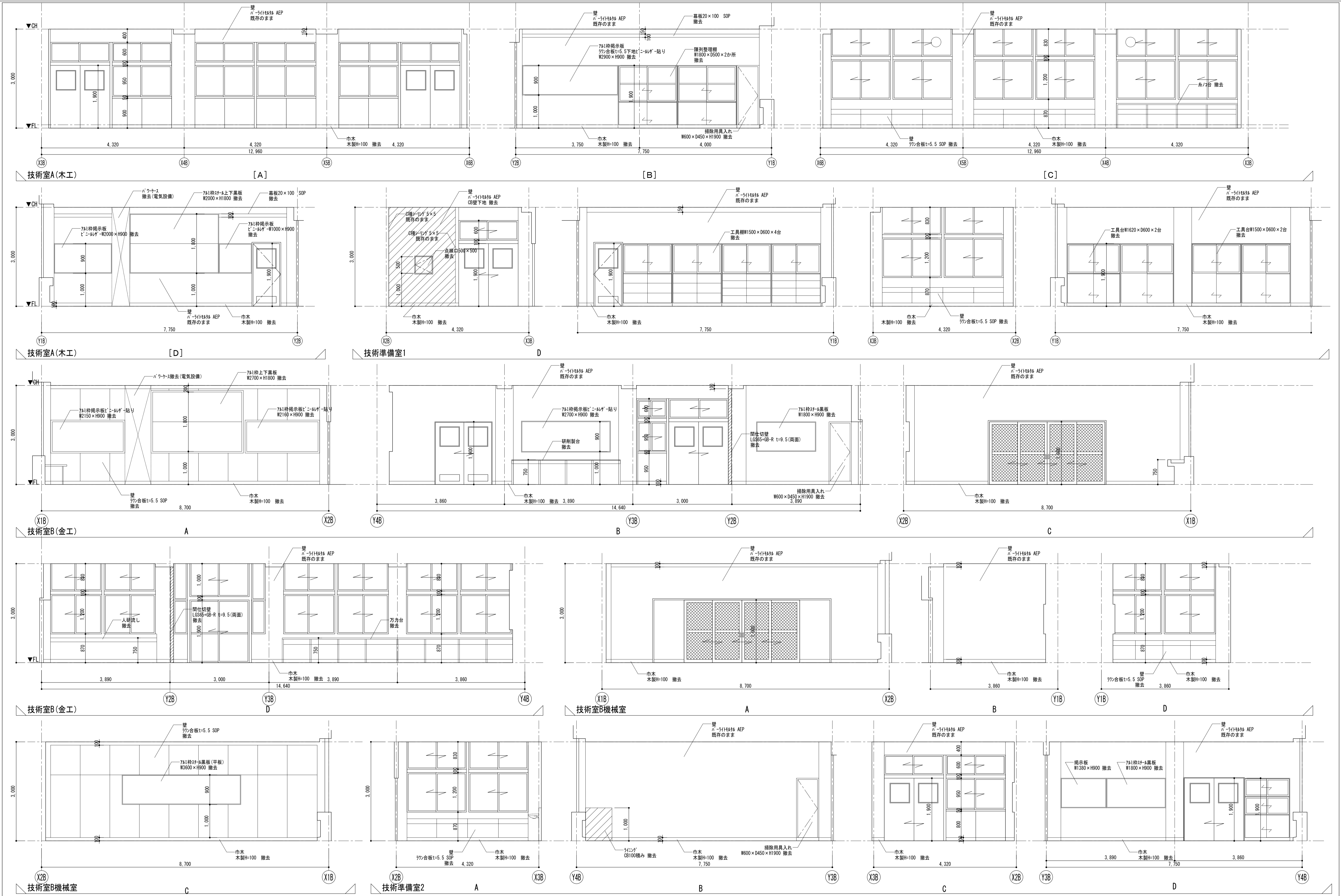
クレイズプラン

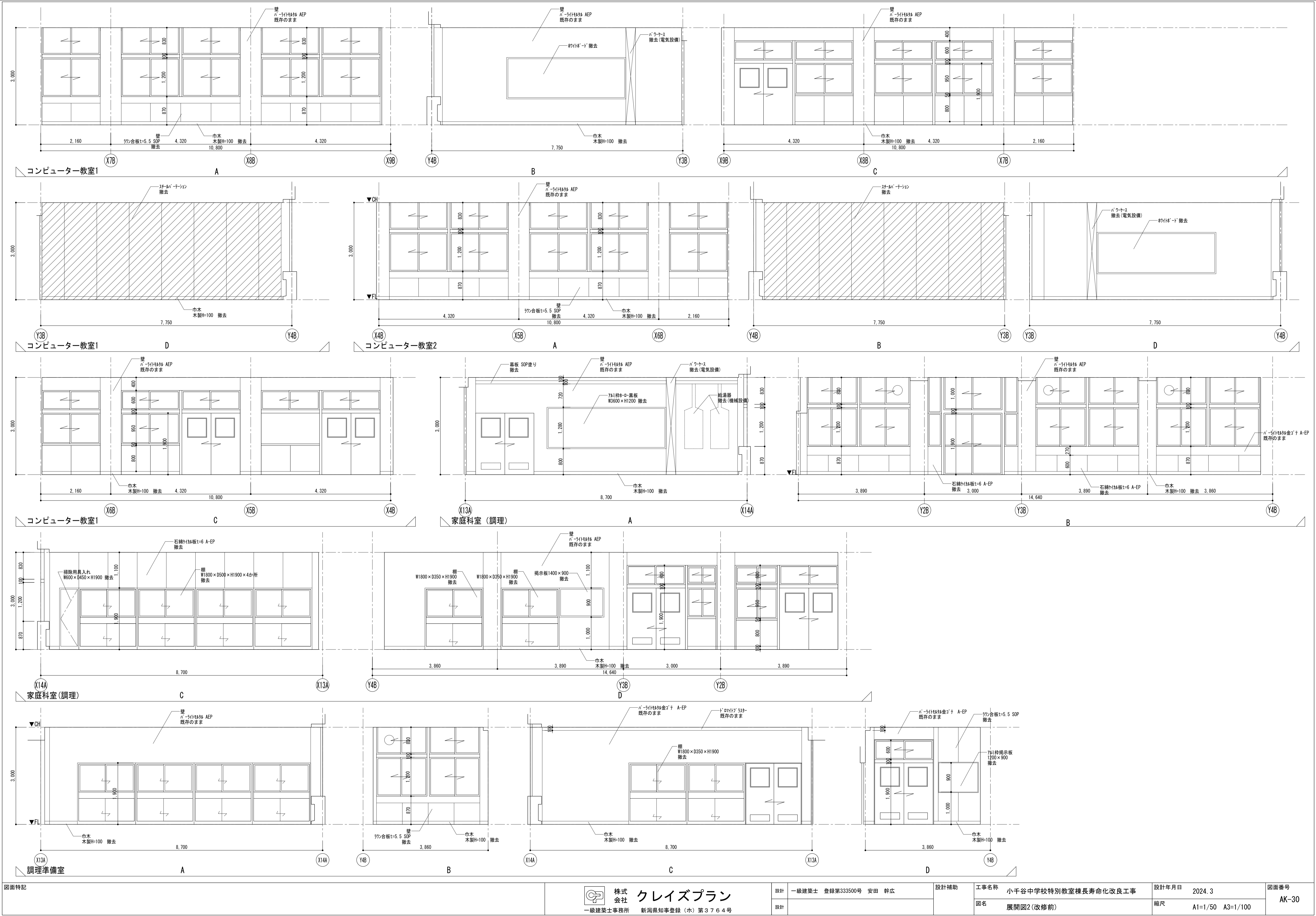
一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計	

設計補助	工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
	図名 2階天井伏図(改修前)

設計年月日 2024. 3	図面番号 AK-28
縮尺 A1=1/100 A3=1/200	





図面特記



株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号

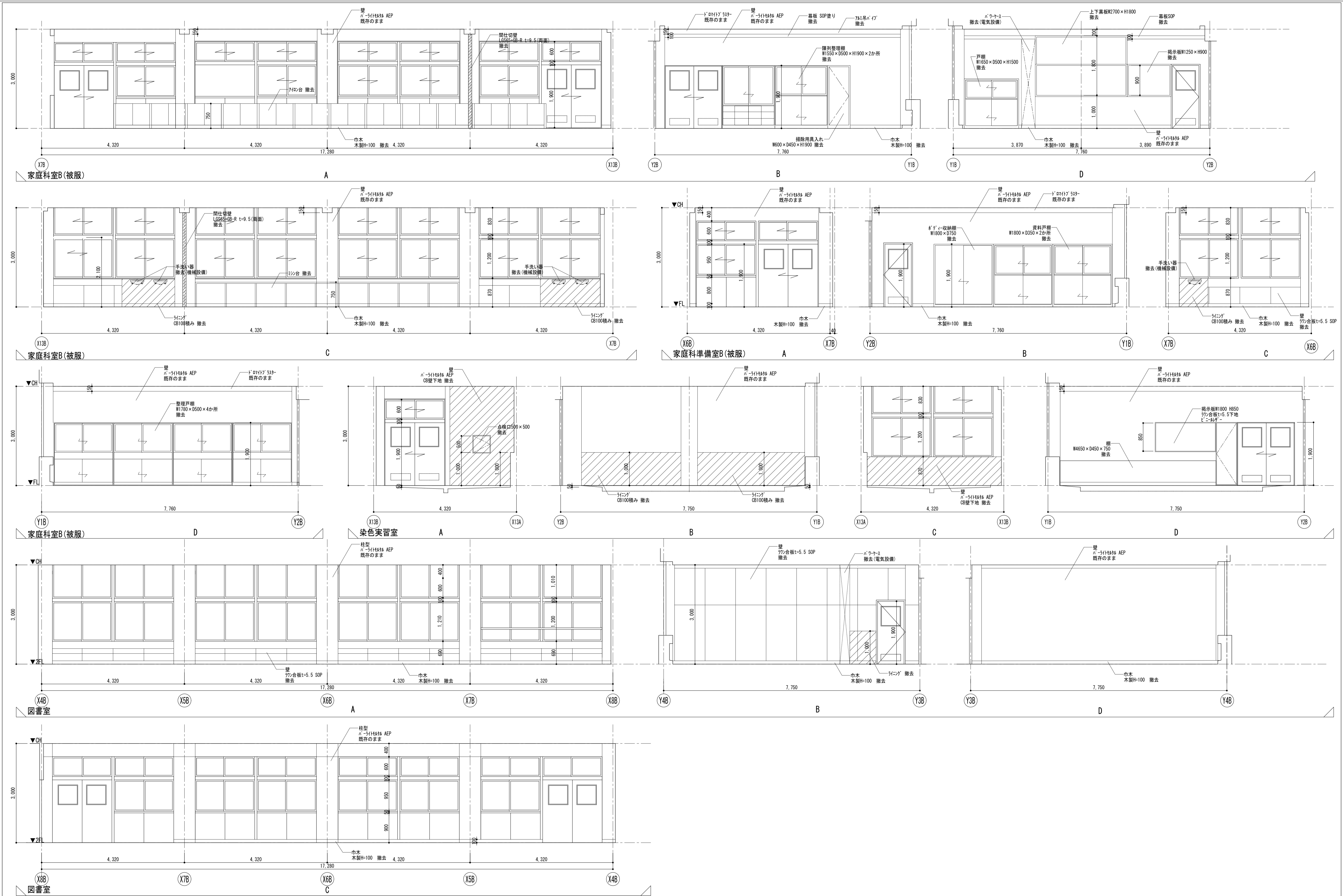
設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
設計

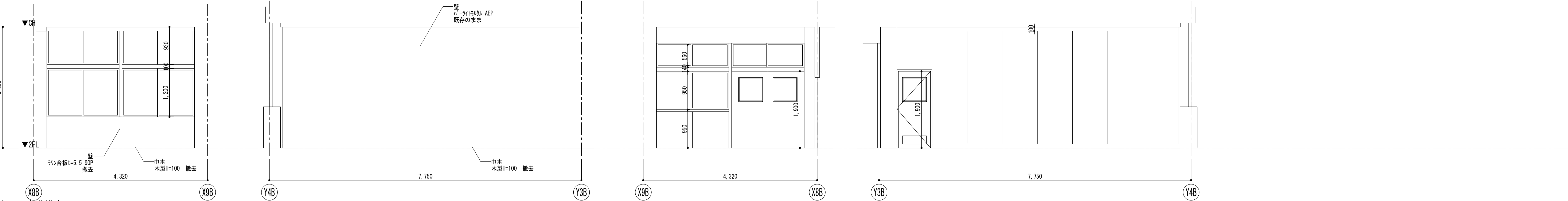
設計補助

工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
図名 展開図2(改修前)

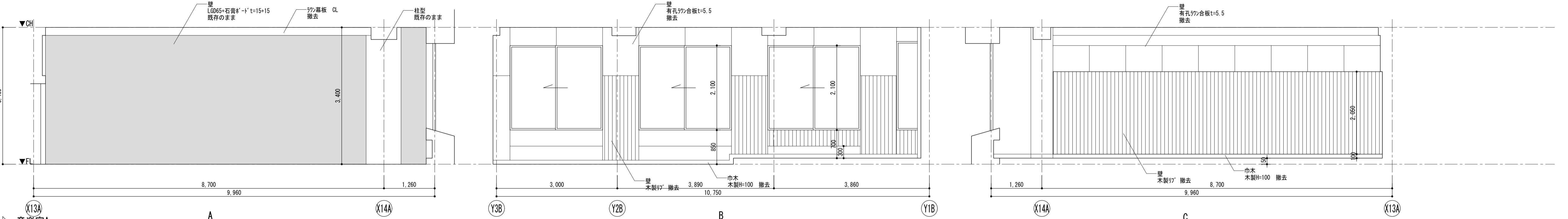
設計年月日 2024. 3
縮尺 A1=1/50 A3=1/100

図面番号
AK-30

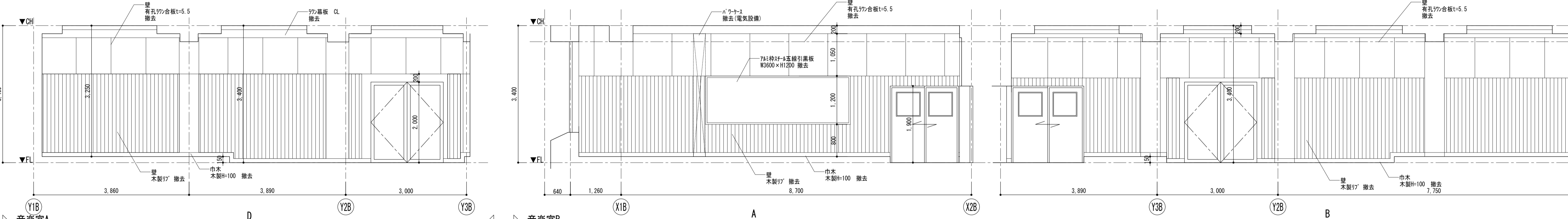




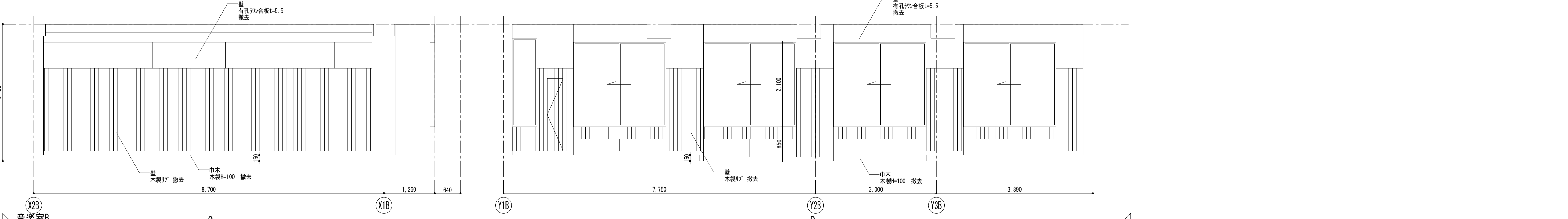
図書準備室



音楽室A

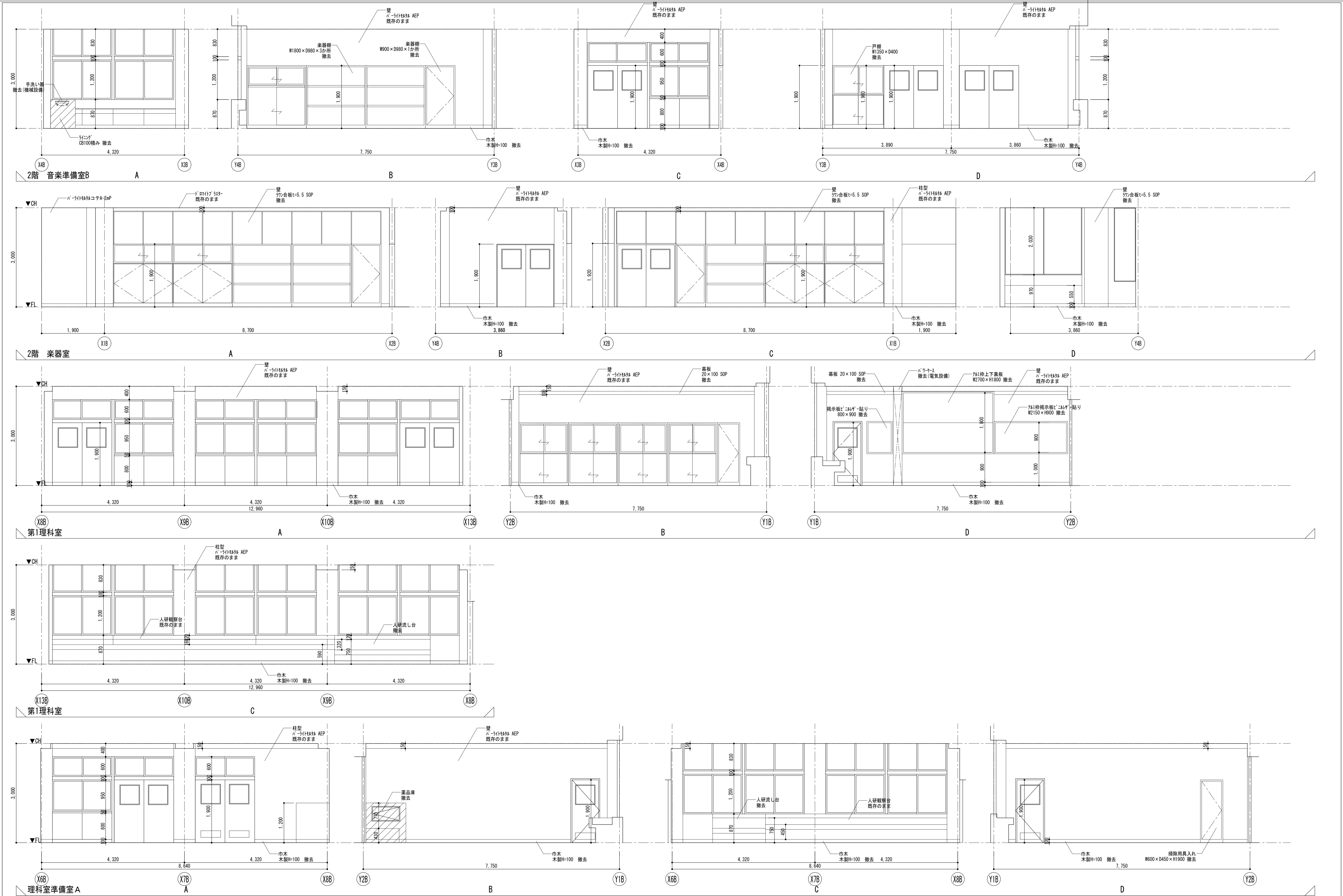


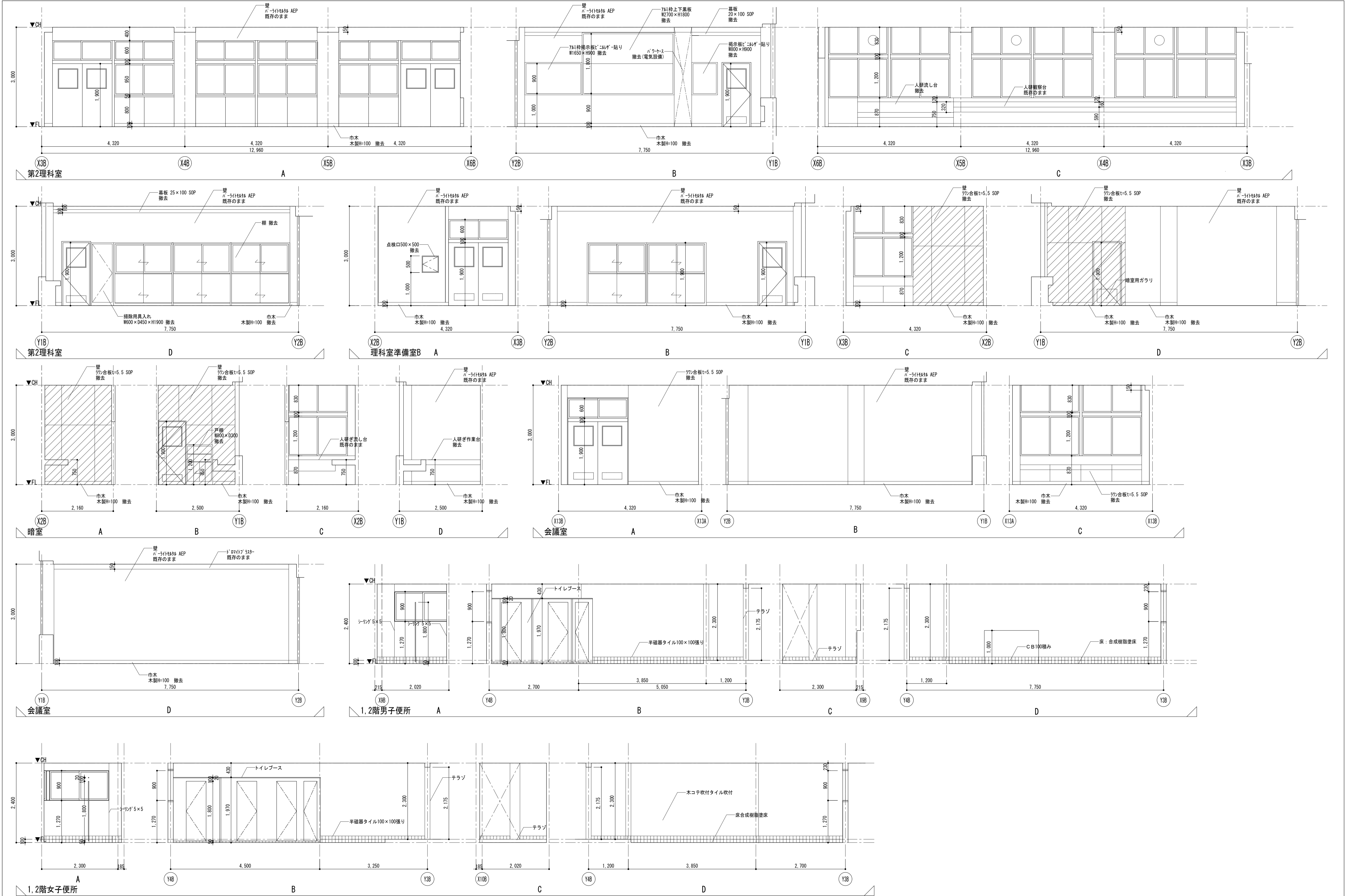
音楽室A



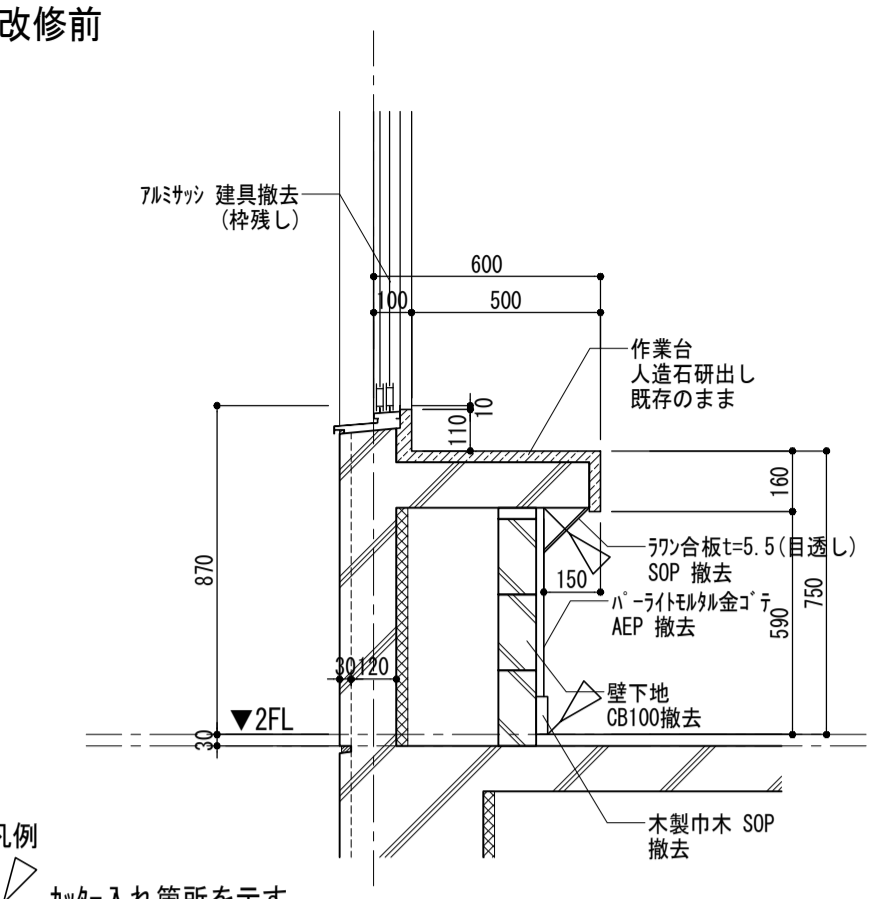

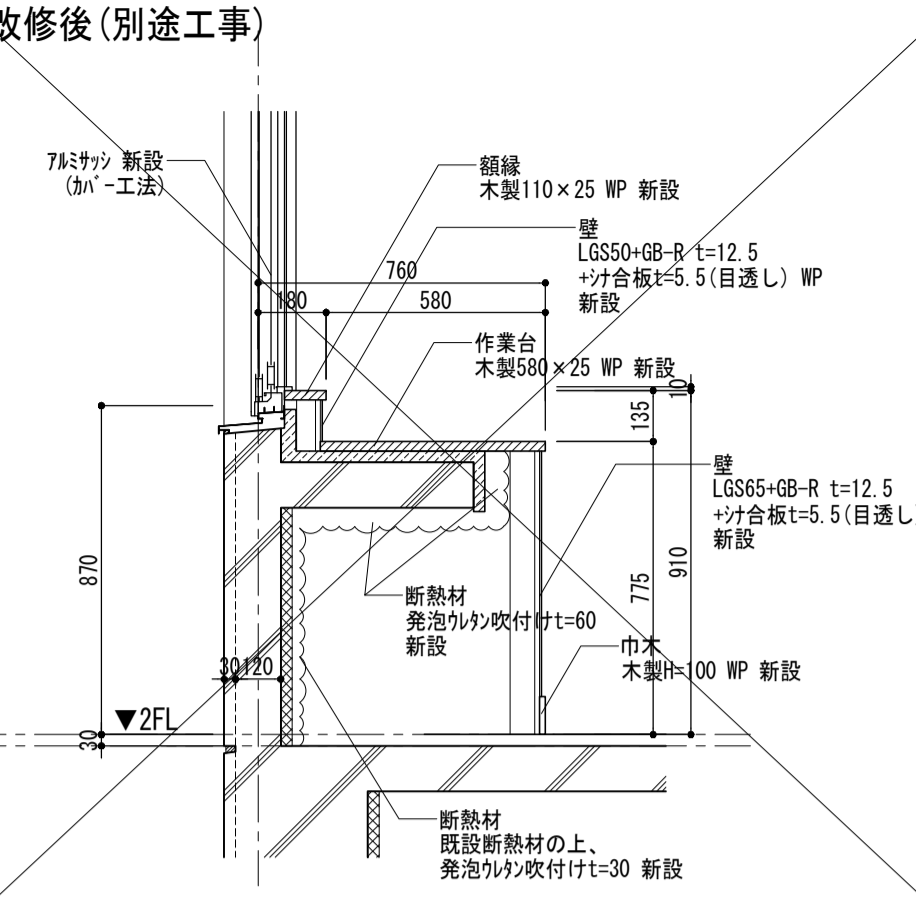
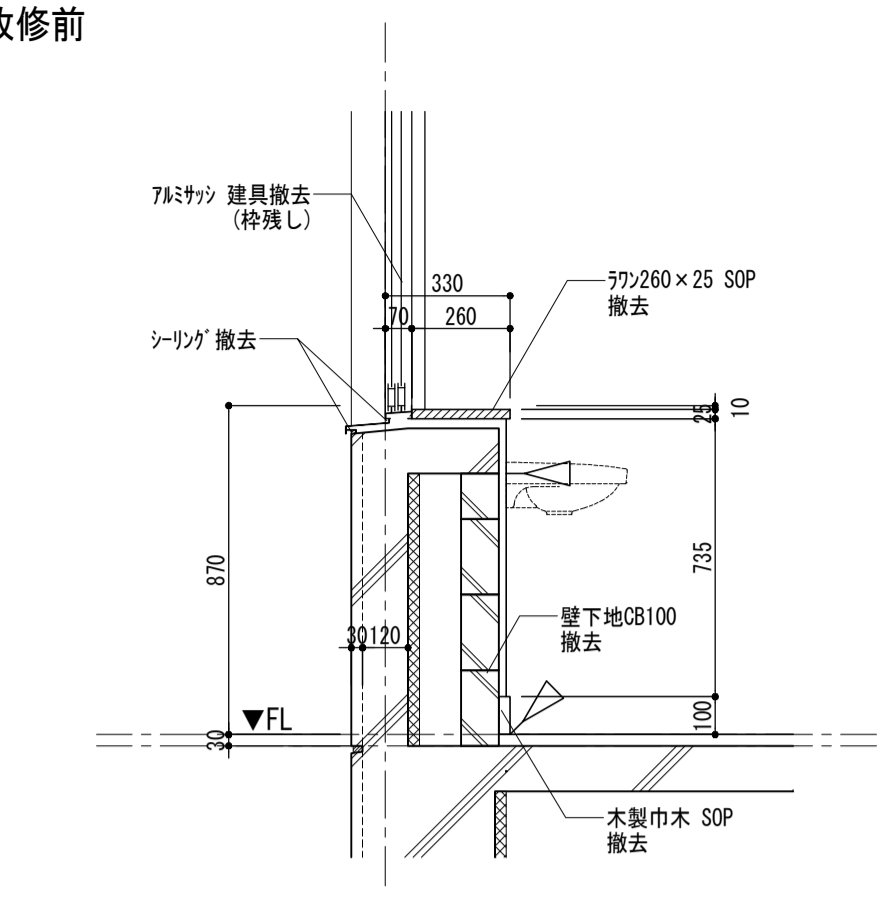
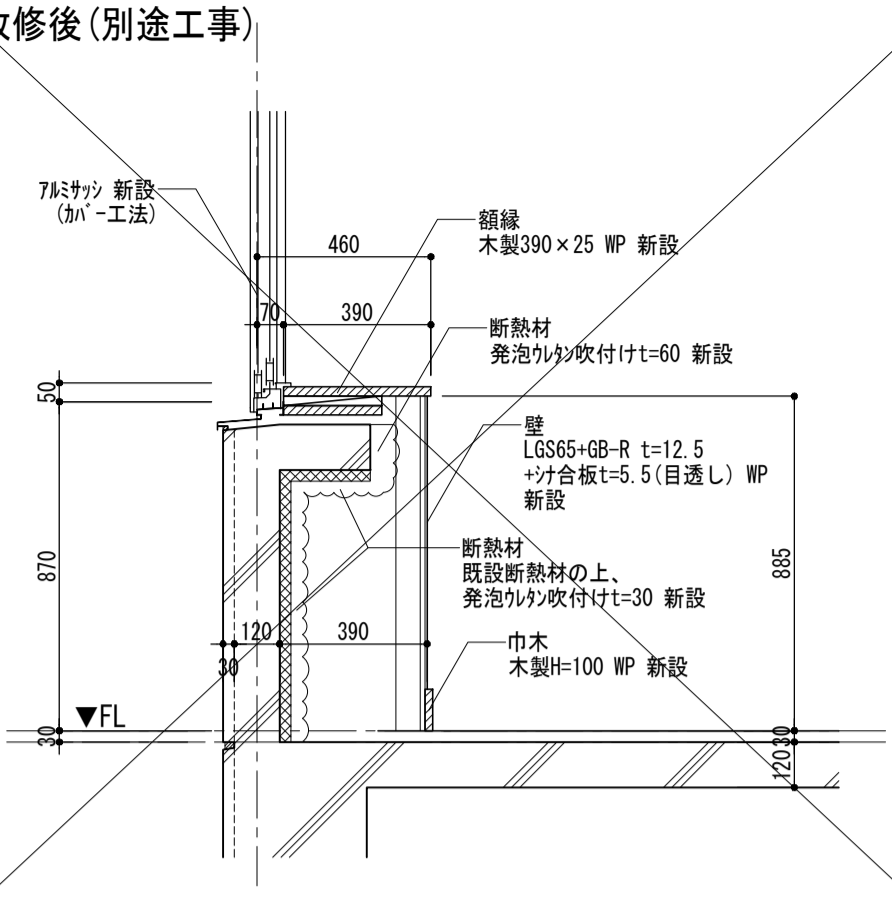
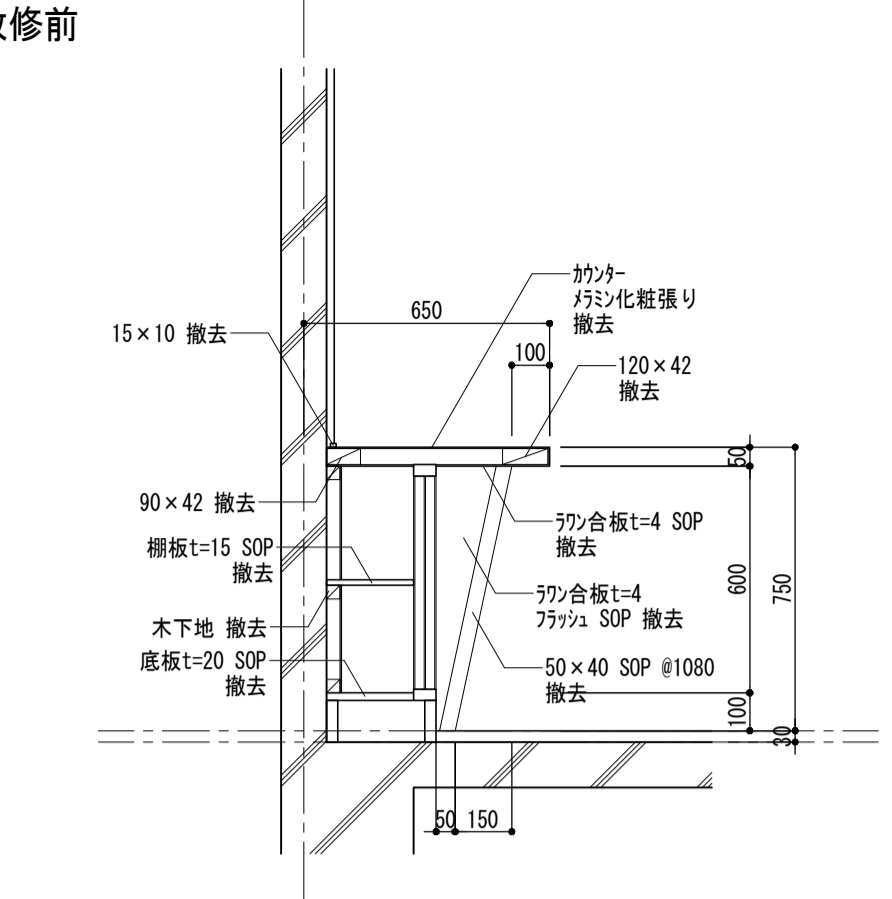
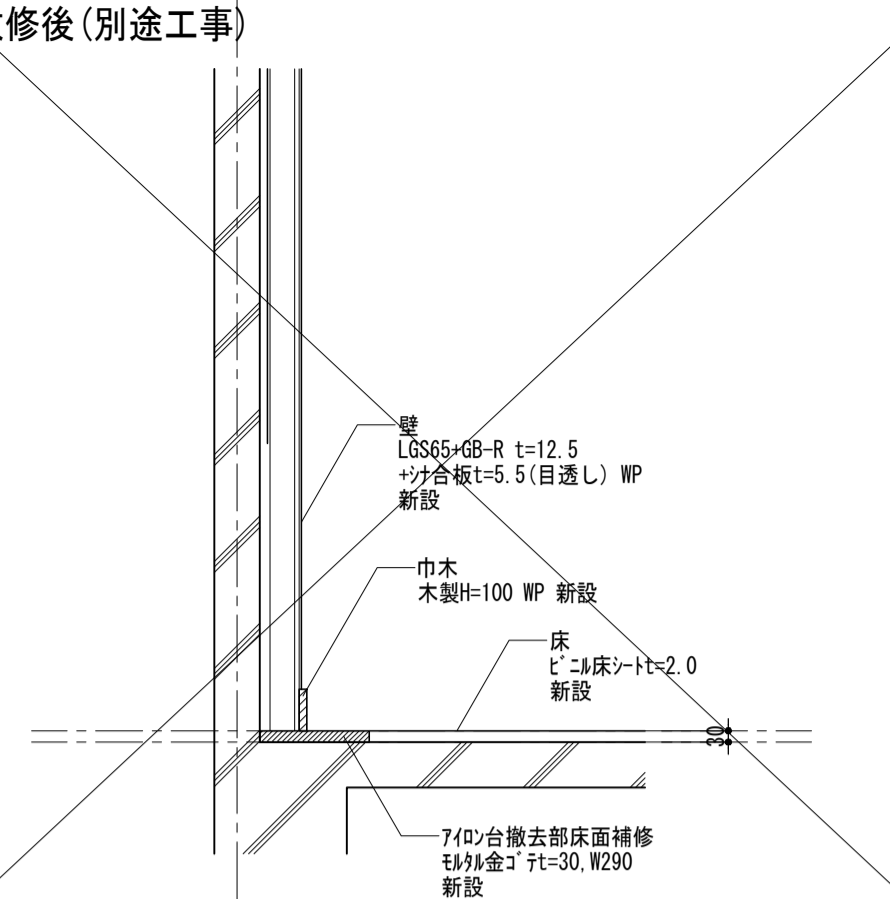
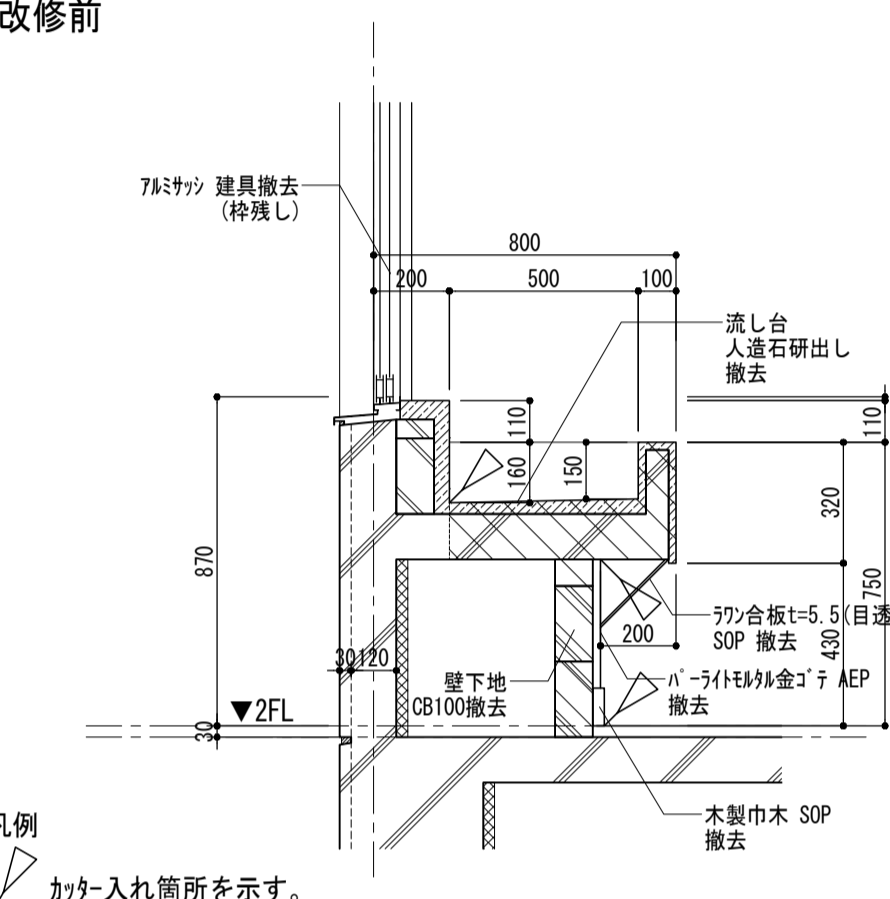

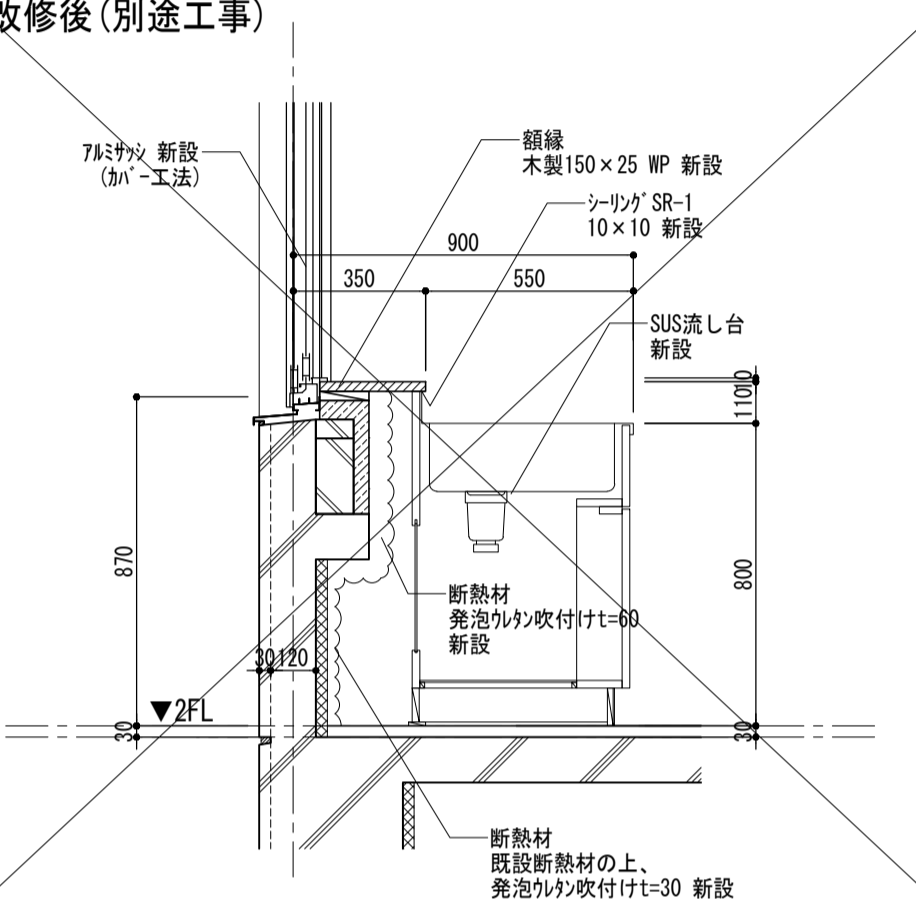
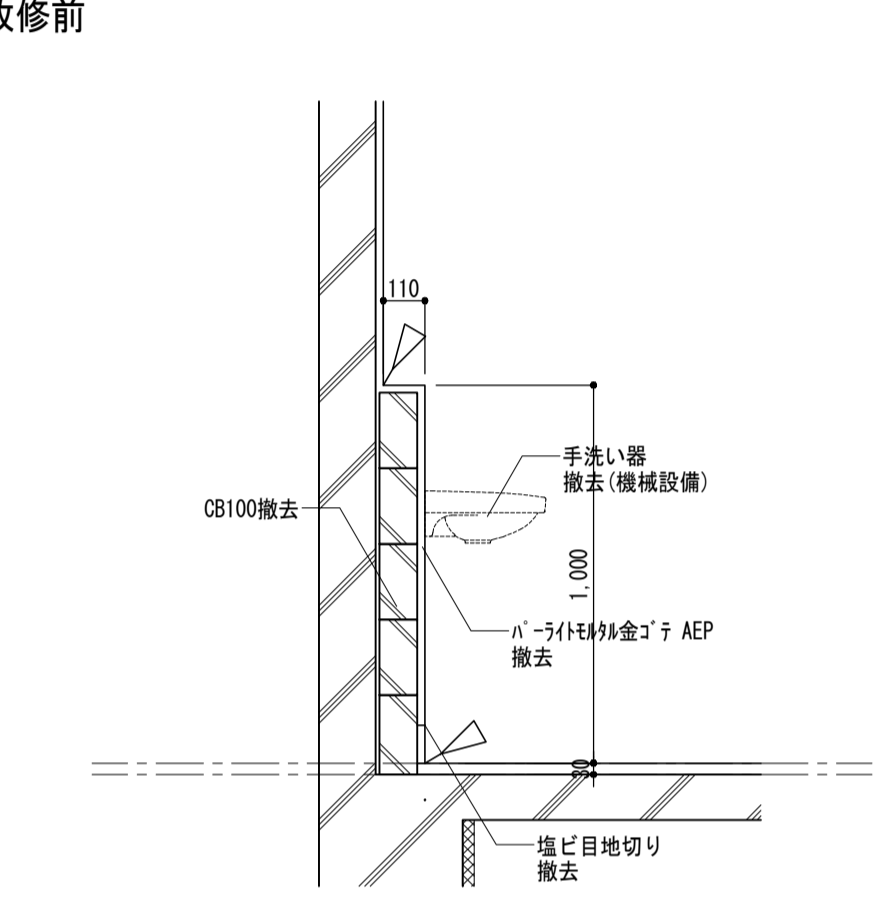
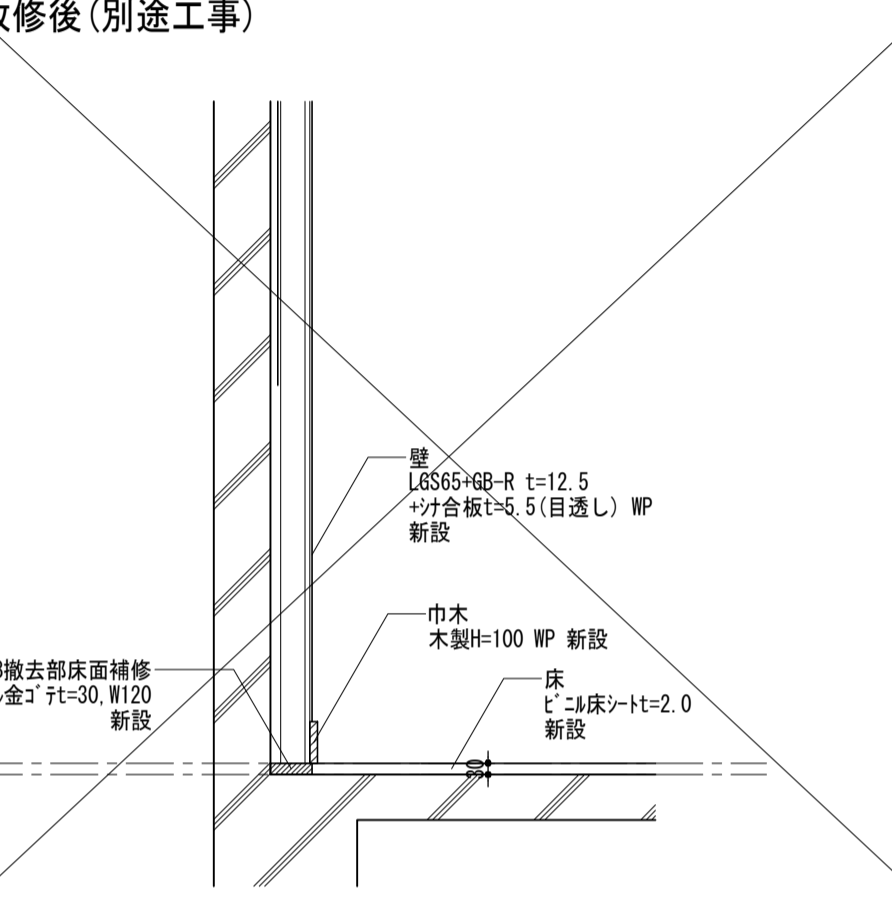
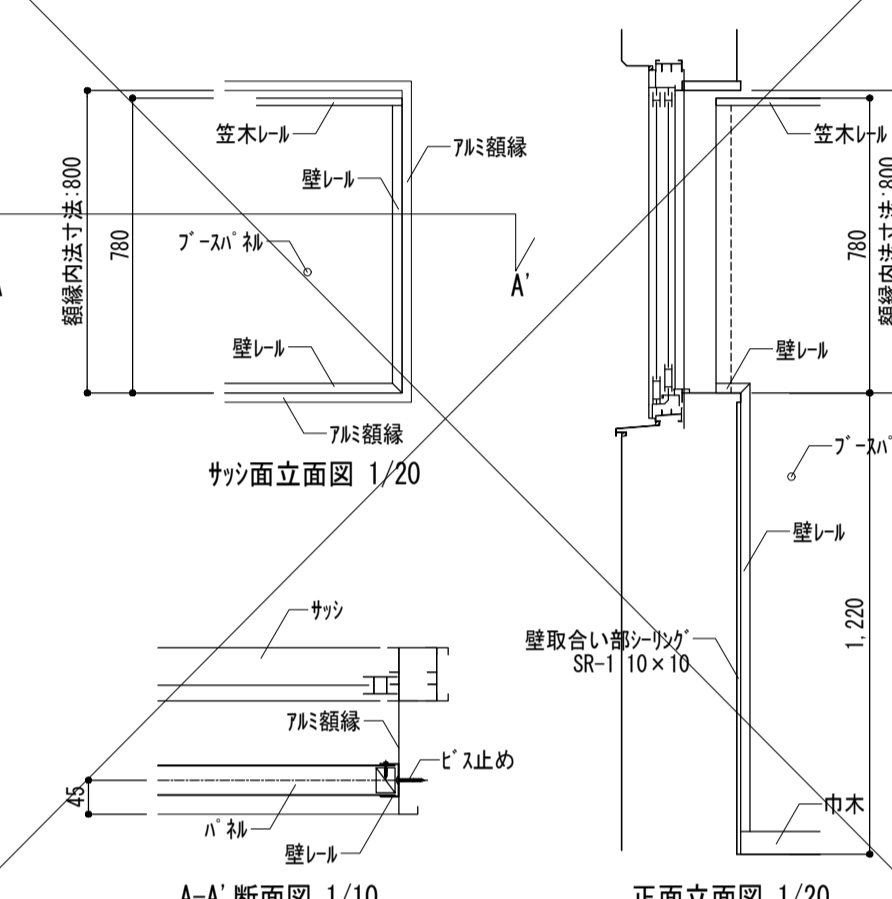
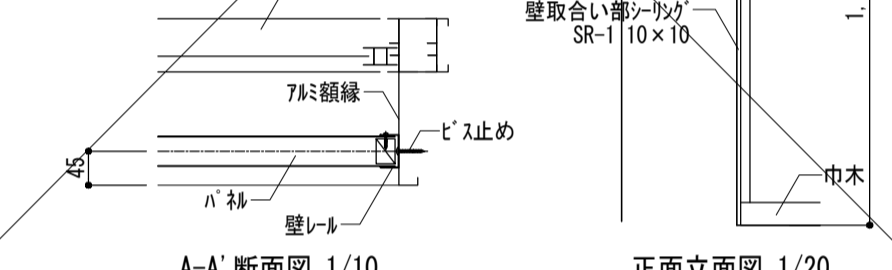
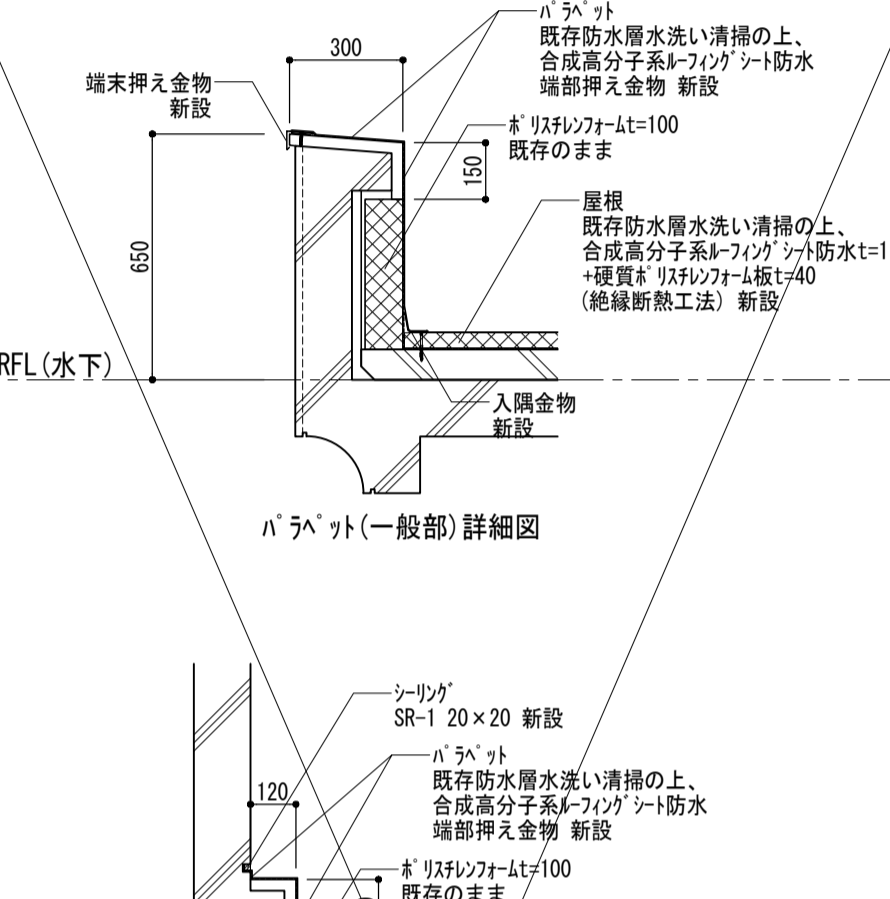
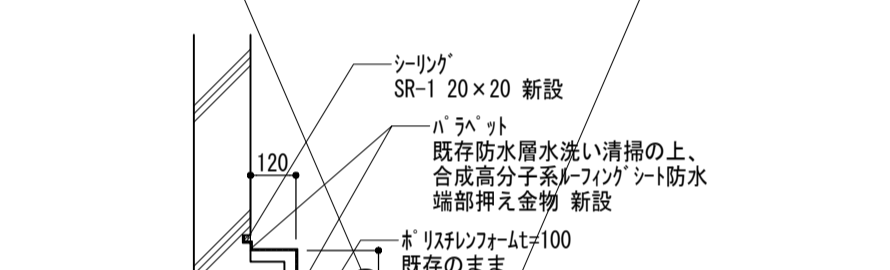
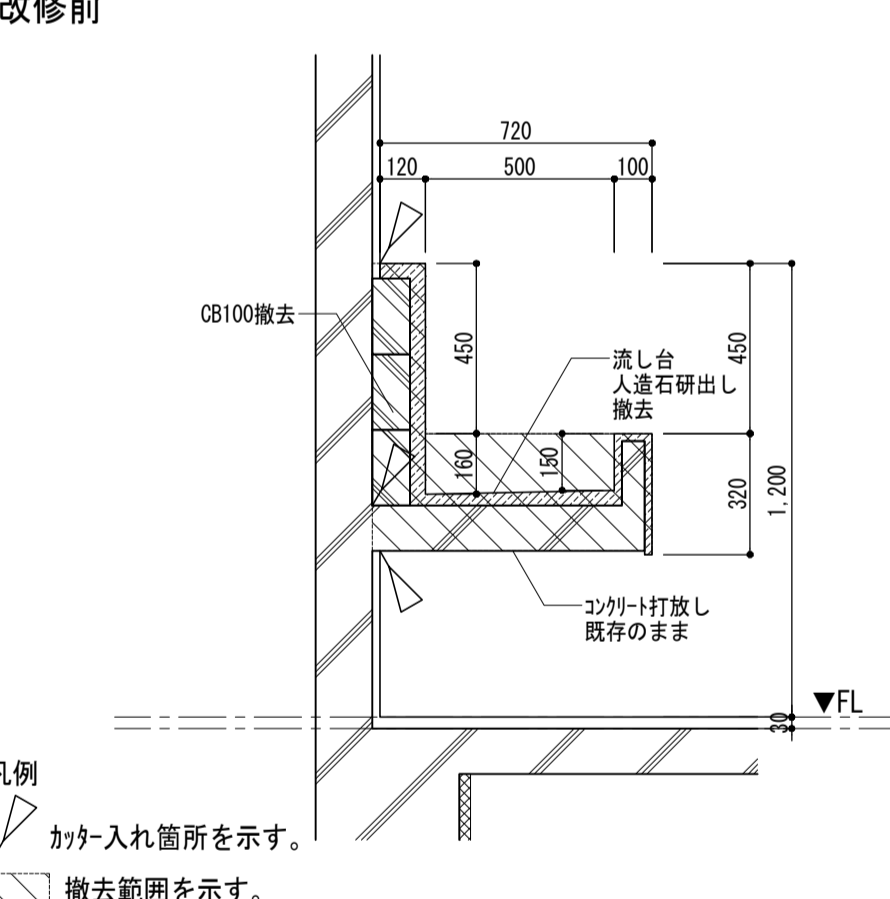


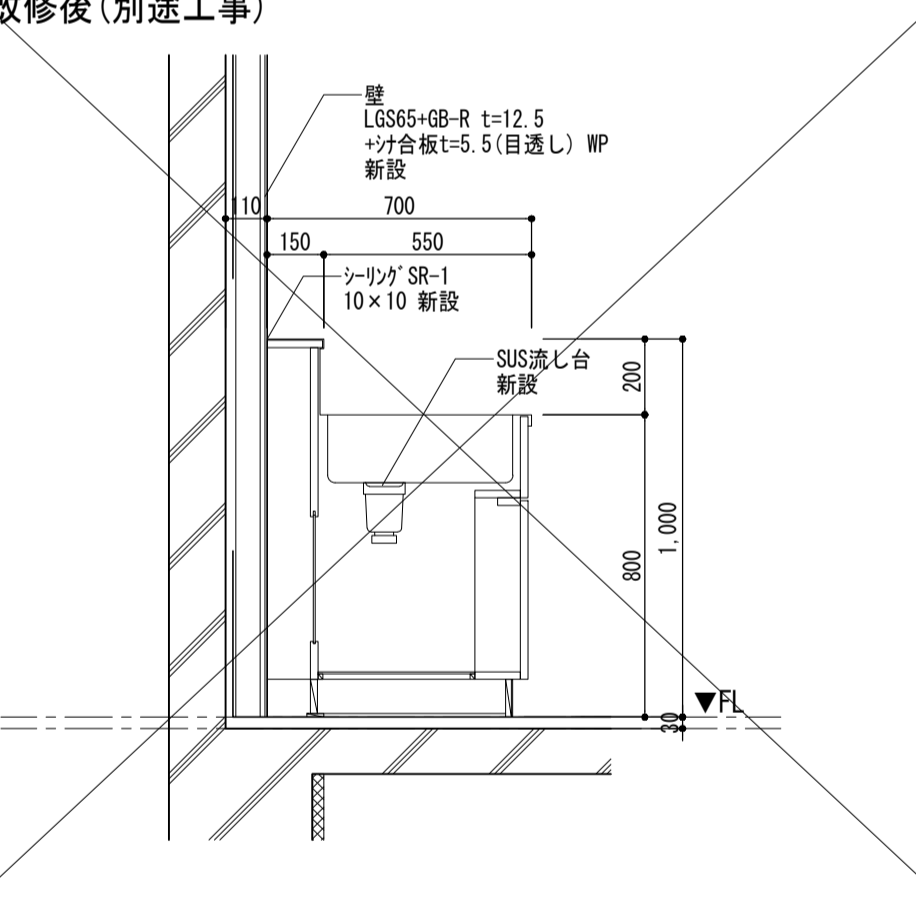
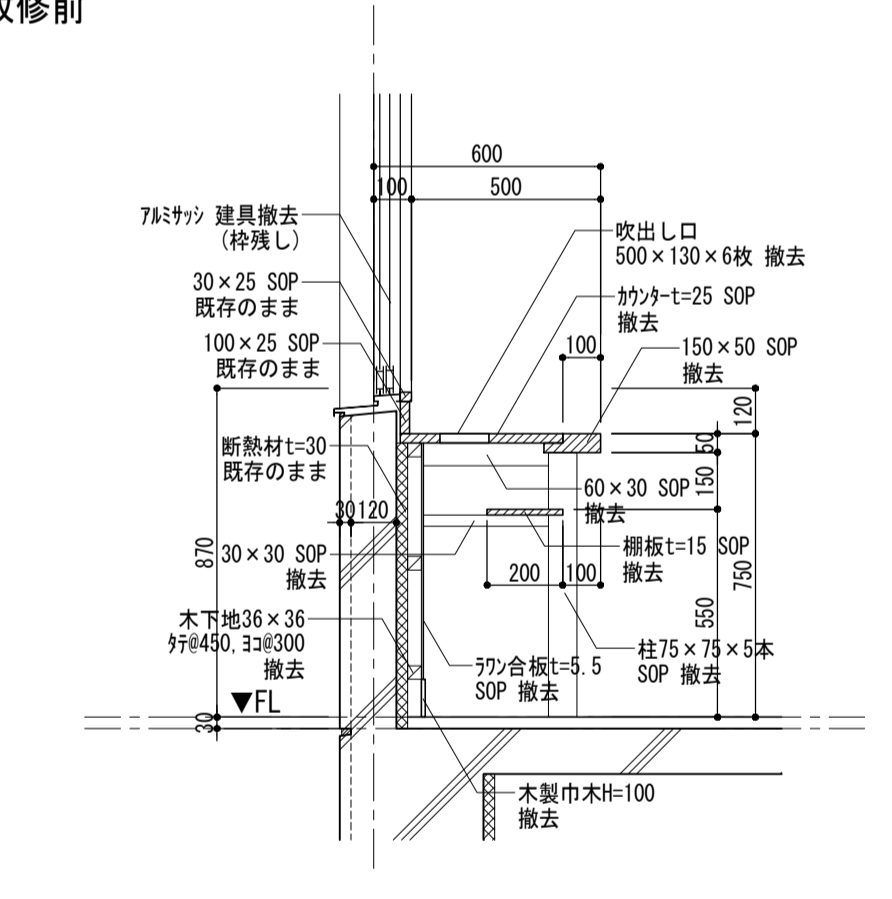
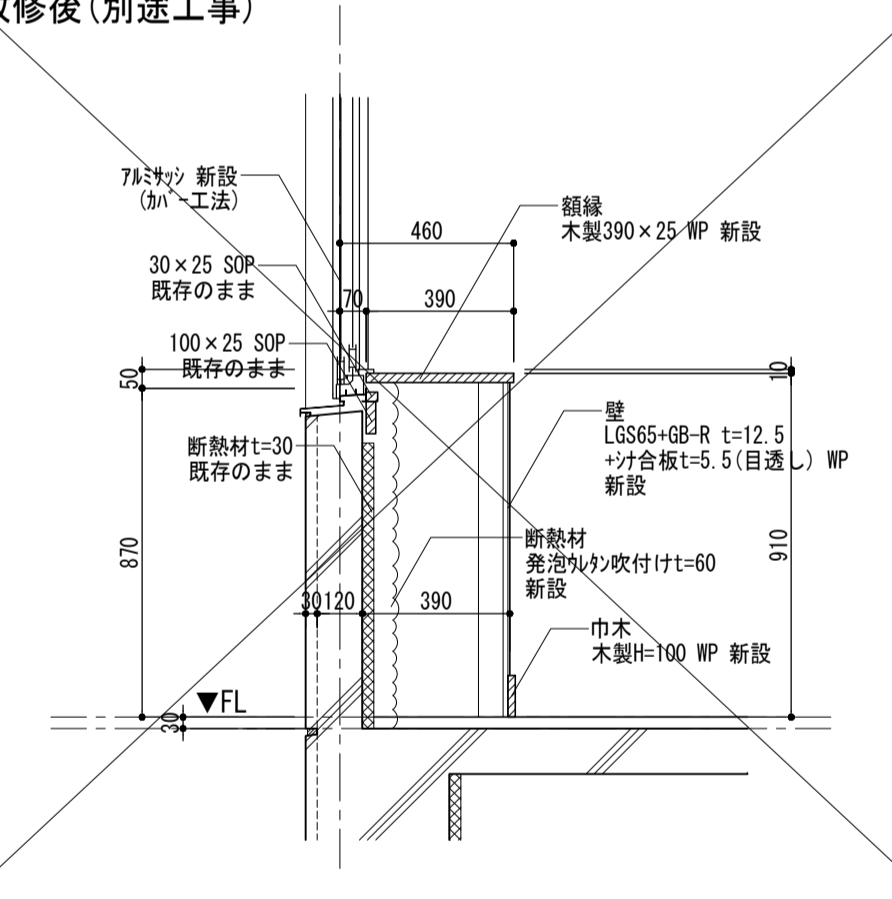
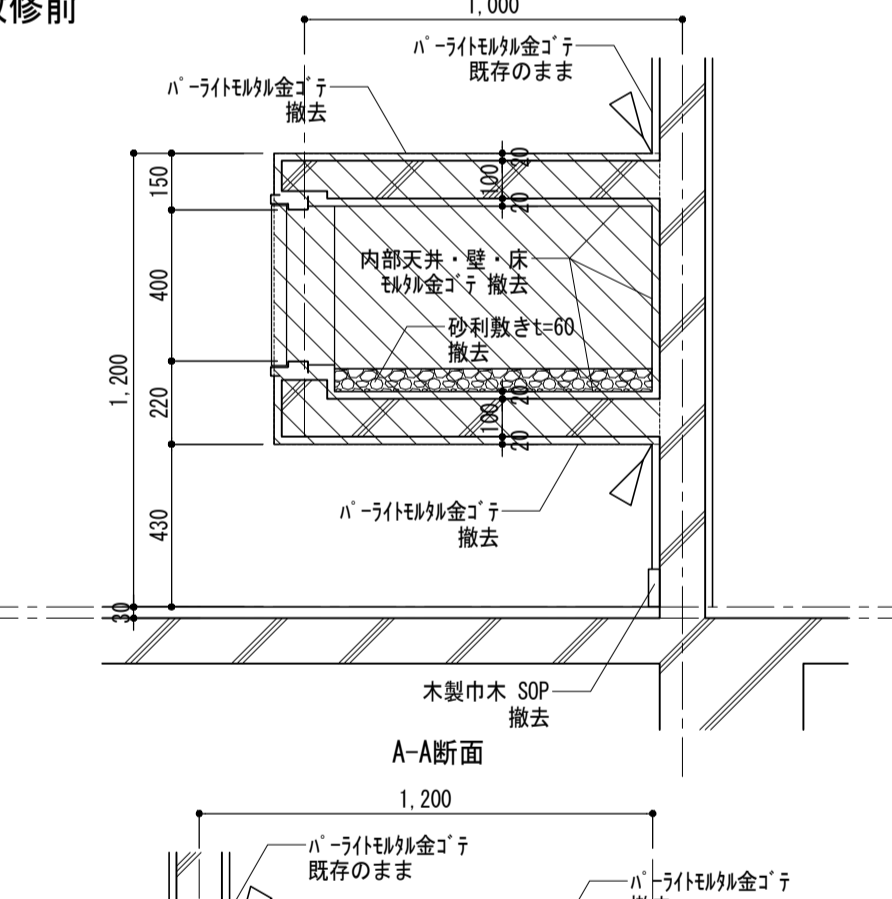
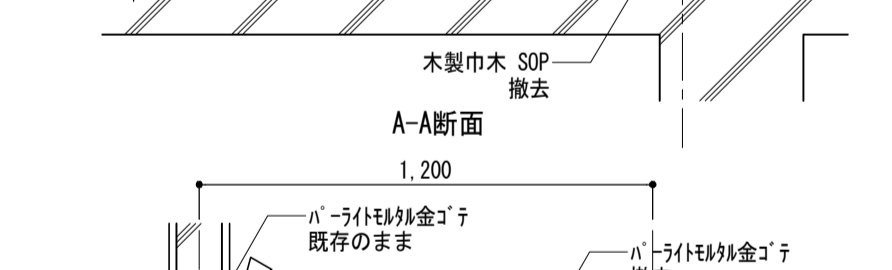
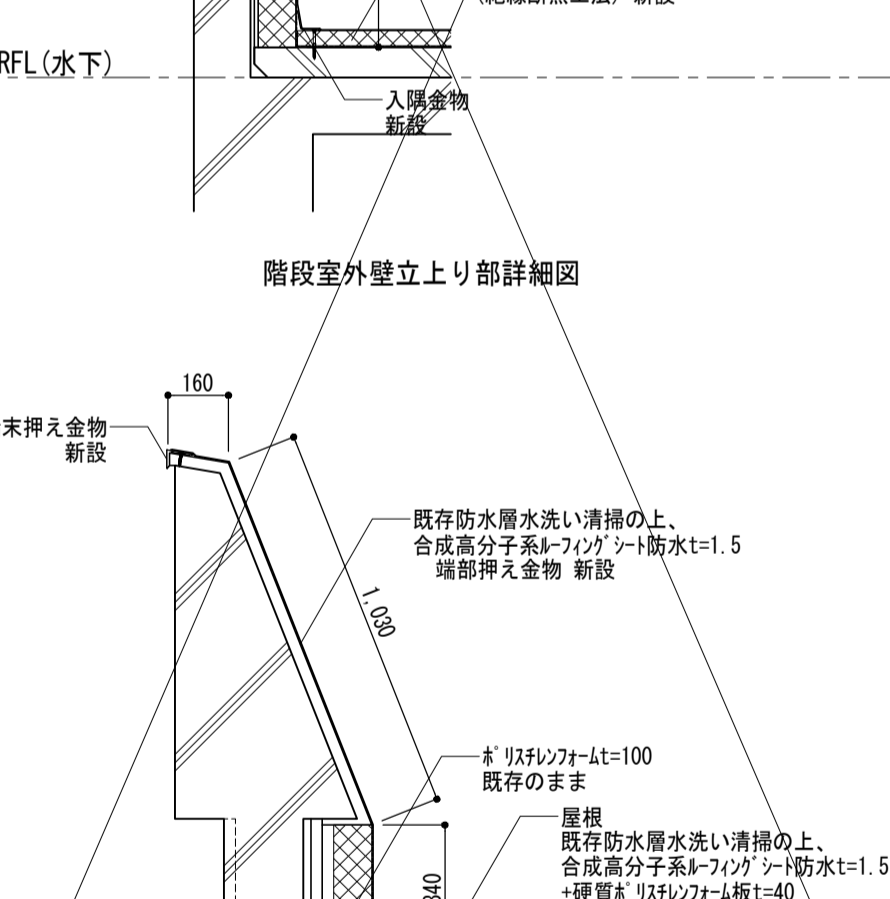
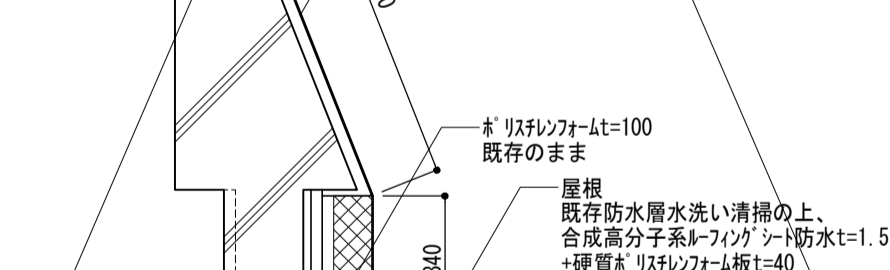
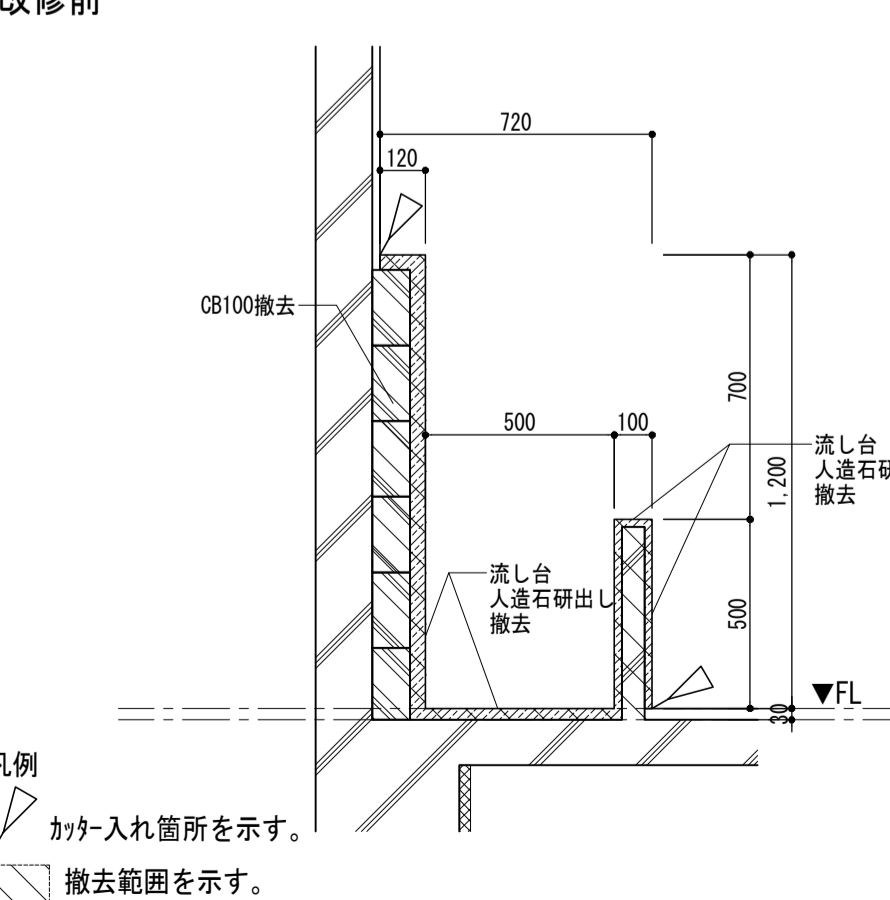


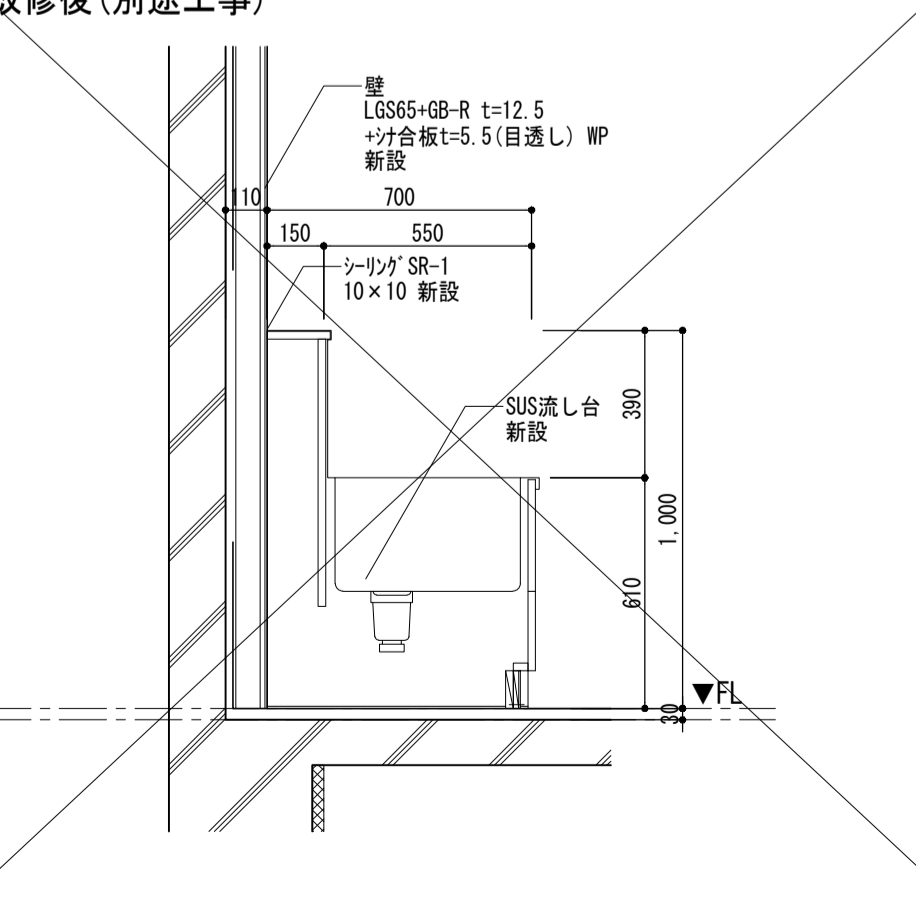
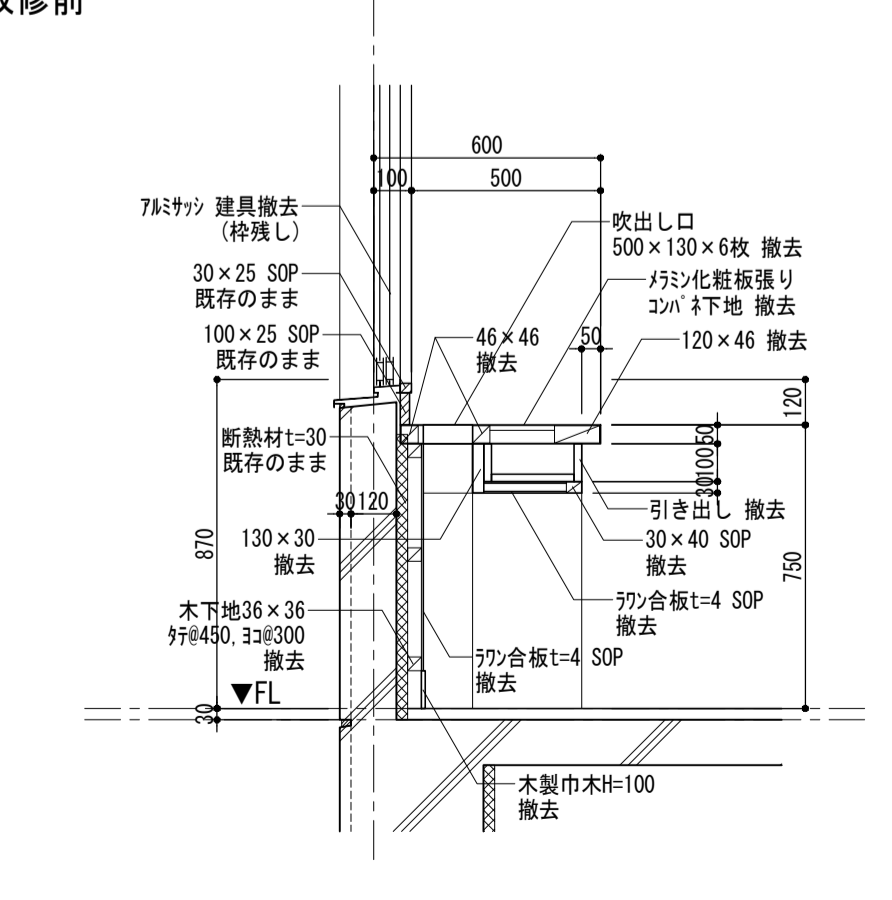
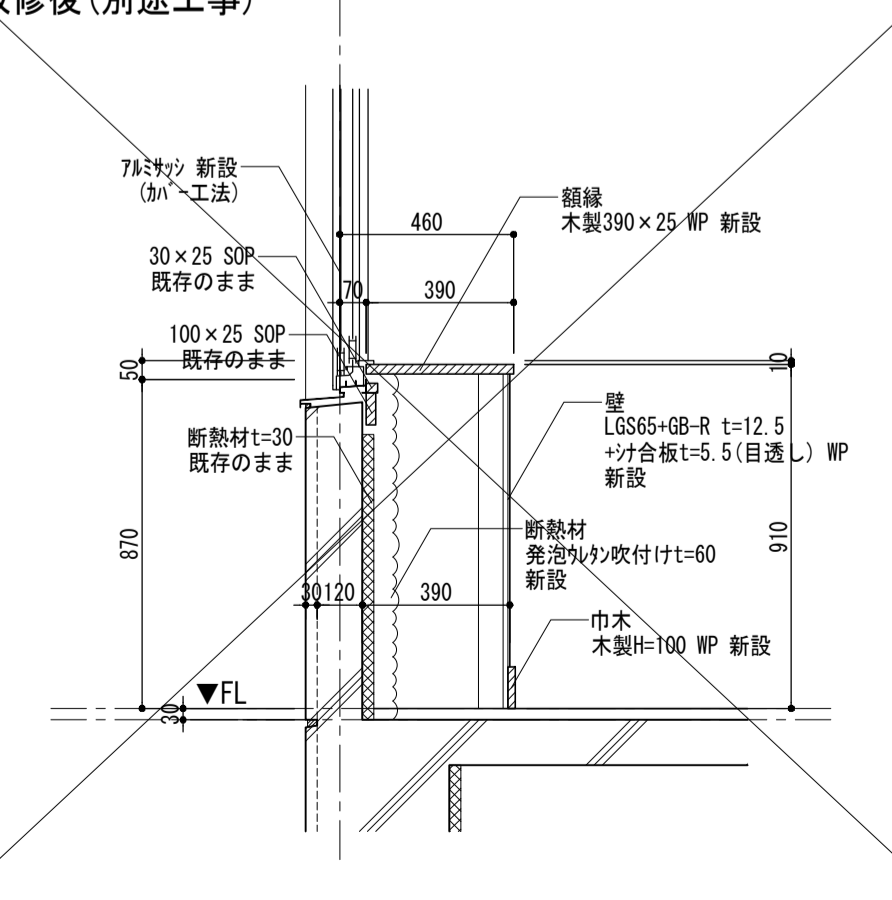
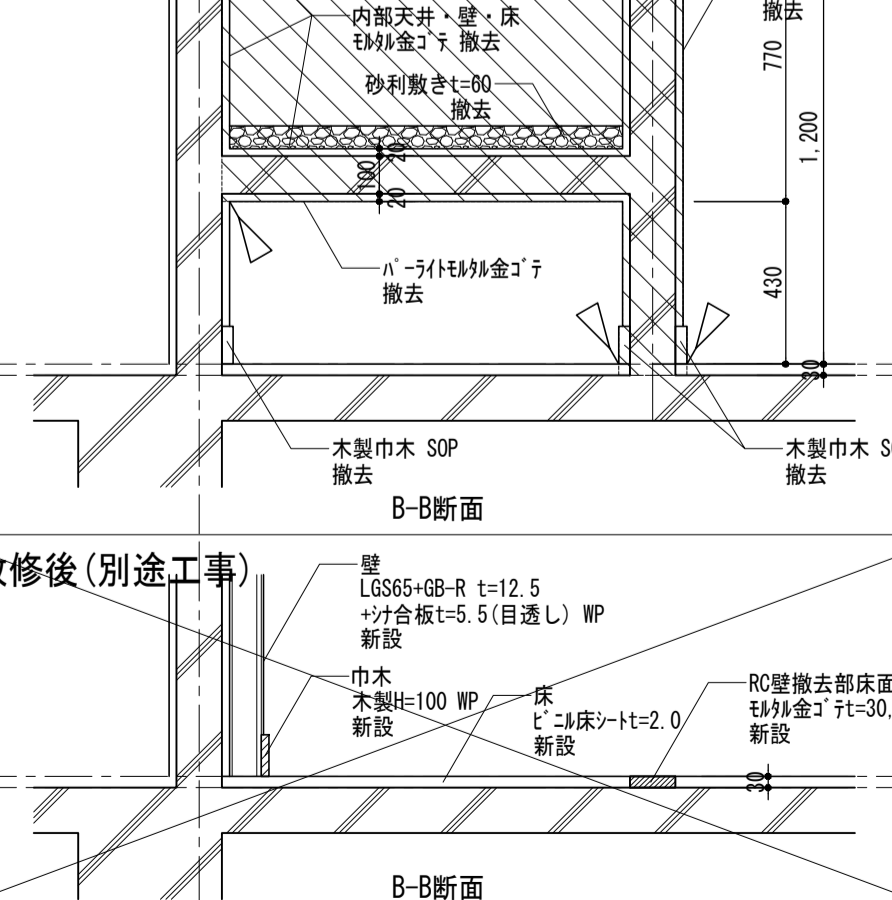
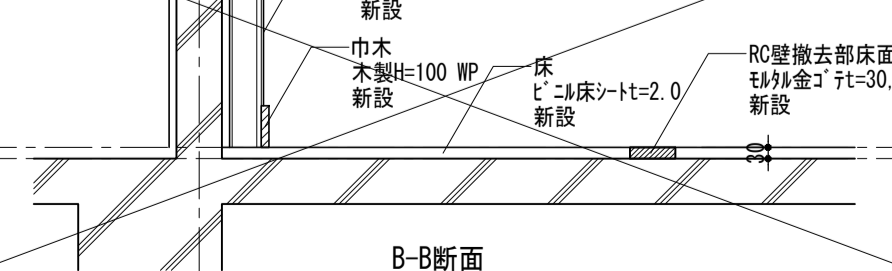
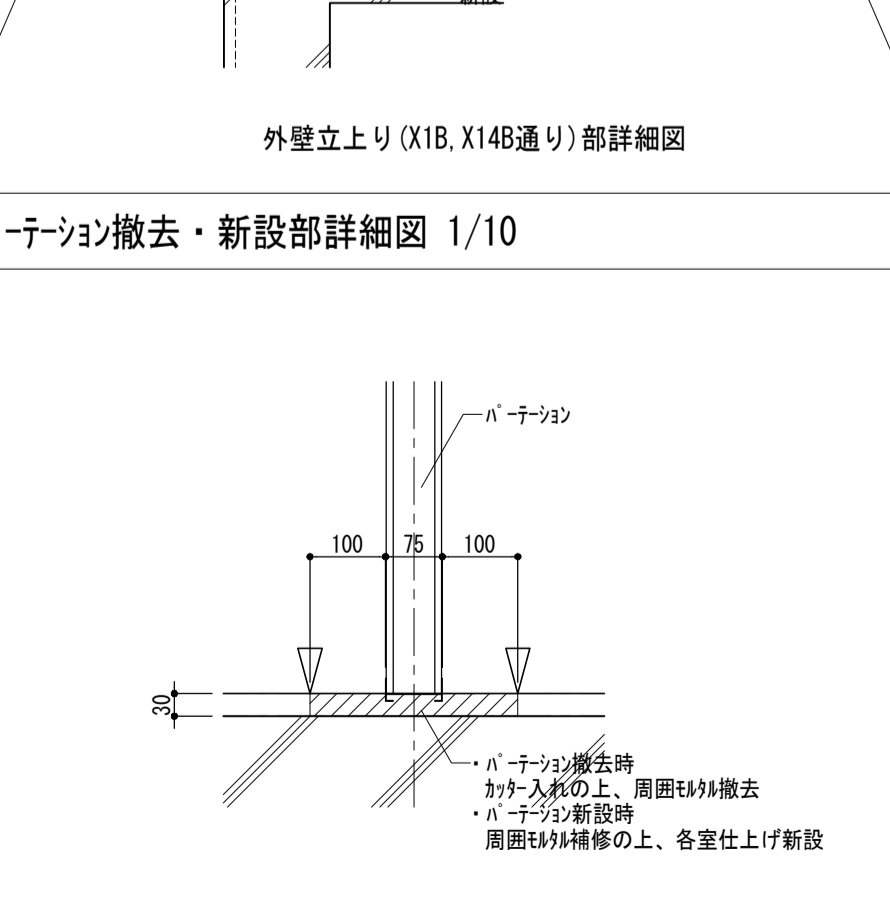
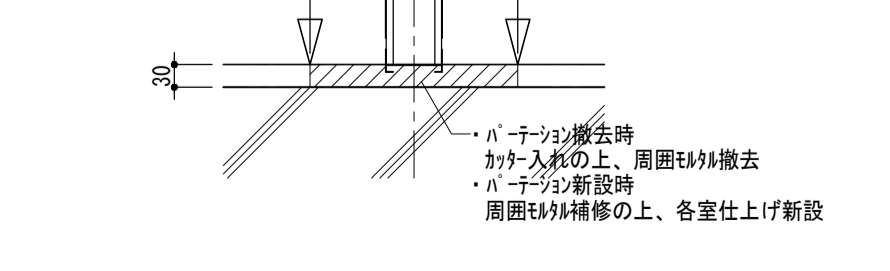
音楽室B

特記	<div><div></div><div>株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（木）第3764号</div></div>	設計	一級建築士 登録第333500号 安田 幹広	設計補助	工事名称	小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事		設計年月日	2024. 3		図面番号 AK-32
		設計			図名	展開図4(改修前)		縮尺	A1=1/50 A3=1/100		





[illegible]

<p>理科室実験台詳細図 1/20</p> <p>改修前</p>  <p>凡例  カッター入れ箇所を示す。</p>	<p>改修後(別途工事)</p> 	<p>手洗い器取付け部詳細図1 1/20</p> <p>改修前</p> 	<p>改修後(別途工事)</p> 	<p>7mm台詳細図 1/20</p> <p>改修前</p> 	<p>改修後(別途工事)</p> 
<p>理科室流し台詳細図 1/20</p> <p>改修前</p>  <p>凡例  カッター入れ箇所を示す。</p>	<p>改修後(別途工事)</p> 	<p>手洗い器取付け部詳細図2 1/20</p> <p>改修前</p> 	<p>改修後(別途工事)</p> 	<p>トイレブース取合い詳細図 1/10, 20</p> <p>サッシ立面図 1/20</p>  <p>A-A' 断面図 1/10</p> 	<p>屋上防水取合い詳細図 1/20</p> <p>▼RFL(水下)</p>  <p>バレーット(一般部)詳細図</p> 
<p>廊下流し台詳細図1 1/20</p> <p>改修前</p>  <p>凡例  カッター入れ箇所を示す。  撤去範囲を示す。</p>	<p>改修後(別途工事)</p> 	<p>糸ノ台詳細図 1/20</p> <p>改修前</p> 	<p>改修後(別途工事)</p> 	<p>理科準備室薬品庫詳細図1 1/20</p> <p>改修前</p>  <p>A-A'断面</p> 	<p>▼RFL(水下)</p>  <p>階段室外壁立上り部詳細図</p> 
<p>廊下流し台詳細図2 1/20</p> <p>改修前</p>  <p>凡例  カッター入れ箇所を示す。  撤去範囲を示す。</p> <p>図面特記</p>	<p>改修後(別途工事)</p> 	<p>シン台詳細図 1/20</p> <p>改修前</p> 	<p>改修後(別途工事)</p> 	<p>改修後(別途工事)</p>  <p>B-B'断面</p> 	<p>外壁立上り(X1B, X14B通り)部詳細図</p>  <p>バレーション撤去・新設部詳細図 1/10</p> 



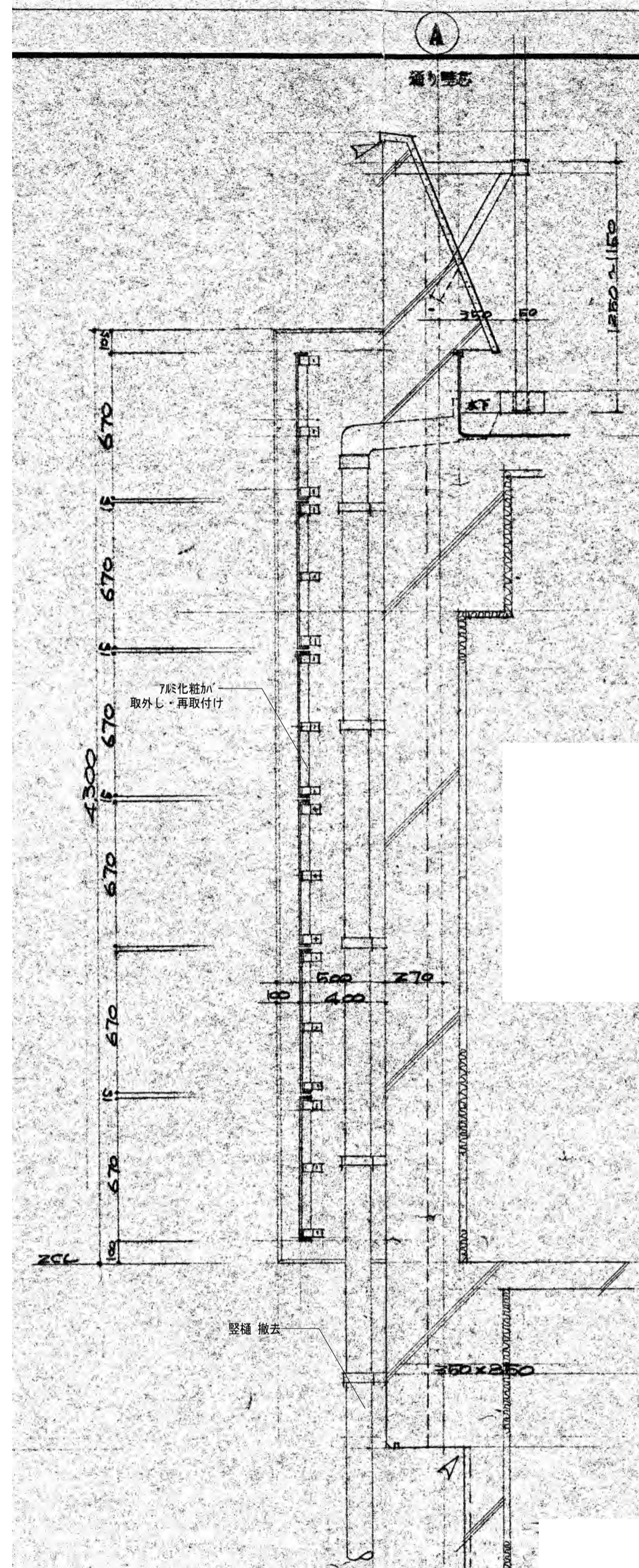
株式会社 クレイズプラン
 一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

設計 一級建築士 登録第333500号 安田 幹広
 設計

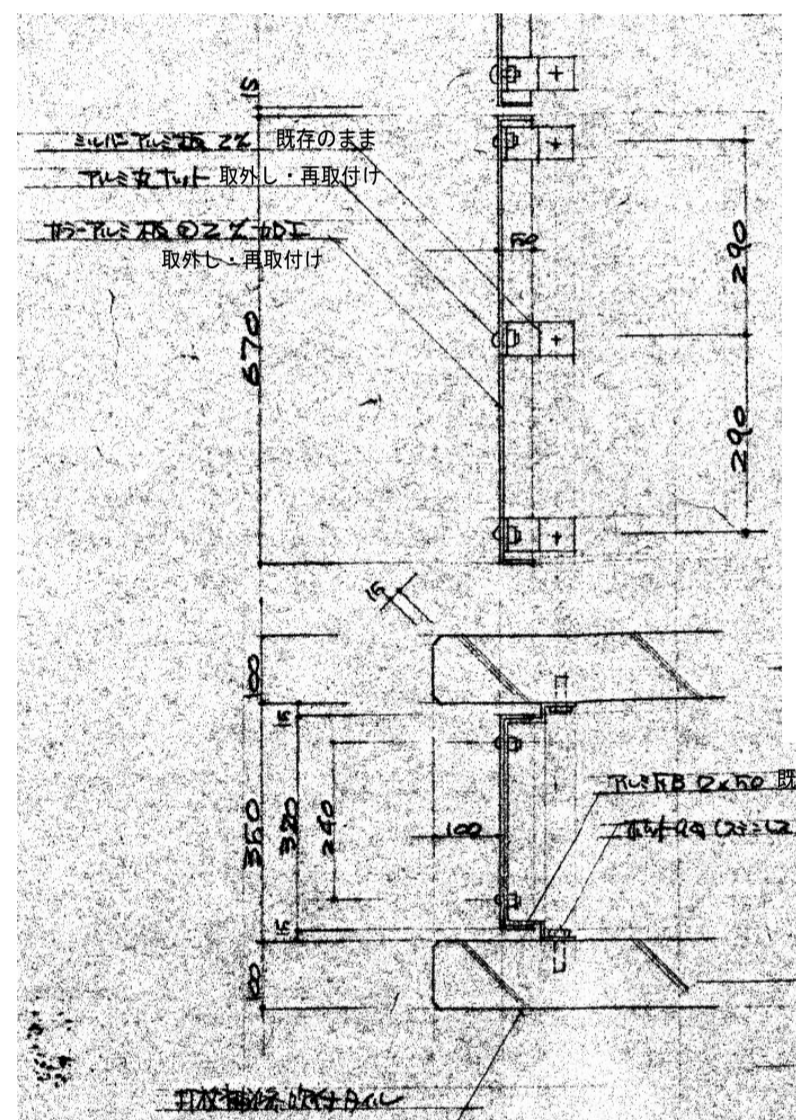
設計補助
 工事名称 小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事
 図名 詳細図2

設計年月日 2024. 3
 縮尺 A1=1/20 A3=1/40

図面番号
 AK-36

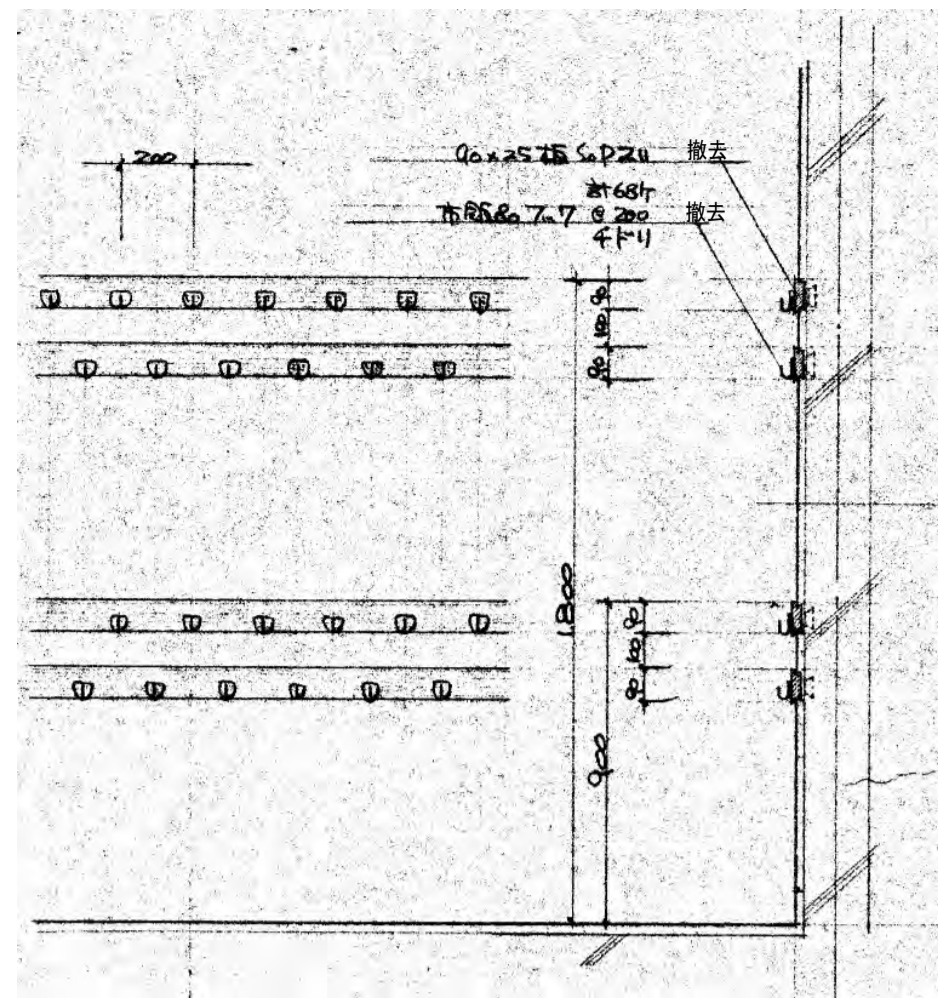


竖樋断面図 1/20

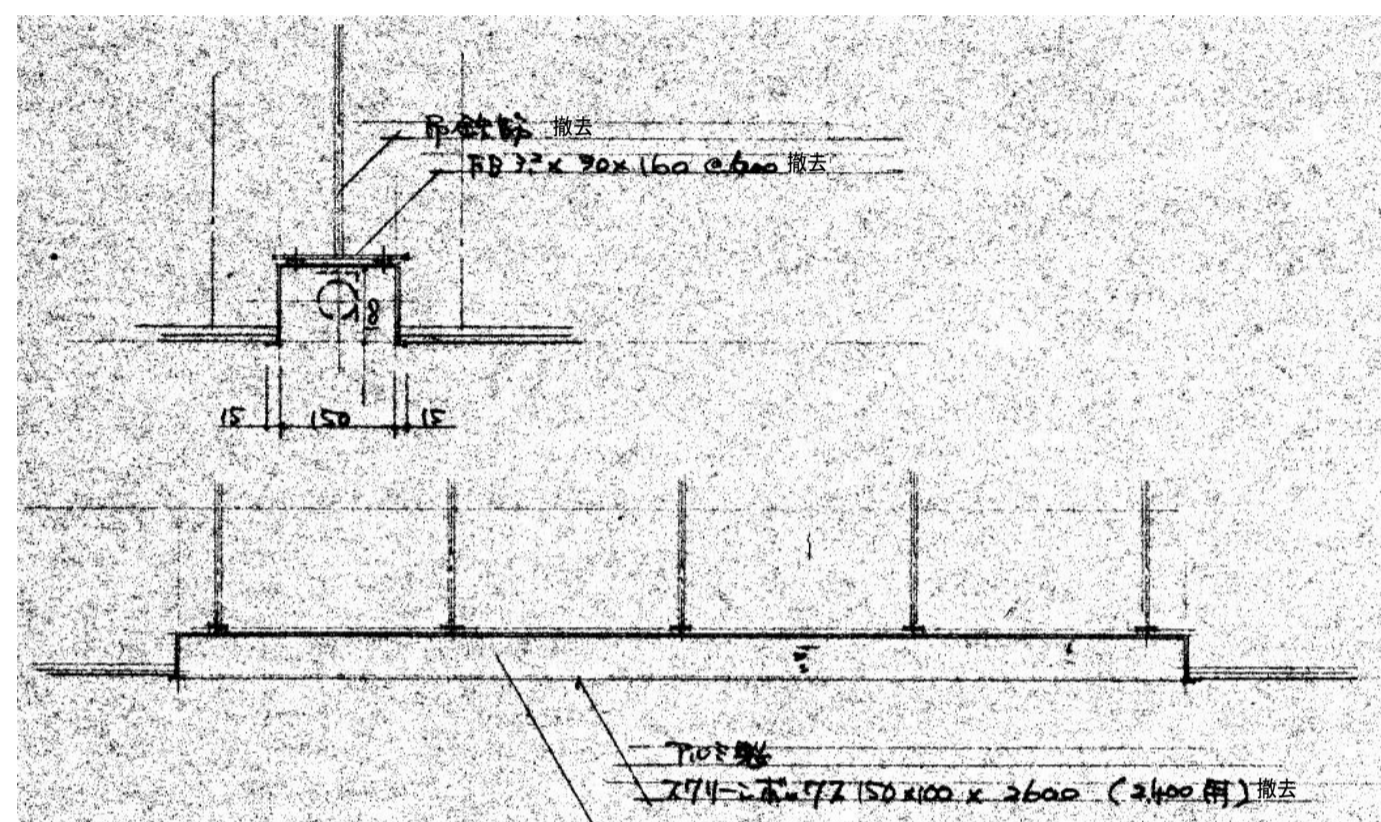


縦樋詳細図 1/10

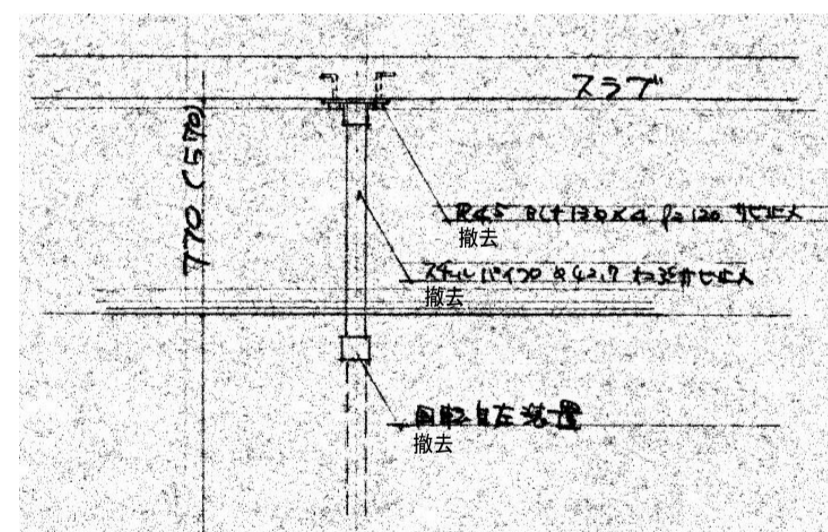
※堅樋は撤去・新設とする。
※7趾化粧パイプは、取外し・再取付けとする。



スクリーンショット詳細図 1/10



OHP吊り金具詳細図 1/10



1 階家具配置図 (2F 建築士事務所等併設)

品名	名称	番	寸法 L x H x D	台数
家庭用家具 (他機)	食器下棚	①	1800 x 1900 x 500	4
家庭用家具 A	食器下棚	②	1800 x 1900 x 350	2
家庭用家具 A	食器下棚	③	1800 x 1900 x 500	4
家庭用家具 B	食器下棚	④	1800 x 1900 x 350	2
家庭用家具 (他機)	陳列整理棚	⑤	1550 x 1900 x 500	1
家庭用家具 (他機)	陳列整理棚	⑥	1550 x 1900 x 500	1
家庭用家具 B	戸棚	⑦	1650 x 1500 x 500	1
家庭用家具 B	戸棚	⑧	1780 x 1900 x 500	4
家庭用家具 B	戸棚	⑨	1800 x 1900 x 350	2
家庭用家具 B	戸棚	⑩	1800 x 1900 x 750	1
家庭用家具 B	作業整理台	⑪	1650 x 750 x 600	1
家庭用家具 (木工) A	陳列整理棚	⑫	1800 x 1900 x 500	2
家庭用家具 A	工具下棚	⑬	1500 x 1900 x 600	2
家庭用家具 A	工具下棚	⑭	1500 x 1900 x 600	2
家庭用家具 A	工具下棚	⑮	1620 x 1900 x 600	2
家庭用家具 A	工具下棚	⑯	1500 x 1900 x 600	2
家庭用家具 B	戸棚	⑰	1380 x 1900 x 350	1
家庭用家具 B	備品整理棚	⑱	1740 x 1900 x 500	2
家庭用家具 B	備品整理棚	⑲	1740 x 1500 x 500	2
1 階共用	陳列整理棚	⑳	600 x 1900 x 450	1F 6 2F 4

① 食器下棚

② 食器下棚

③ 陳列整理棚

④ 陳列整理棚

⑤ 戸棚

⑥ 戸棚

⑦ 作業整理台

⑧ 工具下棚

⑨ 工具下棚

⑩ 工具下棚

⑪ 工具下棚

⑫ 備品整理棚

⑬ 備品整理棚

⑭ 陳列整理棚

⑮ 陳列整理棚

⑯ 陳列整理棚

⑰ 陳列整理棚

⑱ 陳列整理棚

⑲ 陳列整理棚

⑳ 陳列整理棚

2階家具リスト					(17) 楽器下棚	(18) 楽器下棚	(19) 楽器下棚
品名	名称	番	寸法 W×D×H	台数			
音楽準備室 A	楽器下棚	(17)	1800 × 1900 × 980	2			
"	"	(18)	1800 × 1900 × 980	2			
"	"	(19)	900 × 1900 × 980	1			
"	資料下棚	(20)	1800 × 1900 × 400	1			
音楽準備室 B	楽器下棚	(17)	1800 × 1900 × 980	4			
"	"	(18)	1800 × 1900 × 980	3			
"	"	(19)	900 × 1900 × 980	2			
"	楽器下棚	(17)	1800 × 1900 × 980	1			
"	"	(18)	1800 × 1900 × 980	2			
"	"	(19)	900 × 1900 × 980	1			
資料準備室 A	資料下棚	(20)	1800 × 1900 × 400	1	<p>172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P</p>	<p>172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P</p>	<p>172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P</p>
"	楽器下棚	(21)	1800 × 1900 × 500	2			
"	資料下棚	(22)	1800 × 1900 × 500	1			
"	"	(23)	1800 × 1900 × 500	1			
資料準備室 B	楽器下棚	(24)	1800 × 1900 × 500	2			
"	資料下棚	(25)	1800 × 1900 × 500	2			
音楽準備室	楽器下棚	(26)	800 × 1200 × 300	1			
L.L. 図書	楽器下棚	(15)	1800 × 1900 × 500	2			
"	"	(15)	1800 × 1900 × 500	2			
"	整理下棚	(27)	1400 × 1900 × 350	2			

(20) 資料下棚	(21) 楽器下棚	(22) (24) 資料下棚. 楽器下棚	(23) (25) 資料下棚	(26) 下棚
172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P	172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P	172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P	172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P	172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P

(27) 整理下棚	(6) 整理下棚	(7) 資料下棚	(10) 資料整理下棚	(28) 工具下棚
172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P	172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P	172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P	172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P	172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P 172P (木) 2742 S.P. 2×1-XI L.L. 1階. 31P

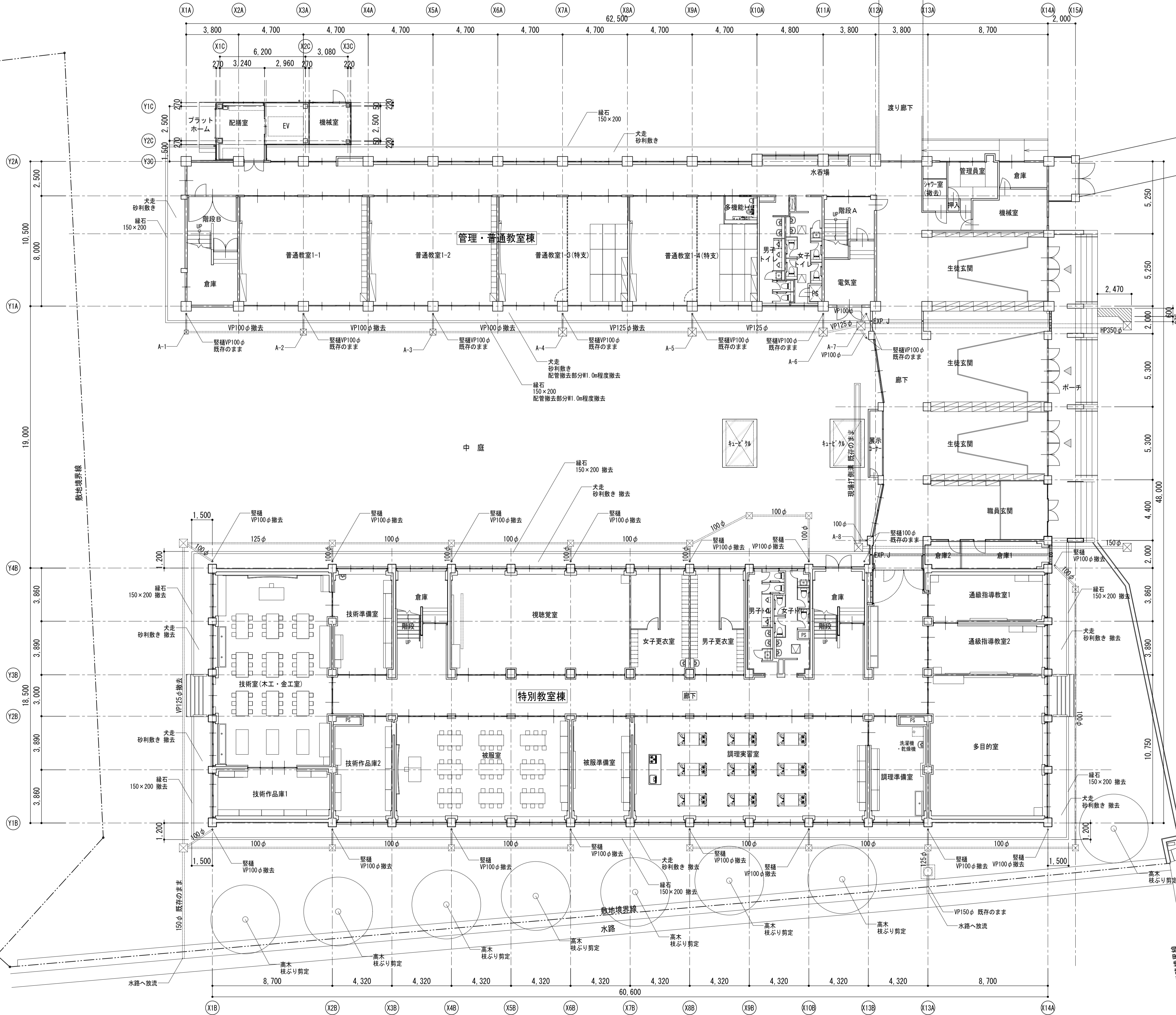
凡例
コンクリート舗装 撤去の範囲を示す。

普通教室棟側樹リスト

番号	名称・分類	寸法・形状	樹深さ(※) (mm)	蓋	備考
A-1	雨水樹	300角	210	コンクリート蓋	撤去
A-2	雨水樹	450角	280	コンクリート蓋	撤去
A-3	雨水樹	450角	350	コンクリート蓋	撤去
A-4	雨水樹	600角	420	コンクリート蓋	撤去
A-5	雨水樹	600角	490	コンクリート蓋	撤去
A-6	雨水樹	600角	560	コンクリート蓋	既存のまま
A-7	雨水樹	600角	600	コンクリート蓋	既存のまま
A-8	雨水樹	600角	600	コンクリート蓋	既存のまま

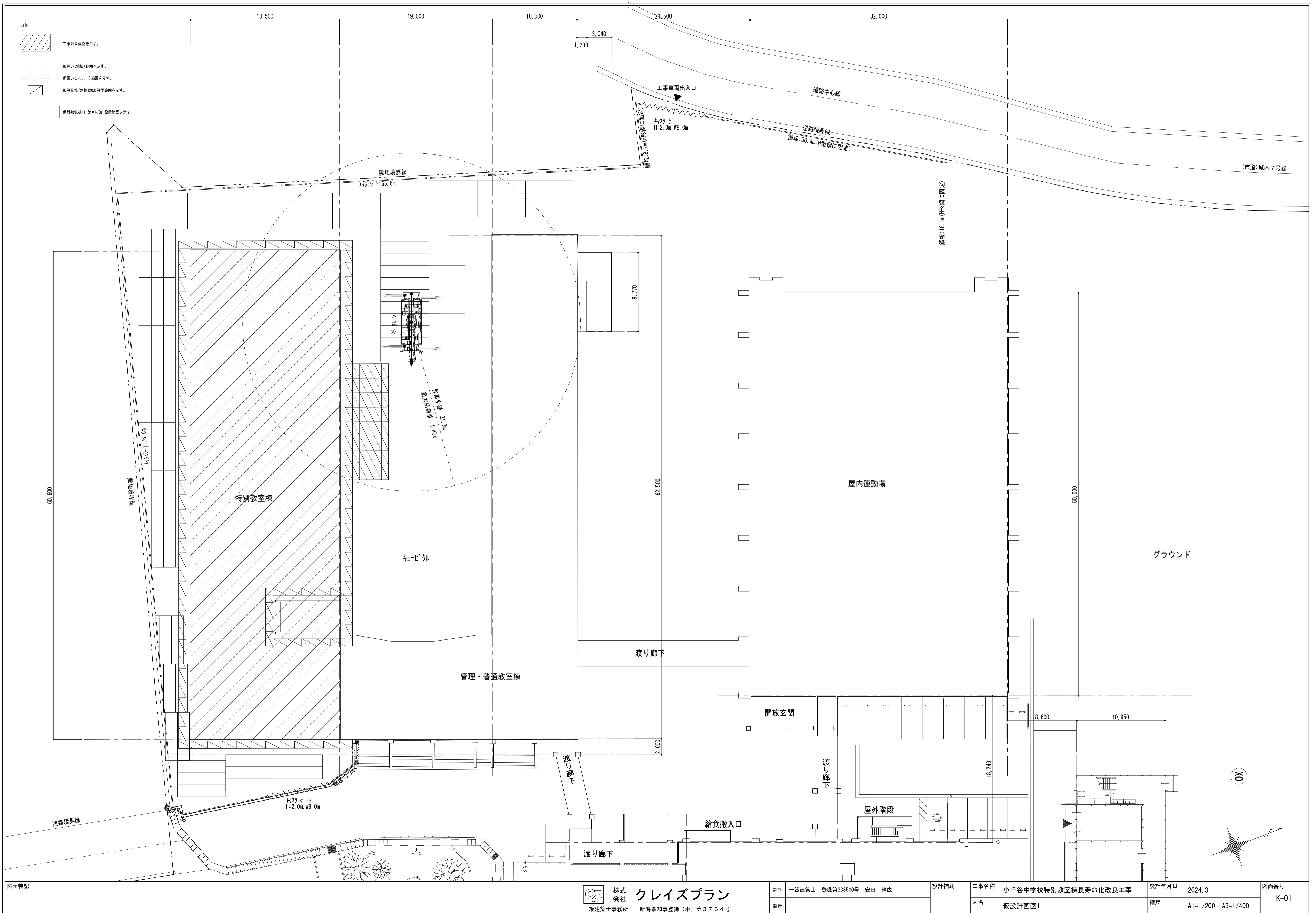
※) 樹深さは泥溜め(H=100)を除いた高さとする。

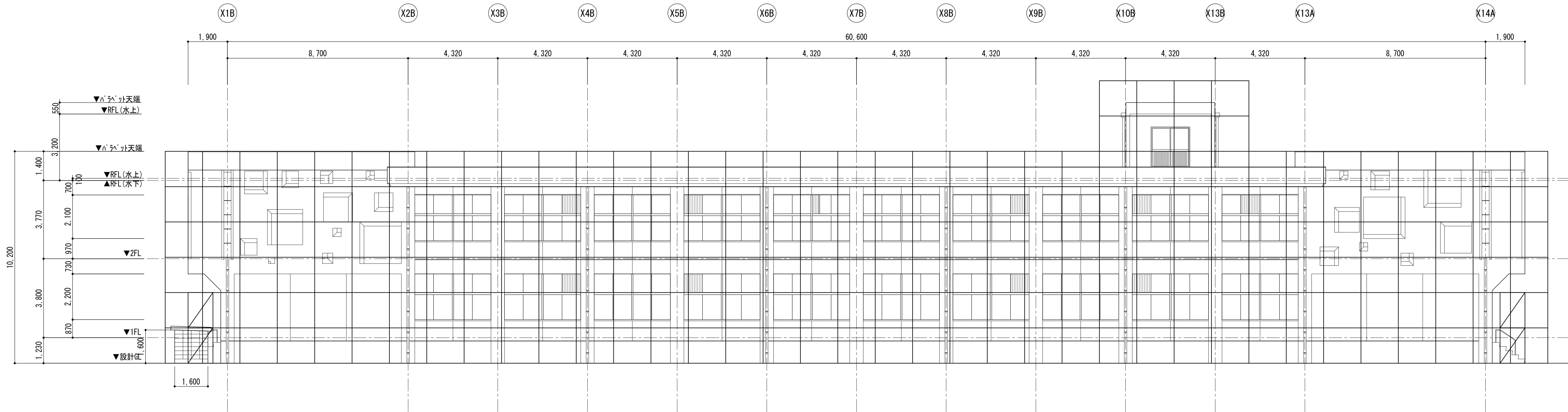
※普通教室棟側の雨水配管及び雨水樹は本工事にて撤去とする。
※特別教室棟側の雨水配管及び雨水樹は機械設備工事にて撤去とする。



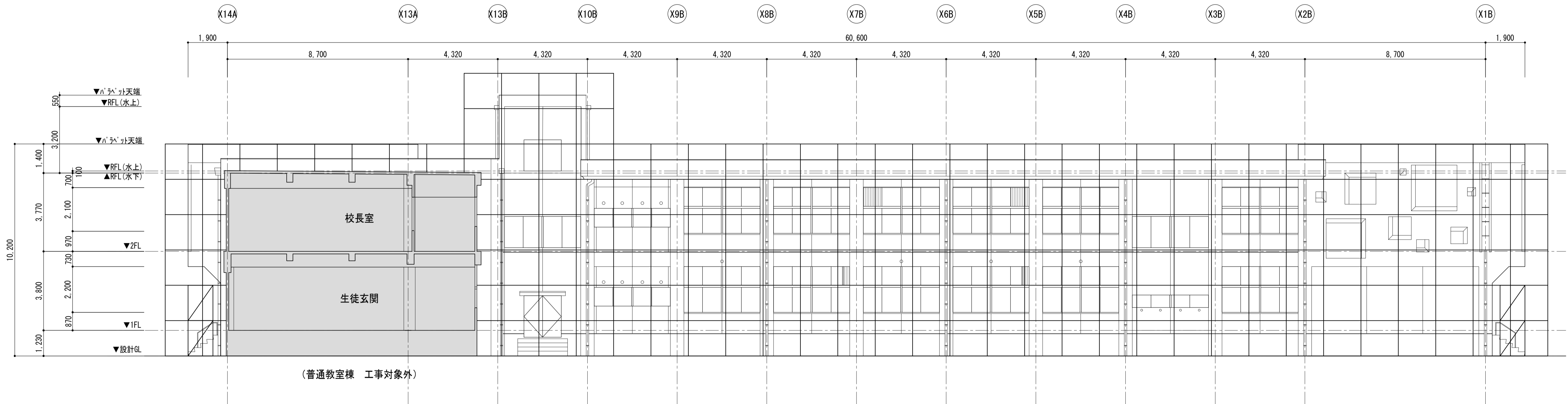
外構図 1/150

図面特記





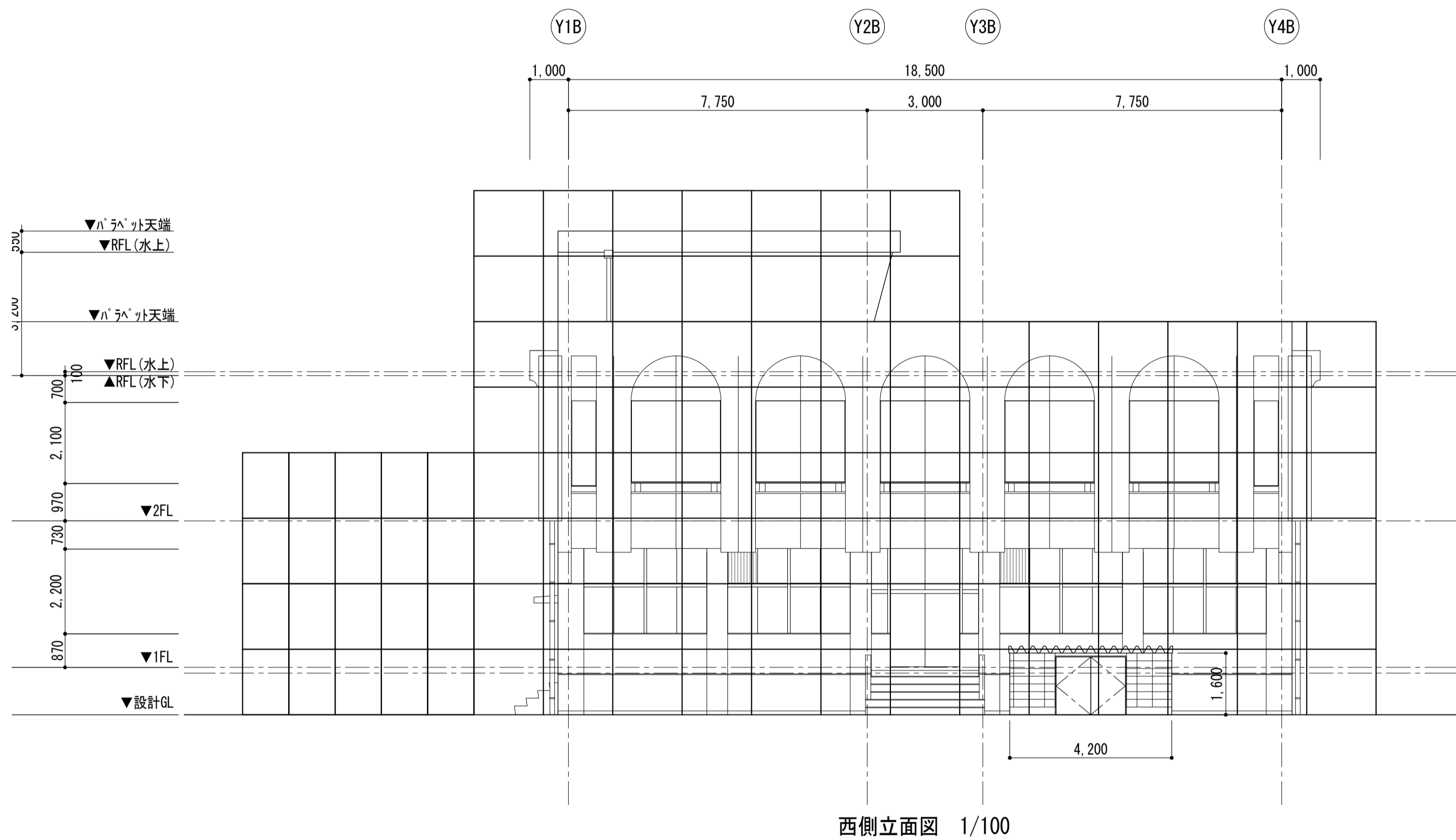
南側立面図 1/100



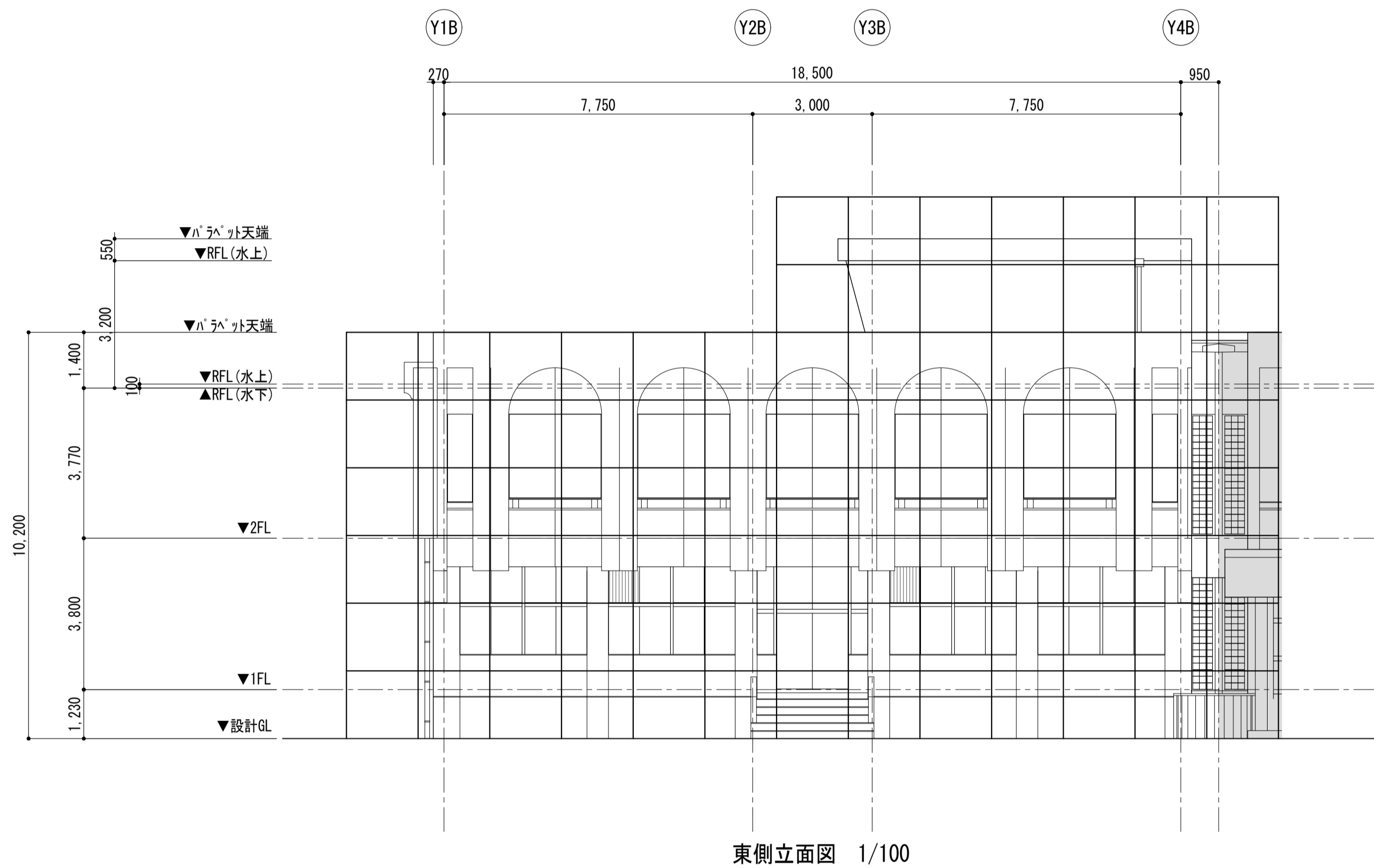
北側立面図 1/100

凡例

仮設足場(建幅1200)設置範囲を示す。



西側立面図 1/100



東側立面図 1/100

凡例



仮設足場(建幅1200)設置範囲を示す。

図面特記



株式
会社
一級建築士事務所

クレイズプラン
新潟県知事登録(ホ)第3764号

設計

一級建築士 登録第333500号 安田 幹広

設計

設計補助

工事名称

小千谷中学校特別教室棟長寿命化改良工事

図名

仮設計画図3

設計年月日

2024. 3

縮尺

A1=1/100 A3=1/200

図面番号

K-03